平成 31 年度愛岐留学生就職支援コンソーシアム
外部評価(社会的評価)委員会報告書

令和 2 年 9 月

愛岐留学生就職支援コンソーシアム

まえがき

2017 年に設立された愛岐留学生就職支援コンソーシアムも、今年で 4 年目を迎えることができました。2019 年 12 月に文部科学省の中間評価では各教育プログラムや目標値の達成度について、「概ね計画の通り」という高い評価を得ることができました。この成果は、コンソーシアムに加盟頂いている大学（岐阜大学、名古屋工業大学、名城大学、南山大学、愛知県立大学)、公的機関（愛知県、岐阜県、JETRO 名古屋、JETRO 岐阜)、経済団体等（愛知経営者協会、岐阜経営者協会、中部経済同友会、中部経済連合会、愛知県社会保険労務士会)、さらにプログラムに参加して頂いた全ての企業の皆様からのご協力と、本プログラムに参加してくれている留学生たちの努力の賜物です。

2019 年度の活動を通して注力したのは、「社内での留学生育成や定着」を促進するためのシンポジウム等、企業関係者を対象としたイベントを開催したことです。元留学生の外国籍社員がこの地域の企業でどのように活躍をしているのか、人事担当者の方たちよりお話し頂き、地域として共有することができました。また、就職活動を終えたばかりの留学生がどのような期待や不安を感じているのか、産業界、公的機関、大学関係者が留学生の悩みや考えを共有し、改善に向けた議論を行いました。このような取り組みを通して、この地域の多文化共生のあり方を検討する有意義な機会になったと感じています。

その一方、大学生の新卒採用市場は採用時期や方法も含めて急速に変化しております。その結果、就職活動に苦戦する学生たちの数が増えています。さらに、昨今のコロナ禍において、留学生に限った話ではありませんが、遠隔の面談や採用活動の縮小により、就職活動をあきらめてしまうような学生も散見されます。このような社会的変化の中でも、コンソーシアムの関係者がよりいっそう力を合わせ、日本の社会で活躍する留学生たちを、地域が一体となって育めるよう、活動を展開して参りたく存じます。

今後は、文部科学省の委託事業終了後を見据え、本コンソーシアムの自走化に挑戦する所存です。将来を予測し難い社会情勢ではありますが、地域の特徴を生かしたモデルケースとなるよう、今後も活動を展開して参りたいと存じます。

最後になりましたが、外部評価委員の先生方には、ご多忙にもかかわらず、2019 年度事業について評価いただき、貴重なご意見を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。現状の取り組みについてのご指摘や今後の取り組みに関していただいたご助言は、今後の活動に活用させていただきます。合わせまして、関係の皆様方におかれましては、留学生の国内就職支援の一層の活性化に向けて、今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

名古屋大学　副総長（学生支援担当）
（愛岐留学生就職支援コンソーシアム　実務委員長）
佐久間　淳一

目　次

まえがき

１．　外部評価委員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

２．　愛岐留学生就職支援コンソーシアム外部評価委員会プログラム　・・・・　2

３．　評価資料

３－１．　平成 31 年度留学生就職促進プログラム成果報告書　・・・・・・・　4

３－２．　平成 31 年度留学生就職促進プログラム成果報告書資料　・・・・・　４０

３－３．　平成 31 年度事業報告資料　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１４６

３－４．　愛知県　夏季外国人留学生インターンシップ事業報告　・・・・・　１６９

３－５．　岐阜県　外国人留学生インターンシップ　・・・・・・・・・・・・　１７２

３－６．　中部経済同友会　企業と留学生との交流会　・・・・・・・・・・・　１７４

３－７．　愛知県経営者協会・岐阜県経営者協会　個別採用選考会　・・・・　１７７

３－８．　JETRO 名古屋　ワークショップ　・・・・・・・・・・・・・・・・　１７８

３－９．　愛知県社会保険労務士会　セミナー＆相談会　・・・・・・・・・・　１７９

３－１０．成果指標データ　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１８０

４．　外部評価委員の意見

４－１．　久保田　学　　委員長　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１８７

４－２．　ライアン　優子　委員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１８８

４－３．　袴田　麻里　　委員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１９０

４－４．　田川　哲哉　　委員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１９２

愛岐留学生就職支援コンソーシアム外部評価委員紹介

委員長：

◆　久保田　学

一般社団法人留学生支援ネットワーク　事務局長

留学生支援、外国人採用関連セミナー講演、企業や教育機関のコンサルティング業務に従事

政府の委員会や政策アドバイスなども行う

文部科学省留学生就職促進プログラム専門委員

委員：

◆　袴田　麻里

国立大学法人静岡大学　国際連携推進機構学生支援部門　准教授

日本語教育、留学生指導・相談、交流活動に従事

◆　ライアン　優子

国立大学法人静岡大学　国際連携推進機構　准教授

大学の国際化・学術交流の推進等業務に従事

◆　田川　哲哉

名古屋市経済局産業労働部労働企画室　室長

中小企業における外国人材の活躍を支援するセミナーや外国人材の雇用及び定着を支援するための専門家派遣事業等の業務に従事

愛岐留学生就職支援コンソーシアム 外部評価委員会プログラム

日時：令和２年６月３０日（火）９：３０～１１：３０
場所：オンライン会議システム

【プログラム】
9：30 実務委員長挨拶（佐久間実務委員長）
9：35 外部評価委員の紹介（名古屋大学土井副総長補佐）
9：40 平成３１年度コンソーシアム事業の説明
　　１　教育プログラム
　　① 全体概要（日本語教育、キャリア教育、インターンシップ）
　　（名古屋大学キャリアサポートセンター坂井准教授）
　　②　各大学の取り組み
　　名古屋大学
　　岐阜大学
　　名古屋工業大学
　　名城大学
　　２　産官学連携
　　① 愛知県外国人留学生インターンシップ（愛知県）
　　② 岐阜県外国人留学生インターンシップ（岐阜県）
　　③ 中部経済同友会企業と外国人留学生との交流会（中部経済同友会）
　　④ 個別採用選考会（愛知県経営者協会、岐阜県経営者協会）
　　⑤ ジェトロ名古屋ワークショップ（JETRO 名古屋）
　　⑥ 外国人留学生のための労働法規の基礎知識（社会保険労務士会）
　　⑦ その他
　　３　組織運営
　　① 組織概要（土井副総長補佐）
　　② 委員会、部会報告（佐久間委員長、土井副総長補佐）
　　③ 将来構想（土井副総長補佐）
10：40 質疑応答
11：00 外部評価委員による討議
11：20 外部評価委員会総評（文部科学省専門委員）
11：30 閉会（土井副総長補佐）

３．評価資料

３－１．　平成 31 年度留学生就職促進プログラム成果報告書

３－２．　平成 31 年度留学生就職促進プログラム成果報告書資料

３－３．　平成 31 年度事業報告資料

３－４．　愛知県　夏季外国人留学生インターンシップ事業報告

３－５．　岐阜県　外国人留学生インターンシップ

３－６．　中部経済同友会　企業と留学生との交流会

３－７．　愛知県経営者協会・岐阜県経営者協会　個別採用選考会

３－８．　JETRO 名古屋　ワークショップ

３－９．　愛知県社会保険労務士会　セミナー＆相談会

３－１０．成果指標データ

資料3－1

様式第１１

委託業務成果報告書

令和２年　５月２７日

支出負担行為担当官
文部科学省高等教育局長　　殿

（受託者）所 在 地　愛知県名古屋市千種区不老町
名　　称　国立大学法人東海国立大学機構
　　名古屋大学
代表者名　機構長　　松尾　清一　　印

平成３１年４月１日付け平成３１年度「留学生就職促進プログラム」に関する成果の報告書を委託契約書第２１条の規定により、別添のとおり提出いたします。

平成31年度実施・参加状況一覧

①ビジネス日本語教育（ 935名 ）

大学	項　目	参加人数
名古屋大学	日本語能力試験対策講座N1①	39
	日本語能力試験対策講座N2①	36
	日本語能力試験対策講座N3①	4
	就活準備日本語講座（基礎）①	27
	就活準備日本語講座（実践）①	24
	日本語能力試験対策講座N1②	6
	日本語能力試験対策講座N4①	12
	日本語能力試験対策講座N1③	15
	日本語能力試験対策講座N2②	24
	日本語能力試験対策講座N3②	12
	就活準備日本語講座（基礎）②	20
	就活準備日本語講座（実践）②	7
	日本語スピーキング力テスト（JSST）①	20
	日本語スピーキング力テスト（JSST）②	20
	日本語能力試験対策講座N1④	0
	日本語能力試験対策講座N5①	0
	ビジネスコミュニケーションのための日本語	0
岐阜大学	日本語資格用講座1（前期）	17
	日本語資格用講座1（後期）	6
	日本語資格用講座2（前期）	8
	日本語資格用講座2（後期）	9
	キャリア日本語講座1（前期）	5
	キャリア日本語講座1（後期）	13
	キャリア日本語講座2（前期）	9
	キャリア日本語講座2（後期）	15
名古屋工業大学	基礎力養成（文字）	34
	基礎力養成（初級Ⅰ Ⅱ）	80
	基礎力養成（中級Ⅰ Ⅱ）	118
	資格取得（N3）	25
	フォローアップ日本語	22
	日本語表現法	16
	日本語日本文化	12
	グローバル人材論	9
	資格取得（N2、N1）	52
	ビジネス日本語	67
	就活日本語	86
	日本語日本社会	14
	情報表現特論	15
	多文化共生特論	3
名城大学	ビジネス日本語基礎	13
	ビジネス日本語実践	21
合　計　（延べ人数）		935名

②キャリア教育（ 2,574名 ）

大学	項 目	参加人数
名古屋大学	入学時キャリアガイダンス(春季)	223
	入学時キャリアガイダンス(秋季)	405
	個別採用選考会	71
	留学生のための就職・キャリア支援プログラム	15
	日本で働くときの基礎知識講座	18
	企業協働ワークショップ	15
	シンポジウム＆交流会	61
	企業交流会	24
	Job Fair	166
	企業研究セミナー　留学生個別相談ブース　※中止	0
	キャリアカウンセリング	499
岐阜大学	就職活動支援ガイダンス	123
	就職活動支援コース	34
	実践型ビジネススキルトレーニング	30
	個別相談	102
	AGP特別講義	18
	デザイン思考序論（前学期・前半）	13
	デザイン思考序論（前学期・後半）	10
	デザイン思考トレーニング	3
	Design Thinking Training Workshops	17
	Advanced Workshop Design	18
	岐阜地区ワークショップ	24
	地元企業との交流会	60
	岐阜県内外国人留学生日本語弁論大会	20
	企業協働ワークショップ	3
	活躍する外国人材との懇談会	12
	企業/工場見学ツアー	41
名古屋工業大学	キャリアカウンセラー カウンセリング	184
	留学生のための就職・キャリア支援セミナー	127
	企業見学ツアー	97
名城大学	キャリア教育講座	20
	就職活動支援講座	10
	留学生就職シンポジウム（ワークショップ）	7
	企業見学　※中止	0
	インターンシップ報告会	15
	カウンセリング	89
合　計　（延べ人数）		2574名

③インターンシップ（ 88名 ）

大学	項 目	参加人数
名古屋大学	独自開発インターンシップ	27
岐阜大学		6
名古屋工業大学		7
名城大学		2
愛知県庁・名古屋外国人雇用サービスセンター主催インターンシップ		38
岐阜県庁主催インターンシップ		8
	合 計	88名

１．平成３１年度実施状況

①ビジネス日本語教育

就職につながる日本語習得のための科目を多数開設し、レベルに合わせた積み上げ式のカリキュラム構築を行った。平成 31 年度は全 38 講座を開講し、年間を通じ 935 名の学生が参加した（昨年度 899 名、昨年度比 104%）。このことは、留学生が、日本で就職するには高いレベルの日本語能力が必要であることを、十分に認識していることを示唆する。また就活準備日本語講座等の実践講座も受講者が多く、就職活動への意欲、ビジネスマナー等への関心の高さが窺えた。平成 31 年度初の取組として、日本語会話力測定テスト（JSST: Japanese Standard Speaking Test)を 2 回実施した。これは企業から留学生の採用にあたり、留学生の会話力が非常に重要なポイントとなり、その能力を的確に測るものが欲しいという声が多かったために導入したものである。

【実施大学：名古屋大学】

(1)実施科目

日本語教育については、下記の講座を開講した。ただし、15～17 の講座は COVID-19 感染拡大防止のため中止とした。

No.	講座名	開講期間
1	日本語能力試験対策講座 N1①	R1 年 5-6 月(春学期中)
2	日本語能力試験対策講座 N2①	R1 年 5-6 月(春学期中)
3	日本語能力試験対策講座 N3①	R1 年 5-6 月(春学期中)
4	就活準備日本語講座(基礎)①	R1 年 5-6 月(土曜日)
5	就活準備日本語講座(実践)①	R1 年 6-7 月(土曜日)
6	日本語能力試験対策講座 N1②	R1 年 9 月(夏休み中)
7	日本語能力試験対策講座 N4①	R1 年 9 月(夏休み中)
8	日本語能力試験対策講座 N1③	R1 年 10-11 月(秋学期中)
9	日本語能力試験対策講座 N2②	R1 年 10-11 月(秋学期中)
10	日本語能力試験対策講座 N3②	R1 年 10-11 月(秋学期中)
11	就活準備日本語講座(基礎)②	R1 年 10-11 月(土曜日)
12	就活準備日本語講座(実践)②	R1 年 11-12 月(土曜日)
13	日本語スピーキング力テスト(JSST)①	R1 年 11 月
14	日本語スピーキング力テスト(JSST)②	R2 年 2 月
15	日本語能力試験対策講座 N1④	R2 年 2-3 月(中止)

16	日本語能力試験対策講座 N5①	R2 年 2-3 月(中止)
17	ビジネスコミュニケーションのための日本語	R2 年 3 月(中止)

留学生の日本での就職を日本語教育で支援する際、日本語そのものの能力向上と就職活動やビジネスのための日本語教育の二つの分野について支援する必要がある。名古屋大学では、日本語能力向上のため、上の表の通り年間を通じて、日本語能力試験対策講座を開講。全レベルに対応し、連続したレベルを続けて受講できるようにした。ただし、今年度については、COVID-19 感染拡大防止のため、春休みに行う予定の 3 講座を中止とした。ビジネス・就活のための日本語については「就活準備日本語講座」を基礎と実践に分けて、年 2 回開講した。ビジネス日本語についてはキャリア教育とも連動した質の高いビジネス日本語講座を提供し、直接就職活動の準備に繋がるような内容を行った。今年度新たな試みとして、会話力を測るテスト（Japanese Standard Speaking Test: JSST）を 2 回行った。他に本学では、G30 国際プログラムで「ビジネス日本語」Ⅰ～Ⅳを学期中の 5,6 限に開講している。

(2)参加状況

日本語能力向上の講座の参加者は合計で 148 名、ビジネス・就活の日本語講座は合計で 78 名であった。各講座とも好評で、定員を上回る講座もあり、受講できない応募者も出た。他大学からの学生の参加も見られ、日本での就職やそのために日本語を学ぶことに関する関心度が高いことがうかがえた。今回新たに始めた JSST は、興味を持つ学生には有益であった。

(3)成果

留学生の数が増え、学生の状況も多様化している。入学時に全く日本語ができない学生も N1 レベルの学生もある。多様な学生が日本で就職できるだけの日本語のレベルになるまでの様々なレベルの日本語教育の支援が必要である。この事業では、多くの日本企業が求める N1 レベルの日本語とビジネスでの日本語を学ぶ講座を提供することができ、各講座に参加した学生の感想からも、これらの講座が留学生に必要とされ、評価されていることがうかがえる。さらに、これらの講座の受講が学生の日本での就職に対するモチベーションの向上と意識改革にも繋がっていると考えられる。

(4)課題

来年度、学生のニーズに応えて日本語能力試験対策講座を N5 から N1 まで開講する。キャリア教育との連携をさらに進めていく必要がある。

N5 から積み上げていく学生は G30 国際プログラムの学生が中心で、人数は多くないが、日本で就職することを希望する学生が確実に存在する。そのため、彼らが日本語力を伸ばしていけるようサポートする必要がある。N5,N4 日本語能力試験対策講座は、N5 を春休みに 1 講座、N4 を夏休みに 1 講座開講する予定である。夏・春休み中に行われており、帰国する学生が多く参加者は少ないが、N5 から積み上げていく学生の支援を継続させていきたい。
JSST については開催時期を春学期と秋学期の 2 回とし、周知を行う予定である。

(5)シラバス(別紙)

【岐阜大学】

(1)実施科目

(2)参加状況　合計（延べ）：８２名

講座名	概要	実施日	参加留学生数
日本語資格用講座１（前期）	日本語能力試験 N4 レベルの日本語スキルを身につける	4/15,4/22,5/13,5/20,5/27,6/3,6/10,6/13,6/17,6/24,7/1,7/8,7/19,7/22	17 名
日本語資格用講座２（前期）	日本語能力試験 N2 レベルの日本語スキルを身につける	4/16,4/23,5/7,5/14,5/21,5/28,6/4,6/11,6/18,6/25,7/2,7/9,7/16,7/23	8 名
キャリア日本語講座１（前期）	日本語口頭表現スキルを身につける	4/12,4/19,4/26,5/10,5/17,5/24,5/31,6/7,6/14,6/21,6/28,7/5,7/12,7/26	5 名
キャリア日本語講座２（前期）	日本語文章理解スキルを身につける	4/16,4/23,5/7,5/14,5/21,5/28,6/4,6/11,6/18,6/25,7/2,7/9,7/16,7/23	9 名
日本語資格用講座１（後期）	日本語能力試験 N4 レベルの日本語スキルを身につける	10/21,10/28,11/11,11/18,11/25,12/2,12/16,12/23,1/6,1/20,1/27,2/3,2/6	6 名
日本語資格用講座２（後期）	日本語能力試験 N2 レベルの日本語スキルを身につける	10/11,10/18,10/25,11/8,11/15,11/22,11/29,12/6,12/13,12/20,1/10,1/16,1/24,1/31	9 名
キャリア日本語講座１（後期）	日本語口頭表現スキルを身につける	10/11,10/18,10/25,11/8,11/15,11/22,11/29,12/6,12/13,12/20,1/10,1/16,1/24,1/31	13 名
キャリア日本語講座２（後期）	日本語文章理解スキルを身につける	10/8,10/29,11/5,11/12,11/19,11/26,12/3,12/10,12/17,12/24,1/7,1/14,1/21,1/28	15 名

(3)成果

・日本語資格用講座及びキャリア日本語講座を、通常の日本語コースと合わせて受講させることで、受講生の日本語レベルを把握しながら学習指導することができた。また、継続して受講する修士課程学生が増加したことは、専門研究と日本語の学習を両立させることの重要性が理解され、日本語コースを継続して受講することで日本語能力が身についているのだと考えられる。

(4)課題

・目的によらず、高い日本語力を獲得するためには、日本語の学習を継続することが大切である。継続して受講する修士課程学生が増加し、自身の専門研究と日本語の学習を両立させることの重要性が理解されたのだと考えられるが、もう一段階の継続が必要なところで日本語学習を中断してしまう学生もおり（専門研究との兼ね合い、日本語レベルが上がることによる必要学習時間の増加への対応の困難さ、などの原因が考えられる）、日本語学習継続へのより一層の対応が必要であると思われる。

(5)シラバス(別紙)

【名古屋工業大学】

(1)実施科目

１．プログラム参加学生対象

①基礎力養成：基礎力養成（文字*、初級Ⅰab、初級Ⅱab、中級Ⅰab、中級Ⅱab）
資格取得（Ｎ３ab*）、
フォローアップ日本語（基礎日本語）１～６（１*・２*）

②実践力養成：資格取得（Ｎ１ab、Ｎ２ab）、ビジネス日本語(読*・書・聞・話)
就活日本語（日本語相談）*

２．名古屋工業大学学生対象

①基礎力養成：日本語表現法、日本語日本文化、グローバル人材論

②実践力養成：日本語日本社会、情報表現特論、多文化共生特論

注１：上記の各科目は原則的に１回 2 時間×15～16 週で実施。
情報表現特論のみ１回 2 時間×8 週で実施。

注２：*は本事業予算によって実施した科目。

(2)参加状況

１．①基礎力養成：のべ 279 名
②実践力養成：のべ 205 名

２．①基礎力養成：のべ 37 名（他にグローバル志向の日本人学生 14 名も参加）
②実践力養成：のべ 32 名（他にグローバル志向の日本人学生 94 名も参加）

(3)成果

１．留学生の多様なニーズに応えられるよう、新設科目の継続的開講に努めた。

２．同時間帯開講他科目の変更の影響を受け、受講者数が減少した科目があったが、少人数になったことで、個々人に目が配れるようになり、より適切な指導が可能となった。
以上により、日本企業への就職という目標とそのために必要なプロセスの明確化が図れた。その波及効果は、就職を目指さなくてもよいプログラムの留学生にも及んでいる。

(4)課題

自走化が目前に迫って来ているが、いかに継続していくかに対する具体的な方策はまだ見つかっておらず、人材の確保および経済的な裏付けが課題となっている。また、一部の科目で、研究時間との調整が課題となっており、実施方法等の見直しも必要となろう。

(5)シラバス(別紙)

【名城大学】

(1)実施科目

ビジネス日本語（基礎）

ビジネス日本語（実践）〈前期１コマ、後期１コマ〉

(2)参加状況

【ビジネス日本語（基礎）】

全 15 回の講習を行った。今年度の参加状況は良くなく、出席率は昨年度を大きく下回り 17.6%であった。16 名の登録者の中で、一度も出席しなかった学生が 3 名、一度だけの出席にとどまった学生が 6 名だった。

このビジネス日本語基礎は正課外で、単位は認定されない。従って、モチベーションの高くない学生は欠席が多いと感じている。また、ビジネス日本語は、敬語が非常に重要であるが、今年度は、敬語の知識が不十分な学生が多く、欠席に繋がった。一方、日本での就職を希望する学生もおり、熱心に参加していた。

【ビジネス日本語（実践）】

《前期》名城大学 8 名、愛知大学 3 名で、登録者は 13 名だったが、出席者は 11 名。恒常的には 6 から 7 名が参加。出席率は約 55%であった。就職活動中(5 名）・アルバイト・講義などが主原因での欠席があった。また、内定後に参加を辞めた学生もいた。

《後期》15 名の登録があったが、研究・授業等との重複により、名城大学 6 名、後半から参加申込をした学生 4 名、合わせて 10 名の出席があった。しかし、出席率は 30%に留まる。研究、体調不良、就活などの予定で欠席となるケースが目立った。

(3)成果

【ビジネス日本語（基礎）】

教材は「にほんごではたらく！　ビジネス日本語 30 時間」（スリーエーネットワーク）を使用し、8 つのファンクション（シラバス（別紙）参照）をメインに学習した。それぞれのファンクションで、使用頻度の高い語彙、表現（敬語を含む）を学習し、会話の流れに沿って適切な音声で話せるように指導した。この教材は 30 時間（15 コマ）をかけて学習することが想定されているが、13 コマで一通り指導することができた。結果、出席率の高い学生は概ね理解しスムーズな会話ができるようになった。残りの 2 コマは別教材を用いて、ビジネスメールの書き方とビジネスマナーについて指導した。

【ビジネス日本語（実践）】

主に就活や企業活動の中の様々な場面でのビジネス日本語、ビジネス商習慣についてモデルケースを示した後に、実際の練習を行った。新しい日本語の表現を学ぶことよりは、日本語を使うことに重点をおいて指導した。学生からは、「学習した日本語をどのような場面で、どう使うかを習得することができた」との声があり、実践的な訓練ができた。

(4)課題

【ビジネス日本語（基礎）】

今年度は出席率が低く、学生が１～4 名で講習をすることが多かった。これらの学生の間では、敬語の知識に非常に差があり、積極的にチャレンジしたい学生がいる一方、教材に書かれている文は理解できるが、教材を離れて口頭でやりとりすると、簡単な敬語でもなかなか出てこず、時間がかかる学生がいた。今後の課題として、特に敬語指導に関して、各々の学生の力量を測りつつ、基本的なことから指導したり、小クイズや口頭練習を適宜取り入れていき、チャレンジしたい学生をある程度満足させながら、全体的に底上げすることが必要だと思われる。

敬語以外の文法事項や、ビジネス特有の表現、音声についても同様に、習熟度の高い学生を配慮すると同時に、丁寧な指導が必要だと思われる。

【ビジネス日本語（実践）】

出席率の低さが課題である。また、それぞれ日本語力に差があるため、すぐ話せる学生と基本文法でさえ間違ったりする学生が混在し、受講者に講義後、達成感を抱かせることにはばらつきがあった。なお、後期の出席率低下の要因として、内定取得により、出席を辞めてしまうケースがあった。

(5)シラバス(別紙)

②キャリア教育

次年度に就職活動を検討している留学生を主な対象として、自己理解・職業理解を促すキャリア形成支援講座を開講し、日本の企業文化や日本特有の就職活動に関する理解を深めてもらうよう努めた。また、より実践的な取組として、実践型ビジネススキルトレーニング、デザイン思考序論などの開講や、工場見学、OB・OGによるパネルディスカッション、合宿やフィールドワークを実施し、日本企業で働くことをより身近に感じることのできるプログラムを提供した。

昨年度に引き続き、留学生積極採用企業の人事担当者や元留学生の社員を招いてJob Fairを二日間にわたり開催した。また、参画経済団体（中部経済同友会）加盟企業の経営者層や外国籍社員と留学生との交流会も実施した。そのほか、内定者へのフォローアップ研修と位置付けた、愛知県社会保険労務士会によるワークルール教育「知っておきたい労働法規の基礎知識」も継続して開催した。

平成31年度の新規取組としては、参画経済団体（愛知県経営者協会・岐阜県経営者協会）と協働して「個別採用選考会」を開催した。また、留学生積極採用企業の人事担当者と現役留学生を招いたシンポジウム「留学生の活躍×企業と地域の活性化を考える」も開催し、社会人と留学生が交流できる機会を意識的に創出した。本事業のキャリア教育には、延べ2,574名（昨年度2,230名参加。昨年度比115.4%）の留学生が参加した。

この他、新入留学生オリエンテーションのなかでキャリアガイダンスを実施し、入学後早期のタイミングで、日本における就職についての意識付けを促した。また、留学生一人ひとりの自己理解や職業理解の状況に応じたキャリアカウンセリングを年間通して実施するなど、きめ細やかな支援も行った。キャリアカウンセリングによる個別具体的なフォローと、キャリア支援講座などでの深い学びを併用することで、留学生のキャリア形成において相乗効果を発揮できた。なお、キャリアカウンセリングは、年間延べ772名の留学生が利用している。

【実施大学：名古屋大学】

(1)実施科目、イベント

就職活動対策を目的とした講座とは一線を画したキャリア教育講座、企業研究セミナー、社会人と留学生の積極的な交流機会の提供など、留学生の日本企業におけるキャリア形成に繋がる正課外教育活動を、全9プログラム実施した。従来、本学キャリア教育プログラムの中核を担うものとして位置付けていた「キャリア支援講座」に替えて、平成31年度の秋学期は、全８回シリーズの「日本企業を知る」の開講を試みた。日本経済・日本企業の人事施策・日本企業の倫理概念などを、海外の事例との比較も交えながら学ぶ内容とした。本講座は内定取得済みの最終学年の留学生、次年度以降に日本での就職を希望する留学生を対象とするにとどまらず、日本人学生との共修にも配慮して開講した。

各種イベントでは、留学生採用に関心の高い地元企業の採用担当者、経営幹部、元留学生（外国籍社員）と現役留学生が、多面的に交流できる機会を多く設けた（「シンポジウム」「グローバルビジネスワークショップ」「中部経済同友会　意見交換＆懇親会」「Job Fair」）。そのほか、新入留学生向けオリエンテーション、愛知県経営者協会・岐阜県経営者協会と緊密に連携して開催した「個別採用選考会」、内定者へのフォローアップ研修と位置付けた、

愛知県社会保険労務士会によるワークルール教育「知っておきたい労働法規の基礎知識」も実施し、実践的なキャリア形成支援を行った。なお、希望する留学生にはキャリアカウンセリングを適宜行うなど、きめ細やかな支援にも努めた。

(2)参加状況

全 8 回シリーズで開講した「日本企業を知る」には、毎回 10 名程度の学生が参加した。また、企業人事担当者、経営者、外国籍社員や元留学生と現役留学生の交流には、各回 20～80 名の参加があった。このような機会は、留学生が早期から地元企業と接点を持ち、キャリアレディネスを高める機会になる。また、地元企業にとっても、留学生の採用・活用について、それぞれの社内においてどのような取組が必要なのか、検討するきっかけとなっている。地元企業の留学生への期待や、外国籍社員の想定されるキャリアパス等について、企業関係者から直接聴けることは、留学生が日本での就職に対する不安を軽減することにも役立っている。

平成 31 年度の新たな取組としては、参画経済団体である愛知県経営者協会・岐阜県経営者協会と連携して「個別採用選考会」を開催した。7 月初旬という採用活動の終盤での開催であったものの、20 社参加のうち、内定者を４名出すことができた。また、留学生積極採用企業の人事担当者と現役留学生を招き、シンポジウム「留学生の活躍×企業と地域の活性化を考える」を開催した。シンポジウムでは識者による講演に引き続き、留学生の採用・活用に積極的に取り組む先行企業の事例や、日本企業に内定を獲得した留学生の思いを、パネルディスカッション形式で発信した。シンポジウム終了後には交流会も実施され、企業人事と留学生がお互いの考えを知る貴重な機会となった。

そのほか、JETRO 名古屋の協力の下、国際展開を実施または実施予定の地元企業の参加を募り、グローバルビジネスワークショップを開催した。15 名の留学生が参加し、企業から提示された国際戦略上の課題を解決するための方策を議論した。また、前年度に引き続いて実施された、愛知県社会保険労務士会によるワークルール教育「知っておきたい労働法規の基礎知識」には 18 名が参加し、講義後に実施された個別相談会でも、熱心に疑問や不安を解決しようとする留学生の姿が見られた。平成 31 年度に 7 回目の開催を迎える中部経済同友会との意見交換会には、20 社 45 名の地元企業の経営層や外国籍社員と 24 名の留学生が集まった。会場ではパネルディスカッションやグループディスカッション、懇親会を通して、企業の方々が、留学生からの様々な疑問や不安に、丁寧に回答していた。2 月に行った Job Fair は、2 日間で 40 社が参加し、延べ 166 名の留学生が参加した。昨年度開催の Job Fair では 7 名の内定者を出すことができている（R1 年 8 月調べ）。なお、キャリアカウンセリングについては、全学年含め 499 件（1 件 1 時間を目処・事前予約制）の相談対応を行った。

(3)成果

各講座やイベントで回収した参加学生へのアンケートは概ね好評で、毎回 9 割を超える学生から「大いに満足した」、「満足した」などの回答を得ることができた。「語学以外の強みを持つ必要があること」「留学生を求める企業が想像以上に多いこと」「日本語能力の重要性」について知ることができた等の意見も多かった。また、前年度に各教育活動に参加した

学生からは、企業より内々定を取得したなどの報告も相次ぎ、これまでの本事業におけるキャリア教育実践が着実に成果に結びついていることが窺えた。

従来は、準備期間が足りず、日本の雇用慣習への理解も不足するまま選考に臨む留学生が多かった。しかし、本事業のキャリア教育に参加することで自己理解・仕事理解を深め、キャリアレディネスを高め、中長期的なキャリアビジョンを明確にした上で、就職活動に臨む学生が増えてきたことを実感している。今後も、このような包括的な教育実践を継続的に行い、留学生に対するキャリア形成支援を一層充実させたい。

(4)課題

課題としては、以下の 2 点を挙げる。一つ目は、本事業のキャリア教育は正課外としての実践であるため、大多数を占める修士課程以上の留学生、とりわけ日々の研究活動で多忙を極める理系の院生は、参加が難しいことである。そのため、これらの教育活動に参加できない留学生に対し、どのような時期（研究活動に差しさわりがなく、かつ、政府方針の就職活動スケジュールに抵触しない時期）に、どのような支援を行うべきかを検討することが必要である。二つ目は、愛知県経営者協会・岐阜県経営者協会と連携して開催する「個別採用選考会」の内定者数を、いかに増やすかという点である。これについては愛知県・岐阜県両経営者協会と緊密な連携を図りながら、実施のタイミングや、留学生のキャリア観の変容を促すような実施方法を検討していきたい。

(5)シラバス(別紙)

【岐阜大学】

(1)実施科目、イベント

(2)参加状況　合計（延べ）：３６８名

講座名等	概要	実施日	参加留学生数
新入生オリエンテーション(日本語・英語)におけるキャリアガイダンス	教育プログラム（入学時からの就職活動支援）の案内	4/16,10/16	56 名
新入生オリエンテーション(日本語・中国語)におけるキャリアガイダンス	教育プログラム（入学時から就職活動支援）の案内	4/18,10/17	30 名
就活個別相談	就職活動に関するカスタムメイドの支援	4/17,4/24,5/15,5/22,5/29,6/5,6/7,6/12,6/14,6/19,7/3,7/10,7/17,7/24,7/31,9/11,9/25,10/9,10/16,10/23,11/5,11/13,11/20,12/4,12/11,12/25,1/8,1/14,1/21,2/7,2/13,2/14,2/20,2/21	102 名
留学生向けキャリアガイダンス 留学生就職促進プログラムの紹介	就職活動の進め方の指導	5/22,10/23	37 名
就活準備講座（英語）	就活の基本を学ぶ講座	5/29,6/12,7/3,7/17	18 名
就活準備講座（日本語）	就活の基本を学ぶ講座	6/5,6/19,7/10,7/24	16 名
実践型ビジネススキル講座（英語）	就活場面で必要なスキルの応用・実践的な訓練	10/9,11/13	10 名
実践型ビジネススキル講座（日本語）	就活場面で必要なスキルの応用・実践的な訓練	10/23,11/20,12/4,12/11,12/18	20 名
デザイン思考序論 前学期（前半）	デザイン思考の方法論と演習	4/17,4/24,5/8,5/15,5/29,6/5,6/12	13 名
デザイン思考序論 前学期（後半）	デザイン思考の方法論と演習	6/19,6/26,7/3,7/10,7/17,7/24,7/31	10 名
デザイン思考トレーニング	ターゲットユーザーのニーズを特定する練習	10/9,10/16,10/23,11/7	3 名
Design Thinking Training Workshops	環境に配慮した循環型経済の理解	10/26,10/27	17 名

Advanced Workshop Design	循環型経済のプロトタイプの設計と製作	2/8,2/9	18 名
Special Lecture 1	グローバル企業研究と見学（日本特殊陶業株式会社）	11/13,11/27	18 名
外国人留学生ＯＢ・ＯＧ懇談会	就職した元留学生との懇談会	「新型コロナウイルス感染症」感染拡大の防止という観点から開催中止	

(3)成果

・キャリア教育の参加者数（延べ）は、昨年度１９４名から３６８名へと増加した。

・前年度末に、留学生が成り行きではなく計画的に目的意識を持って早めに行動できるように１年間の教育プログラムを組み立て、４月から就職活動を支援することができた。

・新入生オリエンテーションで、就職促進プログラムの紹介をすることにより、入学時から就職活動の準備を始める情報を提供することができた。

・本学のキャリア教育の特徴は、多言語対応（英語、中国語、日本語）で就活個別相談を中心に展開しているところである。その目的は、「情報の吸収力が高くなるように個々の留学生に合わせて教育プログラムをカスタマイズする。」、「就職活動経過に伴う留学生の内的な変化を理解し、心理的支援を提供する。」であった。その結果、就活個別相談の受講者数（延べ数）は前年度のほぼ２倍となった。

・留学生の就職活動における動機付けを行うために、英語力はあるが、日本語力が不十分な留学生の就活、内定取得の成功事例を３人の先輩留学生のインタビューを主としたリーフレットを日本語版、英語版で作成した。次年度はリーフレットにより更に広報を展開する。

(4)課題

・業界・企業研究の準備不足のため自分にあった企業を探すことができていない留学生が多いため、効果的であった個別相談で丁寧に指導して更に量的拡大を図る必要がある。

・地元企業に目を向けるようなオリエンテーションや企業見学、インターンシップ等取組みを継続し、マッチングできる仕組みを拡大する。

・教育プログラムの参加留学生を増やすために、対象者を教育プログラムの受講者で内定/就職を獲得した留学生とし、教育プログラムに参加した要因を抽出し、参加していない、行動を起こせない留学生への指導に役立つ示唆を得る調査を展開する。

(5)シラバス(別紙)

【名古屋工業大学】

(1)実施科目、イベント及び(2)参加状況（のべ）

＜外国人留学生向け就職ガイダンス＞

～インターンシップに向けた準備講座

2019 年 5 月 15 日（水） 日本の就職活動・インターンシップ 8 名(日本語)
5 名(英語)

2019 年 6 月 7 日（金） インターンシップの応募方法や筆記試験 18 名

2019 年 6 月 19 日（水） インターンシップの企業選択やエントリー方法 14 名

2019 年 7 月 17 日（水） 日本のビジネスマナー 13 名

～就職活動向けの講座

2019 年 10 月 28 日（月） 日本での就職活動について 10 名

2019 年 11 月 11 日（月） 書類の書き方について 13 名

2019 年 12 月 9 日（月） 面接について 5 名

＜外国人留学生向け就活面接講座＞

～グループディスカッション

2019 年 12 月 2 日（月） 5 名、12 月 6 日（金） 6 名、12 月 20 日（金） 4 名、
12 月 23 日（月） 5 名

～集団面接

2020 年 1 月 10 日（金） 7 名、1 月 20 日（月） 4 名

＜卒業生による就職セミナー＞

2020 年 2 月 28 日（金） 10 名

＜キャリアカウンセリング＞184 名

(3)成果

・就職活動やインターンシップについてのセミナーを開催することで、早期に意識付けを行い、多数のインターンシップへの参加につなげることができた。
・面接講座では作成した履歴書をもとに疑似的な就職活動を体験することができ貴重な経験となった。
・実際日本での就職活動を経験した卒業生の話を聞くセミナーを開催し、終了後も列を作って質問する等、就職を希望する学生にとって有意義なものとなった。
・グループディスカッションや面接の講座は好評で、定員人数を上回る講座もあり、受講できない学生もいた。
・参加を希望していても、研究活動により参加できない学生がいた。後日、窓口や電話・メール等でフォローを行った。

(4)課題

・継続参加者が増えているが、日本での就職に興味はあるが参加していない学生をいかに参加させるかが課題である。

(5)シラバス（別紙）

【名城大学】

(1)実施科目、イベント

キャリア教育講座（全 7 回中、合宿 1 回、フィールドワーク 5 回実施）

就職活動支援講座（全 7 回、集中講義形式）

(2)参加状況

【キャリア教育講座】

登録者は 35 名。ただし、研究活動等の理由により実際の参加者は 33 名。

（内訳：名城大学 20 名、岐阜大学 3 名、名古屋大学 1 名、南山大学 1 名、福井大学 2 名、名古屋経済大学 1 名、中部大学 1 名、専門学校 4 名）

【就職活動支援講座】

登録者は 14 名。ただし、授業との重複等の理由により実際の参加者は 10 名。

（内訳：名城大学 9 名、南山大学 1 名）

(3)成果

【キャリア教育講座】

全講座実践型。

合宿では田植え体験、童話等から根底にある日本的価値観の理解を図った。また、日本での仕事を通じてのビジョンの作成やそれに向けての実現プロセス等を説明し、先輩の取組事例などを通じてイメージ作りを行った。

フィールドワークでは「働く」をテーマに、日本企業の考え方・特徴等を他国の企業との比較で具体的に説明した。この点を踏まえ、企業見学時には課題を与え特徴等を確認しながら企業理解を深めた。日本人学生とペアやチームで活動した見学は、日本企業に触れることの少ない外国人留学生にとっては、単独で見学するよりも多様な見方ができ、日本企業への関心を高める上で大きな効果があった。

【就職活動支援講座】

就活の基本である自己分析、企業分析、応募書類、面接に、日本人学生との差が出やすいマナーとグループディスカッションを加え、弱点を補強することができた。とりわけ、面接の実践訓練に比重を置き、留学生に対する質問対策、面接官とのコミュニケーションが円滑に行える経験値を増やすことができた。日本語が十分なレベルに達していない学生については、易しい言葉に置き換えて話す訓練や、面接官の質問の意図を明確にとらえる手法なども重点的に行なった。

(4)課題

キャリア教育、就活支援講座とも参加者が減少している背景として、学生側が

① 講座の内容がネットや本などでも得られる情報と思い込んでいる。

② （中国人留学生を中心に）より短期に成果が見える学習を好んでいる。

キャリアや自己分析等の基礎教育よりも応募書類・面接等のノウハウものを好む

③ 幅広く何でも貪欲に学ぶのではなく、自分の興味あるものに限定し学ぶ。

②と併せ日本企業の特徴でもある長期的育成には消極的又は最初から関心がない。

次年度は、事前ＰＲも含め、冒頭から講座を開始するのではなく、注目や関心ＵＰからスタートしたい。

(5)シラバス(別紙)

③インターンシップ

従来から実施している愛知県庁主催の夏季留学生インターンシップ、愛知労働局が実施している春季インターンシップでは、昨年度に引き続き参加企業数が増加し、コンソーシアム加盟 6 大学から合計 38 名の留学生が参加した（昨年度は 37 名の参加。前年度比 102.7%）。このほか、岐阜県庁が実施している留学生対象インターンシップには、岐阜大学を中心にコンソーシアム加盟 6 大学から 8 名の留学生が参加した（昨年度は 9 名の参加。昨年度比 88.9%）。

また、コンソーシアムの取組として、8 月、9 月、11 月に地元企業と独自のインターンシップを企画したところ、42 名の参加があった。

【実施大学：名古屋大学】

(1)実施プログラム

愛知県庁、愛知労働局が実施するインターンシップのための事前相談会を学内で開催した。また、愛知県庁や愛知労働局がカバーしていない、英語話者の受入れが可能なインターンシップを、主に英語学位プログラムの学生を対象に開発した。これらは 1 週間から 10 日間以上の受入れを前提としている（受入先：朝日インテック、ホーユー、日立製作所中部支社）。

(2)参加状況

愛知県庁、岐阜県庁、愛知労働局のインターンシップ合わせて、26 名の留学生が参加し、就業体験をした。事前相談会には過去最大数の留学生が参加するなど（夏季 57 名、春季 38 名）、留学生からの関心が高かった。

(3)成果

愛知県庁主催インターンシップは、受入先企業数も参加留学生数も増加傾向にある。この留学生向けインターンシップは、事前研修でビジネスマナーなどを学び、事後研修において就業経験で身につけた力等について振り返る機会を設けている。そのため、日本企業への就職を具体化させるための質の高い啓発的経験となっている。留学生向けインターンシップは、留学生が高い確率で就業経験を積むことができるため、今後も引き続き参加を促していく。

(4)課題

課題を 2 点挙げる。一つ目は、インターンシップ参加者数が当初の目標値に到達していないことである。原因としては、就職活動早期化の影響により、教育的観点から実施するインターンシップではなく、選考直結型の説明会形式のインターンシップに意識が向く傾向が年々強まっていることがあげられる。これは、日本人学生と同様である。2 点目は、1 社で 10 日以上、あるいは１ヶ月程度の受入れを認めるインターンシップ協力企業の開拓に、苦戦していることである。学生のニーズとしても長期休暇期間中に、複数社のインターンシップに参加を希望する学生も多く、長期間のインターンシップが必ずしも人気が高いわけではない。本学では、この問題を補完するために、企業との協働による課題解決学習を「学内インターンシップ」と位置付けて、拡大する予定である。

(5)プログラム概要(別紙)

【岐阜大学】

(1)実施プログラム

(2)参加状況　合計：１０名

・岐阜県主催インターンシップ　４名

・大学独自のインターンシップ　６名

(3)成果

・インターンシップの参加留学生に対して、就活個別相談で事前・事後のサポートをする仕組みを構築し、運用した。

・教育プログラムで実施しているワークショップや企業との交流イベントからインターンシップに繋げる仕組みを試験的に実施したが、次年度に展開する流れを構築できた。

・本学と包括連携協定を締結している公益財団法人岐阜観光コンベンション協会主催のインターンシップを平成２９年度から実施しているが、参加者数は１，２名の小規模な成功事例として定着している。

(4)課題

・中長期のインターンシップに繋げる取組みを試験的に実施しているが、確かな仕組みを構築することが課題である。

(5)プログラム概要(別紙)

【名古屋工業大学】

(1)実施プログラム及び(2)参加状況（のべ）

ジェネラルインターンシッププログラム	7名
愛知県外国人留学生インターンシップ	11名
岐阜県外国人留学生県内企業インターンシップ	2名
自由応募	28名

(3)成果

・短期間のインターンシップへの参加者が多く、また、同じ学生が複数のインターンシップに参加している状況ではあるが、参加者数が増加した。
・インターンシップに参加することで自身に不足している能力が明確になり、日本語の勉強意欲が高まり、また、キャリア教育に積極的に参加するようになった。
・日本での職場で実際に働く人とのコミュニケーションをとり、自身が働くことへのイメージがわいた。
・講義や研究で学んだ理論が社会で実際にどう使われているか知り、研究意欲も高まった。

(4)課題

・前述のとおり、参加人数は増えているものの短期間の参加者が多く、また、同じ学生が複数回参加している状況である。
・事前教育を有効に行い、今後、参加する学生数の増加とともに幅広い学生の参加を促したい。

(5)プログラム概要(別紙)

【名城大学】

(1)実施プログラム

夏季インターンシップ説明会および報告会（5/9 開催）

春季インターンシップ説明会および報告会（11/7 開催）

(2)参加状況

■インターンシップ報告会参加者数

夏季インターンシップ説明会および報告会（5/9 開催）　参加者 8 名

春季インターンシップ説明会および報告会（11/7 開催）　参加者 7 名

■インターンシッププログラムへの参加者数

・愛知県政策企画局国際課（愛知県）のインターンシップ（夏季）
参加者 2 名

・名古屋外国人雇用サービスセンター（厚生労働省）のインターンシップ（春季）
参加者 1 名

・名城大学のインターンシップ
参加者 2 名（夏季 2 名）

(3)成果

＜説明会・報告会の開催＞

2018 年度よりも説明会・報告会への参加者数は夏季・春季ともに 1 名減。実際のインターンシップ参加者数は 19 名から 5 名に減少。ただし、理系学生の参加が課題であったが、入学時より個別に呼び掛けた結果、複数の学生による説明会・報告会への参加があった。

＜実際のインターンシップ参加者の声＞

インターンシップに参加した参加者は少数だったが、日本で就職する気持ちがより一層向上するなど前向きに捉える感想が寄せられた。具体的な参加者の声は次の通り。

・残りの学生生活を真剣に考えるようになり、今後目標を立て、やり直したいと思った。日本企業の雰囲気も理解でき日本で就職したい気持ちが強くなった。

・アニメやドラマで職場を見ることはあったが、実際の職場体験はしていない。それもありインターンシップに応募した。インターンシップを通じて、様々なことを目にし、体験することができた。日本企業に就職することに心配はあるが不安感はない。

(4)課題

・理系学部・研究科に籍を置く留学生の説明会・報告会への参加は、2017 年度の無から複数の参加を得たが、理系学生にとって参加したい企業が限定されていることもあり、実際のインターンシップへの参加者数は 4 名に留まった。インターンシップに参加することの意味を如何に理解させるかが課題。

(5)プログラム概要(別紙)

④公的機関、企業との連携イベント

コンソーシアムを通して産官学の連携を深め、当地域の留学生に対して十分な支援ができるよう、様々な機会を提供していく。

平成 31 年度は、参画経済団体（愛知県経営者協会・岐阜県経営者協会）と協働して「個別採用選考会」を開催した。また、留学生積極採用企業の人事担当者と現役留学生を招いたシンポジウム「留学生の活躍×企業と地域の活性化を考える」を 11 月に開催し、社会人と留学生が交流できる機会を意識的に創出した。加えて、留学生採用の心得等のノウハウを大学側より提供する事前説明会を 2 月の Job Fair 実施 2 週間前に開催し（参加 20 社、25 名）、企業への採用活動の支援を手厚く行った。

昨年度から引き続いて、企業見学、工場見学、Job Fair、中部経済同友会加盟企業との交流会、岐阜県、岐阜県経営者協会、JETRO 岐阜と行った岐阜地区ワークショップも実施した。上述の取組と合わせ、これらは留学生を企業関係者に早期に接触させ、お互いの理解を深めあう機会となっており、留学生からも参加企業からも人気の高いプログラムとなっている。

平成 31 年度はマスメディアに取り上げられることも多かった（ＮＨＫ、め～テレ、テレビ愛知、日刊工業新聞、中部経済新聞社、中日新聞、岐阜新聞、読売新聞、産業新聞）。これにより、本地域における留学生の採用・活用の機運がより一層高まった。

【実施大学：名古屋大学】

(1)実施イベント

① 留学生対象　個別採用選考会（7 月 4 日）

愛知県経営者協会、岐阜県経営者協会と連携して、地元企業と留学生のマッチングを促進することを目的として、個別採用選考会を実施した。海外積極展開優良企業を中心に 20 社、留学生は 71 名が参加し、内定者を 4 名出すことができた。

② 外国人留学生のための「知っておきたい労働法規の基礎知識」（10 月 9 日、11 月 6 日）

愛知県社会保険労務士会から講師を招き、内定者を主な対象者として、2 回開催した。とりわけ講義後の「なんでも相談会」は需要が高かった。参加者は 18 名であった。

③　留学生と考えるグローバルビジネスワークショップ（11 月 13 日、20 日、27 日）

JETRO 名古屋の協力を得て、国際展開を実施、または実施予定の地元企業の参加を募り、グローバルビジネスワークショップ(PBL 型ワークショップ)を開催した。約 15 名の留学生が参加し、企業から提示された国際戦略上の課題を解決するための方策を議論した。二日目は参加企業の内 1 社の工場見学を実施した。

④　シンポジウム「留学生の活躍×企業と地域の活性化を考える」（11 月 14 日）

留学生積極採用企業の人事担当者 73 社 95 名と留学生 61 名を招き、シンポジウムを開催した。シンポジウムでは識者による講演に引き続き、留学生の採用・活用に積極的に取り組む先行企業の事例、日本企業に内定を獲得した留学生の思いを、パネルディスカッション形式で発信した。シンポジウム終了後には交流会を実施し、企業人事と留学生がお互いの考えを知る貴重な機会となった。

⑤　中部経済同友会「意見交換会＆懇親会」（1 月 23 日）

今回で 7 回目を迎える、本学留学生就職支援の定番行事である。企業経営者と留学生の相互理解を目指して実施されている。平成 31 年度は 20 社 45 名の地元企業の経営層や外国

籍社員と、24 名の留学生が集まった。日本企業で働くことを希望する留学生の疑問や不安に寄り添い、一つずつ丁寧に回答頂き、参加した留学生の満足度は非常に高かった。

⑥　Job Fair 事前説明会（1 月 31 日）

留学生採用検討企業に対し、外国籍社員（元留学生）の日本企業での活躍ぶりや、現役留学生の就職に対するニーズやウォンツに関する情報を提供する機会を、2 月の Job Fair 実施 2 週間前に開催した。

(2)参加状況

①企業 20 社、留学生 71 名、内定者 4 名
②社会保険労務士 8 名、留学生 18 名
③企業 5 社 13 名、留学生 15 名
④企業 73 社 95 名、留学生 61 名
⑤企業 20 社 45 名、留学生 24 名
⑥企業 20 社 25 名

(3)成果

参加学生アンケートから、留学生は対象企業の理念や業務内容の理解だけでなく、高度人材としての留学生への期待の高さ、日本企業の文化や慣習、企業内のキャリアパスなどへの理解も深めており、日本での就業意識が高まったことが窺えた。また、企業アンケートからは、留学生ならではの視点を取り入れた商品開発の新規性や、収集したデータの精度の高さを目の当たりにして、留学生への期待が益々高まる様子が窺えた。また、留学生の採用・育成先行企業の話を、より多く聞いて自社の参考にしたいという意見が出るなど、留学生の採用に積極的に取り組もうとしている企業もみられた。総じて、企業と留学生の交流を促す機会は、双方にとって人気の高いイベントとなっている。また、マスコミからの注目度も高い。コンソーシアムを形成して、産官学が連携しているからこそ、影響範囲が広がり、地元に留学生採用の機運を高めることができていると考えられる。

(4)課題

留学生と企業関係者が交流する機会を創出し、相互理解を促進するのみに留まらず、今後は、留学生を実際に採用し活躍に繋げるための、企業へのアプローチを展開していく必要がある。具体的には採用フローの短期化や簡素化を試みるために、愛知県経営者協会・岐阜県経営者協会と緊密に連携して、企業ニーズと学生のニーズをふまえたマッチングを可能にする採用イベントを検討する。また、採用後に高度外国人材として育成・活用することを支援するために、実際に活躍している元留学生の様子や、当該外国籍社員が勤務している企業の特段の配慮・工夫などを、地元企業に横展開していくことも必要だと考える。

(5)概要・ポスター等(別紙)

【岐阜大学】

(1)実施イベント

(2)参加状況　合計（延べ）：１６０名

講座名等	概要	実施日	参加留学生数
企業見学（共催：十六銀行、岐阜大学）	積極的に留学生を採用する地元優良企業の見学	7/12	8 名
留学生×美濃味匠　合同ワークショップ	インバウンダーの来店誘致を支援する体験型講座	8/28	3 名
岐阜地区ワークショップ（共催：岐阜県、岐阜県経営者協会、JETRO 岐阜、岐阜大学）	岐阜県内留学生と企業との相互理解を深める合同ワークショップ	10/30	24 名
第１８回岐阜県内外国人留学生日本語弁論大会（主催：岐阜地域留学生交流推進協議会、共催：岐阜市、岐阜大学、協力：岐阜県国際交流センター）	岐阜県内留学生の日本語学習意欲の喚起及び日本語の表現能力の向上、留学生と聴講者との交流会	11/23	20 名
地元企業との交流会（共催：岐阜信用金庫、朝日大学、岐阜大学）	留学生と企業との相互理解及びマッチング	11/27	60 名
活躍する外国人材との懇談会（協力：岐阜観光コンベンション協会）	就職した元留学生との懇談会	12/18	12 名
工場見学	地元企業の工場見学	2/20,2/27	33 名

(3)成果

・本学の公的機関、企業との連携イベントの参加者数（愛岐コンソーシアム及び岐阜県内他大学からの参加者数を含む）は、昨年度１５６名から１６０名に増加した。

他大学の参加者数：

7/12 企業見学（名城大学（1 名）、南山大学（1 名）、岐阜大学（6 名））

10/30 岐阜地区ワークショップ（岐阜協立大学（1 名）、中部学院大学（1 名）、岐阜県立国際たくみアカデミー（2 名）、岐阜大学（20 名））

11/23 日本語弁論大会（朝日大学（3 名）、岐阜協立大学（3 名）、中部学院大学（7 名）、中日本自動車短期大学（3 名）、岐阜大学（4 名））

・留学生は説明を聞いているだけではなく積極的に質問をするなど双方向の交流を行うことができ、相互理解の良い機会となった。また、コミュニケーションをとる中で、留学生が仕事観を磨くことができ、自分の考えを伝える良い経験となった。

・留学生が実際に企業を訪問し、ワークショップなどに参加し、グループワークや参加留学生と交流することにより、自己分析（強み、弱みの発見）や業界・企業・職種理解を深めることができ、就職活動のモチベーションを高めることができた。
・文系、理系の留学生が参加できるように交流イベントに参加する企業を年間で計画した。

(4)課題
・留学生と企業の相互理解を促進できているが、実際の就職につながる仕組みの構築が必要である。インターンシップに繋げる仕組みを岐阜地区ワークショップや地元企業との交流会などで試験的に実施したので、次年度は更に具体的に展開していきたい。

(5)概要・ポスター等(別紙)

【名古屋工業大学】

(1)実施イベント及び(2)参加状況（のべ）

2019 年 6 月 28 日（金）	パナソニックエコシステムズ株式会社・あいち航空ミュージアム見学	23 名
2019 年 11 月 1 日（金）	ヤマハ発動機株式会社見学	25 名
2019 年 11 月 27 日（水）	トヨタ自動車株式会社堤工場＆トヨタ会館見学・愛知県陶磁美術館見学	49 名

(3)成果

・企業見学では、会社・工場見学だけでなく、人事担当者による採用・インターンシップの説明や、先輩外国人社員からの経験談を聞く機会をいただき、留学生の就職への意識付けや企業理解につながった。

(4)課題

・引き続き、見学する企業の業種の幅を広げていきたい。そのためには企業との連携構築が必要である。

(5)概要・ポスター等(別紙)

【名城大学】

(1) 実施イベント

【ビジネス日本語（実践）6/27,11/28 開催】

社会人ゲスト講師(トヨタファイナンス㈱　経営企画部)参画

【キャリア教育講座】　フィールドワークや見学会にて企業との連携

愛知ヤクルト工場見学　〈7/13 開催〉

東海若手起業塾（ブラザー工業㈱後援）最終選考会見学参加　〈8/4 開催〉

三幸電機㈱三重工場見学　〈9/23 開催〉

《JETRO 名古屋共催》由良海運㈱　〈10/30 開催〉

㈱ジェイアール東海高島屋見学　〈10/30 開催〉

アイシン・エイ・ダブリュ㈱見学　〈11/1 開催〉

【企業見学】

中部国際空港見学　〈2/21 中止〉

【ワークショップ】

日本で起業した外国人社長に聞く会(参加企業数　２社)　〈12/5 開催〉

《グローバル愛知共催》ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ･ﾁｰﾑﾋﾞﾙﾃﾞｨﾝｸﾞ･ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ　〈2/28・3/11 中止〉

(2) 参加状況

【ビジネス日本語（実践）】

参加者〈6/27〉6 名,〈11/28〉3 名

【キャリア教育講座】

愛知ヤクルト工場見学　参加者　7 名

（参加者内訳：名城大学 4 名、名古屋大学 1 名、南山大学 1 名、専門学校 1 名）

東海若手起業塾（ブラザー工業㈱後援）最終選考会見学参加　参加者　2 名

（参加者内訳：名城大学 1 名、中部大学 1 名）

三幸電機㈱三重工場見学　参加者　8 名

（参加者内訳：名城大学 5 名、岐阜大学 1 名、専門学校 2 名）

由良海運㈱見学　参加者 13 名

（参加者内訳：名城大学 9 名、岐阜大学 1 名、名古屋経済大学 1 名、専門学校 2 名）

㈱ジェイアール東海高島屋見学　参加者 15 名

（参加者内訳：名城大学 11 名、岐阜大学 1 名、名古屋経済大学 1 名、専門学校 2 名）

アイシン・エイ・ダブリュ㈱見学　参加者 21 名

（参加者内訳：名城大学 17 名《留学生 10 名＋日本人学生 7 人》、岐阜大学 1 名、福井大学 2 名、専門学校 1 名）

【企業見学】

中部国際空港見学　中止（新型コロナウィルス感染症防止のため）

【ワークショップ】

日本で起業した外国人社長に聞く会　参加者　9 名

（参加者内訳：名城大学 8 名《留学生 7 名＋日本人学生 1 名》、一般社会人 1 名）

グローバル・チームビルディング・ワークショップ　中止

(3) 成果

【ビジネス日本語（実践）】

講座の中で、企業人にゲスト講師として講座に参加願い、ビジネス日本語の練習を実施した。また、学外の企業展に参加し出展企業に質問をするなど、企業人との接点を増やした。学生にはリアルの場を提供することで、よい刺激になった。

【キャリア教育講座】

日本人学生の場合は、失敗と成功を繰返しながら成長する企業モデルで構わないが、外国人留学生は成功経験をどれだけ滞在期間中に築けるかに関心がある。日本流の人材育成の特異性と遅効性は海外にはない特徴のため理解が得られにくいが、誰でも着実に成長できるという長所を体験させることが出来ており、本講座の狙いとしている。

またインターンシップの実習とは異なり、企業の実際の課題解決に重点を置いた実践の場として本講座を位置付けているため、学生からの声として日本でどの程度働く力があるかのポジショニング確認ができる等今後の参考になり、満足のいく結果となった。

【中部国際空港企業見学（2/21 開催）】

中止　（新型コロナウィルス感染症防止のため）

【ワークショップ（日本で起業した外国人社長に聞く会　12/5 開催)】

元留学生で日本で起業した外国人社長２名の話を身近に聞く機会を設定した。学生からは大きな関心を集めた。外国人社長への質問も幅広く、なぜ起業したのか、起業時苦労したこと、周りの環境や資源の活用、仕事と家庭の両立、地域とのつながり、採用側としての考え方など様々な話題が出て、熱い議論になった。

学生にとっては、今回のワ―クショップを通して、働くことの意義、長期的な視点を持つこと、地域での定着について考えることができ、日本で労働することのヒントを得ることができた。参加した学生からは、「講師がすばらしい」と称賛する感想が複数あった。

【グローバル・チームビルディング・ワークショップ　2/28・3/11 開催】

中止　（新型コロナウィルス感染症防止のため）

(4) 課題

・企業からの参加学生、或いは勤めている元留学生へのフィードバックは、今期の企画には織り込めず不十分だった。今後は、企業から参加学生へ、或いは、外国人従業員（元留学生）に対する評価について、フィードバックができるよう改善したい。

(5)概要・ポスター等(別紙)

⑤その他

〇ユニークユーザー管理の導入による、教育プログラム参加ポイントの厳密な管理

本事業のプログラムに参加した留学生の質の保証を図るため、教育プログラムをポイント制とし、修了に必要なポイント数を決定している。規定のポイント数を獲得した学生には、コンソーシアム共通の修了証を発行する。平成 31 年度の修了証発行数は 2 通であった。なお、令和 2 年 2 月 7 日に通達された「留学生就職促進プログラムを修了した留学生の在留申請における審査の迅速化及び提出書類の簡素化の具体的な事務手続について」をふまえ、コンソーシアムに登録している留学生のユニークユーザー管理を徹底した。その結果、本学では、令和 2 年 3 月末時点で、修了証発行可能な留学生が 7 名に達していることが明らかになった。

〇ホームページの活用

本事業の情報伝達ツールとしてホームページ（HP）を作成し、設置した。この HP ではコンソーシアム参画大学に在籍する留学生のための日本語教育、キャリア教育、インターンシップなどの情報を公開している。本 HP は、地域の留学生やコンソーシアムの関係者との情報共有にも役立っている。なお、HP 上にマイページを構築しており、各プログラムの申込みや受講状況等を個人で確認できる機能も実装している。平成 31 年度は、よりユーザーフレンドリーになるように改訂するとともに、ユニークユーザー管理を効率化させるためのデータ管理についてもアップグレードした。さらに、各年度の外部評価報告書を掲載し、本コンソーシアムの取組を広く一般に公開している。

〇学生報告会

本コンソーシアムの幹事会やシンポジウムの場を使って、学生報告会を 2 回開催した。（もう 1 回は 3 月の実務委員会での実施を企画していたが、コロナ禍により中止となった。）各大学より本プログラムに参加し内定を得た学生を選出し、日本での就職活動や教育プログラムについて実体験や感想を留学生から聞いた。これにより本事業の成果を地域の関係者や企業、さらには今後就職を目指している留学生と共有することができた。

〇「外国人材の活躍と共生」に関するアンケート調査実施

愛知県経営者協会では、参画大学 6 大学と協働し、在籍留学生（n=215）、加盟企業（n=90）および外国籍社員（n=70）に向けた大規模なアンケートを実施した。アンケートから得られた知見を、今後の採用活動・人材育成に生かしていけるよう検討していく。

〇 全国社会保険労務士会連合会発行『働くときの基礎知識』ベトナム語版制作

愛知県社会保険労務士会から支援を受け、名古屋大学在籍のベトナム人留学生 9 名が、ワークルール教育のテキスト『働くときの基礎知識』のベトナム語翻訳を行った。前年度には英語翻訳を行っている。

【名城大学】

■カウンセリング

(1)日程全３０回開催

4/11(木)・4/18(木)・4/25(木)・5/2(木)・5/9(木)・5/16(木)・5/23(木)・5/30(木)・6/6(木)・6/13(木)・6/20(木)・6/27(木)・7/4(木)・7/11(木)・7/18(木)・9/19(木)・9/26(木)・10/3(木)・10/10(木)・10/17(木)・10/24(木)・11/7(木)・11/14(木)・11/21(木)・11/28(木)・12/5(木)・12/12(木)・12/19(木)・1/9(木)・1/15(木)

(2)延べカウンセリング人数　89 人

(3)主な相談内容

①進路相談：進学か就職か帰国かの判断で意見を求められた。主に、学生自身の意見と両親の意見の食い違いが多く、近年は自らの意見を通す傾向にある。

②就活の方法：履歴書やエントリーシートの内容チェック、日本語修正等。

③インターンシップの効果確認：インターンシップに関する疑問点や就活との関係等。

④企業へのＰＲ確認：具体的企業への応募に際し、自己のＰＲポイントと表現法。

⑤応募企業への面接対策：具体的に選考が進んでいる企業の面接チェック、質問対策。

(4)成果

就活における留学生の課題は、日本語と企業選択にあるが、企業のことは共同研究でもしていない限り深くは知ることができない。具体的に企業が何を求めているかは、日頃から関心がないとなかなかつかめない。個別相談の初期には自らの振り返りを中心に行い、進路が決定する中期には企業の選定を、終盤には具体的戦術になる傾向が目立った。上記①～⑤の相談内容には変化はないが、自らの意見を優先する学生が多くなり、一度就職を決定した学生や帰国を決定した学生がその後揺らぐことは少なくなった。

(5)課題

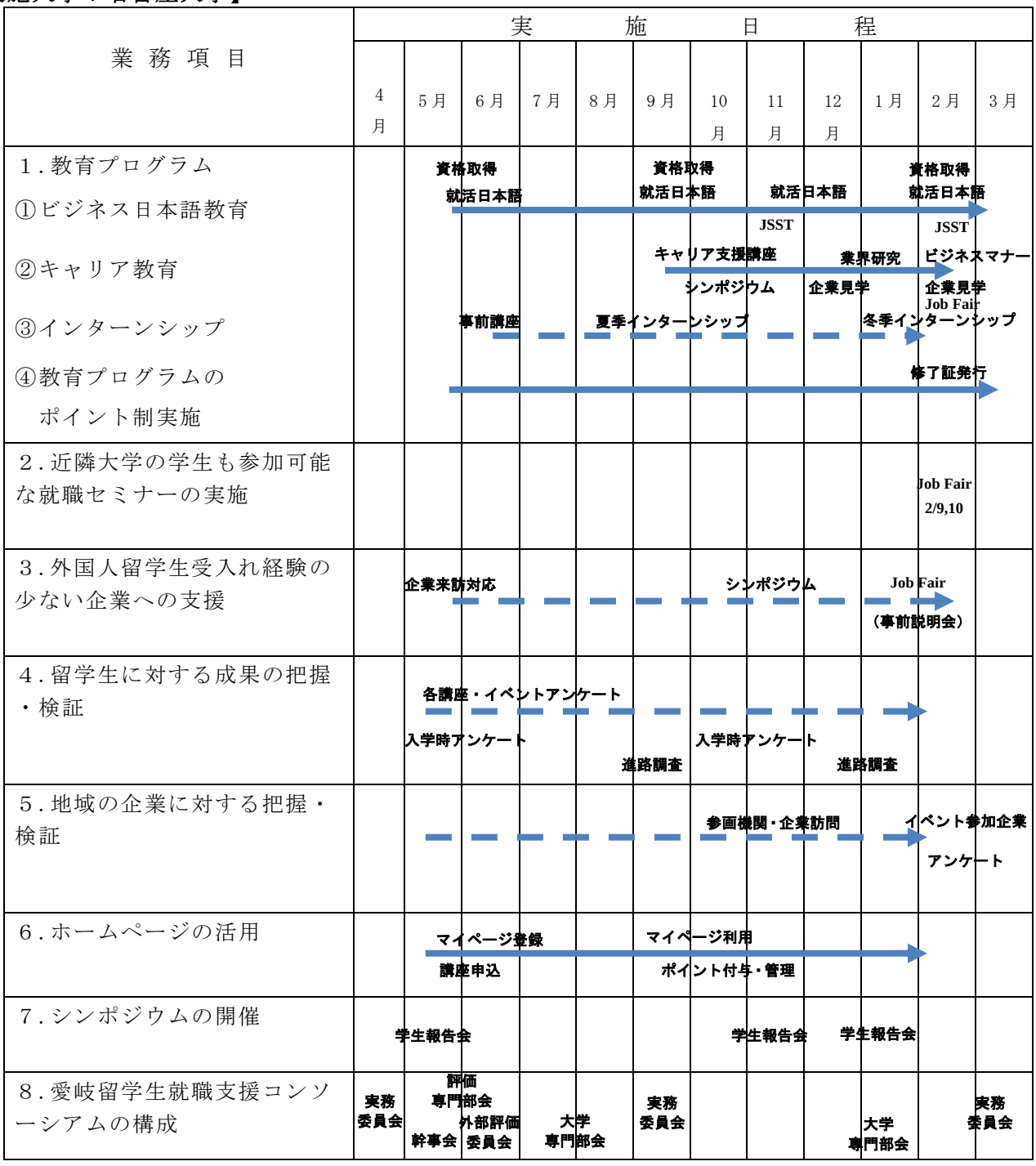
IT 化が進み、答えを「自分で考え発見する」より「探す」意識が強い傾向にある。相談員から考えることを促しても、答えが直接的でないと関係がすぐに切れてしまい、相談に来なくなる。負荷を少なくするために相談に来ているのに、余計な負荷は不要と考えているようだ。自身の不安容量を超えた時のみに相談に来るため、知識も断片的になる。初期の関係作りが重要でオリエンテーションの工夫が必要である。

■留学生の就職状況

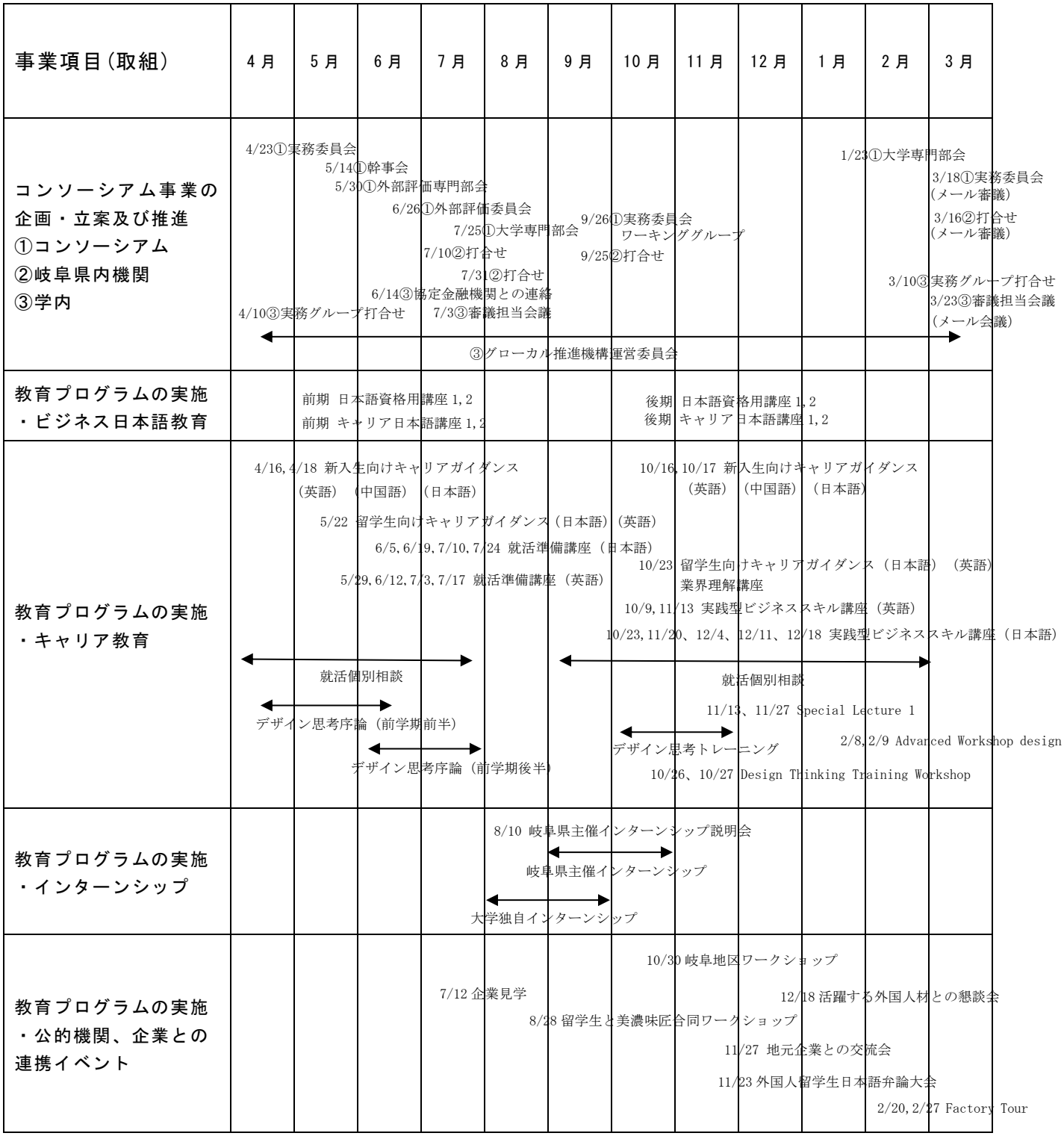
・名城大学留学生の就職状況について、大学院進学者・研究生を除いた留学生全体の実就職率は、2018 年度 55%が 2019 年度は 63%に上昇。一方で帰国者数は 2018 年度 33%が 2019 年度は 25%に減少。また、留学生就職促進プログラム受講者に限定した場合、卒業・修了生 40 名中 21 名が参加。就職 16 名、帰国 2 名、大学院進学 1 名で、実就職率は 80%。留学生就職促進プログラムを受講した一期生となる 2018 年度の 75%よりも上昇。プログラム修了生の日本企業への就職率が高いことの証左ではあるが、当該就職率がより向上するよう取り組んでいきたい。

２．事業実施項目別一覧

【実施大学：名古屋大学】



【岐阜大学】


事業項目(取組)
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月
1月
2月
3月
コンソーシアム事業の企画・立案及び推進
①コンソーシアム
②岐阜県内機関
③学内
4/23①実務委員会
5/14①幹事会
5/30①外部評価専門部会
6/26①外部評価委員会
7/25①大学専門部会
7/10②打合せ
7/31②打合せ
6/14③協定金融機関との連絡
4/10③実務グループ打合せ
7/3③審議担当会議
9/26①実務委員会
ワーキンググループ
9/25②打合せ
1/23①大学専門部会
3/18①実務委員会
(メール審議)
3/16②打合せ
(メール審議)
3/10③実務グループ打合せ
3/23③審議担当会議
(メール会議)
③グローカル推進機構運営委員会
教育プログラムの実施
・ビジネス日本語教育
前期 日本語資格用講座1,2
前期 キャリア日本語講座1,2
後期 日本語資格用講座1,2
後期 キャリア日本語講座1,2
教育プログラムの実施
・キャリア教育
4/16,4/18 新入生向けキャリアガイダンス
(英語) (中国語) (日本語)
5/22 留学生向けキャリアガイダンス(日本語)(英語)
6/5,6/19,7/10,7/24 就活準備講座(日本語)
5/29,6/12,7/3,7/17 就活準備講座(英語)
10/16,10/17 新入生向けキャリアガイダンス
(英語) (中国語) (日本語)
10/23 留学生向けキャリアガイダンス(日本語) (英語)
業界理解講座
10/9,11/13 実践型ビジネススキル講座(英語)
10/23,11/20、12/4、12/11、12/18 実践型ビジネススキル講座(日本語)
就活個別相談
就活個別相談
11/13、11/27 Special Lecture 1
デザイン思考序論(前学期前半)
デザイン思考序論(前学期後半)
デザイン思考トレーニング
2/8,2/9 Advanced Workshop design
10/26、10/27 Design Thinking Training Workshop
教育プログラムの実施
・インターンシップ
8/10 岐阜県主催インターンシップ説明会
岐阜県主催インターンシップ
大学独自インターンシップ
教育プログラムの実施
・公的機関、企業との連携イベント
10/30 岐阜地区ワークショップ
7/12 企業見学
12/18 活躍する外国人材との懇談会
8/28 留学生と美濃味匠合同ワークショップ
11/27 地元企業との交流会
11/23 外国人留学生日本語弁論大会
2/20,2/27 Factory Tour

【名古屋工業大学】

事業項目（取組）	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月
コンソーシアム	4/23 実務委員会	5/14 幹事会 5/30 外部評価専門部会	6/26 外部評価委員会	7/25 大学専門部会		9/26 実務委員会				1/23 大学専門部会		3/18 実務委員会
ビジネス日本語教育	←	―	―	―	―	―	―	―	―	―	→	
キャリア教育		← インターンシップに向けた準備講座	―	→			←	就職活動向けの講座	→	← 就活面接口座	→ 2/28 卒業生による就職セミナー	
インターンシップ				←	―	―	→			←	→	
公的機関、企業との連携イベント			6/28 パナソニックエコシステムズ					11/1 ヤマハ発動機 11/27 豊田自動車				

【名城大学】

事業項目（取組）		４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月
ビジネス日本語		基礎 4/18～7/11 木曜日 13:10～14:40 15 回講座 実践 4/18～7/18 木曜日 16:30～18:00 15 回講座					実践 9/19～12/19 木曜日 13:10～14:40 15 回講座						
キャリア教育	キャリア教育講座			6/15 ～ 6/16 合宿（名城大学附属農場）	7/13 ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ（愛知ヤクルト工場）	8/4 ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ（ﾌﾟﾗｻﾞ―ﾐｭｰｼﾞｱﾑ）	9/23 ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ（三幸電機株）	10/30 ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ（ｼﾞｪｲｱｰﾙ東海高島屋）	11/1 ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ（ｱｲｼﾝ･ｴｲ･ﾀﾞﾌﾞﾘｭ） 11/23 課題発表会				
	就職活動支援講座	4/11 ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ		6/8 自己分析 6/22 企業分析 6/29 応募書類			9/21 面接訓練 ﾋﾞｼﾞﾈｽﾏﾅｰ	10/19 ｸﾞﾙｰﾌﾟﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ	11/9 専攻内容説明 11/23 集団面接 個人面接				
インターンシップ			5/9 夏季募集説明会および報告会						11/7 春季募集説明会および報告会				
公的機関、企業との連携イベント								10/30 JETRO 名古屋共催企画 ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ（由良海運）		12/5 ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ 日本で起業した外国人社長に聞く会		2/21 企業見学 中部国際空港㈱ **中止** 2/28 グローバル愛知共催企画 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ﾁｰﾑﾋﾞﾙﾃﾞｨﾝｸﾞ・ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ① **中止**	3/11 グローバル愛知共催企画 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ﾁｰﾑﾋﾞﾙﾃﾞｨﾝｸﾞ・ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ② **中止**
カウンセリング				4/11～1/15 木曜日（10:00～13：00）30 回実施									

資料3－2

平成31年度実施状況　別紙資料一覧

①ビジネス日本語教育

・名古屋大学	1-19
・岐阜大学	20-27
・名古屋工業大学	28-66
・名城大学	67-68

②キャリア教育

・名古屋大学	69-85
・岐阜大学	86-102
・名古屋工業大学	103-107
・名城大学	108-114

③インターンシップ

・名古屋大学	115-119
・岐阜大学	120
・名古屋工業大学	121-124
・名城大学	125-126

④公的機関、企業との連携
イベント

・名古屋大学	127-131
・岐阜大学	132-139
・名古屋工業大学	140-145
・名城大学	146-148

留学生就職促進プログラム「日本語能力試験Ｎ１対策」

開講日時：５月 24 日、31 日、６月７日、６月 14 日、21 日、28 日、７月５日
（全７回）
金曜日（６時間目）（18 時 15 分～19 時 45 分）

場所：名古屋大学　国際棟 207 教室

担当：宗林 由佳　syuka915@yahoo.co.jp

授業の目的：① 日本語能力試験 N1 の問題形式を知り、出題傾向をつかむ。
② 合格に求められる知識（文法・語彙・漢字等）と技能（読む・聞く技能）を身につける。

授業内容

第１回	オリエンテーション（試験の形式と内容について）
（５月 24 日）	練習問題①（聴解・文法）と解説
	やってみよう①（文字・語彙）
第２回	練習問題②（聴解・文法・読解）と解説
（５月 31 日）	やってみよう②（文字・語彙）
第３回	練習問題③（聴解・文法・読解）と解説
（６月７日）	やってみよう③（文字・語彙）
第４回	練習問題④（聴解・文法・読解）と解説
（６月 14 日）	やってみよう④（文字・語彙）
第５回	練習問題⑤（聴解・文法・読解）と解説
（６月 21 日）	やってみよう⑤（文字・語彙）
第６回	練習問題⑥（聴解・文法・読解）と解説
（６月 28 日）	やってみよう⑥（文字・語彙）
第７回	練習問題⑦（聴解・文法・読解）と解説
（７月５日）	やってみよう⑦（文字・語彙）

＊受講上の注意
授業では毎回課題が出されるので、次の授業までに必ず課題をしておくこと。

留学生就職促進プログラム「日本語能力試験Ｎ２対策」

開講日時：５月 20 日、27 日、６月 3 日、10 日、17 日、24 日、7 月１日
（全７回）
月曜日　６時間目（18 時 15 分～19 時 45 分）

場所：名古屋大学　国際棟 308 教室

担当：宗林（そうりん） 由佳（ゆか）

授業の目的：　① 日本語能力試験 N2 の問題形式を知り、出題傾向をつかむ。
② 合格に求められる知識（文法・語彙・漢字等）と技能（読む・聞く技能）を身につける。

授業内容

第１回　オリエンテーション（試験の形式と内容について）
練習問題①（聴解・文法）と解説
やってみよう①（文字・語彙）

第２回　練習問題②（聴解・文法・読解）と解説
やってみよう②（文字・語彙）

第３回　練習問題③（聴解・文法・読解）と解説
やってみよう③（文字・語彙）

第４回　練習問題④（聴解・文法・読解）と解説
やってみよう④（文字・語彙）

第５回　練習問題⑤（聴解・文法・読解）と解説
やってみよう⑤（文字・語彙）

第６回　練習問題⑥（聴解・文法・読解）と解説
やってみよう⑥（文字・語彙）

第７回　練習問題⑦（聴解・文法・読解）と解説
やってみよう⑦（文字・語彙）

＊受講上の注意
授業では毎回課題が出されるので、次の授業までに必ず課題をしておくこと。

留学生就職促進プログラム「日本語能力試験Ｎ３対策」

開講日時：5 月 24 日、31 日、6 月 7 日、14 日、21 日、28 日、7 月 5 日 （全７回）

金曜日 ６時間目（18 時 15 分～19 時 45 分）

場所：名古屋大学　国際棟（国際言語センター）201 教室

担当：服部　淳　atshattori@gmail.com

授業の目的：① 日本語能力試験 N3 の問題形式を知り、出題傾向をつかむ。

② 合格に求められる知識(文法･語彙･漢字等)と技能(読む･聞く技能)を身につける。

授業内容

第１回	オリエンテーション（試験の形式と内容について）
(5 月 24 日)	模擬試験（文法、読解）
第２回	模擬試験（文法、読解）解説
(5 月 31 日)	模擬試験（文字・語彙、聴解）
第３回	模擬試験（文字・語彙、聴解）解説
(6 月 7 日)	文法解説① 練習問題①（漢字・語彙・聴解）と解説
第４回	文法解説②
(6 月 14 日)	練習問題②（文法・語彙・聴解）と解説
第５回	文法解説③
(6 月 21 日)	練習問題③（文法・語彙・聴解）と解説
第６回	文法解説④
(6 月 28 日)	練習問題④（文法・語彙・聴解）と解説
第７回	文法解説⑤
(7 月 5 日)	練習問題⑤（文法・語彙・聴解）と解説

＊受講上の注意

授業では毎回課題が出されるので、次の授業までに必ず課題をしておくこと。

留学生就職促進プログラム　ビジネス日本語教育講座データ

<table>
<tr><td>講座タイトル</td><td colspan="3">就活準備日本語講座（基礎）</td></tr>
<tr><td>教員</td><td colspan="3">加藤　淳</td></tr>
<tr><td>講義概要</td><td colspan="3">「日本の企業で働く」準備のための基礎講座。履歴書やエントリーシートの書き方を練習し、日本語で書く練習をして、面接やグループディスカッションなどの実践を通して、日本語で適切に発信するための基本的なスキルを磨く。なお、ビジネス用語や敬語などの日本語だけでなく、基本的なビジネスマナー、信頼される所作、日本の企業文化などについても学ぶ。</td></tr>
<tr><td rowspan="9">講座スケジュール
（全８回）</td><td></td><td>日時</td><td>内容</td></tr>
<tr><td rowspan="2">1</td><td>5月18日　　8：45～10：15</td><td>オリエンテーション
日本の就職活動についての情報／自己点検</td></tr>
<tr><td>10：30～12：00</td><td>相手に伝わる自己紹介／面接練習（１）
敬語／マナー／電話やメールの仕方</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2</td><td>5月25日　　8：45～10：15</td><td>履歴書・エントリーシートの書き方
自己分析／社会人基礎力／日本語の表現</td></tr>
<tr><td>10：30～12：00</td><td>エントリーシートの書き方（１）／面接練習（２）
何を書くのか？…自己分析の必要性</td></tr>
<tr><td rowspan="2">3</td><td>6月1日　　8：45～10：15</td><td>エントリーシートの書き方（２）／面接練習（３）
どう書くのか？…日本語の表現と言葉を豊かに</td></tr>
<tr><td>10：30～12：00</td><td>エントリーシートの書き方（３）／面接練習（４）
伝え方を考えよう</td></tr>
<tr><td rowspan="2">4</td><td>6月8日　　8：45～10：15</td><td>模擬練習（１）
面接で何をどう答えるのか</td></tr>
<tr><td>10：30～12：00</td><td>模擬練習（２）
グループディスカッション練習と振り返り</td></tr>
<tr><td>備　考</td><td colspan="3">このコースは全て日本語で行われる。</td></tr>
<tr><td>申込期限</td><td colspan="3">な　し</td></tr>
<tr><td>会　場</td><td colspan="3">名古屋大学国際棟 308教室（Internatrional Center, Room308）</td></tr>
<tr><td>定　員</td><td colspan="3">50名</td></tr>
<tr><td>対　象</td><td colspan="3">日本での就職を目指す全留学生</td></tr>
</table>

留学生就職促進プログラム　ビジネス日本語教育講座データ

<table>
<tr><td>講座タイトル</td><td colspan="3">就活準備日本語講座（実践）</td></tr>
<tr><td>教員</td><td colspan="3">加藤　淳</td></tr>
<tr><td>講義概要</td><td colspan="3">就職活動やインターンシップ参加にも配慮した、より実践的な活動を通して就職活動に必要な日本語の習得を目指す。個々人のキャリアパスを見据えてエントリーシートを書く練習や、職種・業種・企業分析の方法を学び、具体的な進路を描けるようにする。また、企業説明会や就職セミナーなど、学内外で実施されるイベントに参加できる日本語力及びコミュニケーション力も養う。</td></tr>
<tr><td rowspan="9">講座スケジュール
（全８回）</td><td></td><td>日時</td><td>内容</td></tr>
<tr><td rowspan="2">1</td><td>6月22日　　8：45～10：15</td><td>オリエンテーション／集団面接で聞かれること
自己分析（１）：キャリアパスを考える</td></tr>
<tr><td>10：30～12：00</td><td>個人面接で聞かれること
自己分析（２）：キャリアデザインを描く</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2</td><td>6月29日　　8：45～10：15</td><td>企業分析（１）
企業分析の必要性と進め方／業界研究・職種研究</td></tr>
<tr><td>10：30～12：00</td><td>企業分析（２）
企業分析の実践／企業説明会で質問をしてみよう</td></tr>
<tr><td rowspan="2">3</td><td>7月6日　　8：45～10：15</td><td>エントリーシート作成（１）
学生時代に力を入れたこと／長所・短所</td></tr>
<tr><td>10：30～12：00</td><td>エントリーシート作成（２）
自己PR／研究や専門について</td></tr>
<tr><td rowspan="2">4</td><td>7月13日　　8：45～10：15</td><td>面接（個人面接・集団面接）模擬練習</td></tr>
<tr><td>10：30～12：00</td><td>グループディスカッション模擬練習</td></tr>
<tr><td>備　考</td><td colspan="3">このコースは全て日本語で行われる（日本語能力試験（JLPT）N2程度以上が目安）。</td></tr>
<tr><td>申込期限</td><td colspan="3">な　し</td></tr>
<tr><td>会　場</td><td colspan="3">名古屋大学国際棟 308教室（Internatrional Center, Room308）</td></tr>
<tr><td>定　員</td><td colspan="3">50名</td></tr>
<tr><td>対　象</td><td colspan="3">日本での就職を目指す全留学生
※就活準備日本語講座（基礎）からの継続受講が望ましい。</td></tr>
</table>

留学生就職促進プログラム「日本語能力試験Ｎ１対策」

開講日時：９月 24 日（4 時限)、９月 25 日（1・2 時限)、
９月 27 日（1・2 時限)、９月 30 日（1・2 時限）　（全７回）

場所：名古屋大学　国際棟 207 教室

担当：宗林（そうりん） 由佳（ゆか）

授業の目的：① 日本語能力試験 N1 の問題形式を知り、これからの学習計画を立てる。また受講期間中に自己分析をして、これからの学習内容を決める。
② 合格に求められる知識（文法・語彙・漢字等）と技能（読む・聞く技能）を身につける。

授業内容

第１回　オリエンテーション（試験の形式と内容について）

第２回　読解練習①　課題（読解）の解答・解説
やってみよう①（語彙）

第３回　語彙の解説①
聴解練習①　出題形式を確認①

第４回　読解練習②　課題（読解）の解答と解説
やってみよう②（語彙）

第５回　語彙の解説②
聴解練習②

第６回　読解練習③　課題（読解）の解答と解説
模擬試験（読解）

第７回　模擬試験（聴解）
テストの解説

＊受講上の注意
授業では毎回課題が出されるので、次の授業までに必ず課題をしておくこと。

JLPT N4 Preparation Courses （日本語能力試験N4 対策コース）

日時：9 月 24 日、25 日、26 日、27 日、30 日（全５回）

24 日、30 日は 1 、2 時限目（8 時 45 分～10 時 15 分、10 時 30 分～12 時）
25 日、26 日、27 日は２時限目のみ

場所：名古屋大学 国際棟（International Center） ２０１

教員： 服部 淳 atshattori@gmail.com

授業内容

第1回(9 月 24 日） オリエンテーション（試験の形式と内容について）

N4 文法①② (Grammar) の説明

練習問題①〔文法(Grammar)・聴解 (Listening)・語彙 (Vocabulary)〕の解説

第2回(9 月 25 日） N4 文法③ (Grammar) の説明

練習問題②〔文法(Grammar)・聴解 (Listening)・語彙 (Vocabulary)〕の解説

第3回(9 月 26 日） N4 文法④ (Grammar) の説明

練習問題③〔文法(Grammar)・聴解 (Listening)・語彙 (Vocabulary)〕の解説

第4回(9 月 27 日） N4 文法⑤ (Grammar) の説明

課題問題④〔文法(Grammar)・聴解 (Listening)・語彙 (Vocabulary)〕の解説

第5回(9 月 30 日） 課題問題⑤〔文法(Grammar)・聴解 (Listening)・語彙 (Vocabulary)〕の解説

総合練習〔文法(Grammar)・聴解 (Listening)・語彙 (Vocabulary)〕と解説

留学生就職促進プログラム「日本語能力試験Ｎ１対策」

開講日時：10 月 18 日、25 日、11 月 1 日、 8 日、15 日、22 日、29 日（全 7 回）

場所：名古屋大学　国際棟 207 教室

担当：宗林（そうりん） 由佳（ゆか）

授業の目的： ① 日本語能力試験 N1 の問題形式を知り、出題傾向をつかむ。

② 合格に求められる知識（文法・語彙・漢字等）と技能（読む・聞く技能）を身につける。

〈授業内容〉

第１回　　オリエンテーション（試験の形式と内容について）

出題形式について解説（文法・読解・文字・語彙・聴解)、やってみよう①（文字・語彙）

第２回　　文法・語彙シートの解説、やってみよう②（文字・語彙・聴解)、課題の解説

第３回　　文法・語彙シートの解説 、やってみよう③（文字・語彙・聴解)、課題の解説

第４回　　文法・語彙シートの解説 、やってみよう④（文字・語彙・聴解)、課題の解説

第５回　　文法・語彙シートの解説 、やってみよう⑤（文字・語彙・聴解)、課題の解説

第６回　　文法・語彙シートの解説 、やってみよう⑥（文字・語彙・聴解)、課題の解説

第７回　　実践問題チャレンジ（文法・聴解)、試験に向けての確認・練習

＊受講上の注意

授業では毎回課題が出されるので、次の授業までに必ず課題をしておくこと。

留学生就職促進プログラム

「日本語能力試験Ｎ２対策」

開講日時：10 月 21 日、10 月 28 日、11 月 11 日、11 月 18 日*、11 月 25 日*
（全７）　＊5･6 時限開講

6 時限　18 時 15 分～19 時 45 分
（5 時限　16 時 30 分～18 時）

場所：名古屋大学　国際棟（国際言語センター）

担当：宗林（そうりん） 由佳（ゆか）　syuka915@yahoo.co.jp

授業の目的：① 日本語能力試験 N2 の問題形式を知り、出題傾向をつかむ。
② 合格に求められる知識（文法・語彙・漢字等）と技能（読む・聞く技能）を身につける。

〈授業内容〉

第１回	オリエンテーション（試験の形式と内容について）
（10 月 21 日）	練習問題①（聴解・文法）と解説
	やってみよう①（文字・語彙）
第２回	練習問題②（聴解・文法・読解）と解説
（10 月 28 日）	やってみよう②（文字・語彙）
第３回	練習問題③（聴解・文法・読解）と解説
（11 月 11 日）	やってみよう③（文字・語彙）
第４回	練習問題④（聴解・文法・読解）と解説
（11 月 18 日①）	やってみよう④（文字・語彙）
第５回	練習問題⑤（聴解・文法・読解）と解説
（11 月 18 日②）	やってみよう⑤（文字・語彙）
第６回	練習問題⑥（聴解・文法・読解）と解説
	チャレンジ語彙問題（模擬試験）と解説
（11 月 25 日①）	
第７回	チャレンジ文法・聴解問題（模擬試験）と解説
（11 月 25 日②）	

＊受講上の注意
授業では毎回課題が出されるので、次の授業までに必ず課題をしておくこと。

留学生就職促進プログラム「日本語能力試験Ｎ３対策」

開講日時：10 月 18 日、25 日、11 月 1 日、8 日、15 日、22 日、29 日 （全７回）

金曜日 ６時間目（18 時 15 分～19 時 45 分）

場所：名古屋大学　国際棟（国際言語センター）　　教室

担当：服部　淳　atshattori@gmail.com

授業の目的：① 日本語能力試験 N3 の問題形式を知り、出題傾向をつかむ。

② 合格に求められる知識(文法･語彙･漢字等)と技能(読む･聞く技能)を身につける。

授業内容

第１回　オリエンテーション（試験の形式と内容について）

(10 月 18 日)　模擬試験（文法、読解）

第２回　模擬試験（文法、読解）解説

(10 月 25 日)　模擬試験（文字・語彙、聴解）

第３回　模擬試験（文字・語彙、聴解）解説

(11 月 1 日)　文法解説①

練習問題①（漢字・語彙・聴解）と解説

第４回　文法解説②

(11 月 8 日)　練習問題②（文法・語彙・聴解）と解説

第５回　文法解説③

(11 月 15 日)　練習問題③（文法・語彙・聴解）と解説

第６回　文法解説④

(11 月 22 日)　練習問題④（文法・語彙・聴解）と解説

第７回　文法解説⑤

(11 月 29 日)　練習問題⑤（文法・語彙・聴解）と解説

＊受講上の注意

授業では毎回課題が出されるので、次の授業までに必ず課題をしておくこと。

留学生就職促進プログラム　ビジネス日本語教育講座データ

<table>
<tr><td>講座タイトル</td><td colspan="3">就活準備日本語講座（基礎）</td></tr>
<tr><td>教員</td><td colspan="3">加藤　淳</td></tr>
<tr><td>講義概要</td><td colspan="3">「日本の企業で働く」準備のための基礎講座。履歴書やエントリーシートの書き方を練習し、日本語で書く練習をして、面接やグループディスカッションなどの実践を通して、日本語で適切に発信するための基本的なスキルを磨く。なお、ビジネス用語や敬語などの日本語だけでなく、基本的なビジネスマナー、信頼される所作、日本の企業文化などについても学ぶ。</td></tr>
<tr><td rowspan="9">講座スケジュール
（全８回）</td><td></td><td>日時</td><td>内容</td></tr>
<tr><td rowspan="2">1</td><td>10月12日　　8：45～10：15</td><td>オリエンテーション
日本の就職活動についての情報／自己点検</td></tr>
<tr><td>10：30～12：00</td><td>相手に伝わる自己紹介／面接練習（１）
自己分析／敬語とマナー（電話やメール）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2</td><td>10月19日　　8：45～10：15</td><td>履歴書・エントリーシートの書き方
自己分析／社会人基礎力／日本語の表現</td></tr>
<tr><td>10：30～12：00</td><td>エントリーシートの書き方（１）／面接練習（２）
何を書くのか？…自己分析の必要性</td></tr>
<tr><td rowspan="2">3</td><td>11月2日　　8：45～10：15</td><td>エントリーシートの書き方（２）／面接練習（３）
どう書くのか？…日本語の表現と言葉を豊かに</td></tr>
<tr><td>10：30～12：00</td><td>エントリーシートの書き方（３）／面接練習（４）
伝え方を考えよう</td></tr>
<tr><td rowspan="2">4</td><td>11月16日　　8：45～10：15</td><td>模擬練習（１）
面接で何をどう答えるのか</td></tr>
<tr><td>10：30～12：00</td><td>模擬練習（２）
グループディスカッション練習と振り返り</td></tr>
<tr><td>備　考</td><td colspan="3">このコースは全て日本語で行われる。</td></tr>
<tr><td>申込期限</td><td colspan="3">な　し</td></tr>
<tr><td>会　場</td><td colspan="3">名古屋大学国際棟 308教室（Internatrional Center, Room308）</td></tr>
<tr><td>定　員</td><td colspan="3">50名</td></tr>
<tr><td>対　象</td><td colspan="3">日本での就職を目指す全留学生</td></tr>
</table>

留学生就職促進プログラム　ビジネス日本語教育講座データ

<table>
<tr><td>講座タイトル</td><td colspan="3">就活準備日本語講座（実践）</td></tr>
<tr><td>教員</td><td colspan="3">加藤　淳</td></tr>
<tr><td>講義概要</td><td colspan="3">就職活動やインターンシップ参加にも配慮した、より実践的な活動を通して就職活動に必要な日本語の習得を目指す。個々人のキャリアパスを見据えてエントリーシートを書く練習や、職種・業種・企業分析の方法を学び、具体的な進路を描けるようにする。また、企業説明会や就職セミナーなど、学内外で実施されるイベントに参加できる日本語力及びコミュニケーション力も養う。</td></tr>
<tr><td rowspan="9">講座スケジュール
（全８回）</td><td></td><td>日時</td><td>内容</td></tr>
<tr><td rowspan="2">1</td><td>11月23日　　8：45～10：15</td><td>オリエンテーション／集団面接で聞かれること
自己分析（１）：キャリアパスを考える</td></tr>
<tr><td>10：30～12：00</td><td>個人面接で聞かれること
自己分析（２）：キャリアデザインを描く</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2</td><td>11月30日　　8：45～10：15</td><td>企業分析（１）
企業分析の必要性と進め方／業界研究・職種研究</td></tr>
<tr><td>10：30～12：00</td><td>企業分析（２）
企業分析の実践／企業説明会で質問をしてみよう</td></tr>
<tr><td rowspan="2">3</td><td>12月7日　　8：45～10：15</td><td>エントリーシート作成（１）話してみよう
学生時代に力を入れたこと／長所・短所</td></tr>
<tr><td>10：30～12：00</td><td>エントリーシート作成（２）話してみよう
自己PR／研究や専門について</td></tr>
<tr><td rowspan="2">4</td><td>12月14日　　8：45～10：15</td><td>面接（個人面接・集団面接）模擬練習</td></tr>
<tr><td>10：30～12：00</td><td>グループディスカッション模擬練習</td></tr>
<tr><td>備　考</td><td colspan="3">このコースは全て日本語で行われる（日本語能力試験（JLPT）N2程度以上が目安）。</td></tr>
<tr><td>申込期限</td><td colspan="3">な　し</td></tr>
<tr><td>会　場</td><td colspan="3">名古屋大学国際棟 308教室（Internatrional Center, Room308）</td></tr>
<tr><td>定　員</td><td colspan="3">50名</td></tr>
<tr><td>対　象</td><td colspan="3">日本での就職を目指す全留学生
※就活準備日本語講座（基礎）からの継続受講が望ましい。</td></tr>
</table>

留学生就職促進プログラム

「日本語能力試験Ｎ１対策」

開講日時：３月 24 日、３月 25 日、３月 26 日、３月 27 日、（全７回）

時間：8 時 45 分～12 時

＊3 月 27 日のみ（8 時 45 分～10 時 15 分）

場所：名古屋大学　国際棟２０７教室

担当：宗林（そうりん） 由佳（ゆか）　syuka915@yahoo.co.jp

授業の目的：① 日本語能力試験 N1 の問題形式を知り、出題傾向をつかむ。

② 合格に求められる知識（文法・語彙・漢字等）と技能（読む・聞く技能）を身につける。

〈授業内容〉

第１回　　オリエンテーション（試験の形式と内容について）

（3 月 24 日①）　やってみよう①（文字・語彙・文法）と解説

第２回

(3 月 24 日②)　やってみよう②（読解・聴解）と解説

第３回

(3 月 25 日①)　文法・表現シート１ 解説と練習

第４回

(3 月 25 日②)　語彙シート①と聴解練習①　解説と練習

第５回

(3 月 26 日①)　文法・表現シート２　解説と練習

第６回

(3 月 26 日②)　語彙シート②と聴解練習②　解説と練習

第７回　　弱点を考えよう（文字・語彙・文法・読解・聴解）

(3 月 27 日)

＊受講上の注意

授業では毎回課題が出されるので、必ず課題をして、次の授業に参加すること。

JLPTN5 Preparation Courses （日本語能力試験N5 対策コース）

日時：３月 26 日、27 日、30 日、31 日（全４回）

１、2 時限目（8 時 45 分～10 時 15 分、10 時 30 分～12 時）
31 日は 1 時限目のみ

場所：名古屋大学 国際棟（International Center） ３０１

教員： 服部 淳 atshattori@gmail.com

授業内容

第1回(3月26日) オリエンテーション（試験の形式と内容について）

N5 文法①（Grammar）の説明

練習問題①〔文法(Grammar)・聴解(Listening)・語彙(Vocabulary)〕の解説

第2回(3月27日) N5 文法②（Grammar）の説明

練習問題②〔文法(Grammar)・聴解(Listening)・語彙(Vocabulary)〕の解説

第3回(3月30日) N5 文法③（Grammar）の説明

練習問題③〔文法(Grammar)・聴解(Listening)・語彙(Vocabulary)〕の解説

第4回(3月31日) N5 文法④（Grammar）の説明

課題問題④〔文法(Grammar)・聴解(Listening)・語彙(Vocabulary)〕の解説

留学生就職促進プログラム　ビジネス日本語教育講座データ

講座タイトル	ビジネスコミュニケーションのための日本語		
教員	品田　潤子		
講義概要	ビジネスの場では、多様な背景をもつ人々と協力し合って課題を解決する能力が求められる。このコースでは、「ケース学習」の手法を使い、 職場で実際に生じたトラブルケースを二つ取り上げ、話し合いによる課題解決のプロセスを経験する。その経験を通して、ビジネスを円滑に　遂行できる日本語力をつけることを目指す。		
講座スケジュール （全6回）		日時	内容
	1	3月30日　　8:45～10：15	ビジネスコミュニケーションに必要な日本語力とは何か 自己の日本語力の課題分析と改善目標の設定
	2	3月30日　10：30～12：00	「ケース学習」（１） ・手法の理解 ・CASE 01の実践　（各自ケースを理解→グループ討論）
	3	3月30日　13：00～14：30	「ケース学習」（２） ・CASE 01の実践　（解決案に基づくロールプレイ） ・CASE 01の実践　（実施レポート（振り返り）の作成）
	4	3月31日　　8:45～10：15	「ケース学習」（３） ・レポートに関するフィードバック ・CASE 02の実践　（各自ケースを理解→グループ討論）
	5	3月31日　10：30～12：00	「ケース学習」（４） ・CASE 02の実践　（解決案に基づくロールプレイ） ・CASE 02の実践　（実施レポート（振り返り）の作成）
	6	3月31日　13：00～14：30	改善目標の達成度チェック
備　考			
申込期限			
会　場			
定　員	20～25名（30名）		
対　象	日本での就職を目指す留学生（Ｇ３０学部生・大学院生／全学大学院生）		

日本語スピーキング力テスト

ＪＬＰＴなどの日本語能力試験では測れないスピーキング能力のテスト（ＪＳＳＴ）を受けてみませんか？

就活に使える！
筆記試験では分からない会話力を測れるため、就活時のＰＲに使えます！

15分で受験完了！
試験は電話でたった15分！24時間国内外どこからでも受験可能です。

会話力が伸びる！
現在のレベルが分かり、コメントシートに今後のアドバイスもついてくるため、会話力が上がります。

受験料無料！
受験料は無料です。
※先着20名まで。

ＪＳＳＴ（Japanese Standard Speaking Test）とは・・・

株式会社アルクが運営する電話による日本語会話力測定テストです。専門の評価官がチェックをし、日常生活や仕事における日本語会話能力を10段階で評価します。今の自身の日本語会話能力を客観的に把握し、レベルアップに役立つアドバイスが得られる貴重な機会です。
更に詳しい情報は→https://www.alc.co.jp/jsst/　※サンプルの視聴も可能です。

受験の流れ

キャリアサポート室にて申し込み	受験方法や内容を確認。対策など教員に相談したい方は担当教員に相談も可。	自分で電話をかけて受験（24時間対応）	結果がメールで届くコメントアドバイスつき
10月15日～10月29日		**11月5日～11月11日**	11月25日

【申込み方法】
申込期間：2019年10月15日（火）10:00～10月29日（火）17:00
申込方法：名古屋大学　キャリアサポート室
工学部7号館Ｂ棟　2階
キャリアサポート室窓口までお越し頂きお申込みください。
対　　象：名古屋大学に在籍する外国人留学生
定　　員：20名（先着順）※定員に達した時点で締め切ります。
受験料　：無料
※申し込み後のキャンセル不可。※必ず期間内に受験を終了してください。

問い合わせ先：キャリアサポート室　TEL:052-789-2176　e-mail:info-iscp@adm.nagoya-u.ac.jp
試験内容や対策について相談したい場合
担当教員：国際棟304室（徳弘：tokuhiro@iee.nagoya-u.ac.jp）

Japanese Standard Speaking Test

Let's try Japanese speaking ability test (JSST) which can not be measured in Japanese language proficiency test such as JLPT!!

Useful for Job-hunting!
As you can measure conversational skills that you do not understand in the written test, you can use it for PR during job hunting!

Only 15 minutes!
The exam is only 15 minutes by phone! You can take exams from anywhere in the world 24 hours a day.

Conversation skills grow!
You will be able to improve your conversation skills by knowing the current level and following advice on the comment sheet.

Free exam fee!
The exam fee is free.
※ Up to the first 20 students.

About ＪＳＳＴ（Japanese Standard Speaking Test）・・・

This is a Japanese language proficiency test by telephone operated by ALC Co., Ltd. Specialist assessors will check and evaluate Japanese speaking skills in daily life and work in 10 levels. It is a valuable opportunity to gain an objective understanding of your current Japanese conversational ability and to obtain helpful advice on upgrading your level.
More information→https://www.alc.co.jp/jsst/　※ You can also view the sample.

How to take JSST

Apply at the Career Servicies Office	Check the exam method and contents. Consult with your supervisor and prepare for the exam.	Call by yourself and take an exam (24 hours available)	Results will be sent by email with comment, advice
10/15～10/29		**11/5～11/11**	11/25

【Application】
Application period：2019.Oct.15th（Tue）10:00～2019.Oct.29th（Tue）17:00
Application place ：Career Servicies Office, Nagoya University
School of Engeneering Bulding 7 Wing B 2nd floor
Please come to the Career Servicies Office counter and apply.
Target　：International students at Nagoya University
Capasity　：20 students（First-come-first-served basis）※We close when we reach capacity
Fee　：Free
※You cannot cancel after your application. ※Please be sure to finish the exam within the period.

Contact information：
Career Servicies Office　TEL:052-789-2176　e-mail:info-iscp@adm.nagoya-u.ac.jp
When you want to talk about examination contents and measures
：International Center Room#304（Prf.Tokuhiro ：tokuhiro@iee.nagoya-u.ac.jp）

日本語スピーキング力テスト

ＪＬＰＴなどの日本語能力試験では測れないスピーキング能力のテスト（ＪＳＳＴ）を受けてみませんか？

就活に使える！
筆記試験では分からない会話力を測れるため、就活時のＰＲに使えます！

15分で受験完了！
試験は電話でたった15分！24時間国内外どこからでも受験可能です。

会話力が伸びる！
現在のレベルが分かり、コメントシートに今後のアドバイスもついてくるため、会話力が上がります。

受験料無料！
受験料は無料です。
※先着20名まで。

ＪＳＳＴ（Japanese Standard Speaking Test）とは・・・

株式会社アルクが運営する電話による日本語会話力測定テストです。
専門の評価官がチェックをし、日常生活や仕事における日本語会話能力を10段階で評価します。今の自身の日本語会話能力を客観的に把握し、レベルアップに役立つアドバイスが得られる貴重な機会です。
更に詳しい情報は→https://www.alc.co.jp/jsst/　※サンプルの視聴も可能です。

受験の流れ

キャリアサポート室にて申し込み
1月20日～1月31日

→ 受験方法や内容を確認。対策など教員に相談したい方は担当教員に相談も可。

→ 自分で電話をかけて受験（24時間対応）
2月12日～2月18日

→ 結果がメールで届くコメントアドバイスつき
3月4日

【申込み方法】
申込期間：2020年1月20日（月）10:00～1月31日（金）17:00
申込方法：名古屋大学　キャリアサポート室
工学部7号館Ｂ棟　2階
キャリアサポート室窓口までお越し頂きお申込みください。
対　　象：名古屋大学に在籍する外国人留学生
定　　員：20名（先着順）※定員に達した時点で締め切ります。
受験料　：無料
※申し込み後のキャンセル不可。※必ず期間内に受験を終了してください。

問い合わせ先：キャリアサポート室　TEL:052-789-2176 e-mail:info-iscsp@adm.nagoya-u.ac.jp
試験内容や対策について相談したい場合
担当教員：国際棟304室（徳弘：tokuhiro@iee.nagoya-u.ac.jp）

Japanese Standard Speaking Test

Let's try Japanese speaking ability test (JSST) which can not be measured in Japanese language proficiency test such as JLPT!!

Useful for Job-hunting!
As you can measure conversational skills that you do not understand in the written test, you can use it for PR during job hunting!

Only 15 minutes!
The exam is only 15 minutes by phone! You can take exams from anywhere in the world 24 hours a day.

Conversation skills grow!
You will be able to improve your conversation skills by knowing the current level and following advice on the comment sheet.

Free exam fee!
The exam fee is free.
※ Up to the first 20 students.

About ＪＳＳＴ（Japanese Standard Speaking Test）・・・

This is a Japanese language proficiency test by telephone operated by ALC Co., Ltd. Specialist assessors will check and evaluate Japanese speaking skills in daily life and work in 10 levels. It is a valuable opportunity to gain an objective understanding of your current Japanese conversational ability and to obtain helpful advice on upgrading your level.
More information→https://www.alc.co.jp/jsst/　※ You can also view the sample.

How to take JSST

Apply at the Career Servicies Office
1/20～1/31

→ Check the exam method and contents. Consult with your supervisor and prepare for the exam.

→ Call by yourself and take an exam (24 hours available)
2/12～2/18

→ Results will be sent by email with comment, advice
3/4

【Application】
Application period：2020. Jan.20th（Mon）10:00～2020.Jan.31th（Fri）17:00
Application place　：Career Servicies Office, Nagoya University
School of Engeneering Bulding 7 Wing B 2nd floor
Please come to the Career Servicies Office counter and apply.
Target　：International students at Nagoya University
Capasity　：20 students（First-come-first-served basis）※We close when we reach capacity
Fee　：Free
※You cannot cancel after your application. ※Please be sure to finish the exam within the period.

Contact information：
Career Servicies Office　TEL:052-789-2176　e-mail:info-iscsp@adm.nagoya-u.ac.jp
When you want to talk about examination contents and measures
：International Center Room#304（Prf.Tokuhiro ：tokuhiro@iee.nagoya-u.ac.jp）

岐阜大学留学生就職促進プログラム　ビジネス日本語教育講座データ（前期）

講座タイトル	日本語資格用講座1 JLPT N4　Preparation Courses		
教員	野原美和子		
講義概要	日本語能力試験N4レベルの日本語スキルを身につけることを目標とした内容です。 This course is for international students who aim at obtaining JLPT (Japanese-Language Proficiency Test) N4 level Japanese language skills.		
講座スケジュール（全14回）		日時	内容
	1	4月15日　10：30～12：00	N4文法①
	2	4月22日　10：30～12：00	N4文法②
	3	5月13日　10：30～12：00	N4文法③
	4	5月20日　10：30～12：00	N4文法④
	5	5月27日　10：30～12：00	N4文法⑤
	6	6月3日　10：30～12：00	N4文法⑥
	7	6月10日　10：30～12：00	N4文法⑦
	8	6月13日　10：30～12：00	N4文法⑧
	9	6月17日　10：30～12：00	N4文法⑨
	10	6月24日　10：30～12：00	N4文法⑩
	11	7月1日　10：30～12：00	N4文法⑪
	12	7月8日　10：30～12：00	N4文法⑫
	13	7月19日　10：30～12：00	N4文法⑬
	14	7月22日　10：30～12：00	N4文法⑭
申込み	受講希望者は、留学支援室（cghog@gifu-u.ac.jp）に次の内容をＥメールで送ってください。 1. 氏名、2. 所属大学名、3. 学部/研究科名、4. 学年、5. 学籍番号、6. 連絡先（E-mail,Tel）、7. 指導教員		
申込期限	4月20日		
会　場	全学共通教育棟第1語学演習室（University-wide Core Curriculum Building Language Seminor room		
定　員	な　し ※定員は原則ありませんが、教室の大きさ等により早期に締め切る場合もあります。 （Please note that there may be the case that your course enrollment is not permitted because of the class capacity.）		
対　象	日本語能力試験N4の取得を目指す全留学生		

岐阜大学留学生就職促進プログラム　ビジネス日本語教育講座データ（後期）

講座タイトル	日本語資格用講座1 JLPT N4　Preparation Courses		
教員	野原美和子		
講義概要	日本語能力試験N4レベルの日本語スキルを身につけることを目標とした内容です。 This course is for international students who aim at obtaining JLPT (Japanese-Language Proficiency Test) N4 level Japanese language skills.		
講座スケジュール （全14回）		日時	内容
	1	10月21日　10：30～12：00	N4文法①
	2	10月28日　10：30～12：00	N4文法②
	3	11月11日　10：30～12：00	N4文法③
	4	11月18日　10：30～12：00	N4文法④
	5	11月25日　10：30～12：00	N4文法⑤
	6	12月2日　10：30～12：00	N4文法⑥
	7	12月9日　10：30～12：00	N4文法⑦
	8	12月16日　10：30～12：00	N4文法⑧
	9	12月23日　10：30～12：00	N4文法⑨
	10	1月6日　10：30～12：00	N4文法⑩
	11	1月20日　10：30～12：00	N4文法⑪
	12	1月27日　10：30～12：00	N4文法⑫
	13	2月3日　10：30～12：00	N4文法⑬
	14	2月6日　10：30～12：00	N4文法⑭
備　考	登録方法については別紙参照		
申込期限	な　し		
会　場	全学共通教育棟第1語学演習室（University-wide Core Curriculum Building Language Seminor room		
定　員	な　し ※定員は原則ありませんが、教室の大きさ等により早期に締め切る場合もあります。 （Please note that there may be the case that your course enrollment is not permitted because of the class capacity.）		
対　象	日本語能力試験N4の取得を目指す全留学生		

岐阜大学留学生就職促進プログラム　ビジネス日本語教育講座データ（前期）

講座タイトル	日本語資格用講座2 JLPT N2　Preparation Courses		
教員	千葉月香		
講義概要	日本語能力試験N2レベルの日本語スキルを身につけることを目標とした内容です。 This course is for international students who aim at obtaining JLPT (Japanese-Language Proficiency Test) N2 level Japanese language skills.		
講座スケジュール （全14回）		日時	内容
	1	4月16日　13：00～14：30	N2文法①
	2	4月23日　13：00～14：30	N2文法②
	3	5月7日　13：00～14：30	N2文法③
	4	5月14日　13：00～14：30	N2文法④
	5	5月21日　13：00～14：30	N2文法⑤
	6	5月28日　13：00～14：30	N2文法⑥
	7	6月4日　13：00～14：30	N2文法⑦
	8	6月11日　13：00～14：30	N2文法⑧
	9	6月18日　13：00～14：30	N2文法⑨
	10	6月25日　13：00～14：30	N2文法⑩
	11	7月2日　13：00～14：30	N2文法⑪
	12	7月9日　13：00～14：30	N2文法⑫
	13	7月16日　13：00～14：30	N2文法⑬
	14	7月23日　13：00～14：30	N2文法⑭
申込み	受講希望者は、留学支援室（cghog@gifu-u.ac.jp）に次の内容をＥメールで送ってください。 1. 氏名、2. 所属大学名、3. 学部/研究科名、4. 学年、5. 学籍番号、6. 連絡先（E-mail,Tel）、7. 指導教員		
申込期限	4月20日		
会　場	全学共通教育棟第2語学演習室（University-wide Core Curriculum Building Language Seminor room		
定　員	な　し ※定員は原則ありませんが、教室の大きさ等により早期に締め切る場合もあります。 （Please note that there may be the case that your course enrollment is not permitted because of the class capacity.）		
対　象	日本語能力試験N2の取得を目指す全留学生		

岐阜大学留学生就職促進プログラム　ビジネス日本語教育講座データ（後期）

講座タイトル	日本語資格用講座2 JLPT N2　Preparation Courses		
教員	千葉月香		
講義概要	日本語能力試験N2レベルの日本語スキルを身につけることを目標とした内容です。 This course is for international students who aim at obtaining JLPT (Japanese-Language Proficiency Test) N2 level Japanese language skills.		
講座スケジュール （全14回）		日時	内容
	1	10月11日　10：30～12：00	N2文法①
	2	10月18日　10：30～12：00	N2文法②
	3	10月25日　10：30～12：00	N2文法③
	4	11月8日　10：30～12：00	N2文法④
	5	11月15日　10：30～12：00	N2文法⑤
	6	11月22日　10：30～12：00	N2文法⑥
	7	11月29日　10：30～12：00	N2文法⑦
	8	12月6日　10：30～12：00	N2文法⑧
	9	12月13日　10：30～12：00	N2文法⑨
	10	12月20日　10：30～12：00	N2文法⑩
	11	1月10日　10：30～12：00	N2文法⑪
	12	1月16日　10：30～12：00	N2文法⑫
	13	1月24日　10：30～12：00	N2文法⑬
	14	1月31日　10：30～12：00	N2文法⑭
備　考	登録方法については別紙参照		
申込期限	な　し		
会　場	全学共通教育棟第2語学演習室（University-wide Core Curriculum Building Language Seminor room		
定　員	な　し ※定員は原則ありませんが、教室の大きさ等により早期に締め切る場合もあります。 （Please note that there may be the case that your course enrollment is not permitted because of the class capacity.）		
対　象	日本語能力試験N2の取得を目指す全留学生		

岐阜大学留学生就職促進プログラム　ビジネス日本語教育講座データ（前期）

講座タイトル	キャリア日本語講座1 Career Japanese Course 1		
教員	田辺淳子		
講義概要	日本語口頭表現スキルを身につけることを目標とした内容です。		
講座スケジュール （全14回）		日時	内容
	1	4月12日　10：30～12：00	口頭表現①
	2	4月19日　10：30～12：00	口頭表現②
	3	4月26日　10：30～12：00	口頭表現③
	4	5月10日　10：30～12：00	口頭表現④
	5	5月17日　10：30～12：00	口頭表現⑤
	6	5月24日　10：30～12：00	口頭表現⑥
	7	5月31日　10：30～12：00	口頭表現⑦
	8	6月7日　10：30～12：00	口頭表現⑧
	9	6月14日　10：30～12：00	口頭表現⑨
	10	6月21日　10：30～12：00	口頭表現⑩
	11	6月28日　10：30～12：00	口頭表現⑪
	12	7月5日　10：30～12：00	口頭表現⑫
	13	7月12日　10：30～12：00	口頭表現⑬
	14	7月26日　10：30～12：00	口頭表現⑭
申込み	受講希望者は、留学支援室（cghog@gifu-u.ac.jp）に次の内容をＥメールで送ってください。 1. 氏名、2. 所属大学名、3. 学部/研究科名、4. 学年、5. 学籍番号、6. 連絡先（E-mail,Tel）、7. 指導教員		
申込期限	4月20日		
会　場	全学共通教育棟第1セミナー室		
定　員	な　し ※定員は原則ありませんが、教室の大きさ等により早期に締め切る場合があります。		
対　象	全留学生（日本語能力試験Ｎ１相当レベル）		

岐阜大学留学生就職促進プログラム　ビジネス日本語教育講座データ（後期）

講座タイトル	キャリア日本語講座1 Career Japanese Course 1		
教員	田辺淳子		
講義概要	日本語口頭表現スキルを身につけることを目標とした内容です。		
講座スケジュール （全14回）		日時	内容
	1	10月11日　8：45～10：15	口頭表現①
	2	10月18日　8：45～10：15	口頭表現②
	3	10月25日　8：45～10：15	口頭表現③
	4	11月8日　8：45～10：15	口頭表現④
	5	11月15日　8：45～10：15	口頭表現⑤
	6	11月22日　8：45～10：15	口頭表現⑥
	7	11月29日　8：45～10：15	口頭表現⑦
	8	12月6日　8：45～10：15	口頭表現⑧
	9	12月13日　8：45～10：15	口頭表現⑨
	10	12月20日　8：45～10：15	口頭表現⑩
	11	1月10日　8：45～10：15	口頭表現⑪
	12	1月16日　8：45～10：15	口頭表現⑫
	13	1月24日　8：45～10：15	口頭表現⑬
	14	1月31日　8：45～10：15	口頭表現⑭
備　考	登録方法については別紙参照		
申込期限	な　し		
会　場	全学共通教育棟第1セミナー室		
定　員	な　し ※定員は原則ありませんが、教室の大きさ等により早期に締め切る場合があります。		
対　象	全留学生（日本語能力試験Ｎ１相当レベル）		

岐阜大学留学生就職促進プログラム　ビジネス日本語教育講座データ（前期）

講座タイトル	キャリア日本語講座2 Career Japanese Course 2		
教員	石井由美		
講義概要	日本語文章理解スキルを身につけることを目標とした内容です。		
講座スケジュール （全14回）		日時	内容
	1	4月16日　10：30～12：00	文章理解①
	2	4月23日　10：30～12：00	文章理解②
	3	5月7日　10：30～12：00	文章理解③
	4	5月14日　10：30～12：00	文章理解④
	5	5月21日　10：30～12：00	文章理解⑤
	6	5月28日　10：30～12：00	文章理解⑥
	7	6月4日　10：30～12：00	文章理解⑦
	8	6月11日　10：30～12：00	文章理解⑧
	9	6月18日　10：30～12：00	文章理解⑨
	10	6月25日　10：30～12：00	文章理解⑩
	11	7月2日　10：30～12：00	文章理解⑪
	12	7月9日　10：30～12：00	文章理解⑫
	13	7月16日　10：30～12：00	文章理解⑬
	14	7月23日　10：30～12：00	文章理解⑭
申込み	受講希望者は、留学支援室（cghog@gifu-u.ac.jp）に次の内容をＥメールで送ってください。 1. 氏名、2. 所属大学名、3. 学部/研究科名、4. 学年、5. 学籍番号、6. 連絡先（E-mail,Tel）、7. 指導教員		
申込期限	4月20日		
会　場	全学共通教育棟第1セミナー室		
定　員	な　し ※定員は原則ありませんが、教室の大きさ等により早期に締め切る場合があります。		
対　象	全留学生（日本語能力試験Ｎ１相当レベル）		

岐阜大学留学生就職促進プログラム　ビジネス日本語教育講座データ（後期）

講座タイトル	キャリア日本語講座2 Career Japanese Course 2		
教員	石井由美		
講義概要	日本語文章理解スキルを身につけることを目標とした内容です。		
講座スケジュール （全14回）		日時	内容
	1	10月8日　10：30～12：00	文章理解①
	2	10月29日　10：30～12：00	文章理解②
	3	11月5日　10：30～12：00	文章理解③
	4	11月12日　10：30～12：00	文章理解④
	5	11月19日　10：30～12：00	文章理解⑤
	6	11月26日　10：30～12：00	文章理解⑥
	7	12月3日　10：30～12：00	文章理解⑦
	8	12月10日　10：30～12：00	文書理解⑧
	9	12月17日　10：30～12：00	文章理解⑨
	10	12月24日　10：30～12：00	文章理解⑩
	11	1月7日　10：30～12：00	文章理解⑪
	12	1月14日　10：30～12：00	文章理解⑫
	13	1月21日　10：30～12：00	文章理解⑬
	14	1月28日　10：30～12：00	文章理解⑭
備　考	登録方法については別紙参照		
申込期限	な　し		
会　場	全学共通教育棟第1セミナー室		
定　員	な　し ※定員は原則ありませんが、教室の大きさ等により早期に締め切る場合があります。		
対　象	全留学生（日本語能力試験Ｎ１相当レベル）		

コース名：日本語補講コース（General Japanese Course）	
科目名　：文字 Japanese Character	対象者　：全留学生および外国人研究者（初級）All NIT international students and foreign researcher (Beginner)
担当者名：伊藤亜希子（ITO, Akiko）	開講時間：水曜日(Wed)　5／6 時限

◎ 授業の目的・達成目標　Goals of the class:

目的：文字の入門（Introduction to Japanese character）

達成目標：ひらがな、かたかな、漢字の読み書きができる

（To be able to read and write Hiragana, Katakana and Kanji）

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：ひらがな L1, 2　あ行～は行（Hiragana a-row ～ ha-row）

第２回　：ひらがな L3, 4　ま行～ら行　わ　を　ん　が行　ざ行

（Hiragana ma-row ～ ra-row, wa, o, n, ga-row, za-row）

第３回　：ひらがな L5, Review L1~5　だ行　ば行　ぱ行

Hiragana da-row, ba-row, pa-row, Review L1~5）

第４回　：ひらがな L6, 7　Small size っ(Double consonants), Long vowels

第５回　：ひらがな L8, 9　きゃ　しゃ　ちゃ　にゃ　ひゃ　みゃ　りゃ

（Hiragana kya, sha, cha, nya, hya, mya, rya: combined letters）

第６回　：ひらがな L10, Review L6~10　How to write particles, Review L6~10

第７回　：かたかな L1　ア行～ラ行　ワ　ン　（Katakana a-row ～ ra-row, wa, n）

第８回　：かたかな L2　ガ行　ザ行　ダ行　バ行　パ行

（Katakana ga-row, za-row, da-row, ba-row, pa-row）

第９回　：かたかな L3 , Review L1~3

キャ　シャ　チャ…　（Katakana kya, sha, cha…：combined letters）

第１０回　：『Basic Kanji Book vol.1』1, 2 課　Kanji from Pictures 1, 2

第１１回　：『Basic Kanji Book vol.1』3, 4 課　Numbers, Kanji from Symbols

第１２回　：『Basic Kanji Book vol.1』5 課　Combining Meanings, Review L1~5

第１３回　：『Basic Kanji Book vol.1』6, 7 課　Kanji from Pictures 3, 4

第１４回　：『Basic Kanji Book vol.1』8, 9 課　Adjectives 1, Verbs 1

第１５回　：『Basic Kanji Book vol.1』10 課　Telling Time, Review L6~10

＊状況によっては変更することもある。

成績評価 Assessment：

出席を重視。授業への参加態度、quizにより、総合的に判断し、評価する。

Attendance, class participation and quiz. Participation record is very important.

◎ 教科書 Textbook	参考書 Reference book
『日本語かな入門』　（国際交流基金） 『Basic Kanji Book』Vol. 1　(凡人社)	授業進度に応じて指示する。Show in the class.

◎ その他注意すべき事項 Other important notice

・欠席する場合は必ず連絡すること。 Students cannot be absent without notice.

・習ったことを復習すること。 Review what you have learned in the class.

コース名：日本語補講コース（General Japanese Course）	
科目名　：文字 Japanese Character	対象者　：全留学生および外国人研究者（初級）All NIT international students and foreign researcher (Beginner)
担当者名：伊藤亜希子（ITO, Akiko）	開講時間：水曜日(Wed)　7／8 時限

◎ 授業の目的・達成目標　Goals of the class:

目的：文字の入門（Introduction to Japanese character）

達成目標：ひらがな、かたかな、漢字の読み書きができる

（To be able to read and write Hiragana, Katakana and Kanji）

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：ひらがな L1, 2　あ行～は行（Hiragana a-row ～ ha-row）

第２回　：ひらがな L3, 4　ま行～ら行　わ　を　ん　が行　ざ行

（Hiragana ma-row ～ ra-row, wa, o, n, ga-row, za-row）

第３回　：ひらがな L5, Review L1~5　だ行　ば行　ぱ行

Hiragana da-row, ba-row, pa-row, Review L1~5）

第４回　：ひらがな L6, 7　Small size っ(Double consonants), Long vowels

第５回　：ひらがな L8, 9　きゃ　しゃ　ちゃ　にゃ　ひゃ　みゃ　りゃ

（Hiragana kya, sha, cha, nya, hya, mya, rya: combined letters）

第６回　：ひらがな L10, Review L6~10　How to write particles, Review L6~10

第７回　：かたかな L1　ア行～ラ行　ワ　ン　（Katakana a-row ～ ra-row, wa, n）

第８回　：かたかな L2　ガ行　ザ行　ダ行　バ行　パ行

（Katakana ga-row, za-row, da-row, ba-row, pa-row）

第９回　：かたかな L3 , Review L1~3

キャ　シャ　チャ…　（Katakana kya, sha, cha…：combined letters）

第１０回　：『Basic Kanji Book vol.1』1, 2 課　Kanji from Pictures 1, 2

第１１回　：『Basic Kanji Book vol.1』3, 4 課　Numbers, Kanji from Symbols

第１２回　：『Basic Kanji Book vol.1』5 課　Combining Meanings, Review L1~5

第１３回　：『Basic Kanji Book vol.1』6, 7 課　Kanji from Pictures 3, 4

第１４回　：『Basic Kanji Book vol.1』8, 9 課　Adjectives 1, Verbs 1

第１５回　：『Basic Kanji Book vol.1』10 課　Telling Time, Review L6~10

＊状況によっては変更することもある。

成績評価 Assessment：

出席を重視。授業への参加態度、quizにより、総合的に判断し、評価する。

Attendance, class participation and quiz. Participation record is very important.

◎ 教科書 Textbook	参考書 Reference book
『日本語かな入門』　（国際交流基金） 『Basic Kanji Book』Vol. 1　（凡人社）	授業進度に応じて指示する。Show in the class.

◎ その他注意すべき事項 Other important notice

・欠席する場合は必ず連絡すること。 Students cannot be absent without notice.

・習ったことを復習すること。 Review what you have learned in the class.

コース名：日本語補講コース　General Japanese Course	
科目名　：　初級Ⅰa beginners Ⅰa	対象者　：　全留学生および外国人研究者 All NITech international students and researchers
担当者名：李　芝賢　Yi Jihyun	開講時間：　火（TUE）3・4限

◎ 授業の目的・達成目標

目的： 基本的な文法を応用した会話力の獲得

達成目標：初級前期レベル修了

Aims and goals：learn how to make essential conversations by using basic grammar

授業計画（第1～15週　計15回）

1　名詞文	Noun sentences
2　時間の言い方	Time expressions
3　動詞文	Verbal sentences
4　形容詞	Adjectives
5　存在表現	Substantive verbs
6　復習	review
7　過去形	Past tense
8　～てください	「Please do~」
9　～してから	*verb a* and then *verb b*
10　名詞句	how to make a noun phrase
11　復習	review
12　普通形	the plain style
13　連体形	attributive form
14　くれます、～てあげます・もらいます、くれます	Giving & receiving verbs
15　復習	review

成績評価：出席，授業への参加態度，宿題，修了テストにより総合的に判断し、評価する。

Assessment　：　Attendance, class participation, homework, and final exam.

◎　教科書	◎参考書
『みんなの日本語初級Ⅰ』（スリーエーネットワーク） Text: Minna no Nihongo Ⅰ (3A Corporation)	なし

◎ その他注意すべき事項：授業を欠席しなければならない時は，必ず連絡すること。

Others: If you are unable to attend the class , please contact office in advance.

コース名：日本語補講コース　General Japanese Course	
科目名　：　初級Ｉb beginners　Ｉb	対象者　：　全留学生および外国人研究者 All NITech international students and researchers
担当者名：李　芝賢　Yi Jihyun	開講時間：　水（Wed）3・4限

◎　授業の目的・達成目標

目的：基本的な文法を応用した会話力の獲得

達成目標：初級前期レベル修了

Aims and goals：learn how to make essential conversations by using basic grammar

1　自己紹介	self introduction
2　場所表現	Location expressions
3　～へ行きます/来ます	Come and go
4　～にあげます/もらいます	Giving & receiving verbs
5　～がわかります/好きです/嫌いです	「understand」「like」
6　復習	review
7　ものの数え方	Counters
8　～が欲しいです／したいです	Wishes
9　動詞のて形	*Te*-forms
10　動詞のない形／～ないでください	*nai*-form
11　動詞のた形	*ta*-form
12　間接話法	indirect speech
13　～と	Whenever~
14　条件表現	conditional expressions
15　修了テスト	final test

成績評価：出席，授業への参加態度，宿題，修了テストにより総合的に判断し、評価する。

Assessment　：　Attendance, class participation, homework, and final exam.

◎　教科書	◎参考書
『みんなの日本語初級Ｉ』（スリーエーネットワーク） Text: Minna no Nihongo (3A Corporation)	なし

◎　その他注意すべき事項：授業を欠席しなければならない時は，必ず連絡すること。

Others: If you are unable to attend class , please contact office in advance.

コース名：日本語補講コース General Japanese Course

科目名　：初級II a Beginners II a	対象者　：全留学生 All NITech international students
担当者名：山本百合子 YAMAMOTO Yuriko	開講時間：火曜日(Tue.)　５／６時限

◎ 授業の目的・達成目標

初級前半を修了した学習者（日本語を150時間程度学習[after studying Japanese for around 150 hours]し、漢字100字程度と語彙800語程度習得[knows around 100 kanji and 800 words]）が対象。

Aims and goals: Learn how to make essential conversations by using basic grammar.

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：動詞活用・普通体(Verb conjugations・Plain style)
第２回　：Lesson27「何でも　作れるんですね」
第３回　：Lesson29「忘れ物を　して　しまったんです」
第４回　：Lesson31「料理を　習おうと　思って　います」
第５回　：Lesson33「これは　どういう　意味ですか」
第６回　：Lesson35「どこか　いい　所、ありませんか」
第７回　：Lesson36「毎日　運動するように　して　います」
第８回　：Lesson38「片づけるのが　好きなんです」
第９回　：Lesson40「友達が　できたか　どうか、心配です」
第１０回　：Lesson41「ご結婚　おめでとう　ございます」
第１１回　：Lesson43「毎日　楽しそうです」
第１２回　：Lesson45「コースを　まちがえた場合は、どう　したら　いいですか」
第１３回　：Lesson46「先週　直して　もらった　ばかりなのに、また…」
第１４回　：Lesson48「休ませて　いただけませんか」
第１５回　：Lesson50「心から　感謝いたします」

成績評価：出席および授業への参加態度、テスト成績により、総合的に判断し評価する。

Assessment: Attendance, class participation, homework, and final exam.

◎ 教科書(Textbook) 『みんなの日本語　初級II本冊』第２版 『みんなの日本語　初級II翻訳・文法解説』第２版（スリーエーネットワーク）	参考書(Reference book) 授業の進度に応じ、適宜指示する。 Show as occasion demands.

◎ その他注意すべき事項(note)

初級II b と併せて受講することが望ましい。

It is recommended to take Beginners II b in conjunction with this class.

コース名：日本語補講コース General Japanese Course	
科目名　：初級II b Beginners II b	対象者　：全留学生 All NITech international students
担当者名：山本百合子 YAMAMOTO Yuriko	開講時間：木曜日 (Thu.)　５／６時限

◎ 授業の目的・達成目標

初級前半を修了した学習者（日本語を150時間程度学習[after studying Japanese for around 150 hours]し、漢字100字程度と語彙800語程度習得[knows around 100 kanji and 800 words]）が対象。

Aims and goals: learn how to make essential conversations by using basic grammar.

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：Lesson26「ごみは　どこに　出したら　いいですか」
第２回　：Lesson28「出張も　多いし、試験も　あるし」
第３回　：Lesson30「非常袋を　準備して　おかないと」
第４回　：Lesson32「無理を　しない　ほうが　いいですよ」
第５回　：Lesson34「わたしが　した　とおりに、して　ください」
第６回　：復習(Review) L26～L35
第７回　：Lesson37「金閣寺は　14世紀に　建てられました」
第８回　：Lesson39「遅れて、すみません」
第９回　：復習(Review), 中間テスト(Achievement Test)
第１０回　：Lesson42「ボーナスは　何に　使いますか」
第１１回　：Lesson44「この　写真みたいに　して　ください」
第１２回　：復習(Review) L41～L45
第１３回　：Lesson47「婚約したそうです」
第１４回　：Lesson49「よろしく　お伝え　ください」
第１５回　：修了テスト(Final Exam)

成績評価：出席および授業への参加態度、テスト成績により、総合的に判断し評価する。

Assessment: Attendance, class participation, homework, and final exam.

◎ 教科書(Textbook)	参考書(Reference book)
『みんなの日本語　初級II本冊』第２版 『みんなの日本語　初級II翻訳・文法解説』第２版（スリーエーネットワーク）	授業の進度に応じ、適宜指示する。 Show as occasion demands.

◎ その他注意すべき事項(note)

初級II a と併せて受講することが望ましい。

It is recommended to take Beginners II a in conjunction with this class.

コース名：日本語補講コース　General Japanese Course	
科目名　：　初級Ⅰa beginners Ⅰa	対象者　：　全留学生および外国人研究者 All NITech international students and researchers
担当者名：李　芝賢　Yi Jihyun	開講時間：　火（TUE）1・2限

◎ 授業の目的・達成目標

目的： 基本的な文法を応用した会話力の獲得

達成目標：初級前期レベル修了

Aims and goals：learn how to make essential conversations by using basic grammar

授業計画（第1～15週　計15回）

1	名詞文	Noun sentences
2	時間の言い方	Time expressions
3	動詞文	Verbal sentences
4	形容詞	Adjectives
5	存在表現	Substantive verbs
6	復習	review
7	過去形	Past tense
8	～てください	「Please do~」
9	～してから	*verb a* and then *verb b*
10	名詞句	how to make a noun phrase
11	復習	review
12	普通形	the plain style
13	連体形	attributive form
14	くれます、～てあげます・もらいます、くれます	Giving & receiving verbs
15	復習	review

成績評価：出席，授業への参加態度，宿題，修了テストにより総合的に判断し、評価する。

Assessment　：　Attendance, class participation, homework, and final exam.

◎ 教科書	◎参考書
『みんなの日本語初級Ⅰ』（スリーエーネットワーク） Text: Minna no Nihongo Ⅰ (3A Corporation)	なし

◎ その他注意すべき事項：授業を欠席しなければならない時は，必ず連絡すること。

Others: If you are unable to attend the class , please contact office in advance.

コース名：日本語補講コース　General Japanese Course	
科目名　：　初級Ｉb beginners　Ｉb	対象者　：　全留学生および外国人研究者 All NITech international students and researchers
担当者名：李　芝賢　Yi Jihyun	開講時間：　水（Wed）1・2限

◎　授業の目的・達成目標

目的：基本的な文法を応用した会話力の獲得

達成目標：初級前期レベル修了

Aims and goals：learn how to make essential conversations by using basic grammar

1　自己紹介	self introduction
2　場所表現	Location expressions
3　～へ行きます/来ます	Come and go
4　～にあげます/もらいます	Giving & receiving verbs
5　～がわかります/好きです/嫌いです	「understand」「like」
6　復習	review
7　ものの数え方	Counters
8　～が欲しいです／したいです	Wishes
9　動詞のて形	*Te*-forms
10　動詞のない形／～ないでください	*nai*-form
11　動詞のた形	*ta*-form
12　間接話法	indirect speech
13　～と	Whenever~
14　条件表現	conditional expressions
15　修了テスト	final test

成績評価：出席，授業への参加態度，宿題，修了テストにより総合的に判断し、評価する。

Assessment　：　Attendance, class participation, homework, and final exam.

◎　教科書	◎参考書
『みんなの日本語初級Ｉ』（スリーエーネットワーク） Text: Minna no Nihongo (3A Corporation)	なし

◎　その他注意すべき事項：授業を欠席しなければならない時は，必ず連絡すること。

Others: If you are unable to attend class , please contact office in advance.

コース名：日本語補講コース General Japanese Course

科目名　：初級II a Beginners II a	対象者　：全留学生 All NITech international students
担当者名：山本百合子 YAMAMOTO Yuriko	開講時間：火曜日(Tue.)　５／６時限

◎ 授業の目的・達成目標

初級前半を修了した学習者（日本語を150時間程度学習[after studying Japanese for around 150 hours]し、漢字100字程度と語彙800語程度習得[knows around 100 kanji and 800 words]）が対象。

Aims and goals: Learn how to make essential conversations by using basic grammar.

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：動詞活用・普通体(Verb conjugations・Plain style)
第２回　：Lesson27「何でも　作れるんですね」
第３回　：Lesson29「忘れ物を　して　しまったんです」
第４回　：Lesson31「料理を　習おうと　思って　います」
第５回　：Lesson33「これは　どういう　意味ですか」
第６回　：Lesson35「どこか　いい　所、ありませんか」
第７回　：Lesson36「毎日　運動するように　して　います」
第８回　：Lesson38「片づけるのが　好きなんです」
第９回　：Lesson40「友達が　できたか　どうか、心配です」
第１０回　：Lesson41「ご結婚　おめでとう　ございます」
第１１回　：Lesson43「毎日　楽しそうです」
第１２回　：Lesson45「コースを　まちがえた場合は、どう　したら　いいですか」
第１３回　：Lesson46「先週　直して　もらった　ばかりなのに、また…」
第１４回　：Lesson48「休ませて　いただけませんか」
第１５回　：Lesson50「心から　感謝いたします」

成績評価：出席および授業への参加態度、テスト成績により、総合的に判断し評価する。

Assessment: Attendance, class participation, homework, and final exam.

◎ 教科書(Textbook) 『みんなの日本語　初級II本冊』第２版 『みんなの日本語　初級II翻訳・文法解説』第２版（スリーエーネットワーク）	参考書(Reference book) 授業の進度に応じ、適宜指示する。 Show as occasion demands.

◎ その他注意すべき事項(note)

初級II b と併せて受講することが望ましい。

It is recommended to take Beginners II b in conjunction with this class.

コース名：日本語補講コース General Japanese Course	
科目名　：初級II b Beginners II b	対象者　：全留学生 All NITech international students
担当者名：山本百合子 YAMAMOTO Yuriko	開講時間：木曜日 (Thu.)　５／６時限

◎ 授業の目的・達成目標

初級前半を修了した学習者（日本語を150時間程度学習[after studying Japanese for around 150 hours]し、漢字100字程度と語彙800語程度習得[knows around 100 kanji and 800 words]）が対象。

Aims and goals: learn how to make essential conversations by using basic grammar.

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：Lesson26「ごみは　どこに　出したら　いいですか」
第２回　：Lesson28「出張も　多いし、試験も　あるし」
第３回　：Lesson30「非常袋を　準備して　おかないと」
第４回　：Lesson32「無理を　しない　ほうが　いいですよ」
第５回　：Lesson34「わたしが　した　とおりに、して　ください」
第６回　：復習(Review) L26～L35
第７回　：Lesson37「金閣寺は　14世紀に　建てられました」
第８回　：Lesson39「遅れて、すみません」
第９回　：復習(Review), 中間テスト(Achievement Test)
第１０回　：Lesson42「ボーナスは　何に　使いますか」
第１１回　：Lesson44「この　写真みたいに　して　ください」
第１２回　：復習(Review) L41～L45
第１３回　：Lesson47「婚約したそうです」
第１４回　：Lesson49「よろしく　お伝え　ください」
第１５回　：修了テスト(Final Exam)

成績評価：出席および授業への参加態度、テスト成績により、総合的に判断し評価する。

Assessment: Attendance, class participation, homework, and final exam.

◎ 教科書(Textbook)	参考書(Reference book)
『みんなの日本語　初級II本冊』第２版 『みんなの日本語　初級II翻訳・文法解説』第２版（スリーエーネットワーク）	授業の進度に応じ、適宜指示する。 Show as occasion demands.

◎ その他注意すべき事項(note)

初級II a と併せて受講することが望ましい。

It is recommended to take Beginners II a in conjunction with this class.

コース名：日本語補講コース	
科目名　：中級Ⅰa, b	対象者　：全留学生
担当者名：小室　輝代	開講時間：月曜　5／6時限・木曜　3／4時限

◎ 授業の目的・達成目標

この授業は、初級の勉強をしたけれど、まだ日本語を上手に話せない人を対象としています。初級で勉強したことを復習しながら中級レベルのことばや文法を身につけることが目標です。

具体的な目標は、初級レベルの文法・語彙を使ってスムーズな会話ができるようになること、中級レベルの文法・語彙を覚えて会話の中で使えるようになることです。

◎ 授業計画（第1～15週　全15回）　＊授業進度は変更することもあります

[1]『みんなの日本語　中級Ⅰ』を使って勉強します。

[2]各課を2回に分けて勉強し、1週間で1課ずつ進みます。

[3] 4課、8課、12課が終わった後に、まとめのテストをします。

[4]予定

第1週:第1課　「お願いがあるんですが」「畳」

第2週:第2課　「何のことですか」「外来語」

第3週:第3課　「遅れそうなんです」「時間よ、止まれ!」

第4週:第4課　「伝言、お願いできますか」「電話嫌い」

第5週:復習テスト・解説

第6週:第5課　「どう行ったらいいでしょうか」「地図」

第7週:第6課　「行かせていただきたいんですが」「メンタルトレーニング」

第8週:第7課　「楽しみにしてます・遠慮させてください」「まんじゅう、怖い」

第9週:第8課　「迷子になっちゃったんです」「科学者ってどう見える?」

第10週: 復習テスト・解説

第11週:第9課「どこが違うんですか?」「カラオケ」

第12週:第10課　「そんなはずはありません」「記憶型と注意型」

第13週:第11課　「お勧めのところ、ありませんか」「白川郷の黄金伝説」

第14週:第12課　「ご迷惑をかけてすみませんでした」「【座談会】日本で暮らす」

第15週:期末テスト・解説

成績評価：出席、復習テスト、期末テスト、宿題などから、総合的に判断して評価します。

◎ 教科書:『みんなの日本語中級Ⅰ』(スリーエーネットワーク)	参考書:『みんなの日本語中級1翻訳・文法解説』(スリーエーネットワーク)

◎ その他注意すべき事項：必ず予習・復習をすること。中級Ⅰa,bと併せて受講することが望ましい。

コース名：日本語補講コース General Japanese Course	
科目名　：中級 II a	対象者　：全留学生および外国人研究者 （中上級）
担当者名：山本百合子 YAMAMOTO Yuriko	開講時間：火曜日(Tue.)　7／8時限

◎ 授業の目的・達成目標

中級前半を修了した学習者が対象。

日本語で書かれた文章を読み、異文化理解を深めるとともに、場面に応じた適切な表現で自ら発信する能力を身に着けることを目標とする。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：第 13 課　読む・書く「ゲッキョク 株式会社」
第２回　：第 14 課　読む・書く「海外で日本のテレビアニメが受けるわけ」
第３回　：第 15 課　読む・書く「働かない「働きアリ」」
第４回　：第 16 課　読む・書く「個人情報 流出」
第５回　：まとめの活動
第６回　：第 17 課　読む・書く「暦」
第７回　：第 18 課　読む・書く「鉛筆削り（あるいは幸運としての渡辺 昇①」
第８回　：第 19 課　読む・書く「ロボットコンテスト―ものづくりは人づくり―」
第９回　：第 20 課　読む・書く「尺八で日本文化を理解」
第１０回　：まとめの活動
第１１回　：第 21 課　読む・書く「日本の誇り、水文化を守れ」
第１２回　：第 22 課　読む・書く「私の死亡記事」
第１３回　：第 23 課　読む・書く「コモンズの悲劇」
第１４回　：第 24 課　読む・書く「型にはまる」
第１５回　：まとめの活動

成績評価：出席、語彙クイズ（課ごと）、まとめの活動、宿題、期末テストから、総合的に判断して評価する。

◎ 教科書(Textbook)	参考書(Reference book)
『みんなの日本語中級 II』 （スリーエーネットワーク）	『みんなの日本語中級 II 翻訳・文法解説』（各国語版）

◎ その他注意すべき事項(note)

必ず予習・復習をすること。

「中級 IIb」と併せて受講することが望ましい。期末テストは、「中級 IIb」において一括して行う。

コース名：日本語補講コース General Japanese Course	
科目名　：中級IIb	対象者　：全留学生および外国人研究者（中上級）
担当者名：山本百合子 YAMAMOTO Yuriko	開講時間：木曜日(Thu.)　7／8時限

◎ 授業の目的・達成目標

中級前半を修了した学習者が対象。

日本語の会話を聞き、異文化理解を深めるとともに、場面に応じた適切な表現で自ら発信する能力を身に着けることを目標とする。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：第 13 課　話す・聞く「勘違いしてることってよくありますよね」
第２回　：第 14 課　話す・聞く「謎の美女と宇宙の旅に出るっていう話」
第３回　：第 15 課　話す・聞く「イルワンさんの右に出る人はいないということです」
第４回　：第 16 課　話す・聞く「不幸中の幸いだよ」
第５回　：まとめの活動
第６回　：第 17 課　話す・聞く「もうお兄ちゃんだね」
第７回　：第 18 課　話す・聞く「あなたこそ、あの本の山はいったい何なの！」
第８回　：第 19 課　話す・聞く「ちょっと自慢話になりますが」
第９回　：第 20 課　話す・聞く「なぜ、日本で相撲を取ろうと思われたのですか」
第１０回　：まとめの活動
第１１回　：第 21 課　話す・聞く「発表：データに基づいてお話ししたいと思います」
第１２回　：第 22 課　話す・聞く「賛成！」
第１３回　：第 23 課　話す・聞く「スピーチ：一人の地球市民として」
第１４回　：第 24 課　話す・聞く「好奇心と忍耐力は誰にも負けないつもりです」
第１５回　：期末テスト

成績評価：出席、語彙クイズ（課ごと）、まとめの活動、宿題、期末テストから、総合的に判断して評価する。

◎ 教科書(Textbook)	参考書(Reference book)
『みんなの日本語中級Ⅱ』（スリーエーネットワーク）	『みんなの日本語中級Ⅱ 翻訳・文法解説』(各国語版)

◎ その他注意すべき事項(note)

必ず予習・復習をすること。

「中級Ⅱa」と併せて受講することが望ましい。期末テストには、「中級Ⅱa」での学習項目も含まれる。

コース名：日本語補講コース	
科目名　：中級Ⅰ a, b	対象者　：全留学生
担当者名：小室　輝代	開講時間：月曜　7／8時限・木曜　5／6時限

◎ 授業の目的・達成目標

この授業は、初級の勉強をしたけれど、まだ日本語を上手に話せない人を対象としています。初級で勉強したことを復習しながら中級レベルのことばや文法を身につけることが目標です。

具体的な目標は、初級レベルの文法・語彙を使ってスムーズな会話ができるようになること、中級レベルの文法・語彙を覚えて会話の中で使えるようになることです。

◎ 授業計画（第１～15週　全15回）　＊授業進度は変更することもあります

[1]『みんなの日本語　中級Ⅰ』を使って勉強します。

[2]各課を2回に分けて勉強し、1週間で1課ずつ進みます。

[3] 4課、8課、12課が終わった後に、まとめのテストをします。

[4]予定

第1週：第1課　「お願いがあるんですが」「畳」

第2週：第2課　「何のことですか」「外来語」

第3週：第3課　「遅れそうなんです」「時間よ、止まれ!」

第4週：第4課　「伝言、お願いできますか」「電話嫌い」

第5週：復習テスト・解説

第6週：第5課　「どう行ったらいいでしょうか」「地図」

第7週：第6課　「行かせていただきたいんですが」「メンタルトレーニング」

第8週：第7課　「楽しみにしてます・遠慮させてください」「まんじゅう、怖い」

第9週：第8課　「迷子になっちゃったんです」「科学者ってどう見える?」

第10週：復習テスト・解説

第11週：第9課「どこが違うんですか?」「カラオケ」

第12週：第10課　「そんなはずはありません」「記憶型と注意型」

第13週：第11課　「お勧めのところ、ありませんか」「白川郷の黄金伝説」

第14週：第12課　「ご迷惑をかけてすみませんでした」「【座談会】日本で暮らす」

第15週：期末テスト・解説

成績評価：出席、復習テスト、期末テスト、宿題などから、総合的に判断して評価します。

◎ 教科書:『みんなの日本語中級Ⅰ』(スリーエーネットワーク)	参考書:『みんなの日本語中級1 翻訳・文法解説』(スリーエーネットワーク)

◎ その他注意すべき事項：必ず予習・復習をすること。中級Ⅰa,bと併せて受講することが望ましい。

コース名：日本語補講コース General Japanese Course	
科目名　：中級 II a	対象者　：全留学生および外国人研究者 （中上級）
担当者名：山本百合子 YAMAMOTO Yuriko	開講時間：火曜日(Tue.)　7／8時限

◎ 授業の目的・達成目標

中級前半を修了した学習者が対象。

日本語で書かれた文章を読み、異文化理解を深めるとともに、場面に応じた適切な表現で自ら発信する能力を身に着けることを目標とする。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：第 13 課　読む・書く「ゲッキョク 株式会社」
第２回　：第 14 課　読む・書く「海外で日本のテレビアニメが受けるわけ」
第３回　：第 15 課　読む・書く「働かない「働きアリ」」
第４回　：第 16 課　読む・書く「個人情報 流出」
第５回　：まとめの活動
第６回　：第 17 課　読む・書く「暦」
第７回　：第 18 課　読む・書く「鉛筆削り（あるいは幸運としての渡辺 昇①」
第８回　：第 19 課　読む・書く「ロボットコンテスト―ものづくりは人づくり―」
第９回　：第 20 課　読む・書く「尺八で日本文化を理解」
第１０回　：まとめの活動
第１１回　：第 21 課　読む・書く「日本の誇り、水文化を守れ」
第１２回　：第 22 課　読む・書く「私の死亡記事」
第１３回　：第 23 課　読む・書く「コモンズの悲劇」
第１４回　：第 24 課　読む・書く「型にはまる」
第１５回　：まとめの活動

成績評価：出席、宿題、期末テストから、総合的に判断して評価する。

◎ 教科書(Textbook)	参考書(Reference book)
『みんなの日本語中級 II』 （スリーエーネットワーク）	『みんなの日本語中級 II 翻訳・文法解説』（各国語版）

◎ その他注意すべき事項(note)

必ず予習・復習をすること。（宿題をすることで、予習・復習ができる。）
「中級 IIb」と併せて受講することが望ましい。期末テストは、「中級 IIb」において一括して行う。

コース名：日本語補講コース General Japanese Course	
科目名　：中級 II b	対象者　：全留学生および外国人研究者 （中上級）
担当者名：山本百合子 YAMAMOTO Yuriko	開講時間：木曜日(Thu.)　7／8時限

◎ 授業の目的・達成目標

中級前半を修了した学習者が対象。

日本語の会話を聞き、異文化理解を深めるとともに、場面に応じた適切な表現で自ら発信する能力を身に着けることを目標とする。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：第 13 課　話す・聞く「勘違いしてることってよくありますよね」

第２回　：第 14 課　話す・聞く「謎の美女と宇宙の旅に出るっていう話」

第３回　：第 15 課　話す・聞く「イルワンさんの右に出る人はいないということです」

第４回　：第 16 課　話す・聞く「不幸中の幸いだよ」

第５回　：まとめの活動

第６回　：第 17 課　話す・聞く「もうお兄ちゃんだね」

第７回　：第 18 課　話す・聞く「あなたこそ、あの本の山はいったい何なの！」

第８回　：第 19 課　話す・聞く「ちょっと自慢話になりますが」

第９回　：第 20 課　話す・聞く「なぜ、日本で相撲を取ろうと思われたのですか」

第１０回　：まとめの活動

第１１回　：第 21 課　話す・聞く「発表：データに基づいてお話ししたいと思います」

第１２回　：第 22 課　話す・聞く「賛成！」

第１３回　：第 23 課　話す・聞く「スピーチ：一人の地球市民として」

第１４回　：第 24 課　話す・聞く「好奇心と忍耐力は誰にも負けないつもりです」

第１５回　：期末テスト

成績評価：出席、宿題、期末テストから、総合的に判断して評価する。

◎ 教科書(Textbook)	参考書(Reference book)
『みんなの日本語中級 II』 （スリーエーネットワーク）	『みんなの日本語中級 II 翻訳・文法解説』（各国語版）

◎ その他注意すべき事項(note)

必ず予習・復習をすること。（宿題をすることで、予習・復習ができる。）

「中級 IIa」と併せて受講することが望ましい。期末テストには、「中級 IIa」の学習項目も含まれる。

コース名：日本語補講コース　General Japanese Course	
科目名　：日本語能力試験Ｎ３ａ	対象者　：全留学生 All NITech international students
担当者名：伊藤亜希子　ITO Akiko	開講時間：月曜日（Mon）　1／2限

◎ 授業の目的・達成目標

この授業の目標は、日常的な場面で使われる中級レベルの日本語をある程度理解できるようになることです。日本語能力試験Ｎ３合格をめざします。初級の勉強が終わった人のレベルです。

この授業では、語彙・聴解について勉強します。文法・読解についてはＮ３ｂ（水３／4限）で勉強しますので、両方受けると効果的です。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：　オリエンテーション・レベルチェック
第２回　：　聴解①　聞き取りの練習
第３回　：　語彙①
第４回　：　聴解②　何といいますか：発話表現
第５回　：　語彙②
第６回　：　聴解③　何をするか理解する：課題理解
第７回　：　語彙③
第８回　：　聴解④　ポイントを理解する：ポイント理解
第９回　：　語彙④
第１０回　：　聴解⑤　表現・返事の仕方：即時応答
第１１回　：　語彙⑤
第１２回　：　聴解⑥　どのような話か理解する：概要理解
第１３回　：　語彙⑥
第１４回　：　修了テスト
第１５回　：　解説

＊状況によっては変更することもある。

成績評価：　出席、宿題、期末テスト成績。

◎ 教科書	参考書
『日本語総まとめＮ３語彙』（アスク出版）	なし

◎ その他注意すべき事項：

欠席する場合は必ず連絡すること。

コース名：日本語補講コース　General Japanese Course	
科目名　：日本語能力試験Ｎ３ｂ	対象者　：全留学生 All NITech international students
担当者名：伊藤亜希子　ITO Akiko	開講時間：水曜日（Wed）　3／4限

◎ 授業の目的・達成目標

この授業の目標は、日常的な場面で使われる中級レベルの日本語をある程度理解できるようになることです。日本語能力試験Ｎ３合格をめざします。初級の勉強が終わった人のレベルです。

この授業では、文法・読解について勉強します。聴解・語彙についてはＮ３ａ（月１／2限）で勉強しますので、両方受けると効果的です。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：　オリエンテーション・レベルチェック
第２回　：　読解①　お知らせ・案内を読む
第３回　：　文法①
第４回　：　読解②　通信文を読む
第５回　：　文法②
第６回　：　読解③　内容理解（短文）
第７回　：　文法③
第８回　：　読解④　内容理解（中文）
第９回　：　文法④
第１０回　：　読解⑤　内容理解（長文）
第１１回　：　文法⑤
第１２回　：　読解⑥　情報検索
第１３回　：　文法⑥
第１４回　：　修了テスト
第１５回　：　解説

＊状況によっては変更することもある。

成績評価：　出席、宿題、期末テスト成績。

◎ 教科書	参考書
『日本語総まとめＮ３文法』（アスク出版）	なし

◎ その他注意すべき事項：

欠席する場合は必ず連絡すること。

コース名：日本語補講コース　General Japanese Course	
科目名　：日本語能力試験Ｎ３ａ	対象者　：全留学生 All NITech international students
担当者名：伊藤亜希子　ITO Akiko	開講時間：月曜日（Mon）　5／6限

◎ 授業の目的・達成目標

この授業の目標は、日常的な場面で使われる中級レベルの日本語をある程度理解できるようになることです。日本語能力試験Ｎ３合格をめざします。初級の勉強が終わった人のレベルです。

この授業では、語彙・聴解について勉強します。文法・読解についてはＮ３ｂ（水5／6限）で勉強しますので、両方受けると効果的です。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：　オリエンテーション・レベルチェック
第２回　：　聴解①　聞き取りの練習
第３回　：　語彙①
第４回　：　聴解②　何といいますか：発話表現
第５回　：　語彙②
第６回　：　聴解③　何をするか理解する：課題理解
第７回　：　語彙③
第８回　：　聴解④　ポイントを理解する：ポイント理解
第９回　：　語彙④
第１０回　：　聴解⑤　表現・返事の仕方：即時応答
第１１回　：　語彙⑤
第１２回　：　聴解⑥　どのような話か理解する：概要理解
第１３回　：　語彙⑥
第１４回　：　修了テスト
第１５回　：　解説

＊状況によっては変更することもある。

成績評価：　出席、宿題、期末テスト成績。

◎ 教科書	参考書
『日本語総まとめＮ３語彙』（アスク出版）	なし

◎ その他注意すべき事項：

欠席する場合は必ず連絡すること。

コース名：日本語補講コース　General Japanese Course	
科目名　：日本語能力試験Ｎ３ｂ	対象者　：全留学生 All NITech international students
担当者名：伊藤亜希子　ITO Akiko	開講時間：水曜日（Wed）　5／6限

◎ 授業の目的・達成目標

この授業の目標は、日常的な場面で使われる中級レベルの日本語をある程度理解できるようになることです。日本語能力試験Ｎ３合格をめざします。初級の勉強が終わった人のレベルです。

この授業では、文法・読解について勉強します。聴解・語彙についてはＮ３ａ（月5／6限）で勉強しますので、両方受けると効果的です。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：　オリエンテーション・レベルチェック
第２回　：　読解①　お知らせ・案内を読む
第３回　：　文法①
第４回　：　読解②　通信文を読む
第５回　：　文法②
第６回　：　読解③　内容理解（短文）
第７回　：　文法③
第８回　：　読解④　内容理解（中文）
第９回　：　文法④
第１０回　：　読解⑤　内容理解（長文）
第１１回　：　文法⑤
第１２回　：　読解⑥　情報検索
第１３回　：　文法⑥
第１４回　：　修了テスト
第１５回　：　解説

＊状況によっては変更することもある。

成績評価：　出席、宿題、期末テスト成績。

◎ 教科書 『日本語総まとめＮ３文法』（アスク出版）	参考書 なし

◎ その他注意すべき事項：
欠席する場合は必ず連絡すること。

コース名：予備教育コース	
クラス名： 大学院入学前予備教育Ⅰ	対象者 ：本学大学院へ入学または入学を予定している国費留学生およびそれに準ずる者
担当者名：（運営）山本い、金、松野 （実施）山本い、金、松野、眞野、木下	開講時間： 月１～４、火１～４、水１～６、木１～４、金１～４（以上毎週 11 コマ） 集中１コマ、合計 12 コマ

◎ 授業の目的・達成目標

目的：本学大学院での学究活動に必要となる基礎的な日本語力を身につける。

達成目標：初級レベル修了

◎ 授業計画（第 1～15 週）

1 日本語実力診断テスト，オリエンテーション、ひらがな、カタカナ
2 『みんなの日本語初級１』１～３課，漢字導入
3 『みんなの日本語初級１』４～７課，工学事情・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ (1)
4 『みんなの日本語初級１』８～12 課，工学事情・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ (2),達成度テスト(1)
5 『みんなの日本語初級１』13～15 課，工学事情・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ (3)
6 『みんなの日本語初級１』16～19 課，工学事情・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ (4),達成度テスト(2)
7 『みんなの日本語初級１』20～23 課，工学事情・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ (5)
8 『みんなの日本語初級１』24～25 課，工学事情・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ (6)，中間テスト
9 『みんなの日本語初級２』26～29 課，工学事情・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ (7)
10 『みんなの日本語初級２』30～33 課，工学事情・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ (8),達成度テスト(3)
11 『みんなの日本語初級２』34～36 課，工学事情・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ (9)
12 『みんなの日本語初級２』37～40 課，工学事情・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ (10)，達成度テスト(4)
13 『みんなの日本語初級２』41～44 課，工学事情・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ (11)
14 『みんなの日本語初級２』45～48 課，工学事情・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ (12)
15 『みんなの日本語初級２』49～50 課，ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ (発表)，期末テスト

成績評価：授業態度、数回のテスト（達成度・中間・期末）などにより判断する。

◎ 教科書	参考書
『みんなの日本語本冊』初級１・２（スリーエーネットワーク） 『日本語かな入門』（国際交流基金） 『Basic Kanji Book vol.1』（凡人社）	『みんなの日本語翻訳・文法解説』初級１・２（スリーエーネットワーク）ほか，授業進度に応じて指示する。

◎ その他注意すべき事項：

・『みんなの日本語』シリーズは「第２版（改定版）」を使用する。（第１版は使用不可）
・授業前に、当該課の翻訳・文法解説を熟読してくること。
・宿題が出るので，必ず行うこと。
・AT４回、中間、期末、計６回のテストがあり、目標値に届かない者には追試を行う。

コース名：予備教育コース	
クラス名： 大学院入学前予備教育Ｉａｂ （院前Ｉａｂ※）	対象者　：本学大学院へ入学または入学を予定している国費留学生およびそれに準ずる者
担当者名：（運営）金、松野、山本い （実施）池田、伊藤、木下、小室、眞野、 山本ゆ、金、松野、山本い	開講時間：　月１～４、火１～４、水１～６、 木１～４、金１～４（以上毎週 11 コマ） 集中１コマ、合計 12 コマ
◎ 授業の目的・達成目標 目的：本学大学院での学究活動に必要となる基礎的な日本語力を身につける。 達成目標：初級レベル修了	
◎ 授業計画（第 1～15 週） 1　日本語実力診断テスト，オリエンテーション、ひらがな、カタカナ 2　『みんなの日本語初級１』１～３課，漢字導入 3　『みんなの日本語初級１』４～７課，ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ（1） 4　『みんなの日本語初級１』８～12 課，ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ（2），達成度テスト(1) 5　『みんなの日本語初級１』13～15 課，ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ（3），工学事情(1/3) 6　『みんなの日本語初級１』16～19 課，ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ（4），達成度テスト(2) 7　『みんなの日本語初級１』20～23 課，ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ（5） 8　『みんなの日本語初級１』24～25 課，ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ（6），中間テスト 9　『みんなの日本語初級２』26～29 課，ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ（7），工学事情(2/3) 10　『みんなの日本語初級２』30～33 課，ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ（8），達成度テスト(3) 11　『みんなの日本語初級２』34～36 課，ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ（9） 12　『みんなの日本語初級２』37～40 課，ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ（10），達成度テスト(4) 13　『みんなの日本語初級２』41～44 課，ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ（11），工学事情(3/3) 14　『みんなの日本語初級２』45～48 課，ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ（12） 15　『みんなの日本語初級２』49～50 課，ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ（発表），期末テスト	
成績評価：授業態度、数回のテスト（達成度・中間・期末）などにより判断する。	
◎ 教科書 『みんなの日本語本冊』初級１・２（スリーエーネットワーク） 『日本語かな入門』（国際交流基金） 『Basic Kanji Book vol.1』（凡人社）	参考書 『みんなの日本語翻訳・文法解説』初級１・２（スリーエーネットワーク）ほか，授業進度に応じて指示する。
◎ その他注意すべき事項： ※目的別（就職・進学）の２クラスに分かれて授業を行う。進度は同じ。 ・『みんなの日本語』シリーズは「第２版（改定版）」を使用する。（第１版は使用不可） ・授業前に、当該課の翻訳・文法解説を熟読してくること。 ・宿題が出るので，必ず行うこと。	

<table>
<tr><td colspan="2">コース名：予備教育コース</td></tr>
<tr><td>クラス名： 大学院入学前予備教育Ⅱ
（院前Ⅱ）</td><td>対象者：本学大学院入学試験に合格し、入学を確約した者。中級レベル以上の国費生等。</td></tr>
<tr><td>担当者名：（運営）金、松野、山本い
（実施）コア科目：松野、山本い、選択科目：
伊藤、小室、李、眞野、山本ゆ</td><td>開講時間：
コア科目：月５～８（２コマ）、集中１コマ
選択科目：日本語補講コース参照</td></tr>
<tr><td colspan="2">◎ 授業の目的・達成目標
目的：大学院（特に博士前期課程）での学究活動に必要となる日本語力を身につける。
達成目標：中級レベル以上（各自の既習レベルより１ランク以上上げること）</td></tr>
<tr><td colspan="2">◎ 授業計画（第 1～15 週）
○コア科目（日本語プレゼンテーション３・４）
１ 日本語実力診断テスト，オリエンテーション
２～７ 原稿の書き方
プレゼンテーションの基礎
８ 達成度チェック
９～14 日本語プレゼンテーション準備
発表原稿作成
パワーポイント作成
発表練習
15 成果発表（プレゼンテーション）
○コア科目（工学事情２）
１～５ 実地見学１（詳細未定）
６～10 実地見学２（詳細未定）
11～15 実地見学３（詳細未定）

○選択科目（日本語補講コース科目）
各自の日本語レベルに応じ、日本語補講コース科目から適当なものを履修する。シラバス等は、日本語補講コースに同じ。（参照のこと）</td></tr>
<tr><td colspan="2">成績評価：出席を重視する。</td></tr>
<tr><td>◎ 教科書
各科目の指示に従う。</td><td>参考書
各科目の指示に従う。</td></tr>
<tr><td colspan="2">◎ その他注意すべき事項：
・参考書を使って毎日予習・復習をすること。
・宿題が出た場合は，必ずしてくること。</td></tr>
</table>

コース名：日本語補講コース	
科目名　：日本語能力試験Ｎ１級ａ	対象者　：全留学生
担当者名：眞野道子	開講時間：火曜日　5／6 限

◎ 授業の目的・達成目標

日本語能力試験Ｎ１級合格を目指して、問題演習を中心に実践力を養います。

Ｎ１の認定基準は「幅広い場面で使われる日本語を理解することができる」こと、つまり高度の文法・漢字・語彙を習得し、社会生活をする上で必要な、総合的な日本語能力を持つこととされています。普段の会話で使っている以上の、大学における学習・研究の基盤としても役立つようなレベルの日本語能力が求められることになります。

この授業では、主に文字・語彙・聴解についてＮ１レベルの日本語能力の育成を行います。文法・読解については日本語能力試験Ｎ１級ｂ（水 5／6 限）で扱うので、合わせて受講すればより効果的です。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：　オリエンテーション・レベルチェック
第２回　：　聴解①（課題理解）
第３回　：　聴解②（ポイント理解）
第４回　：　聴解③（概要理解）
第５回　：　聴解④（即時応答）
第６回　：　聴解⑤（統合理解）
第７回　：　文字・語彙①（性格・気持ち・動作などを表す言葉）
第８回　：　文字・語彙②（様子・程度などを表す言葉）
第９回　：　文字・語彙③（副詞）
第１０回　：　文字・語彙④（初級漢字の語彙）
第１１回　：　文字・語彙⑤（中級漢字の語彙）
第１２回　：　文字・語彙⑥（意味が多い言葉）
第１３回　：　文字・語彙⑦（カタカナ語・組み合わせの言葉）
第１４回　：　文字・語彙⑧（似ている言葉・慣用表現）
第１５回　：　修了テスト

＊状況によっては変更することもある。

成績評価：　出席および授業への参加態度、課題、テストなどにより、総合的に判断する。

◎ 教科書	参考書
プリント配布	授業の進度に応じ、適宜指示する。

◎ その他注意すべき事項

特になし

コース名：日本語補講コース	
科目名　：日本語能力試験Ｎ１級ｂ	対象者　：全留学生
担当者名：眞野道子	開講時間：水曜日　5／6 限

◎ 授業の目的・達成目標

日本語能力試験Ｎ１級合格を目指して、問題演習を中心に実践力を養います。

Ｎ１の認定基準は「幅広い場面で使われる日本語を理解することができる」こと、つまり高度の文法・漢字・語彙を習得し、社会生活をする上で必要な、総合的な日本語能力を持つこととされています。普段の会話で使っている以上の、大学における学習・研究の基盤としても役立つようなレベルの日本語能力が求められることになります。

この授業では、主に文法・読解についてＮ１レベルの日本語能力の育成を行います。文字・語彙・聴解については日本語能力試験Ｎ１級ａ（火 5／6 限）で扱うので、合わせて受講すればより効果的です。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：　オリエンテーション・レベルチェック
第２回　：　文法①（～こそすれ・～ものとして・～ことだから　など）
第３回　：　文法②（～なりに・どんなに～うが・～か～まいか　など）
第４回　：　文法③（～までも・～を限りに・～といえども　など）
第５回　：　文法④（～ものを・～ですら・～ぐるみ　など）
第６回　：　文法⑤（～ではすまない・～そうもない・～ごとく　など）
第７回　：　文法⑥（～に即して・～つもりで・～ながらも　など）
第８回　：　文法⑦（～だに・～ぶり・～に堪えない　など）
第９回　：　文法⑧（～ならいざ知らず・～てやまない・～に越したことはない　など）
第１０回　：　読解①（内容理解（短文・中文））
第１１回　：　読解②（内容理解（長文））
第１２回　：　読解③（統合理解）
第１３回　：　読解④（主張理解（長文））
第１４回　：　読解⑤（情報検索）
第１５回　：　修了テスト

＊状況によっては変更することもある。

成績評価：　出席および授業への参加態度、課題、テストなどにより、総合的に判断する。

◎ 教科書	参考書
『日本語総まとめＮ１文法』（アスク出版）	授業の進度に応じ、適宜指示する。

◎ その他注意すべき事項

特になし

コース名：日本語補講コース	
科目名　：日本語能力試験Ｎ１級ａ	対象者　：全留学生
担当者名：眞野道子	開講時間：火曜日　5／6 限

◎ 授業の目的・達成目標

日本語能力試験Ｎ１級合格を目指して、問題演習を中心に実践力を養います。

Ｎ１の認定基準は「幅広い場面で使われる日本語を理解することができる」こと、つまり高度の文法・漢字・語彙を習得し、社会生活をする上で必要な、総合的な日本語能力を持つこととされています。普段の会話で使っている以上の、大学における学習・研究の基盤としても役立つようなレベルの日本語能力が求められることになります。

この授業では、主に文字・語彙・聴解についてＮ１レベルの日本語能力の育成を行います。文法・読解については日本語能力試験Ｎ１級ｂ（水 5／6 限）で扱うので、合わせて受講すればより効果的です。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：　オリエンテーション・レベルチェック
第２回　：　聴解①（課題理解）
第３回　：　聴解②（ポイント理解）
第４回　：　聴解③（概要理解）
第５回　：　聴解④（即時応答）
第６回　：　聴解⑤（統合理解）
第７回　：　文字・語彙①（性格・気持ち・動作などを表す言葉）
第８回　：　文字・語彙②（様子・程度などを表す言葉）
第９回　：　文字・語彙③（副詞）
第１０回　：　文字・語彙④（初級漢字の語彙）
第１１回　：　文字・語彙⑤（中級漢字の語彙）
第１２回　：　文字・語彙⑥（意味が多い言葉）
第１３回　：　文字・語彙⑦（カタカナ語・組み合わせの言葉）
第１４回　：　文字・語彙⑧（似ている言葉・慣用表現）
第１５回　：　修了テスト

＊状況によっては変更することもある。

成績評価：　出席および授業への参加態度、課題、テストなどにより、総合的に判断する。

◎ 教科書	参考書
プリント配布	授業の進度に応じ、適宜指示する。

◎ その他注意すべき事項

特になし

コース名：日本語補講コース	
科目名　：日本語能力試験Ｎ１級ｂ	対象者　：全留学生
担当者名：眞野道子	開講時間：水曜日　5／6 限

◎ 授業の目的・達成目標

日本語能力試験Ｎ１級合格を目指して、問題演習を中心に実践力を養います。

Ｎ１の認定基準は「幅広い場面で使われる日本語を理解することができる」こと、つまり高度の文法・漢字・語彙を習得し、社会生活をする上で必要な、総合的な日本語能力を持つこととされています。普段の会話で使っている以上の、大学における学習・研究の基盤としても役立つようなレベルの日本語能力が求められることになります。

この授業では、主に文法・読解についてＮ１レベルの日本語能力の育成を行います。文字・語彙・聴解については日本語能力試験Ｎ１級ａ（火 5／6 限）で扱うので、合わせて受講すればより効果的です。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　：　オリエンテーション・レベルチェック
第２回　：　文法①（～こそすれ・～ものとして・～ことだから　など）
第３回　：　文法②（～なりに・どんなに～うが・～か～まいか　など）
第４回　：　文法③（～までも・～を限りに・～といえども　など）
第５回　：　文法④（～ものを・～ですら・～ぐるみ　など）
第６回　：　文法⑤（～ではすまない・～そうもない・～ごとく　など）
第７回　：　文法⑥（～に即して・～つもりで・～ながらも　など）
第８回　：　文法⑦（～だに・～ぶり・～に堪えない　など）
第９回　：　文法⑧（～ならいざ知らず・～てやまない・～に越したことはない　など）
第１０回　：　読解①（内容理解（短文・中文））
第１１回　：　読解②（内容理解（長文））
第１２回　：　読解③（統合理解）
第１３回　：　読解④（主張理解（長文））
第１４回　：　読解⑤（情報検索）
第１５回　：　修了テスト

＊状況によっては変更することもある。

成績評価：　出席および授業への参加態度、課題、テストなどにより、総合的に判断する。

◎ 教科書	参考書
『日本語総まとめＮ１文法』（アスク出版）	授業の進度に応じ、適宜指示する。

◎ その他注意すべき事項

特になし

コース名：日本語補講コース	
科目名　：N2 級 a	対象者　：全留学生および外国人研究者
担当者名：李芝賢　Yi Jihyun	開講時間：火曜日　1・2 限
◎ 授業の目的・達成目標 幅広い場面で用いられる日本語を理解できるようになることを目標とする。 文法表現や言い回し，語彙の習得を通して日本語文の読解力を高め、最終的には日本語能力試験 2 級程度に相当する日本語能力を身につけることを目指す。	
◎ 授業計画（第１～15 週　計 15 回） 第１回：オリエンテーション・レベルチェック 第２回：聴解①(課題理解) 第３回：語彙①（語形成） 第４回：聴解②(ポイント理解) 第５回：語彙②（文脈規定） 第６回：聴解③(概要理解) 第７回：語彙③（言い換え類義 1） 第８回：聴解④(即時応答) 第９回：語彙④（言い換え・類義 2） 第 10 回：聴解⑤(総合理解 1) 第 11 回：語彙⑤（用法 1） 第 12 回：聴解⑥（総合理解 2） 第 13 回：語彙⑥（用法 2） 第 14 回：期末テスト 第 15 回：期末テスト解説 なお、以上の予定は受講者の数やレベルに応じて変更されることがあります。	
成績評価：出席および授業への参加態度、テスト成績により総合的に判断し、評価する。	
◎教科書：プリント配布	◎参考書：授業の進度に応じ、適宜指示する。
◎ その他注意すべき事項：欠席する場合は必ず連絡すること。	

コース名：日本語補講コース	
科目名　：N2 級 b	対象者　：全留学生および外国人研究者
担当者名：李芝賢　Yi Jihyun	開講時間：水曜日　1・2 限
◎ 授業の目的・達成目標 語彙と聴解に焦点を合わせ、さまざまな場面で用いられる日本語を理解できるようになることを目指す。目安としては日本語能力試験 2 級程度の日本語力を習得することを目標とする。	
◎ 授業計画（第１～15 週　計 15 回） 第１回：オリエンテーション・レベルチェック 第２回：文法① 第３回：読解①（身の回りの文書） 第４回：文法② 第５回：読解②（お知らせ・通知） 第６回：文法③ 第７回：読解③（意見文・説明文） 第８回：文法④ 第９回：読解④（エッセイ・小説） 第 10 回：文法⑤ 第 11 回：読解⑤（新聞） 第 12 回：文法⑥ 第 13 回：読解⑥（論説文） 第 14 回：期末テスト 第 15 回：期末テスト解説 なお、以上の予定は受講者の数やレベルに応じて変更されることがあります。	
成績評価：出席および授業への参加態度、テスト成績により総合的に判断し、評価する。	
◎教科書：プリント配布	◎参考書：授業の進度に応じ、適宜指示する。
◎ その他注意すべき事項：欠席する場合は必ず連絡すること。	

コース名：日本語補講コース	
科目名　：N2 級 a	対象者　：全留学生および外国人研究者
担当者名：李芝賢　Yi Jihyun	開講時間：火曜日　3・4 限
◎ 授業の目的・達成目標 幅広い場面で用いられる日本語を理解できるようになることを目標とする。 文法表現や言い回し，語彙の習得を通して日本語文の読解力を高め、最終的には日本語能力試験 2 級程度に相当する日本語能力を身につけることを目指す。	
◎ 授業計画（第１～15 週　計 15 回） 第１回：オリエンテーション・レベルチェック 第２回：聴解①(課題理解) 第３回：語彙①（語形成） 第４回：聴解②(ポイント理解) 第５回：語彙②（文脈規定） 第６回：聴解③(概要理解) 第７回：語彙③（言い換え類義 1） 第８回：聴解④(即時応答) 第９回：語彙④（言い換え・類義 2） 第 10 回：聴解⑤(総合理解 1) 第 11 回：語彙⑤（用法 1） 第 12 回：聴解⑥（総合理解 2） 第 13 回：語彙⑥（用法 2） 第 14 回：期末テスト 第 15 回：期末テスト解説 なお、以上の予定は受講者の数やレベルに応じて変更されることがあります。	
成績評価：出席および授業への参加態度、テスト成績により総合的に判断し、評価する。	
◎教科書：プリント配布	◎参考書：授業の進度に応じ、適宜指示する。
◎ その他注意すべき事項：欠席する場合は必ず連絡すること。	

コース名：日本語補講コース	
科目名　：N2 級 b	対象者　：全留学生および外国人研究者
担当者名：李芝賢　Yi Jihyun	開講時間：水曜日　3・4 限
◎ 授業の目的・達成目標 語彙と聴解に焦点を合わせ、さまざまな場面で用いられる日本語を理解できるようになることを目指す。目安としては日本語能力試験 2 級程度の日本語力を習得することを目標とする。	
◎ 授業計画（第１～15 週　計 15 回） 第１回：オリエンテーション・レベルチェック 第２回：文法① 第３回：読解①（身の回りの文書） 第４回：文法② 第５回：読解②（お知らせ・通知） 第６回：文法③ 第７回：読解③（意見文・説明文） 第８回：文法④ 第９回：読解④（エッセイ・小説） 第 10 回：文法⑤ 第 11 回：読解⑤（新聞） 第 12 回：文法⑥ 第 13 回：読解⑥（論説文） 第 14 回：期末テスト 第 15 回：期末テスト解説 なお、以上の予定は受講者の数やレベルに応じて変更されることがあります。	
成績評価：出席および授業への参加態度、テスト成績により総合的に判断し、評価する。	
◎教科書：プリント配布	◎参考書：授業の進度に応じ、適宜指示する。
◎ その他注意すべき事項：欠席する場合は必ず連絡すること。	

コース名：日本語補講コース	
科目名　：ビジネス日本語（読解）	対象者　：全留学生
担当者名：伊藤亜希子	開講時間：月曜日 3/4 時限

◎ 授業の目的・達成目標

就職活動をするための日本語、就職後のビジネス活動を行なうための日本語の読解力を身につける。社会問題等に関する新聞記事やビジネスメールのビジネス記事などを読み、内容を正しく理解する。

◎ 授業計画（15 週・全 30 回）

第 1 回：現在のレベルチェック、自分のレベルの把握
第 2 回～第 4 回：新聞を読む（質問に答える、内容を箇条書きにする）
第 5 回～第 7 回：雑誌を読む（質問に答える、内容を箇条書きにする）
第 8 回～第 9 回：メモを取る練習
第 10 回：関連資料を読み取る 1（質問に答える、内容を箇条書きにする）
第 11 回：関連資料を読み取る 2（内容を箇条書きにする）
第 12 回：情報を読み取る 1
第 13 回：情報を読み取る 2
第 14 回：最終レベルチェック
第 15 回：フィードバック

毎回、用いた資料の中の語彙、言い回しのチェックを行なう。覚えた言い回しを実際に使えるように単文作りなども毎回行なう。

＊状況によっては変更することもある。

成績評価：出席・授業への参加態度・発表などから、総合的に判断して評価します。

◎ 教科書	参考書
なし	授業の進度に応じ、適宜準備します。

◎ その他注意すべき事項

・遅刻・欠席は必ず連絡してください。

コース名：日本語補講コース	
科目名　：ビジネス日本語（書）	対象者　：全留学生
担当者名：山本百合子	開講時間：木曜日　３／４時限

◎ 授業の目的・達成目標

この授業は、様々なビジネス場面において必要とされる、日本語を「書く」能力の基礎を身につけ、ビジネス定型文からまとまりのある長文へと練習を積み上げることで、最終的には各種ビジネス文書が作成できることを目標とする。

◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回）

第１回　　：オリエンテーション・レベルチェック
第２回　　：表記・待遇表現
第３回　　：三段論法１（履歴書・自己 PR）
第４回　　：三段論法２（社内報・自己紹介）
第５回　　：正しい構造の文
第６回　　：箇条書き　(E メール)
第７回　　：文のつながり（申請書）
第８回　　：客観的に書く（報告書）
第９回　　：説明文を書く
第１０回　：意見文を書く
第１１回　：要約文を書く
第１２回　：社外文書の書き方１
第１３回　：社外文書の書き方２
第１４回　：社外文書の書き方３
第１５回　：総まとめ・修了テスト
＊状況によっては変更することもある。

成績評価：　出席および授業への参加態度、課題、テスト等により、総合的に判断する。

◎ 教科書	参考書
プリント配布	授業の進度に応じ、適宜指示する

◎ その他注意すべき事項

特になし。

コース名：日本語補講コース	
科目名　：ビジネス日本語（聞く）	対象者　：全留学生および外国人研究者（上級）
担当者名：眞野道子	開講時間：水曜日　7／8 時限
◎ 授業の目的・達成目標 就職活動や、就職後のビジネス活動に役立つような日本語力を身につけます。ビジネスでよくある場面についての聞き取りを行い、そこで用いられている文法や表現を確認しつつ、それを自分でも使えるようになることを目標とします。	
◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回） 第１回　：オリエンテーション　新人を歓迎する 第２回　：仕事の引き継ぎをする 第３回　：取引先を訪問する 第４回　：営業報告会に出る 第５回　：職場の人とランチに行く 第６回　：家族と休みの計画を立てる 第７回　：人材紹介会社の人と会う約束をする 第８回　：人材紹介会社の人と面談をする 第９回　：面接を受ける 第１０回　：クライアントに提案をする 第１１回　：プロジェクトの打ち上げをする 第１２回　：トラブルに対応する 第１３回　：ランチミーティングをする 第１４回　：ビジネスの話を持ちかけられる 第１５回　：修了テスト ＊状況によっては変更することもある。	
成績評価：出席・授業への参加態度、発表、テストなどから、総合的に判断して評価する。	
◎ 教科書 プリント配布	参考書 授業の進度に応じ、適宜指示する。
◎ その他注意すべき事項 特になし	

コース名：日本語補講コース	
科目名　：ビジネス日本語（会話）	対象者　：全留学生および外国人研究者 （中上級）
担当者名：小室　輝代	開講時間：木曜日　1／2 時限
◎ 授業の目的・達成目標 日本での就職活動や日本で実際に働くための，ビジネス日本語会話を勉強するクラスです。また，日本語での会話だけではなく，日本のビジネス現場での常識や習慣なども学びます。実際の教室活動は，ビジネス語彙の習得と敬語を使った会話練習などを行います。	
◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回） 第１回　　：日本の就活事情、敬語、ビジネスマナー① 第２回　　：日本の就活事情、敬語、ビジネスマナー② 第３回　　：日本の就活事情、敬語、ビジネスマナー③ 第４回　　：電話対応① 第５回　　：電話対応② 第６回　　：電話の伝言メモ 第７回　　：基本的なビジネス日本語　アポイントを取る 第８回　　：基本的なビジネス日本語　アポイントを変更する 第９回　　：基本的なビジネス日本語　正式に挨拶する・名刺交換① 第１０回　：基本的なビジネス日本語　正式に挨拶する・名刺交換② 第１１回　：基本的なビジネス日本語　クレームを受ける・お詫びをする① 第１２回　：基本的なビジネス日本語　クレームを受ける・お詫びをする② 第１３回　：基本的なビジネス日本語　会議に参加する 第１４回　：期末テスト 第１５回　：期末テスト解説・基本的なビジネス日本語　断り方 ＊状況によっては変更することもある。	
成績評価：出席、授業への参加態度、発表、期末テストなどから総合的に判断して評価します。	
◎ 教科書 なし（プリントを配布します。）	参考書 授業の進度に応じ、適宜指示します。
◎ その他注意すべき事項 特になし。	

コース名：日本語補講コース	
科目名　：ビジネス日本語（読解）	対象者　：全留学生
担当者名：伊藤亜希子	開講時間：水曜日 3/4 時限

◎ 授業の目的・達成目標

就職活動をするための日本語、就職後のビジネス活動を行なうための日本語の読解力を身につける。社会問題等に関する新聞記事やビジネスメールのビジネス記事などを読み、内容を正しく理解する。

◎ 授業計画（15 週・全 30 回）

第 1 回：現在のレベルチェック、自分のレベルの把握
第 2 回～第 4 回：新聞を読む（質問に答える、内容を箇条書きにする）
第 5 回～第 7 回：雑誌を読む（質問に答える、内容を箇条書きにする）
第 8 回～第 9 回：メモを取る練習
第 10 回：関連資料を読み取る 1（質問に答える、内容を箇条書きにする）
第 11 回：関連資料を読み取る 2（内容を箇条書きにする）
第 12 回：情報を読み取る 1
第 13 回：情報を読み取る 2
第 14 回：最終レベルチェック
第 15 回：フィードバック

毎回、用いた資料の中の語彙、言い回しのチェックを行なう。覚えた言い回しを実際に使えるように単文作りなども毎回行なう。

＊状況によっては変更することもある。

成績評価：出席・授業への参加態度・発表などから、総合的に判断して評価します。

◎ 教科書 なし	参考書 授業の進度に応じ、適宜準備します。

◎ その他注意すべき事項

・遅刻・欠席は必ず連絡してください。

コース名：日本語補講コース	
科目名　：ビジネス日本語（書）	対象者　：全留学生
担当者名：山本百合子	開講時間：木曜日　３／４時限
◎ 授業の目的・達成目標 この授業は、様々なビジネス場面において必要とされる、日本語を「書く」能力の基礎を身につけ、ビジネス定型文からまとまりのある長文へと練習を積み上げることで、最終的には各種ビジネス文書が作成できることを目標とする。	
◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回） 第１回　　：オリエンテーション・レベルチェック 第２回　　：表記・待遇表現 第３回　　：三段論法１（履歴書・自己 PR） 第４回　　：三段論法２（社内報・自己紹介） 第５回　　：正しい構造の文 第６回　　：箇条書き　(E メール) 第７回　　：文のつながり（申請書） 第８回　　：客観的に書く（報告書） 第９回　　：説明文を書く 第１０回　：意見文を書く 第１１回　：要約文を書く 第１２回　：社外文書の書き方１（社外文書の基本） 第１３回　：社外文書の書き方２（社外文書の表現） 第１４回　：社外文書の書き方３（仕様書） 第１５回　：総まとめ・修了テスト ＊状況によっては変更することもある。	
成績評価：　出席および授業への参加態度、課題、テスト等により、総合的に判断する。	
◎ 教科書 プリント配布	参考書 『仕事で使う！日本語ビジネス文書マニュアル』アスク出版
◎ その他注意すべき事項 特になし。	

コース名：日本語補講コース	
科目名　：ビジネス日本語（聞く）	対象者　：全留学生および外国人研究者（上級）
担当者名：眞野道子	開講時間：水曜日　7／8 時限
◎ 授業の目的・達成目標 就職活動や、就職後のビジネス活動に役立つような日本語力を身につけます。ビジネスでよくある場面についての聞き取りを行い、そこで用いられている文法や表現を確認しつつ、それを自分でも使えるようになることを目標とします。	
◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回） 第１回　：オリエンテーション　新人を歓迎する 第２回　：仕事の引き継ぎをする 第３回　：取引先を訪問する 第４回　：営業報告会に出る 第５回　：職場の人とランチに行く 第６回　：家族と休みの計画を立てる 第７回　：人材紹介会社の人と会う約束をする 第８回　：人材紹介会社の人と面談をする 第９回　：面接を受ける 第１０回　：クライアントに提案をする 第１１回　：プロジェクトの打ち上げをする 第１２回　：トラブルに対応する 第１３回　：ランチミーティングをする 第１４回　：ビジネスの話を持ちかけられる 第１５回　：修了テスト ＊状況によっては変更することもある。	
成績評価：出席・授業への参加態度、発表、テストなどから、総合的に判断して評価する。	
◎ 教科書 プリント配布	参考書 授業の進度に応じ、適宜指示する。
◎ その他注意すべき事項 特になし	

コース名：日本語補講コース	
科目名　：ビジネス日本語（会話）	対象者　：全留学生および外国人研究者 （中上級）
担当者名：小室　輝代	開講時間：月曜日　5／6 時限
◎ 授業の目的・達成目標 日本での就職活動や日本で実際に働くための，ビジネス日本語会話を勉強するクラスです。また，日本語での会話だけではなく，日本のビジネス現場での常識や習慣なども学びます。実際の教室活動は，ビジネス語彙の習得と敬語を使った会話練習などを行います。	
◎ 授業計画（第１～１５週　計１５回） 第１回　　：日本の就活事情、敬語 第２回　　：紹介する① 第３回　　：紹介する②・名刺交換 第４回　　：あいさつをする① 第５回　　：あいさつをする②・おじぎ 第６回　　：電話をかける・受ける① 第７回　　：電話をかける・受ける② 第８回　　：電話の伝言メモ・実技テスト① 第９回　　：注意をする・注意を受ける① 第１０回　：注意をする・注意を受ける② 第１１回　：許可をもらう① 第１２回　：許可をもらう② 第１３回　：アポイントをとる① 第１４回　：実技テスト②・期末テスト 第１５回　：アポイントをとる②・期末テスト解説 ＊状況によっては変更することもある。	
成績評価：出席、授業への参加態度、発表、実技テスト・期末テストなどから総合的に判断して評価します。	
◎ 教科書 なし（プリントを配布します。）	参考書 授業の進度に応じ、適宜指示します。
◎ その他注意すべき事項 特になし。	

名城大学　留学生就職促進プログラム2019　シラバス

講座番号１ - ①　《科目名》　**ビジネス日本語基礎講座**

《担当者》　松木　玲子

《開講曜日・時限》　前期　木曜日・３時限　(5月23日・6月13日は3・4時限)

《開催場所》　共通講義棟北Ｎ－412教室

《授業の概要と目的》　日本語を用いたビジネス・就職などを行う際に必要とされる日本語能力を身につける。特に口頭表現について練習する。

《到達目標》　ビジネスの場面で使う日本語を学ぶ。具体的には、敬語等の待遇表現やそれにまつわるイントネーション、語彙・表現などを身につけ、円滑なコミュニケーションが行えるようにすることを目標とする。

《授業計画》

	実施日	項目	内容
1	4月18日(木)	オリエンテーション 「紹介する」①	入社、配属、他社訪問時等の自己紹介 敬語表現の確認
2	4月25日(木)	「紹介する」② 「挨拶をする」①	他社の人に自社の人を紹介する 担当交代の挨拶
3	5月 2日(木)	「挨拶をする」②	休んだり早退したりした時の挨拶
4	5月 9日(木)	「電話をかける・受ける」①	電話をかける・受ける際の定型表現 敬語のまとめ
5	5月16日(木)	「電話をかける・受ける」②	伝言を頼む・伝える
6	5月23日(木)	「注意をする・受ける」	婉曲に注意をする・受ける 上司に注意をうける・謝る
7		ビジネスメールの書き方	ビジネスメールの基本構成
8	5月30日(木)	復習 「頼む・断る」①	これまでの復習・確認 上司に依頼する・断る
9	6月 6日(木)	「頼む・断る」②	値段の交渉をする・答える
10	6月13日(木)	「許可をもらう」	上司・他社の人に許可を求める
11		ビジネスマナー①	身だしなみ等
12	6月20日(木)	「アポイントをとる」①	自社・他社の人にアポイントをとる
13	6月27日(木)	「アポイントをとる」② 「訪問する」①	面識のない人にアポイントをとる・約束の日時を変更する 取り次ぎを頼む
14	7月 4日(木)	「訪問する」② ビジネスマナー②	辞去する 名刺交換等
15	7月11日(木)	復習	これまでの復習・確認

《授業方法の形式》
・ビジネス場面でよく使われる語句や表現を確認する。
・各項目の機能表現を確認し、イントネーションやスピード、動作なども含めて自然な日本語でやりとりが行えるように練習する。
・ロールプレイを通して各項目で学んだことを完成させる。
・必要であれば、文法項目を取り上げた口頭練習や、会話文の作成などを行う。

《受講生へのメッセージ》
大学生活で使われる日本語とはひと味違うビジネス日本語を身につけるチャンスです。ビジネスの様々な場面で使われる語彙や表現を学習します。さらに、ビジネス日本語では敬語が大変重要です。この敬語も各項目を通じて使いこなせるように学習していきましょう。また言葉だけではなく、ビジネスマナー等も紹介していきたいと思います。積極的にチャレンジしてください。

名城大学　留学生就職促進プログラム2019　シラバス

講座番号１ - ②　《科目名》　**ビジネス日本語実践講座**

《担当者》　張　　敬清

《開講曜日・時限》　前期　木曜日・５時限
後期　木曜日・３時限

《開催場所》　共通講義棟北Ｎ－412教室

《授業の概要と目的》　就活及び企業で働く時に必要な日本語をシーン毎に相応しい行動と共に学ぶ。

《到達目標》　企業訪問、自己紹介、電話応対、ビジネス文書などの日本語を実践の中で学ぶことにより、就活場面及び企業に勤める際の不安を無くすこと。

《授業計画》

	実施日		項目	内容	ゲスト講師
	前期	後期			
1	4月18日(木)	9月19日(木)	説明・発表スキル	分かりやすく説明をすること。相手との関係を考慮した表現	
2	4月25日(木)	9月26日(木)	質問	短い時間での意思伝達。問題意識等要点の明確化	
3	5月9日(木)	10月3日(木)	相手や場面に応じた表現	相手を敬う表現や丁寧な表現と自己を素直に表現する方法	
4	5月16日(木)	10月10日(木)	面接や訪問などの場面に応じた自己紹介	名刺の受け渡し、自己紹介・他者紹介時等の日本語と行動	
5	5月23日(木)	10月17日(木)	場面に応じた挨拶	挨拶時の日本語及び注意点	
6	5月30日(木)	10月24日(木)	電話応対の仕方及びルール	電話でできることできないことと電話時の決まり文句	
7	6月6日(木)	11月7日(木)	報告・連絡・相談	報告・連絡・相談の仕方及びタイミング	
8･9	6月8日(土) ※3･4限	11月9日(土) ※3･4限	実践トレーニング	学んだ日本語を使って、企業人と実際話してみる。	
10	6月13日(木)	11月14日(木)	ビジネス文書・メールの表現	書き言葉と話し言葉の違い、常套句等	
11	6月20日(木)	11月21日(木)	依頼する・断る	緊張を伴う企業への依頼・断りを行うときの言葉使い	
12	6月27日(木)	11月28日(木)	許可をもらう	当事者のみでなく関係者への配慮・気配り及びその時の言葉	今井範行
13	7月4日(木)	12月5日(木)	アポイントを取る・約束を変更する	時間厳守や約束事の重要性とその変更を依頼するときの言葉	
14	7月11日(木)	12月12日(木)	訪問する	訪問時のマナーと各シーンでの常套句	
15	7月18日(木)	12月19日(木)	まとめ	これまでのまとめ	

《授業方法の形式》　講義、ロールプレイング、実習

《受講生へのメッセージ》　外国人が陥りやすい間違いを就活及びビジネスシーンごとに拾っています。コミュニケーションを行う際の不安をなくし、自己表現が生き生きとできることを目指しています。

2019 年度春季 全学新入留学生オリエンテーション・プログラム

平成 31 年 4 月 8 日（月）午後の部 13:30～15:45 （使用言語：日本語）

会場 ：法・経本館共用館 第一講義室 (1F)

オリエンテーション・プログラム内容（午後の部）

1. 挨拶

佐久間（さくま） 淳一（じゅんいち） 副総長

2. ガイダンス

1） **名古屋大学における研究＆日常生活** ：20 分
伊東（いとう） 章子（あきこ） 国際教育交流センター・教育交流部門教員

2） **在留資格について** 3）**各種保険について** 4）**留学生相談体制** ：25 分
谷口（たにぐち） 紀仁（のりひと） 国際教育交流センター・教育交流部門教員

休憩 ： 10 分

5） **健康相談について** ：10 分
石黒（いしぐろ） 洋（ひろし） 保健管理室長

6） **異文化適応について** ：15 分
酒井（さかい） 崇（たかし） ／和田（わだ） 尚子（ひさこ）／ 髙木（たかき） ひとみ 国際教育交流センター・アドバイジング部門教員

7） **ハラスメント防止体制の紹介** ：15 分
千賀（せんが） 則史（のりふみ） ハラスメント相談センター教員

8） **キャリア支援について** ：10 分
坂井（さかい） 伸彰（のぶあき） キャリアサポート室教員

9） **学生団体の紹介** ：5 分

Action Group of Cross-Cultural Exchange (ACE)
名古屋大学留学生会（なごやだいがくりゅうがくせいかい） (NUFSA)

3. 質疑応答／個別相談

司会 ： 学生交流課留学生支援係職員

University-Wide Orientation Program for New International Students - Spring 2019

Morning Session 9:45~12:00 (Language: English) Monday, April 8, 2019

Venue: Law and Economics Shared Facilities Bldg. Lecture Room 1 (1F)

Orientation Program (Morning Session)

1. Welcome Speech

Prof. SAKUMA Jun'ichi, Vice President

2. Guidance

1） **Academic and Daily Life at Nagoya University** : 20min.
Prof. AHMADOVA Mehriban,
Graduate School of Economics and Department of International Education & Exchange, IEEC*

2） **Immigration** : 10min.
Prof. GRIB Dina,
Department of International Education & Exchange, IEEC*

3） **Insurance** and 4) **Consultation Services for International Students** : 15min.
Prof. CHUN Sohyun,
Department of International Education & Exchange, IEEC*

Break : 10min.

5） **Health Consultation** : 10min.
Prof. ISHIGURO Hiroshi,
Health Administration Office

6） **Cross-Cultural Adjustment** : 15min.
Prof. SAKAI Takashi, Prof. WADA Hisako, Prof. TAKAKI Hitomi,
Department of Advising & Counseling Services, IEEC*

7） **Introduction to Harassment Prevention System** : 15min.
Prof. SENGA Norifumi,
Harassment Consultation Center

8） **Career Support** : 10min.
Prof. SAKAI Nobuaki,
Career Services Office

9） **Introduction of Student Groups** : 5min.
Action Group of Cross-Cultural Exchange (ACE)
Nagoya University International Students Association (NUFSA)

3. Questions and Answers ／Individual Consultation

Coordinator :Staff, International Student Section, Student Exchange Division
*IEEC: International Education & Exchange Center

2019 年度秋季 全学新入留学生オリエンテーション・プログラム

令和元年 9 月 30 日（月）午後の部　13:30～15:45 （使用言語：日本語）

会場 ：IB 電子情報館 大講義室（2F）

オリエンテーション・プログラム内容（午後の部）

1. 歓迎の言葉

佐久間 淳一（さくま じゅんいち） 副総長

2. ガイダンス

1） **名古屋大学における研究＆日常生活** ：20 分
伊東 章子（いとう あきこ） 国際教育交流センター・教育交流部門教員

2） **在留資格について** 3）**各種保険について** 4）**留学生相談体制** ：25 分
谷口 紀仁（たにぐち のりひと） 国際教育交流センター・教育交流部門教員

休憩 ： 10 分

5） **健康相談について** ：10 分
石黒 洋（いしぐろ ひろし） 保健管理室長

6） **異文化適応について** ：15 分
酒井 崇（さかい たかし） ／和田 尚子（わだ ひさこ）／ 髙木 ひとみ（たかき） 国際教育交流センター・アドバイジング部門教員

7） **ハラスメント防止体制の紹介** ：15 分
千賀 則史（せんが のりふみ） ハラスメント相談センター教員

8） **キャリア支援について** ：10 分
佐藤 幸代（さとう ゆきよ） キャリアサポート室アドバイザー

9） **学生団体の紹介** ：10 分

Action Group of Cross-Cultural Exchange (ACE)
名古屋大学留学生会（なごやだいがくりゅうがくせいかい） (NUFSA)

3. 質疑応答／個別相談

司会 ： 学生交流課留学生支援係職員

University-Wide Orientation Program for New International Students - Autumn 2019

Morning Session 9:45~12:00 (Language: English) Monday, September 30, 2019

Venue: IB Building Lecture Hall (2F)

Orientation Program (Morning Session)

1. Welcome Speech

Prof. SAKUMA Jun'ichi, Vice President

2. Guidance

1） **Academic and Daily Life at Nagoya University** : 20min.
Prof. AHMADOVA Mehriban,
Graduate School of Economics and Department of International Education & Exchange, IEEC*

2） **Immigration** : 10min.
Prof. GRIB Dina,
Department of International Education & Exchange, IEEC*

3） **Insurance** and 4) **Consultation Services for International Students** : 15min.
Prof. CHUN Sohyun,
Department of International Education & Exchange, IEEC*

Break : 10min.

5） **Health Consultation** : 10min.
Prof. ISHIGURO Hiroshi,
Health Administration Office

6） **Cross-Cultural Adjustment** : 15min.
Prof. SAKAI Takashi, Prof. WADA Hisako, Prof. TAKAKI Hitomi,
Department of Advising & Counseling Services, IEEC*

7） **Introduction to Harassment Prevention System** : 15min.
Prof. SENGA Norifumi,
Harassment Consultation Center

8） **Career Support** : 10min.
Advisor SATO Yukiyo,
Career Services Office

9） **Introduction of Student Groups** : 10min.
Action Group of Cross-Cultural Exchange (ACE)
Nagoya University International Students Association (NUFSA)

3. Questions and Answers ／Individual Consultation

Coordinator ：Staff, International Student Section, Student Exchange Division
*IEEC: International Education & Exchange Center

2019年9月、2020年3月卒業・修了予定の外国人留学生対象

留学生対象　個別採用選考会

愛知・岐阜の地元企業を中心に、外国人留学生を積極的に採用したい企業の人事担当者が21社集まり、ブースに分かれて企業説明を行います。
日本企業への就職を希望する留学生は是非積極的に参加ください。
企業と留学生のよりよい相互理解を目的として、交流を深められる時間をたくさん用意しました。
他学年で日本企業でのインターンシップを探している留学生の方、国内学生の方も歓迎します。

日　時：2019年7月4日（木）9:30～17:00
形　式：企業プレゼン＋二部四ターム制
（午前と午後で最大8社と交流可能です。詳細は裏面ご参照ください）
場　所：**名古屋大学　東山キャンパス　野依記念学術交流館**
対　象：愛岐留学生就職支援コンソーシアム参加大学
（名古屋大学、岐阜大学、名古屋工業大学、名城大学、南山大学、愛知県立大学）在籍の外国人留学生※国内学生の参加も歓迎します。
服　装：リクルートスーツ着用　持ち物：学生証、筆記用具

＜参加予定企業＞

参加企業の詳細情報・求人情報へのアクセス方法は、後日ご登録いただいた方に、事務局からメールでご案内いたします。

＜第1部＞

①株式会社アイコットリョーワ
②株式会社エヌテック
③共和産業株式会社
④株式会社CNK
⑤西濃運輸株式会社
⑥株式会社TYK
⑦株式会社豊通マシナリー
⑧株式会社樋口製作所
⑨株式会社平岩鉄工所
⑩福寿工業株式会社

＜第2部＞

①天野エンザイム株式会社
②MTK株式会社
③兼房株式会社
④太平洋工業株式会社
⑤東洋電機株式会社
⑥ナカモ株式会社
⑦日本トムソン株式会社岐阜製作所
⑧株式会社HOWA
⑨森松工業株式会社
⑩矢橋ホールディングス株式会社
⑪レシップホールディングス株式会社

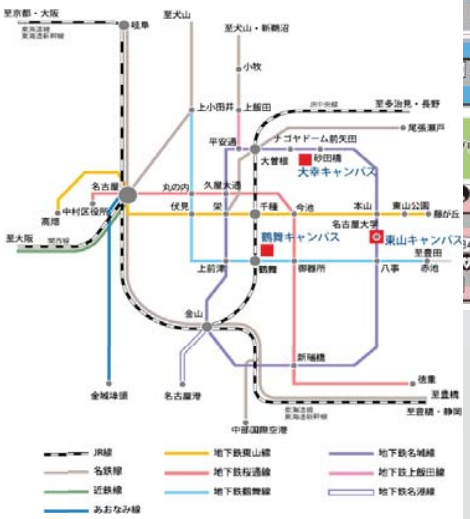
参加方法　※申込期限は 7月 3日（水）といたします。
参加には、事前予約が必要です！以下愛岐留学生就職支援コンソーシアム専用サイト「キャリア教育＞名古屋大学」より予約登録ください。初回予約時には会員登録が必要。
URL：https://ag-int.org/nu/career/?no=135

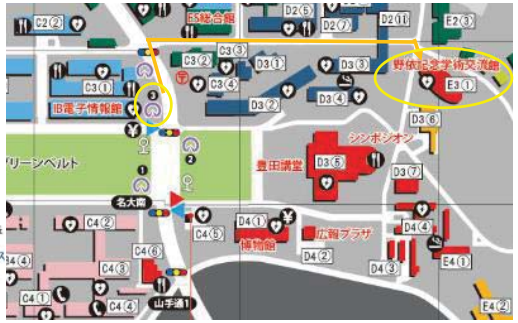
主催：文部科学省委託事業「留学生就職促進プログラム」愛岐留学生就職支援コンソーシアム
共催：愛知県経営者協会、岐阜県経営者協会

タイムテーブル

	第1部	第2部
受付	9:30～10:00	13:40～14:10
企業プレゼンタイム	10:00～10:25	14:10～14:35
第1ターム	10:35～11:05	14:45～15:15
第2ターム	11:10～11:40	15:20～15:50
第3ターム	11:45～12:15	15:55～16:25
第4ターム	12:20～12:50	16:30～17:00

アクセス
名古屋大学東山キャンパス　野依記念学術交流館
地下鉄名城線「名古屋大学」駅　3番出口　徒歩5分





お問合せ先：

名古屋大学キャリアサポート室
（工学部　7号館B棟　2階）
TEL: 052-789-2176
MAIL：info-iscsp@adm.nagoya-u.ac.jp
平日　8:30～17:15

On-campus recruiting

for ***INTERNATIONAL STUDENTS*** who graduate in September 2019 & March 2020

With a focus on local companies in Aichi and Gifu, twenty-one personnel representatives from the companies recruiting international students will get together on campus. If you are interested in working in Japan, please make the most of this precious chance. We provide you with enough time to interact with the companies and get to know well each other. Students who look for internships at Japanese companies and Japanese students are also welcome.

Date: Thursday, July 4th 2019 9:30～17:00

Style: Company Presentation＋4terms session (morning & afternoon)

(Up to eight companies are available in the morning and afternoon.Please refer back for details)

Venue: **Nagoya University Higasiyama campus Noyori Conference Hall**

Scope: International students of Nagoya Univ., Nagoya Institute of Technology, Gifu Univ., Meijo Univ., Nanzan Univ., and Aichi Prefectural Univ. ※Japanese students are also welcome.

Dress code: Recruit Suits ※ Please present your student's identification card to the reception.

Language: Mainly Japanese

＜Participating Companies＞ **As for the list of company's profile, we will later announce to the applicants how to access to the information via email from the office.**

<1st session>

ICOT RYOWA Co., Ltd. / NTEC Co., Ltd. / Kyowa Sangyo Corp./ CNK Co., Ltd. / SEINO TRANSPORTATION Co., Ltd. / TYK Corporation / Toyotsu Machinery Corporation / Higuchi Manufacturing Co., Ltd. /HIRAIWA IRON WORKS Co., Ltd. / Fukuju Industry Co., LTD.

<2nd session>

Amano Enzyme Inc. / MTK Co., Ltd. / KANEFUSA CORPORATION / PACIFIC INDUSTRIAL CO., LTD. / Toyo Electric Corporation / NAKAMO CO., LTD. / NIPPON THOMPSON CO.,LTD. / Howa Co.,Ltd. / Morimatsu Industry Co., Ltd. / YABASHI HOLDINGS CO., LTD LECIP HOLDINGS CORPORATION

Application Dead line: July 3rd, 2019

For application, please visit the following URL, https://ag-int.org/nu/career/?no=135
Then, apply from "Apply Here(講座お申し込みはこちら)" at the bottom of this page.
*For the first-time users, please be sure to register with "My Page" at https://ag-int.org/login/?mode=my , prior to the application for this event.

Smart phone available

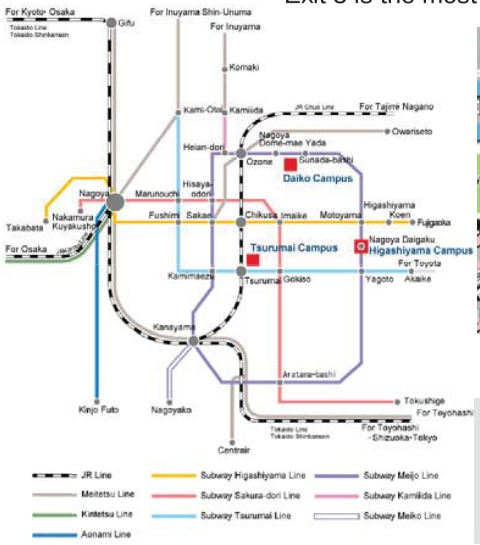
Sponsored by : MEXT commissioned project "Career development program for International Student " AI-gi International student career Support Consortium
Co sponsored by : Aichi Prefectural Association of Management, Gifu Prefectural Association of Management

Time Schedule

	1st session	2nd session
Reception	9:30～10:00	13:40～14:10
Company presentation	10:00～10:25	14:10～14:35
1st term	10:35～11:05	14:45～15:15
2nd term	11:10～11:40	15:20～15:50
3rd term	11:45～12:15	15:55～16:25
4th term	12:20～12:50	16:30～17:00

Access

Get off at Nagoya Daigaku Station on the Subway Meijo Line.
Exit 3 is the most convenient to get to Noyori Conference Hall.



Inquiries

Career Services Office, Nagoya Univ.
TEL:052-789-2176
E-mail: info-iscsp@adm.nagoya-u.ac.jp

日本企業で働きたいあなたに贈る
キャリア教育プログラム

日本企業を知る

ライバルに差をつける！
第8回は留学生積極採用企業とコラボレーションを予定

■日 程　2019年　10月17日、24日、31日、
11月7日、21日、28日、12月5日、12日
■時 間　16:30~18:00
■教 室　経済学部棟　第二講義室
■言 語　日本語（英語での質問が可能です。）

講師
佐野良雄
経済学部客員教授

内容（詳細は裏面へ）

1．イントロダクション
「働く」とは何か
2．日本経済の現状
3．日本企業の現状
4．異文化マネジメント
5．会社の経営理念と社員の意識
6．会社の人事施策と社員のキャリア開発
7．企業倫理とコンプライアンス
8．企業における実施例（予定）

申込み方法

イベントの登録には、本プログラムのホームページにある名古屋大学のキャリア教育ページ内、当イベント「働き方講座」に進み、“講座お申し込みはこちら”から、お申し込みください。（※初めての方はマイページ登録が必要です。）

全8回シリーズ！
80%出席で2ポイント

申込締切：
10月10日（木）

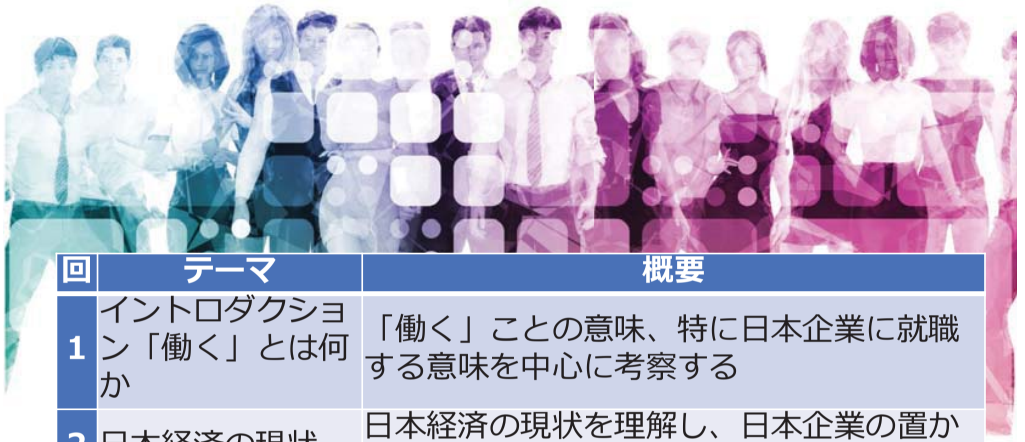
留学生就職促進プログラム事務局　名古屋大学キャリアサポート室（工学部7号館B棟）
TEL: 052-789-2171　Email: info-iscsp@adm.Nagoya-u.ac.jp
Website: http://ag-int.org/

留学生就職促進プログラム

日本企業で働きたいあなたに贈る
キャリア教育プログラム

ライバルに差をつける！
第8回は留学生積極採用企業とコラボレーションを予定

日本企業を知る



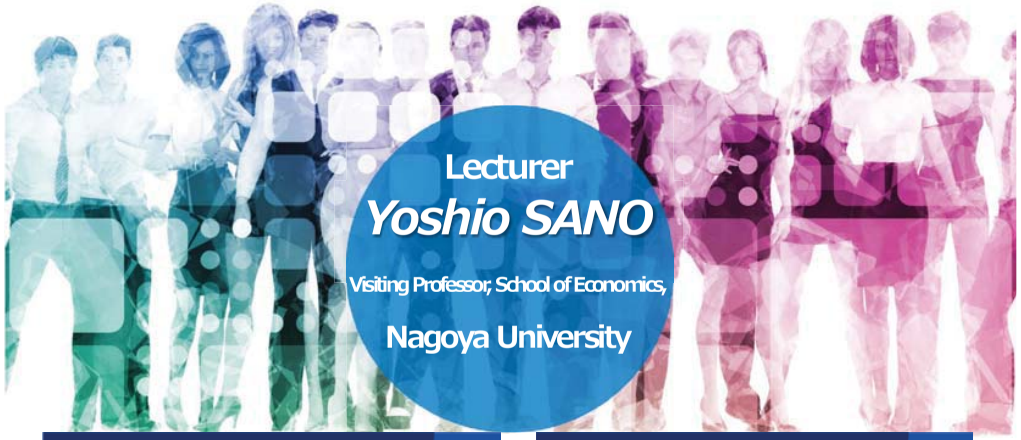
回	テーマ	概要
1	イントロダクション「働く」とは何か	「働く」ことの意味、特に日本企業に就職する意味を中心に考察する
2	日本経済の現状	日本経済の現状を理解し、日本企業の置かれた状況を概観する
3	日本企業の現状	日本企業のグローバル市場における現状を理解する
4	異文化マネジメント	異なる文化環境における働き方の考察
5	会社の経営理念と社員の意識	会社の経営理念・経営方針と従業員の意識の関連を考察する
6	会社の人事施策と社員のキャリア開発	会社は社員に何を求めるのか、社員は何をこたえるのかを解き明かす
7	企業倫理とコンプライアンス	コンプライアンスに関するリスクと社員の意識について
8	企業における実施例（予定）	留学生を雇用する意志のある企業の実例、またはワークショップ

Career Development Program for International Students

Career Development Program presented to
All international students who wish to work in Japan

Explore Japanese Business Firm

- Date: Oct. 17, 24, 31, Nov. 7, 21, 28, Dec. 5, 12
- Time: 16:30－18:00
- Room: The 2nd Lecture Room, School of Economics
- Language: Japanese (Questions in English are available.)



Contents(Details on the back)

1. Introduction "Why do you work?"
2. Current Status of Japanese Economy
3. Current Status of Japanese Companies
4. Cross-cultural Management
5. Corporate Strategy & Individual
6. HR Strategies and Career Development
7. Corporate Misconducts & Compliance
8. Examples of companies (to be decided)

How to Register

To register, please visit https://ag-int.org/nu/#2 And select this lecture series and go to "Apply Here" on the bottom of the page. For first time users, it is necessary to register "My Page"

This is a series of 8 lectures. Those who attend 80% or more will receive 2 conso points.

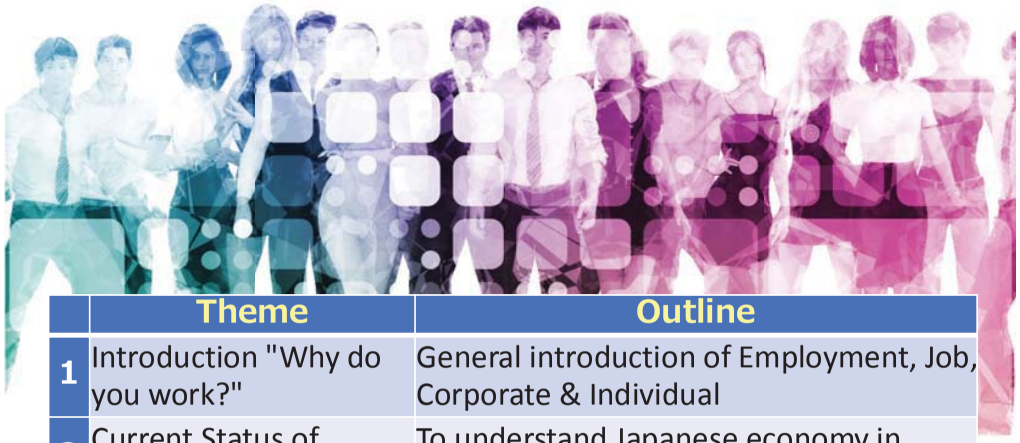
Deadline:
Oct. 10th(Thu.)

Secretariat of "Career Development Program for International Students" in Career Services Office, Nagoya University (Engineering Building 7, B-Wing)
Phone: 052-789-2171 Email: info-iscsp@adm.Nagoya-u.ac.jp Website: http://ag-int.org/

Career Development Program for International Students

Career Development Program presented to
All international students who wish to work in Japan－－－－－

Explore Japanese Business Firm



	Theme	Outline
1	Introduction "Why do you work?"	General introduction of Employment, Job, Corporate & Individual
2	Current Status of Japanese Economy	To understand Japanese economy in global environments
3	Current Status of Japanese Companies	To understand strategies and activities of Japanese companies
4	Cross-cultural Management	How to work under cross-cultural environments
5	Corporate Strategy & Individual	To understand corporate strategies and planning as individuals
6	HR Strategies and Career Development	What company demands employees?
7	Corporate Misconducts & Compliance	To understand compliance and analyze risks
8	Examples of companies (to be decided)	Lectures of companies interested in employing international students

愛岐留学生就職支援コンソーシアム

文部科学省委託事業
留学生就職促進プログラム

シンポジウム

留学生の活躍×企業と地域の活性化を考える

2019年11月14日（木）10:00～12:00（受付9:30～）

場所：名古屋大学　東山キャンパス　豊田講堂

対象：留学生採用にご関心のある方　定員：２００名

申込：裏面参照　　申込期限：11月8日（金）

使用言語：日本語

第一部　留学生の多様性×国際化をめぐる留学生教育の現場から

名古屋大学国際化の中で活かされる留学生の多様性について
（名古屋大学国際機構国際教育交流センター教授　田中京子）

第二部　愛岐コンソーシアムによる包括的・長期的支援の可能性

1）外国籍社員の採用を考えたら、まず、何をすべきか（JETRO名古屋）
2）外国籍社員を抱える企業の人事労務管理問題ケーススタディ
（愛知県社会保険労務士会）
3）個別採用選考会で明らかになった課題（愛知県・岐阜県経営者協会）
4）愛岐留学生就職支援コンソーシアムによる包括的・長期的支援の提案

第三部　留学生の魅力発信×留学生採用・育成先行企業のケーススタディ

1）留学生パネルディスカッション
2）外国籍社員活用成功ケース紹介
登壇企業：東洋電機株式会社、中部国際空港株式会社

12:00～13:00　同時開催

第四部　留学生とのランチ交流会×大学スタッフとの個別相談会

愛岐留学生就職支援コンソーシアム

名古屋大学 NAGOYA UNIVERSITY　岐阜大学　国立大学法人 名古屋工業大学　名城大学　NANZAN UNIVERSITY　愛知県立大学 Aichi Prefectural University
愛知県 Aichi Prefectural Government　岐阜県 GIFU Prefecture　愛知県経営者協会　一般社団法人 岐阜県経営者協会　中部経済同友会 CHUBU ASSOCIATION OF CORPORATE EXECUTIVES
一般社団法人 中部経済連合会 CENTRAL JAPAN ECONOMIC FEDERATION　JETRO 日本貿易振興機構（ジェトロ）　気持ちよく働き、安心して暮らすお手伝いをします。愛知県社会保険労務士会

文部科学省委託事業　留学生就職支援プログラム　シンポジウム

日時：2019年11月14日（木）10:00～12:00　受付：9:30～
場所：名古屋大学　東山キャンパス　豊田講堂
（地下鉄「名城」線　名古屋大学駅　下車　2番出口　徒歩3分）

愛岐留学生就職支援コンソーシアムとは

留学生就職促進プログラムの事業目的に賛同した愛知及び岐阜県下の大学、地方公共団体、経済団体及び企業支援団体が連携し、留学生の日本国内就職支援を行うことを目的として平成29年7月に設立。

産官学の連携による、教育を通した留学生と地域企業の連携を補助すること、さらには就職の拡大を理念とし、新たな価値をもたらす多様な留学生採用を通じ、地域経済の活性化や国際化推進を目的とし、活動を行っております。

10:00　開会
第一部　留学生の多様性×国際化をめぐる留学生教育の現場から

1）開会挨拶　　（名古屋大学副総長　佐久間淳一）
2）名古屋大学国際化の中で活かされる留学生の多様性について
（名古屋大学国際機構国際教育交流センター教授　田中京子）

10:20
第二部　愛岐留学生就職支援コンソーシアムによる包括的・長期的支援の可能性

3）外国籍社員の採用を考えたら、まず、何をすべきか
（JETRO名古屋）
4）外国籍社員を抱える企業の人事労務管理問題
ケーススタディ　　（愛知県社会保険労務士会）
5）留学生採用における課題（愛知県・岐阜県経営者協会）
6）愛岐コンソーシアムによる包括的・長期的支援の提案
（ファシリテーター　名古屋大学総長補佐　土井康裕）

11:00
第三部　留学生の魅力発信×留学生採用・育成先行企業のケーススタディ

7）留学生によるパネルディスカッション
（名古屋大学、岐阜大学、名古屋工業大学、名城大学）
8）外国籍社員採用・育成　先行事例紹介
（東洋電機株式会社、中部国際空港株式会社）

＜同時開催＞
留学生とのランチ交流会×企業向け個別相談会
時間　12:00～13:00
場所　豊田講堂　アトリウム
費用　無料
日本での就職を考える留学生との懇親ランチ会。大学と企業との具体的な連携について、留学生の就職支援を行う大学スタッフに個別相談が可能なブースも設置。

◆お申込方法　【申込期限：2019年11月8日（金）17:00】
右記QRコード、または以下のURLよりお申込ください。
https://cms.career-tasu.jp/corp/entry/s/08978/301

◆お問い合わせ先
愛岐留学生就職支援コンソーシアム　事務局
TEL　052-789-2171　E-mail: info-iscsp@adm.nagoya-u.ac.jp

外国人留学生のための Job Fair 2020

外国籍社員を積極的に採用している優良企業の方々と交流できるチャンスです。実際に企業で働いている元留学生のお話も聞くことができます! 現在就職活動(シュウカツ)中の人も、これから始める人も、まだ日本でのシュウカツに迷いのある人も、奮ってご参加ください。

日 時 2020年 **2月9日(日)・10日(月)**

	各日 第1部	各日 第2部
	9:50~13:10 (受付 9:30~)	14:20~17:40 (受付 14:00~)
事前セミナー	9:50-10:05	14:20-14:35
1回目	10:10-10:50	14:40-15:20
2回目	10:55-11:35	15:25-16:05
3回目	11:45-12:25	16:15-16:55
フリーセッション	12:30-13:10	17:00-17:40

参加対象 名古屋大、岐阜大、名古屋工業大、名城大、南山大、愛知県立大の外国人留学生(日本人学生の方の参加も歓迎です)

場 所 名古屋大学 アジア法交流館2階 アジアコミュニティフォーラム

使用言語 主に日本語

服 装 自由

参加予定企業

2/9(日) 第1部
青山製作所、朝日インテック、グローバル・アシスト、三甲、CKD、名古屋電機工業、ニトリホールディングス、日本サード・パーティ、光精工

2/9(日) 第2部
天野エンザイム、アルトナー、昭和電機製作所、ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ、TSUCHIYA、パイプドHD、ブルーム-ノボテスト、リネットジャパングループ、レシップホールディングス

2/10(月) 第1部
秋田屋、今仙電機製作所、光生アルミニューム工業、中央発條、東海エレクトロニクス、トヨタ紡織、パナソニック エコシステムズ、ブロンコビリー、マーキュリー、ヤマハ発動機、リンナイ

2/10(月) 第2部
アライブ、アルタ、FTS、GOTO、三栄ハイテックス、サンゲツ、システムメトリックス、中部国際空港、豊田通商、パナソニック、三鷹製版

参加方法

参加には、事前予約が必要です!
(予約済の方に、参加企業の説明資料を事前にメールにて配布いたします。1日だけの参加の場合でも、必ずご登録ください。)
〈URL〉 https://ag-int.org/nu/career/?no=166
※初回申込みの方はマイページ登録が必要となります。
〈締切り〉 2020年2月7日(金)17時

連絡先
留学生就職促進プログラム事務局
(名古屋大学キャリアサポート室)
〈工学部7号館 B棟 2階〉
〈TEL〉 052-789-2176 (平日 8:30~17:15)
〈MAIL〉 info-iscsp@adm.nagoya-u.ac.jp
〈HP〉 https://ag-int.org
〈会場MAP〉 https://ag-int.org/upload/d_lecture/files/166_2_.pdf

会場MAP

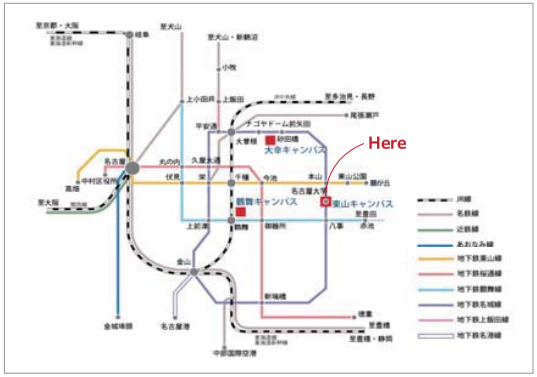
外国人留学生のための Job Fair 2020

会場案内

@名古屋大学 アジア法交流館2階 アジアコミュニティフォーラム

名古屋大学キャンパスマップ

路線マップ

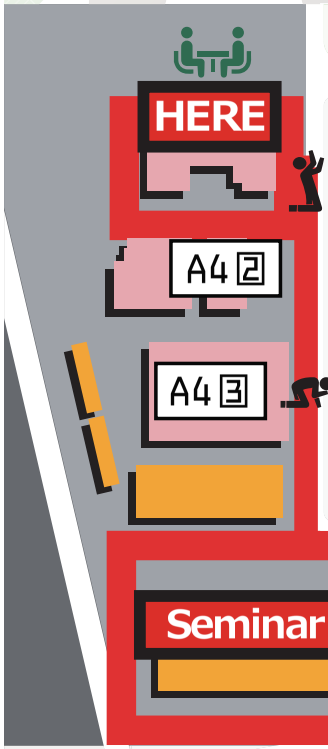


Job Hunting Information Corner for International Students

留学生就職相談コーナー

- **Visa advice**【Administrative Scrivener】
  ビザ申請相談【行政書士】3/1・3/4
- **Job hunting support**【Career Advisor】
  就活・キャリア相談【キャリアアドバイザー】
- **Talk to OB・OGs** working in Aichi!
  就職経験談【日本企業で働いている元留学生】

English Consultation Available



1st-4th MARCH
9:30AM-6:30PM
Liberal Arts and Sciences Building A
全学教育棟A館1階

愛岐留学生就職支援コンソーシアム
についてはこちら

NAGOYA UNIVERSITY

文部科学省委託事業「留学生就職促進プログラム」
愛岐留学生就職支援コンソーシアム

愛岐留学生就職支援コンソーシアム

わかる、できる、つかみとる

2019年度 岐阜大学留学生就職促進プログラム

岐阜大学ホームページ https://www.gifu-u.ac.jp/international/career/jobpromotion.html

日本語・英語　参加費 無料

テーマ	希望する全ての留学生に日本での就職を支援します！
内容	キャリア日本語、就活準備講座、業界理解、企業交流、職場体験、インターンシップ、個別相談等（詳細裏面）
開催日時	2019年4月～2020年2月 ※開催日時はホームページで確認ください。
場所	岐阜大学日本語・日本文化教育センター、その他 ※開催場所はホームページで確認ください。

各講座/イベント等への登録には、本プログラムのホームページにある岐阜大学の教育プログラムページ内、各講座/イベントに進み、「講座お申し込みはこちら」からお申込みください。初めての方はマイページ登録が必要です。
ホームページhttps://ag-int.org/gu/

【特徴】
- 岐阜・愛知の大学・企業・行政が連携したプログラムです。企業の情報も豊富です。
- このプログラムで就活のすべてが理解できます。個々の事情に沿った相談で解決策を見つけます。
- ビジネスマナー、報連相等、就活だけでなく就職後のスキルも身につきます。

◇1.2年生、研究生も、もちろん、全留学生が参加できます。
◇英語の講座やテキストもあります。

お問い合わせ　岐阜大学グローカル推進機構 留学支援室　TEL: 058-293-2011　E-mail：cghog@gifu-u.ac.jp

キャリア日本語

・レベルに応じた日本語の表現スキルを身に付けます。
・5/7～7月(登録締切：4/20)、11～2月開催（登録締切：10/25）

キャリア教育（日本語・英語）

①新入生向けキャリアガイダンス：（英語：4/16、10/16、中国語：4/18、10/17）
②留学生向けキャリアガイダンス：（5/22、10/23: 英語・日本語）
（留学生就職促進プログラムの紹介）
③就活準備講座：
実施時間は右記日程の
14：50-17：10

講座内容 / 使用言語	自己分析	企業分析	応募書類	選考試験
英語	5/29	6/12	7/3	7/17
日本語	6/5	6/19	7/10	7/24

④業界理解講座
⑤実践型ビジネススキル講座：実施時間は下記日程の14:50-17:10

講座内容 / 使用言語	ビジネスマナー	専攻内容の分かりやすい説明方法	グループディスカッション	集団面接	個別面接
英語	10/9	11/13	—	—	—
日本語	10/23	11/20	12/4	12/11	12/18

【参加者の声】
・就活に不安がなくなりました。
・自分のやりたいことが見つかりました。
・日本の就活は母国と違うことがわかりました。
・就活は一人で進めると間違うことが多いと思います。
・自信をもって面接できました。
・履歴書に書く内容は考えていたものとは全く違いました。
・個別相談は何でも聞けるので、すぐに行動できました。

⑥企業交流：体験形式で進める企業理解。
・企業見学
・日本語弁論大会と交流会
・職場体験
・活躍する外国人材との懇談会
※詳細はホームページでお知らせします。

⑦個別相談：個々の課題に応じた解決策。事務局への申し込みが必要です。先着順。
（1時間/人。4月～2月の水曜日の10時～14時に行います。）
インターンシップで内定率が2倍に高まります。
※インターンシップの詳細はホームページでお知らせします。

インターンシップ

Aigi Career Development Consortium for International Students

Know, Act and Win!

Gifu University Career Development Program for International Students

Gifu University website : https://www.gifu-u.ac.jp/en/international/career/jobpromotion.html

English/Japanese

Admission Free

Theme — Support Every International Student Seeking Jobs in Japan!

Courses/Services — Career Japanese Language, Job Hunting Preparation, Japanese Business Practice & Overview, Interactions with Private Enterprises, Work Experiences, Internships, Personal Consultation Services, etc. (See the flip side for more details)

Period — April 2019 – February 2020
*Please read QR code on top left for dates & time.

Venues — Gifu University Center for Japanese Language and Culture, etc.
*Please read QR code on top left for the venues.

◇Eligible Applicants: All international students including 1st and 2nd year undergraduate students, research students, etc.
◇English Classes/ English Textbooks are also available

How to sign up for the program: please read QR code on the right or access the website below.
(program/event → Gifu University → Apply Here). For first-time applicants: "My Page" Registration is necessary.
https://ag-int.org/gu/

【Program Features】
- Offered through Gifu & Aichi business-government- academia partnership, full of crucial business information
- Covers all useful tips on job-hunting, provides tailor-made advice for each student
- Offers opportunities to learn business manners, communication skills, acquire necessary business skills in workplace

Contact Inbound and Outbound Student Affairs Office, Gifu University Organization for Promotion of Glocalization
TEL: 058-293-2011 E-mail : cghog@gifu-u.ac.jp

Career Japanese Language

Goal: Acquire Japanese communication skills best for individual levels of proficiency
Period: May 7 – July (registration deadline: April 20, 2019)
November – February (registration deadline: October 25 , 2019)

Career Education (Japanese/English)

1) Career-Building Orientation for New Students:
(English: April 16, October 16 Chinese: April 18, October 17)
2) Career-Building Orientation for International Students:
(English and Japanese: May 22, October 23)
Briefing on Career Development Program for International Students
3) Job Hunting Preparation Course :
Time:14:50 – 17:10/Date: See the table A
4) Japanese Business Practice & Overviews: 4 classes in total
5) Practical Business Skills Course:
Time:14:50–17:10/Date: See the table B

A

Course / Language	Self-Analysis	Business Analysis	Application Document	Screening Test
English	May 29	June12	July 3	July 17
Japanese	June 5	June 19	July 10	July 24

B

Course / Language	Business Manners	Students' Study Themes	Group Discussion	Group Interviewing	Individual Interviewing
English	Oct. 9	Nov. 13	–	–	–
Japanese	Oct. 23	Nov.20	Dec. 4	Dec. 11	Dec. 18

【Students Feedback】
- Worries about my job hunting were eased.
- Found an ideal career path.
- Realized job seeking very different from that in my home country.
- Realized seeking jobs on our own could result in unsuccessful job applications.
- Went through job interviews with confidence.
- Learned entries for my resume different from those I previously thought.
- Free and open consultation helped me take timely actions.

6) Interactions with Private Enterprises: To deepen students' understanding about the private sector through hands-on experiences
- Company Tours
- Japanese Speech Competition & Exchange Meetings
- Work Experiences
- Meeting with Outstanding International Individuals Working in Japan

7) Personal Consultation Services: To offer tailor made advice for each student Please apply to the Inbound and Outbound Student Affairs Office. *First come, first served.
(1 hour per person, 10:00 – 14:00, Wednesdays, April – February)

Internship

Your participation will double your chances of securing jobs in Japan!

爱岐留学生就职支援联盟

知道！做到！得到！

2019年度 岐阜大学留学生就职促进项目课程

岐阜大学 https://www.gifu-u.ac.jp/international/career/jobpromotion.html

日本語・英語

参加費 免费

主题 — 支援每一位志向在日本就业的留学生们！

内容 — 职场日语，就职活动准备讲座，行业理解，企业交流，职场体验，实习，个人面谈等（详细信息参照内页）

期间 — 2019年4月～2020年2月
※具体时间请确认网页

地点 — 岐阜大学日语・日本文化教育中心，其他
※具体地点请确认网页

欲报名参加各讲座/活动的同学，请至本项目主页内的【岐阜大学の教育プログラム】页，并点进【各講座/イベント】，从【講座お申し込みはこちら】开始进行申请。（第一次申请的人需先注册）
主页：https://ag-int.org/gu/

【特点】
- 本项目是岐阜・爱知的大学・企業・政府合作的项目。也拥有丰富的企业信息。
- 可以通过本项目了解就职活动的所有内容。并通过与专家的个人面谈来解决各自的问题。
- 商务礼仪，【報連相】等，不关是就职活动，也能学习到就职后的各种技能技巧。

◇1.2年级、研究生等，留学生均可参加。
◇可提供英语的课程及教材。

咨询 岐阜大学グローカル推進機構 留学支援室 TEL: 058-293-2011 E-mail : cghog@gifu-u.ac.jp

职场日语

・根据各自的水平，学习相应的日语表现技巧。
・5/7～7月(报名截止：4/20)，11～2月开课(报名截止：10/25)

职业教育 (日语・英语)

①新生职业规划指导：（英语：4/16，10/16 中文：4/18，10/17）
②留学生职业规划指导：（5/22，10/23：英语・日语）
（包括留学生就职促进项目的说明）
③就职活动准备讲座：
日期参照右表
课程时间 14：50-17：10

课程内容 / 使用語言	自我分析	企业分析	应聘资料	选考
英語	5/29	6/12	7/3	7/17
日語	6/5	6/19	7/10	7/24

④行业理解讲座：预定4次课程
⑤实践型商务技巧讲座：日期参照下表，课程时间 14:50-17:10

课程内容 / 使用語言	商务礼仪	如何让你的专业研究解释更易懂	小组讨论	集团面试	个人面试
英語	10/9	11/13	—	—	—
日語	10/23	11/20	12/4	12/11	12/18

【参加者的感想】
・消除了对就职活动的不安。
・找到了自己想做的事情。
・明白了日本的就职活动和母国的不同之处。
・我觉得就职活动一个人进行的话会出现很多问题。
・可以自信的去参加面试了。
・写在履历书上的内容和自己的想法完全不一样。
・个别咨询可以问所有问题，且能马上付诸于行动。

⑥企业交流：体验现场，增进对企业的理解。
- 参观企业
- 日语辩论大会及交流会
- 职场体验
- 外国人社员恳谈会

※详细内容将发布在主页。
⑦个人面谈：针对个别的情况提供解决方案。须向事务局预约时间。按预约顺序。
（1小时/人。时间是4月～2月的每星期三10点～14点。次数不限。）

实习

通过参加企业实习，内定率将翻倍。
※实习的详细内容将发布在网页内。

2019 年度岐阜大学留学生就職促進プログラム

	No	教育プログラム名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
C	1	**新入生向けキャリアガイダンス** 新入生オリエンテーション内で実施 4/16(E)16:20～16:35 ＠情報館３Ｆ演習室,4/18(C)16:20～16:35 ＠情報館２Ｆ会議室 10/16(E)16:20～16:35, 10/18(C)16:20～16:35 ＠情報館２Ｆ会議室	4/16/E 4/18/C 16:20						10/16/E 10/17/C 16:20					
C	2	**留学生向けキャリアガイダンス ―留学生就職促進プログラムの紹介** 5/22(E)13:00-14:00, (J)14:15-15:15 ＠全学共通教育講義棟２Ｆ23 教室 10/23 (EJ) 13:00-14:00 ＠全学共通教育講義棟２Ｆ2A 教室		5/22 13:00/E 14:15/J					10/23/ EJ 13:00					
J	3	**キャリア日本語** ※春季登録締切：4/20　秋季登録締切：10/25		春季	春季	春季				秋季	秋季	秋季	秋季	
C	4	**就活準備講座**＠図書館２Ｆプレゼンルーム (E) 5/29, 6/12, 7/3, 7/17 全４回　(J) 6/5, 6/19, 7/10, 7/24　全４回 時間：14：50-17：10 自己分析、企業分析、応募書類、面接訓練		5/29/E	6/5/J 6/12/E 6/19/J	7/3/E 7/10/J 7/17/E 7/24/J								
C	5	**業界理解講座**　10/23 10/23 キャリアガイダンスと合同開催							10/23					
I	6	**インターンシップ** ※各自で実施団体，企業へ申込み，主に８月，９月で実施												
C	7	**実践型ビジネススキル講座**＠図書館２Ｆプレゼンルーム (E) 10/9, 11/13 全２回　(J) 10/23, 11/20, 12/4, 12/11, 12/18　全５回 時間：14：50-17：10 ビジネスマナー訓練、専攻内容のわかりやすい説明方法、グループディスカッション、集団面接訓練、個別面接訓練							10/9/E 10/23/J	11/13/E 11/20/J	12/4/J 12/11/J 12/18/J			
C	8	**就活個別相談**＠日本語・日本文化教育センター4Ｆ402 資料室・準備室，毎水曜日実施予定 10：00、11：00、12：00、13：00 （状況により、開催曜日時に変更あり。）	（水） 4/17 4/24	（水） 5/15 5/22 5/29	（水） （金） 6/5 6/7 6/12 6/14 6/19	（水） 7/3 7/10 7/17 7/24 7/31		（水） 9/11 9/25	（水） 10/9 10/16 10/23	（火） （水） 11/5 11/13 11/20	（水） 12/4 12/11 12/25	（火） （水） 1/8 1/14 1/21	（木） （金） 2/7 2/13 2/14 2/20 2/21	
C	9	**企業交流プログラム** (1)十六銀行（一丸ファルコス株式会社、矢橋ホールディングス株式会社） (2)岐阜地区ワークショップ (3)日本語弁論大会				(1) 7/12			(2) 10/30	(3) 11/23				
C	10	**企業セミナー** (1) 美濃味匠（株式会社デリカスイート）との合同ワークショップ(2)岐阜信用金庫（地元企業との交流会）(3)岐阜観光コンベンション協会（JTB 懇談会）					(1) 8/28			(2) 11/27	(3) 12/18			
C	11	**愛岐留学生就職支援コンソーシアム事業** (1)7/4 個別採用選考会　(2)11/14 シンポジウム　(3)2/9, 2/10 JOB フェア				(1) 7/4				(2) 11/14			(3) 2/9, 2/10	

C キャリア教育、J キャリア日本語、I インターンシップ

愛岐留学生就職支援コンソーシアム　わかる、できる、つかみとる

外国人留学生対象 【無料】

就活個別相談

就職活動を一緒に乗り越えましょう！
内定獲得に向けたあなただけのロードマップを
一緒につくりませんか？

●ビジネスマナー　●エントリーシート・履歴書の書き方
●自分の強み探し　●企業選び　●筆記試験　●面接などもOK

一人一人の状況に合わせたアドバイスを提供します
就活中の不安もお気軽にご相談ください

日時：4月～2月の毎週水曜日10時～14時
場所：日本語・日本文化教育センター4F 402資料室・相談室

【お申込み　Application】
岐阜大学　グローカル推進機構留学支援室
TEL 058-293-2011
MAIL cghog@gifu-u.ac.jp

希望者は留学支援室に以下の内容をメールしてください。
Please send your e-mail to us with the following contents.
1.氏名 Name 2.学部/研究科 Faculty/Graduate School 3. 学年 Grade 4.学籍番号 Student ID Number
5. 連絡先 Contact（E-mail ,Tel） 6. 指導教員の名前 Supervisor’s Name

愛岐留学生就職支援コンソーシアム　わかる、できる、つかみとる

Career-Building Orientation for International Students
- Briefing on Career Development Program for International Students

留学生向けキャリアガイダンス

留学生就職促進プログラムの紹介

日時：5月22日(水曜日)
13:00~14:00 (English)
14:15~15:15 (日本語)
場所：全学共通教育講義棟2Ｆ23教室

就活スケジュール
Job hunting Schedule

キャリア日本語
Career Japanese Language

キャリア教育
Career Education

インターンシップ
Internship

【講師】
株式会社Keisei：張敬清

【お申込み　Application】
岐阜大学　グローカル推進機構留学支援室
TEL 058-293-2011
MAIL cghog@gifu-u.ac.jp

希望者は留学支援室に以下の内容をメールしてください。
Please send your e-mail to us with the following contents.
1. 氏名 Name 2. 学部/研究科 Faculty/Graduate School 3. 学年 Grade 4. 学籍番号 Student ID Number 5. 連絡先 Contact（E-mail ,Tel） 6. 指導教員の氏名 Supervisor’s Name 7. 希望時間帯

愛岐留学生就職支援コンソーシアム

わかる、できる、つかみとる

Career-Building Orientation for International Students
- Briefing on Career Development Program for International Students

留学生向けキャリアガイダンス

留学生就職促進プログラムの紹介

日時：10月23日(水曜日)
13:00~14:00 (日本語・English)
場所：全学共通教育講義棟2Ｆ2A教室

業界理解
Japanese Business Practice & Overviews

就活スケジュール
Job hunting Schedule

キャリア日本語
Career Japanese Language

キャリア教育
Career Education

在留資格について
Visa Status

【講師】
グローカル推進機構：三輪真一 特任教授
株式会社Keisei：張敬清 代表取締役

【お申込み　Application】
岐阜大学　グローカル推進機構留学支援室
TEL 058-293-2011
MAIL cghog@gifu-u.ac.jp

希望者は留学支援室に以下の内容をメールしてください。
Please send your e-mail to us with the following contents.
1. 氏名 Name 2. 学部/研究科 Faculty/Graduate School 3. 学年 Grade 4. 学籍番号 Student ID Number 5. 連絡先 Contact（E-mail ,Tel） 6. 指導教員の氏名 Supervisor’s Name

わかる、できる、つかみとる

Gifu University Career Development Program for International Students

無料 Free

2019 外国人留学生向け 就職活動準備講座

開催場所：図書館2Ｆ プレゼンルーム（定員：30名）
Venue : Presentation Room, 2F Library (Max:30 students)

自己分析:（Self-analysis）

自分の強みを見つけよう。自分の将来は？
Find your strengths, think about the future!

14:50–17:10 Wed May 29 （English）
6月5日 水 14:50～17:10（日本語）

企業分析（Enterprise-analysis）

企業をどう探す？　企業のどこを見る？
How to job-hunt, what to see and find?

14:50–17:10 Wed June 12 (English)
6月19日 水 14:50～17:10（日本語）

応募書類（Application documents）

企業は履歴書のここを見ている！
How to write CV to win!

14:50–17:00 Wed July 3 (English)
7月10日 水 14:50～17:10（日本語）

面接訓練(Interview training)

個別・集団・GDで企業はここをチェックする！
Points to heed for individuals, groups and GD

14:50–17:00 Wed July 17 (English)
7月24日 水 14:50～17:10（日本語）

【お申込み　Application】
岐阜大学　グローカル推進機構留学支援室
TEL 058-293-2011
MAIL cghog@gifu-u.ac.jp

希望者は留学支援室に以下の内容をメールしてください。
Please send your e-mail to us with the following contents.
1.氏名 Name 2.学部/研究科 Faculty/Graduate School 3.学年 Grade 4. 学籍番号 Student ID Number 5.連絡先Contact（E-mail ,Tel） 6.指導教員の氏名 Supervisor’s Name 7. 使用言語 Language（English/日本語）

Free Of Charge

For International Students

Practical Business Skills Course

Know, Act and Win!

Venue: Presentation Room, 2F Library

Session 1 Business Manner Training

14:50～17:10 Wed, October 9（English）
14:50～17:10 Wed, October 23（Japanese）

Session 2 How to Present Your Research

14:50～17:10 Wed, November 13 （English）
14:50～17:10 Wed, November 20 （Japanese）

Session 3 Group Discussion Training

14:50～17:10 Wed, December 4（Japanese）

Session 4 Group Interview Training

14:50～17:10 Wed, December 11（Japanese）

Session 5 Individual Interview Training

14:50～17:10 Wed, December 18（Japanese）

Application

Inbound and Outbound Student Affairs Office, Gifu University Organization for Promotion of Glocalization

TEL 058-293-2011

MAIL cghog@gifu-u.ac.jp

Please send an e-mail with the following information.

1. Name 2. Faculty/Graduate School 3. Year 4. Student ID Number 5. Contact（E-mail ,Tel）
6. Supervisor's Name 7. Language (English/ Japanese)

Free 無料

外国人留学生のための

実践型 ビジネススキル講座

わかる、できる、つかみとる

開催場所：図書館2Ｆプレゼンルーム（定員30名）

第1回 ビジネスマナー訓練

Business Manner training

10月 9日（水）14:50～17:10（English）
10月23日（水）14:50～17:10（日本語）

第2回 専攻内容の分かりやすい説明方法

How to present your research

11月13日（水）14:50～17:10（English）
11月20日（水）14:50～17:10（日本語）

第3回 グループディスカッション

Group discussion training

12月4日（水）14:50～17:10（日本語）

第4回 集団面接訓練

Group interview training

12月11日（水）14:50～17:10（日本語）

第5回 個別面接訓練

Individual interview training

12月18日（水）14:50～17:10（日本語）

【お申込み Application】

岐阜大学 グローカル推進機構留学支援室

TEL 058-293-2011

希望者は留学支援室に以下の内容をメールしてください。MAIL cghog@gifu-u.ac.jp

Please send your e-mail to us with the following contents.

1.氏名 Name 2.学部/研究科 Faculty/Graduate school 3. 学年 Grade 4.学籍番号 Student ID Number 5.連絡先 Contact（E-mail ,Tel）6. 指導教員の氏名 Supervisor's Name 7. 使用言語（English/日本語）

平成31年4月1日作成

デザイン思考序論 2019 シラバス

学籍番号末尾の数字：奇数 → 春学期受講該当者 → **春学期第１回目(4/17，大講堂)で確認してください．**
学籍番号末尾の数字：偶数 → 夏学期受講該当者 → **夏学期第１回目(6/19，大講堂)で確認してください．**
【Dear Mr./Ms. Foreign Students】
■Class　Outline
　To learn how to solve the social problems by discussion with group members using Design Thinking Method
■Foreign Student's Class will be held in only Summer Semester. Summer Semester in Design Thinking Introduction starts on 1st and 2nd periods on 19th June, 2019 at Hall (Kodo). This class is in Japanese language. After the first class it will be done in English by Miwa-sensei at room #44(4F) at the Faculty of Engineering.

1.　担当教員

川瀬真弓*1，尾関智恵，森部絢嗣，松本和己*2，瀧知惠美*3，真貝里絵*3，三輪真一
＊1＝文責，＊2＝日立製作所デザイナー，＊3＝Yahoo! Japan デザイナー

2.　授業概要

◎　デザイン思考教育　2019 年度の授業概要
　自然科学技術研究科におけるデザイン思考教育は，「話し合いによって人中心に社会の課題を捉え直し，創造的な課題解決策を提案する方法（デザイン思考」）を理解し，演習課題を解くことで実践的に身に付ける授業を用意する．
　今や社会経済の価値は，貨幣価値から「経験価値」へ推移している．世界は「経験価値」を創出する時代に入っている．「経験価値」は貨幣価値のように既にあるものではないし，計算して生み出すことも増やすこともできない．自分たちが類推し，よいと思った価値を提案できるよう考え抜いて創り出すものである．
　「経験価値」の重要性は次のような政策からも伺える．内閣府は 2016 年に Society 5.0 の実現に向けて社会システムが変わっていくであろう方向を示し，新しい社会システムづくりについて経済界に協力を求め始めた．経済産業省は 2018 年に「デザイン経営」の実現に向けて経済政策の方向転換を発表し，文部科学省も 2018 年に「Society 5.0 に向けた人材育成 ～社会が変わる、学びが変わる～」として教育政策の方向転換を発表した．各省庁がこぞって価値の転換を促す政策転換を打ち出してきたのは，日本の将来を担う若い世代が社会に出る前に従来のように１つの専門性を身に付けることに加え，「経験価値」を生み出す思考力も身に付けることがとても重要であると警鐘を鳴らしているからに他ならない．
　これらを適えるため本学のデザイン思考教育は，「経験価値」を創出する方法を実践的に身に付ける授業を平成 29 年度から実施している．デザイン思考の「思考する方法」に関する定義・詳細については授業で説明する．現段階ではみなさんが授業で実践することをイメージしやすくするために次のフレーズで表してみたい．

社会課題 ÷(デザイン思考の手法 × 話し合い × ニーズの特定) → 新奇な解決策（イノベーション）の提案

＊社会課題：授業中大枠を示すが詳細についてはグループで話し合って問題を定義づけていくこと．
＊ニーズ（期待されていること）：ニーズの説明は授業でするがグループでの話し合い時に「これがニーズである」と誰からも与えられることはないだろう．そのためグループで主体的に話し合い「こういうことがニーズといえるのではないか」と TA や教員に確認しながら進めることを期待している．
＊新奇な解決策（イノベーション）：誰もまだ気づいていない解決策という意味．今までにあった要素の組み合わせを変更して新しい組み合わせをつくり，存在していなかったものを企画し目的を果たす．この企画を使えば社会課題にかかわる人すべてが「経験価値（益）」が得られる．

　本授業を終えると，プロのデザイナーが身に付けている問題解決手法による「経験価値」を創出できるようになる．価値の転換期を迎えた現代において、科学技術系の学生にとっても「経験価値」を創出するスキルは必要不可欠である．是非とも大きな社会課題を解決するデザインリテラシーを身に付けてもらいたい．
【例】政策分野，環境分野，教育分野，医療分野，ビジネス分野，IT 分野，製造分野

3.　到達目標

1.　デザイン思考について理解し，問題解決手法を実践する
2.　デザイン思考を使ってユーザー中心設計に取り組み，「経験価値」が創出できるようになる
3.　デザイン思考を使ってグループで仮説推論を組み上げ，抽象度の高い社会の問題を解く

【第１回】Yahoo! Japan ならびに日立製作所のデザイナーによるデザイン思考を使った問題解決の手法を理解する．デザイナーごとの事例に沿ってデザイン思考を使った仮説推論の組み上げ方を把握し，自分の言葉で語ることができるようになる．

【第２回】くじによるグループ決め．課題発表．デザイン思考の手法を使って，共感フェーズ，問題定義フェーズの段階まで実施し，仮説推論を組み上げる．＜宿題＞次の回までに現場で対象者の行動を観察し，対象者の視点で問題点を集める．

【第３回】引き続きデザイン思考の手法を使って問題構造から解決策を構築し特定することができる．解決策の仮説推論のアイデアを達成する機能・方法を組み上げ，図化，具体化することができる．解決策ならびに具体化するときの評価ポイントがいえる．＜宿題＞次の回までにグループで発表用動画（2 分間）を作成する．

【第４回】デザイン思考を使って問題解決した仮説推論の発表会ならびに審査会から，他のグループの仮説推論との比較検討のポイントを語ることができる．授業のまとめとして，第１回―第４回までのプロセスを自分の言葉で語ることができる（筆記試験）．

4.　授業計画と準備学習

※本授業は，２コマ連続で実施する．前学期水曜日１限ならびに２限を授業とする．
※川瀬クラス，尾関クラス，森部クラス，三輪クラスによって教室が異なる．事前に確認すること．

【第１回】【春Ⅰ・Ⅱ】4/17　【夏Ⅰ・Ⅱ】6/19　@大講堂
デザイン思考の中心的概念である人間中心設計の重要性が分かる．デザイン思考を使ってビジュアルを活用した問題解決の手法が分かる．
（持ち物）筆記用具．講義後，リフレクションシートの提出をもって出席とみなす．

【第２回】【春Ⅰ】4/24　【春Ⅱ】5/8　【夏Ⅰ】6/26　【夏Ⅱ】7/3
川瀬クラス：工学部講義棟４階 41 番教室，尾関クラス：同 42 番教室，森部クラス：同 43 番教室，三輪クラス（夏Ⅰ・Ⅱのみ）：同 44 番教室
グループでの話し合いを見える化する必要性が分かる．発散的思考と収束的思考の思考プロセスの違いを説明できる．課題を持ち寄って，問題空間を広げることができる．架空のターゲットユーザーを創出することができる．ターゲットユーザーの問題を定義することができる．

【第３回】【春Ⅰ】5/15　【春Ⅱ】5/29　【夏Ⅰ】7/10　【夏Ⅱ】7/17
川瀬クラス：工学部講義棟４階 41 番教室，尾関クラス：同 42 番教室，森部クラス：同 43 番教室，三輪クラス（夏Ⅰ・Ⅱのみ）：同 44 番教室
　デザイン思考後半：創造的問題解決策の特定，プロトタイプの内容の特定，評価項目の特定まで実施．★問題を解決する機能の組み合わせができているかどうかが評価ポイント．加えて問題点と解決策が論理的な整合性を持っているかどうかも評価ポイント．

（持ち物）第２回での話し合ったプロセスが分かるシート
（次回までの課題）約１週間後までに各グループのプロトタイプ（動画）提出.

【第４回】【春Ⅰ】6/5　【春Ⅱ】6/12　【夏Ⅰ】7/24　【夏Ⅱ】7/31
川瀬クラス：工学部講義棟４階41番教室，尾関クラス：同42番教室，森部クラス：同43番教室，三輪クラス（夏Ⅰ・Ⅱのみ）：同44番教室
デザイン思考後半：テスト実施．プロトタイプ（動画）の発表会，評価軸を用いた評価実施．自分のグループと他のグループとの違いや参考になった個所について語れるようになることが評価ポイント．授業後半は，第１回から第４回までの取組について，デザインプロセスを記述する（筆記試験）.
（持ち物）今までに話し合ったプロセスが分かるシート

5.　専門的能力や資質・能力に関して，育成を意図する指導

◎一思考するときの補助ツール：ビジュアルツールの活用
付せん，ホワイトボード，ペンを使って，問題解決のパターンに沿って情報を構造化するよう支援する.

話し合いがうまくいくコツは，話し合いで確定した内容を，ビジュアルツールを使ってどんどん構造化していくことである．構造を変更したい場合は付せんを張り替えれば（書き換えれば）よい．言語化したり，図化したりすることで互いの思考の構造が明らかとなり，合意形成がスムーズになるため，グローバルな時代のリーダーに必要な技術といえる.

6.　授業時間外の学習

◎一授業外の時間でのグループワークについて
授業回数が少ないことから，授業時間外にフィールドワークおよびグループでの発表動画制作がある．授業内で効率よく話し合いを進め，課題を分けて分担し，それぞれが責任をもって進める必要がある.

7.　成績評価

・2／3 以上の出席がない場合は成績をつけない．特別の事情がある場合は，川瀬（mkawase@gifu-u.ac.jp）あるいは森部（jmoribe@gifu-u.ac.jp）にまずメールで相談すること.
・グループでのデザインプロセスがわかる情報の提出（30%程度の比率），毎時授業後に提出するリフレクションの内容（20%程度の比率），授業最終日の発表（20%程度の比率），筆記記述（30%程度の比率）により評価する.

8.　到達度評価方法

到達目標に対する自身の到達度を 5 段階に分けて評価する．５＝とてもよくできた，４＝できた，３＝少しできた，２＝あまりできなかった，１＝まったくできなかった

1. デザイン思考について理解し，問題解決に使えるようになる
2. デザイン思考を使って，人中心の問題解決をしてみる
3. デザイン思考スキルを身に付け，抽象度の高い社会の問題を解いてみる

【第 1 回】「プロの問題解決のデザイン方法を理解し，ワークシートに沿ってデザイン方法をまとめ，自分の言葉で語ることができるようになる」ことに対し，どれくらいできるようになったか，５段階評価で自己評価する（以下同）．５＝とてもよくできた，４＝できた，３＝少しできた，２＝あまりできなかった，１＝まったくできなかった

【第２回】①デザイン思考を使って，対象者中心に設計するときの基本を押さえることができる．②対象者中心に設計するとき問題構造を把握することができる．①②について，５段階評価する．５＝とてもよくできた，４＝できた，３＝少しできた，２＝あまりできなかった，１＝まったくできなかった

【第３回】①デザイン思考を使って，よりよい解決策を構築し，それを具体化することができる．②解決策ならびに具体化するときの評価項目がいえる．について，５段階評価する．５＝とてもよくできた，４＝できた，３＝少しできた，２＝あまりできなかった，１＝まったくできなかった

【第４回】①デザイン思考を使って考えた解決策の提案の発表会ならびに品評会から，比較検討のポイントを語ることができる．②第１回―第４回までのプロセスを自分の言葉で語ることができる（筆記試験）　①②について，５段階評価する．５＝とてもよくできた，４＝できた，３＝少しできた，２＝あまりできなかった，１＝まったくできなかった

本授業は知識系の授業ではないため，「デザイン思考でやるべきことがわかる」で終わりではなく，「デザイン思考を使って抽象度の高い問題解決ができるようになる」，できれば，「抽象度が高い問題であっても問題の本質を見究め，デザイン思考を活用し、解決できるようになる」レベルを目指して，問題解決の手法を自身でつくり上げてもらいたい．デザイン思考の基本に慣れ，デザイン思考が社会で活躍するときの一助となれば幸いである.

9.　テキスト（詳細）　必要があれば，授業内，AIMS で紹介する

10.　参考文献

1. 『誰のためのデザイン？―認知科学者のデザイン原論』，ノーマン,ドナルド・A（著），野島久雄（翻訳），新曜社，1990
2. 『システムの科学』，ハーバート・A. サイモン（著），稲葉 元吉（翻訳），吉原 英樹（翻訳），1999
3. 『世界を変えるデザイン』，シンシア・スミス（著），北野陽子（翻訳），英治出版，2009
4. 『デザイン思考が世界を変える』，ティム・ブラウン(著)，千葉 敏生(翻訳)，早川書房，2014
5. 『システム×デザイン思考で世界を変える 慶應 SDM「イノベーションのつくり方」』，前野隆司・ 保井俊之，日経 BP 社，2014
6. 『ファシリテーション入門』，堀公俊，日経文庫，2004

11.　参考文献(詳細)

1. デザインを認知科学からとらえた著作．デザイン思考の原点と言われている歴史的名著.
2. 自然物と人工物が調和する適応システムを考える重要性を指摘した名著．ハーバード・A・サイモンは 1978 年ノーベル経済賞受賞者.
3. 社会の課題解決のためにデザインを活用する考え方とその事例を学ぶことができる名著.
4. IDEO の CEO であるティム・ブラウンによって書かれた著作．コラボレーションやコミュニケーション，デザイン思考を使って，社会に変化をもたらす新しいアイデア，イノベーションを起こそうとする方法，試みについて書かれた名著．購入しやすい廉価版を紹介した.
5. ゼロから１を生み出すアイデアをどうつくっていくか，考え方，フレームを事例紹介している入門書
6. グループワークの進め方を，４つに分けて捉える方法を紹介．入門書ながら必携の内容

備考
本授業で獲得したデザイン思考の基礎的な手法を，身近な問題解決に応用して発展させてほしい．今後，グローバル社会で活躍するリーダーになりたいのであれば，本授業の発展版であるデザイン思考トレーニングを受講し，さらなるデザインリテラシーのスキルを磨いてほしいと願っている.

外国人留学生のための就職ガイダンス

Career Guidance for International Students

日本で就職を希望する学生は、インターンシップに参加しましょう。
そのためにガイダンスに積極的に参加してください。お待ちしています。
We highly recommend you to take part in the company's internship if you want a job in Japan.
To make it successful, you should attend our career guidance as much as possible. We look forward to seeing you there.

1．日本での就職活動やインターンシップについて

What is the Japanese job hunting? What should we do now for internship?
日時：２０１９年５月１５日（水）　May 15th,Wed. 2019
時間：15：00～16：30
場所：19 号館 219 室
講師：オリジネーター（リュウカツ）　須藤歩さん　Ms. Sudo Ayumi from Originator

2．インターンシップの応募方法や筆記試験（ＳＰＩ）について

How do we apply for an internship and written test（SPI）?
日時：２０１９年６月７日（金）　June 7th, Fri. 2019
時間：15：00～16：30
場所：19 号館 203 室（PC room）
講師：マイナビ　高津亜未　さん　Ms. Takatsu Ami from Mynavi
※パソコンかタブレット端末を持ってきてください。
Please bring your own PC or tablet.

3．インターンシップの企業選択やエントリー方法について

How do we select companies and make an "entry" for an internship?
日時：２０１９年６月１９日（水）　June 19th, Wed. 2019
時間：15：00～16：30
場所：19 号館 203 室（PC room）
講師：リクルートキャリア　倉光里沙　さん　Ms. Kuramitsu Risa from Recruit Career
※パソコンかタブレット端末を持ってきてください。
Please bring your own PC or tablet.

☆申し込み先：international@adm.nitech.ac.jp　へメールで申し込みをしてください。
名前、学生番号を書いてください。
☆How to apply: Please send an email to international@adm.nitech.ac.jp with your name and Student number.

名古屋工業大学学生生活課
外国人留学生のための就職ガイダンス
Career Guidance for International Students

英語通訳あり
English Interpret Available!

インターンシップ準備講座
Get-Ready-for-Internship

日本のビジネスマナーを知ろう

Guidance on Japanese Business Manners

自信を持ってインターンシップに参加しよう！
Join the internship with confidence!

講師/Instructor　冨田由紀子 さん　Ms. Yukiko Tomita
名古屋外国人雇用サービスセンター
Nagoya Employment Service Center for Foreigners　https://jsite.mhlw.go.jp/aichi-foreigner/

＜日時 / Date & Time＞
2019年7月17日(水)　13:00～15:00
July 17th , Wednesday, 2019　1:00 ~ 3:00 p.m

＜会場 /Venue＞
51号館 5111教室　Room 5111, Bldg.51

＜内容 /Contents＞
あいさつ、身だしなみ、おじぎの仕方など、基本的な日本のビジネスマナー　Basic Japanese business manners (greeting, appearance, bow, etc.)

＜申し込み・問い合わせ / Application & Contact＞
留学生支援室 international@adm.nitech.ac.jp
へメールを送ってください。(名前、学生番号、専攻、学年を書いてください)
Please send an email to international@adm.nitech.ac.jp with your name, student number, major and the academic year.

予約制 Reserve Now!
定員20名/20 students Only

学生生活課主催 **外国人留学生のための就職ガイダンス**
Career Guidance for International Students

学年不問	予約不要	英語通訳あり
All Academic Years Welcome	No Reservation Required	English Interpret. Available

❶ 日本での就職活動について

日時：１０月２８日（月）
１３：３０～１５：００
場所：４号館１階会議室１
内容：就職活動の文化の違いや、就職活動の流れなど、日本で就職するにあたって知っておくべきことを説明します。

❶ Must-Know Tips for Job-hunting in Japan

Date & Time: October 28th, Monday
1:30 ~ 3:00 p.m.
Venue: Bldg.4, 1st floor
Meeting Room1
Contents: This guidance is about Japanese job-hunting culture and the typical procedures Which you must know before starting job-hunting in Japan.

❷ 書類の書き方について

日時：１１月１１日（月）
１３：３０～１５：００
場所：４号館１階会議室１
内容：エントリーシートや履歴書の書き方を解説します。自己分析の仕方も説明します。

❷ Writing Entry Sheets and Resume in Japanese

Date & Time: November 11th, Monday
1:30~3:00 p.m.
Venue: Bldg.4, 1st floor
Meeting Room 1
Contents: This guidance is to get to know how to write entry sheets & Resume in Japanese, and how to analyze yourself.

❸ 面接について

日時：１２月　９日（月）
１３：３０～１５：００
場所：１９号館１階会議室
内容：入退室の仕方から面接官によく聞かれる質問まで説明します。実際に面接の練習もしてみます。ビジネスコミュニケーションの練習になります。

❸ Interviews

Date & Time: December 9th , Monday
1:30~3:00 p.m.
Venue: Bldg.19, 1st floor
Meeting Room
Contents: This guidance is to practice how to behave in the interview room, and to share the frequent asked questions by interviewers.

講師：ハローワーク（名古屋外国人雇用サービスセンター）
Instructor comes from Hello-Work (Nagoya Employment Service Center for Foreigners). ※English Interpretation is available on all three days !!

学生生活課 留学生支援室/就職・キャリア支援係
International Student Affairs Office &
Shushoku Career Office

学生生活課主催　～留学生就職促進プログラム～

グループディスカッション・集団面接講座

Course for “Group Discussion” and “Collective Interview”

外国人留学生が苦手な「グループディスカッション」と「集団面接」の講座を開催します。
どちらも、とくに自由応募ではよく用いられる選考方法ですが、**この段階で落とされてしまう留学生が多い**のが実状です。この講座では、**実際に体験**しながら、どのようにディスカッションや面接を進めればいいのか、何を話せばいいのかを理解できます。ポイントを掴み、本番に備えましょう。

We will hold **Group discussion** and **Collective interview** courses that **foreign students are not good at**. These ways of selection are commonly taken in the free application recently, but **a lot of international students cannot move on to the next step**. **Experiencing the actual discussion and interview** in these courses, you can understand how to proceed and what to talk about. Let's grab points and prepare for actual one.

参加希望者は、学生センター１０番窓口で参加予約を行ってください。
窓口に予約表がありますので、名前などを記入してください。
If you wish to participate, please make a reservation at Student Center window 10.
Please write down your name on the reservation table at the window.

講座名/Course	日時/Date	時間/Time	場所/Venue	定員/Quota
グループディスカッション Group Discussion	① 12月2日（月）	13:00~14:30	19号館207室 Bldg19 Room207	各回5名まで up to 5 people each time
	② 12月6日（金）	13:00~14:30		
	③ 12月20日（金）	13:00~14:30		
	④ 12月23日（月）	13:00~14:30		
集団面接 ※ Collective Interview ※	① 1月10日（金）	13:00~15:30		各回8名まで Up to 8 people each time
	② 1月20日（月）	13:00~15:30		

※「集団面接」講座に参加する学生は、事前に日本語の履歴書を提出する必要があります。詳細はメールで連絡します。
※ Students attending Collective Interview Class need to submit Resume written in Japanese in advance. Please wait for the instruction by email.

先着順。予約要！
Limited seats!! Reserve Now!

問い合わせ先：学生センター 10番窓口
Contact: Student Center window 10

名古屋工業大学卒業生による就職セミナー

Career Seminar with NITech Graduates

2020年 **2/28** FRI.

ザ・サイプレスメルキュール ホテル名古屋
THE CYPRESS MERCURE NAGOYA

＜プログラム＞ <program>

18:30 ～ 19:30 卒業生によるパネルディスカッション

Panel Discussion by NITech Graduates

日本企業に就職した名工大の元留学生に、就職時の体験や現在の仕事についてお聞きします。
We will share the graduates' job-hunting stories and what they are doing right now in the Japanese company.

19:30 ～ 20:00 質疑応答 Q & A

会場の就活生から先輩への質問タイムです。貴重なチャンスですので、就職活動について、また日本で働くことについて、日頃不安に思っていることなどを尋ねてみましょう。
The audience can ask questions to the graduates. This will be a great opportunity for job-hunting students to hear of the real graduate opinions directly.

＜パネリスト＞ <panelists>

Ms.Nishtha Tiwari
スズキ株式会社
SUZUKI MOTOR CORPORATION

2018年 大学院博士前期課程
物理工学専攻修了
Completed her master course in Department of Physical Science in 2018

Ms.Rajkumari Irena Devi
三菱電機エンジニアリング株式会社
MITSUBISHI ELECTRIC ENGINEERING Co., Ltd.

2017年 大学院博士前期課程
機能工学専攻修了
Completed her master course in Department of Engineering Physics, Electronics, Mechanics in 2018

Mr. Vu Hoang Viet
豊田紡織株式会社
TOYOTA BOSHOKU CORPORATION

2019年 大学院博士前期課程
電気・機械工学専攻修了
Completed his master course in Department of Electrical and Mechanical Engineering in 2019

問い合わせ先：学生生活課留学生支援室 Contact: International Student Affairs Office
international@adm.nitech.ac.jp

名古屋工業大学では、キャリアサポートオフィスと学生生活課が連携し、学生の就職・キャリア形成の充実を図っています。

愛知県

募集締切
6月20日（木）

外国人留学生インターンシップ 2019

参加者大募集

日本企業に就職したい外国人留学生のみなさん。
愛知県がインターンシップ（就業体験）を実施します。
就職活動の第一歩として、ぜひご参加ください。

愛知の留学生と企業の価値を繋ぐ

2019年の夏、愛知県の企業でインターンシップに参加して、
社会人になるための能力を身につけましょう！

Internship・実习・인턴쉽・Thực tập・इंटर्नशिप・實習・ฝึกงาน
Ажлын дадлага・Internado・Производственная практика

8月～9月 2weeks インターンシップ実施期間

2019年8月9日（金）～9月中旬までの期間で、1週間（実働5日間）から2週間（実働10日間）程度。
※具体的な日程は、受入企業によって変わります。

FLOW 留学生インターンシップ事業の流れ

受入企業の募集	留学生の募集	マッチング	インターンシップ	最終報告会
4月上旬 ～5月31日	4月下旬 ～6月20日	6月20日～8月2日	8月9日～9月中旬	10月上旬

APPLICATION 申し込み方法

Step① AICHI VALUE
ウェブサイトにアクセス →
https://www.aichi-value.com

Step②
トップ画面の をクリック！
必要事項を入力して、エントリー
（事務局から受入企業一覧とエントリーシートが届きます。）

Step③
受入企業一覧から、希望する企業を3社選ぶ
・エントリーシートを印刷して記入
・大学の推薦書、日本語能力証明書コピーを準備

Step④
エントリーシート、推薦書、日本語能力証明書コピーを
大学の留学生担当者又は就職（キャリア）支援担当者に提出

申し込み完了！

TARGET 応募資格

愛知県内の大学等（短大、大学、大学院及び高等専門学校）に在籍、又は愛知県内に在住する外国人留学生の方。
※日本語能力試験N2以上、又はそれと同程度の日本語能力が必要です。
（インターンシップは日本語で行われます。）
※参加にあたっては、大学からの推薦が必要です。

COMPANY インターンシップ先企業

愛知県内に事務所・事業所がある企業です。
受入企業の情報は、ウェブサイトに順次にアップしていきますので、最新情報をご確認ください。 https://www.aichi-value.com
※受入企業からの報酬（賃金）は、ありません。
交通費など支給企業もあり。
※インターンシップ期間中にけがをしたり、企業に対して損害を与えた場合のために主催者側の負担で保険に入ります。

CONTACT

お問い合わせ先

2018年度 愛知県（夏季）「留学生インターンシップ事業」実施風景

愛知県内に在住する102人（15大学）の外国人留学生が、52社の県内企業でインターンシップに参加されました。

留学生地域定着・活躍促進事業サイトは、スマートフォンでもご覧いただけます。

AICHI VALUE

無料相談実施中

エントリー方法やエントリーシートの記入、企業選びなど、お問い合わせやご質問は、運営事務局までお気軽にご連絡ください。

愛知県「留学生地域定着・活躍促進事業」運営事務局（Man to Man株式会社）
〒460-0007 愛知県名古屋市中区新栄1丁目7－7 RTセンターステージビル 4F
✆052-687-8810 ✉info@aichi-value.com
電話受付 平日 9：00～17：00（フリーダイヤル 0120-106-566）

岐阜県主催

Internship
外国人留学生インターンシップ
2019

参加募集

日本で働くために企業で就業体験をしよう

岐阜県には、あまり知られていないけれど素晴らしい企業がたくさんあります。
日本で働くために、インターンシップに参加して、日本の企業を理解しよう！

時期：2019年8月～9月　のうちの５日間程度
インターンシップ先：岐阜県内の企業

企業情報・エントリーはこちら！！
まずは一度見てください！！

https://www.gifu-value.com

Schedule スケジュール

申込み → マッチング → 外国人留学生インターンシップ事前セミナー（7月～8月） → インターンシップ参加（8月～9月）

締め切りに間に合わない場合は下記問い合わせ先までご相談ください。

基礎的なビジネスマナーや心構えなど、インターンシップに参加するうえでのポイントをお伝えします。

Target 対象者

- **岐阜県内・愛知県内の大学、大学院、短大、高等専門学校、日本語教育機関等に在籍するすべての留学生**
- **日本語が話せる方**　※日本語能力試験N2 以上、または同程度の日本語能力がある方（インターンシップは日本語で行います）

Contact 問合せ先

主催：岐阜県　運営：Man to Man Anime株式会社　岐阜県岐阜市金町6-21 岐阜ステーションビル 7F
TEL 058-215-5511（担当：梅村、平西、上田）　URL http://www.animostyle.jp
岐阜県商工労働部産業人材課　産学金官連携係　TEL 058-272-8406

岐阜県主催

Internship
外国人留学生インターンシップ
2019

参加募集

締切 ~~7/12~~
随時募集中！

日本で働くために企業で就業体験をしよう

岐阜県には、あまり知られていないけれど素晴らしい企業がたくさんあります。
日本で働くために、インターンシップに参加して、日本の企業を理解しよう！

時期：2019年 ~~8月～9月~~ 8月～10月中旬　のうちの５日間程度
インターンシップ先：岐阜県内の企業

企業情報・エントリーはこちら！！
まずは一度見てください！！

https://www.gifu-value.com

Schedule スケジュール

申込み → マッチング → 外国人留学生インターンシップ事前セミナー → インターンシップ参加

~~締切 7/12~~　~~7月～9月~~　8月～10月中旬

随時募集中！

締め切りに間に合わない場合は下記問い合わせ先までご相談ください。

基礎的なビジネスマナーや心構えなど、インターンシップに参加するうえでのポイントをお伝えします。

Target 対象者

- 岐阜県内・愛知県内の大学、大学院、短大、高等専門学校、日本語教育機関等に在籍するすべての留学生
- 日本語が話せる方　※日本語能力試験N2 以上、または同程度の日本語能力がある方（インターンシップは日本語で行います）

Contact 問合せ先

主催：岐阜県　運営：Man to Man Anime株式会社　岐阜県岐阜市金町6-21 岐阜ステーションビル 7F
TEL 058-215-5511（担当：梅村、平西、上田）　URL http://www.animostyle.jp
岐阜県商工労働部産業人材課　産学金官連携係　TEL 058-272-8406

名城大学　留学生就職促進プログラム2019　シラバス

講座番号２ 《科目名》 **キャリア教育講座**

《担当者》 張　　敬清

《開講曜日・時限》 ６月から１１月までの主に土曜日

《開催場所》 共通講義棟北Ｎ－515教室他

《授業の概要と目的》 日本企業で求められる「問題発見力」「問題解決力」「コミュニケーション」「チームワーク」及びそれらに必要なマインドセットを実践を通して学ぶ

《到達目標》
⑴日本の企業を直接訪ねることで、仕事に対する様々なマインドを肌で感じることができます。
⑵ネット情報だけでなく、一歩踏み込んだ自分だけの情報をつかみます。
⑶企業に対する不安をなくし、自信をもって就活に臨むマインドができます。

《授業計画》

	実施日	時限	項目	内容	ゲスト講師
1	6月15日(土)～16日(日)	15日１～6時限16日1～3時限	１）合宿（名城大学附属農場）	⑴就活に必要なマインドセットとビジョン作りを行います。 ⑵今の自分に何ができるか、できそうかを考え、実際に自ら取り組む身近な課題を設定します。（11月23日発表会）	高崎敏治
2	7月13日(土)	2～4時限	２）フィールドワーク1 （愛知ヤクルト工場　日進市）	企業見学１：日本の職場を肌で感じよう。	
3	8月 4日(日)	2～4時限	３）フィールドワーク2 （東海若手起業塾発表会見学 ブラザー工業内）	仕事とは何か？社会の課題と自分の仕事のかかわりを見つけよう。	高崎敏治
4	9月23日(月・祝)	2～5時限	４）フィールドワーク3 （三幸電機㈱　三重県いなべ市）	企業見学２：職場ではどんな課題があり対策を行っているのかを知ろう。	高崎敏治
5	10月30日(水)	1～5時限	５）フィールドワーク4 （由良海運株、 ㈱ジェイアール東海高島屋）	企業見学３：様々な種類の業界や仕事内容の違いを知ろう。	
6	11月 1日(金)	2～5時限	６）フィールドワーク5 （ｱｲｼﾝ･ｴｨ･ﾀﾞﾌﾞﾘｭ㈱　安城市）	企業見学４：企業の強み、大事にしていることの実現方法を知ろう。	高崎敏治
7	11月23日(土)	3時限	７）課題発表会	就活でPRするため、課題に対する自らのパフォーマンスを振り返ろう。	高崎敏治

《授業方法の形式》 １）は合宿、２）～６）は目的別企業見学

《受講生へのメッセージ》
企業は自ら問題を見つけ、周りの人達と協力しながら解決してゆく自走型の社員を求めています。こうした意識や行動は日常生活の中からは生まれにくく、自分で感じ、考え、企画し、行動解決するための意識作り・知識・実践を併せて行うプログラムが必要です。この講座は、就活で日本企業にPRできるレベルにまで高める実践講座です。

名城大学　留学生就職促進プログラム2019　シラバス

講座番号３ 《科目名》 **就職活動支援講座**

《担当者》 張　　敬清

《開講曜日・時限》 ６月から１１月までの土曜日　1・2時限（9月21日は1から3時限）

《開催場所》 共通講義棟北Ｎ－515教室

《授業の概要と目的》 就職活動に必要な準備事項とそのポイントなどを体系的に解説し、チャンスを逃さない就活準備を行う

《到達目標》 各個人に応じた自己の強みの特定、企業選び、選ばれる応募書類、競争力のある面接訓練等を進め、スキのない就活準備を行う

《授業計画》

時期	回数	実施日	時限	項目	内容	ゲスト講師
前期	第１回目	6月8日(土)	1時限	自己分析　理論	自分の強み・夢の特定に向けた自分の掘り起こし	
			2時限	実践	企業に売り込むべき自己の長所、強みの特定	
	第２回目	6月22日(土)	1時限	企業分析　理論	企業分析はなぜ必要か。企業と留学生との視点の違い	
			2時限	実践	企業分析の仕方と自分の強みが生かせる企業の選び方	
	第３回目	6月29日(土)	1時限	応募書類準備　理論	エントリーシートや履歴書で採用担当者は何を見ているか	
			2時限	実践	選抜されるために応募書類に何をどう書くか	

時期	回数	実施日	時限	項目	内容	ゲスト講師
後期	第４回目	9月21日(土)	1時限	面接訓練　理論	企業は面接でどこに注目しているか。対応のポイント	
			2時限	ビジネスマナー研修	挨拶、おじぎ、身だしなみなど日本社会のビジネスマナー	
			3時限	先輩体験談	先輩との対談により、今後の就活・仕事に役に立つ気づきを得る	社会人先輩1名
	第５回目	10月19日(土)	1時限	グループディスカッション（GD）　1	留学生がもっとも弱いGDですべきこと、してはいけないこと	高崎敏治
			2時限	グループディスカッション（GD）　2	GDの経験値を増やす	
	第６回目	11月9日(土)	1時限	専攻内容の説明	難しい内容を専門用語を使わず易しくかつ十分に伝える	高崎敏治
			2時限	面接での弱点の克服	様々な面接の形態や答えにくい質問への対応を準備する	
	第７回目	11月23日(土)	1時限	集団面接訓練	集団面接の狙いとそれに応える手法を体験する	高崎敏治
			2時限	個人面接訓練	自分を出し切る面接の最終チェックをする	

《授業方法の形式》 講義、実習

《受講生へのメッセージ》 就活はシーズンが来てから行うものでなく、事前準備でほぼ勝敗が決まります。その準備事項は自己分析から順番に積み上げるもので、急にはできません。この講座では企業の視点を解説し、外さない準備を無理なく体系的に進めます。また、講座参加者には個別相談の機会が別途あり、自分にあった就活ができます。

愛岐留学生就職支援コンソーシアム

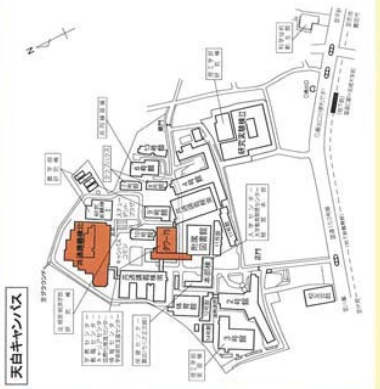
2019 留学生就職促進プログラム

当プログラムは、愛知、岐阜の産官学コンソーシアムによる地域の国際化を支援するプログラムです。日本企業に就職を考えている留学生の皆さん、日本語を学び、日本企業を知る絶好のチャンスです。当講座にぜひご参加ください。

留学生皆さんの日本企業への就職を支援します！

留学生であれば名城大学生に限らずどなたでも受講できます！

受講生募集



受講料は全て無料

《プログラムへの受講申し込み方法》
各プログラムの留意事項に従って、下記 E-mail アドレスまで「大学名・学部・研究科名、学籍番号、氏名、国籍、電話番号 申込講座番号」をご記入の上、お申込みください
名城大学 キャリアセンター
E-mail: career-gaikoku@ccml.meijo-u.ac.jp

《本プログラムへの問い合わせ先》
名古屋市天白区塩釜口 1-501
名城大学 キャリアセンター
TEL.: (052) 838-2038

名城大学 留学生就職促進プログラム (2019年度)

愛岐留学生就職支援コンソシアム

参加無料

①ビジネス日本語(基礎・実践)

企業で働くときに必要な表現・ビジネススキルやコミュニケーションスキルを学ぶ。

②就職活動支援講座

就活に必要な基礎知識（自己分析・企業分析 応募書類・面接訓練）の習得。

③キャリア教育講座

企業の現場を中心に、留学生が自ら見て、触れて、感じ取る講座です。

④カウンセリング

就職等に関するなんでも相談です。個々の事情に合わせて、一緒に解決策を考えていきます。

⑤インターンシップ・報告会

企業インターンシップの参加、先輩の体験談

⑥シンポジウム

ぜひ参加してね！

本プログラムは愛知、岐阜の産官学コンソーシアムによる地域国際化を支援するプログラムです。日本企業に就職を考えている留学生のみなさん、日本語を学び、日本企業を知る絶好のチャンスです。受講料は全て無料です

お申込み・お問い合わせ

名城大学　キャリアセンター

TEL 052-838-2038

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口1-501

E-mail：career-gaikoku@ccml.meijo-u.ac.jp

愛岐留学生就職支援コンソシアム

外国人留学生・日本人学生　歓迎！

Come and join us

キャリア教育講座（無料）

受講者募集中！

企業面接で必ず聞かれる「あなたは将来何がやりたいの？」という質問。
この答えは一人ひとり違います。あなたの答えを見つける講座です。

合宿
6月15日(土)・16日(日)
・就活にはなにが必要？
・キャリアをどう作るか？
・自分はなにができるか？
合宿宿泊費：¥940
食費：別途

【フィールドワーク】
■7月13日（土）
（㈱）愛知ヤクルト工場
■8月中旬
東海若手起業塾 見学
■9月23日（月・祝）
三幸電機㈱

■10月30日（水）
ジェーアール高島屋
■11月（予定）
アイシン・エィ・ダブリュ㈱
■11月23日（土）
課題発表会

昨年実施した様子

キャリア教育講座の特徴

実践型で、例年大好評！

1. 企業の強みを直接感じる！
2. 自分の進む方向を見つける！
3. 自分の意見と自信を持つ！

企業では、自分で考え、自分で動ける人材が採用されます。

企業ファイル
愛知ヤクルト工場：生活分野から考える！
三幸電機：社員の８割は外国籍！
東海若手起業塾：若手起業家へ会いに行こう！
ジェーアール高島屋：インバウンドの現場！
(予定)アイシン・エィ・ダブリュ：グローバル企業で学ぼう！

参加希望者は右記のＱＲコードからお申込ください。各イベントにより、参加人数は異なります。また、日本人学生は名城大学生に限定します。先着順の受付です

お申込み・お問い合わせ
名城大学　キャリアセンター
TEL 052-838-2038
〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口1-501
E-mail：career-gaikoku@ccml.meijo-u.ac.jp

愛岐留学生就職支援コンソーシアム

外国人留学生・日本人学生　歓迎！

キャリア教育講座（無料）

受講者募集中！

企業面接で必ず聞かれる「あなたは将来何がやりたいの？」という質問。
この答えは一人ひとり違います。あなたの答えを見つける講座です。

【フィールドワーク】
■7月13日（土）12時集合
㈱愛知ヤクルト工場
■8月4日（日）　12時集合
東海若手起業塾 見学
■9月23日（月・祝）11時45分集合
三幸電機㈱

■10月30日（水）12時集合
㈱ジェイアール東海高島屋
■11月　1日（金）12時集合
アイシン・エイ・ダブリュ㈱
■11月23日（土）13時10分～
課題発表会

昨年実施した様子

キャリア教育講座の特徴

実践型で、例年大好評！

1. 企業の強みを直接感じる！
2. 自分の進む方向を見つける！
3. 自分の意見と自信を持つ！

企業では、自分で考え、自分で動ける人材が採用されます。

企業ファイル
愛知ヤクルト工場：生活分野から考える！
三幸電機：社員の８割は外国籍！
東海若手起業塾：若手起業家へ会いに行こう！
ジェイアール東海高島屋：インバウンドの取り組み！
アイシン・エイ・ダブリュ：グローバル企業で学ぼう！

参加希望者は右記のＱＲコードからイベント別に開催１０日前までに、お申込ください。各イベントにより、参加人数は異なります。先着順で受付けます。ただし、日本人学生は名城大学の学生に限定します。

お申込み・お問い合わせ
名城大学　キャリアセンター
TEL 052-838-2038
〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口1-501
E-mail：career-gaikoku@ccml.meijo-u.ac.j

愛岐留学生就職支援コンソーシアム

外国人留学生・日本人学生　歓迎！

キャリア教育講座 受講者募集中！（無料）

企業面接で必ず聞かれる「あなたは将来何がやりたいの？」という質問。この答えは一人ひとり違います。あなたの答えを見つける講座です。

9月23日（月・祝）
PM　11:45-17:30

三幸電機

✔電子機器の製造で、グローバルに13拠点。社員の8割は外国籍。

各企業での見学、フィールドワークです。

10月30日（水）
9:00-15:00

AM　由良海運

✔約80年の歴史ある、名古屋を拠点とする総合物流会社。ベトナム事業拡大中。

PM　ジェイアール東海高島屋

✔インバウンドの取組みを見に行こう！

11月1日（金）
PM　12:00-18:00

アイシン・エイ・ダブリュ

✔オートマチックトランスミッション(AT)が世界シェア1位。

キャリア教育講座の特徴

実践型で、例年大好評！

1. 企業の強みを直接感じる！
2. 自分の進む方向を見つける！
3. 自分の意見と自信を持つ！

参加希望者は右記のQRコードからイベント別に開催10日前までに、お申込ください。各イベントにより、参加人数は異なります。先着順で受付けます。ただし、日本人学生は名城大学の学生に限定します。

企業では、自分で考え、自分で動ける人材が採用されます。

※参加にあたっては、各企業への質問を準備してください。

お申込み・お問い合わせ
名城大学　キャリアセンター
TEL 052-838-2038
〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口1-501
E-mail：career-gaikoku@ccml.meijo-u.ac.jp

愛知県

外国人留学生のための インターンシップ説明会

参加無料

Summer Internship 2019
for International Students

Explanatory Meeting

日本の企業でインターンシップができるチャンスです。ぜひ、説明会にご参加ください。

1st　第1回　名城大学
□日程：2019年5月9日（木）
□時間：14：50-16：20
□場所：名城大学 天白キャンパス 共通講義棟北 N516

2nd　第2回　愛知大学
□日程：2019年5月16日（木）
□時間：13：30-15：00
□場所：愛知大学 講義棟 L901 教室

3rd　第3回　名古屋大学
□日程：2019年5月17日（金）
□時間：14：40-16：10
□場所：名古屋大学 東山キャンパス アジア法交流館(2階) レクチャールーム3

4th　第4回　名古屋工業大学
□日程：2019年5月22日（水）
□時間：13：30-15：00
□場所：名古屋工業大学 19号館(1回) 会議室

5th　第5回　日本福祉大学
□日程：2019年5月23日（木）
□時間：12：40-13：40
□場所：日本福祉大学　東海キャンパス　S303

6th　第6回　南山大学
□日程：2019年6月5日（水）
□時間：14：00-15：00
□場所：南山大学 Q棟 Q103 教室

・インターンシップの説明・受入企業による事例発表　など

※実施大学以外の留学生参加可能

内容：

愛知県では、日本の企業に就職したい外国人留学生の皆さまを対象に、県内企業でのインターンシップ（就業体験）を実施しています。

インターンシップとは？　参加したときのメリットは？
どのような体験ができるの？　インターンシップ先の会社は？
先輩の留学生は、どうだったの？　参加するためにはどうしたらいいの？

など、留学生のためのインターンシップについて、6会場で（6回）説明会を行います。

AICHI VALUE

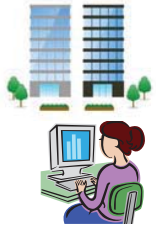
説明会の参加申込み・お問い合わせ先

愛知県「留学生地域定着・活躍促進事業」運営事務局
名古屋市中区新栄1-7-7　4F　Man to Man 株式会社　内
TEL：052-687-8810　フリーダイヤル：0120-106-566
E-mail：info@aichi-value.com
担当：生島（イクシマ）・Chagi（チャギ）

※愛知県「留学生地域定着・活躍促進事業」は、Man to Man 株式会社が委託を受けて運営しております。

メールでのお申込みは、下記をご連絡ください。
□お名前（ふりがな）
□大学名
□連絡先（携帯／メール）
□希望参加日（いつ、どこの会場）

春季外国人留学生インターンシップ説明会



日本の企業でインターンシップ（就業体験）をしてみませんか？

第１回

日時：2019年 11月8日（金）16：30～18：00

会場：名古屋大学　アジア法交流館2F　レクチャールーム３

名古屋市千種区不老町／地下鉄名城線「名古屋大学駅」1番出口八事方面200メートル先右手奥）

内容：①留学生インターンシップの開催概要・応募方法の説明

②インターンシップに参加した学生の参加報告

③質疑応答

第２回

日時：2019年 11月13日（水）15：30～17：00

会場：名古屋中公共職業安定所　第4会議室

名古屋市中区錦2-14-25　ヤマイチビル10階

内容：①留学生インターンシップの開催概要・応募方法の説明

②インターンシップに参加した学生の参加報告または企業説明（未定）

③質疑応答

≪問合せ先≫　名古屋外国人雇用サービスセンター　（担当：溝越・阿部・大橋・杉山）

TEL：052-855-3770　FAX：052-855-0944

メール：nagoya-gaisen@mhlw.go.jp

名古屋市中区錦2-14-25　ヤマイチビル8階

名古屋外国人雇用サービスセンター・愛知新卒応援ハローワーク・愛知労働局　職業対策課

外国人留学生インターンシップ参加者を募集します！

日本の企業でインターンシップ（就業体験）をしてみませんか？

1. インターンシップの実施期間

2020年2月5日（水）～3月13日の間（金）で、原則5日～10日間です。

※日程は、インターンシップ受入企業と相談し、決定します。

2. 応募資格

①大学または大学院等（以下「大学等」という。）に在籍の外国人留学生であること。

②原則として日本語能力試験N2以上又は、それと同程度の日本語能力を有すること。

3. 応募書類

以下の3つの書類を提出してください。

①「外国人留学生インターンシップ　エントリーシート（留学生用）（書式1）」

②「推薦書（書式2）」（大学等の推薦が必要です。）

③「受入企業への参加希望シート（書式3）」

※ いただいた個人情報は、適正に管理しインターンシップ事業以外には使用いたしません。

4.提出先

名古屋外国人雇用サービスセンター

名古屋市中区錦2-14-25　ヤマイチビル8階

TEL：052-855-3770

5. 応募期間

2019年10月15日（火）～11月29日（金）

※ 応募の締め切りは各学校により異なる場合がありますので、必ず学校の担当部署へ確認してください。

6. 保険の加入

インターンシップ期間中は、事故などにより負傷した場合の傷害保険や、損害を与えた場合の賠償責任保険に加入いたします。なお、保険契約手配と保険費用は愛知労働局が行います。

7. その他（給料・交通費・昼食代）

インターンシップ受入企業から、給料（賃金）は支払われません。

交通費・昼食代は会社の受入条件できまります。

「どうしてインターンシップに参加するの？」

■ インターンシップの体験は今後の就職活動において、エントリーシート・履歴書作成や面接時に役立ちます。

■ 日本企業での慣習や言葉の使い方（敬語）を体験したことが、インターンシップ経験者の強みになります。

「体験者の声」

■ 日本の文化や日本人の働き方を知ることができ、社会人としての厳しさ、大変な環境で働く社員のプロ意識を実感でき、責任感が身につきました。

■ 専攻や希望と違うインターンシップ先でしたが、大変参考になり興味もわいてきました。

■ 申込書類は、名古屋外国人雇用サービスセンターのHP（留学生の方へ）からダウンロードできます。（https://jsite.mhlw.go.jp/aichi-foreigner）

■ 受入企業の情報はHPをご覧下さい。参加希望企業の選択のために活用ください。

≪問合せ先≫　名古屋外国人雇用サービスセンター　（担当：溝越・阿部・大橋・杉山）

TEL：052-855-3770　FAX：052-855-0944

メール：nagoya-gaisen@mhlw.go.jp

〒460-8640　名古屋市中区錦2-14-25　ヤマイチビル8階

名古屋外国人雇用サービスセンター・愛知新卒応援ハローワーク・愛知労働局　職業安定部　職業対策課

・平成31年度　岐阜観光コンベンション協会主催インターンシップ

職務内容：観光パンフレットをタイ語等に翻訳する。
希望言語：1. タイ語（以下、スペイン語、フランス語、ドイツ語）
雇用人数：１名もしくは２名
　　20日×1名、10日×2名
職務場所：岐阜観光コンベンション協会事務局
　　岐阜市神田町１丁目８番地の５　協和興業ビル６Ｆ
　　電話：058-266-5588　FAX: 058-266-5995
条　　件：面接の時に勤務日、勤務時間、業務内容等を相談し、決定する。
選考スケジュール（予定）：６月28日（金）　推薦締切
　　７月２９日（月）
　　10：00～　面接
　　８月～９月　インターンシップ

日本企業への就業体験
はじまるよ！

2019夏季

留学生対象 インターンシップ 説明会・報告会

5.9 THU 14:50-16:20
天白キャンパス N-516教室

当日の内容

◎愛知県インターンシップ事業説明
◎参加者体験報告(2名)
◎受入れ企業からの報告
◎参加申込みについて

《問い合わせ先》
名古屋市天白区塩釜口1-501 名城大学 キャリアセンター
TEL:(052)838-2038 E-mail: career-gaikoku@ccml.meijo-u.ac.jp
愛岐留学生支援コンソーシアム 留学生就職促進プログラム

留学生対象

春季インターンシップ 説明会・報告会

2020年2月実施の春季インターンシップの説明会です。
日本企業への就職希望者には、企業を知る有効な就業体験です。是非、説明会・報告会にご参加ください

11月7日(木)
14:50－16:20
天白キャンパス N516

当日の内容

○名古屋外国人雇用サービスセンター
インターンシップ事業説明
○参加者体験報告

問い合わせ先
名古屋市天白区塩釜口1－501 名城大学 キャリアセンター
TEL 052-838-2038
E-mail career-gaikoku@ccml.meijo-u.ac.jp

相談会つき！

外国人留学生のための
“知っておきたい、労働法規の基礎知識”

留学生就職促進プログラムの教育プログラムとして、２回シリーズで日本の労働法規についての講座を開催します。日本企業で働く上で知っておくと安心できる**「自らを守るための知識」**（例：内定通知書の読み方、ワークルール、トラブル時の相談先、病気やケガをした時・転職する時などに役立つ知識）を、わかりやすくお伝えします。（※使用言語は日本語ですが、英語での質疑応答も可能です。）

日時
1回目10月 9日（水）16:30~18:00
2回目11月 6日（水）16:30~18:00

場所
名古屋大学（東山キャンパス）ES総合館　034教室

講師
愛知県社会保険労務士会
10/9　橋本　将来氏
11/6　鷲野　裕子氏

プログラム
各回共に
16:30~17:30 講座
17:30~18:00 **なんでも相談会**

持ち物
持っている人は「労働条件通知書」「雇用契約書」など

定員
50名

受付方法
イベントの登録には、本プログラムのホームページにある名古屋大学のキャリア教育ページ内、当イベント「働き方講座」に進み、“講座お申し込みはこちら”から、お申し込みください。（※初めての方はマイページ登録が必要となります。）

URL:　https://ag-int.org/nu/#2
申込締切：**10月 7日（月）**

問合せ先
留学生就職促進プログラム事務局
名古屋大学キャリアサポート室（工学部7号館B棟）
TEL: 052-789-2171
Email: info-iscsp@adm.Nagoya-u.ac.jp
Website: http://ag-int.org/

Consultation Available！

For International Students
“What Do We Need to Know on Labor Law?”

This is a set of lectures presented by a Labor and Social Security Attorney as a part of “Career Development Programs for International Students”! You will know about practical and useful knowledge, so called “**Essential Knowledge to protect yourself**” by attending these lectures. (i.e., how to read the letter of job offer, work rule, where to consult in case of troubles, what to know for health and employment insurance.)
(*This lecture will be held in Japanese though, you can ask questions in English.)

Date
1st Oct. 9 (Wed.) 16:30~18:00
2nd Nov.6 (Wed.) 16:30~18:00

Place
Room 034,
ES Sogo-kan（ES総合館）

Lecturer
Oct.9　Mr. Masaki Hashimoto
Nov.9　Ms. Yuko Washino
(Aichi Labor and Social Security Attorney’s Association)

Program
For both lectures;
16:30~17:30 Lecture
17:30~18:00 **Free Consultation**

Things to Bring
“Letter of job-offer”, “Notice of Employment”, Only if you have them.

Capacity
50 persons

Application
For application, you visit the application form from the bottom part “Apply Here （講座お申し込みはこちら）” of this event information page on our website. (* For first-time users, it is necessary to register “My Page”.

URL:　https://ag-int.org/nu/#2
Deadline: **Oct. 7th (Mon.)**

Contacts
Secretariat of
“Career Development Program for International Students” in
Career Services Office, Nagoya University
TEL: 052-789-2171
Email: info-iscsp@adm.Nagoya-u.ac.jp
Website: http://ag-int.org/

CALL FOR BUSINESS TALENT :

2-day-WORKSHOP organized by JETRO&NU

JETRO and Nagoya University organize a business workshop that involves several local Japanese companies! These companies are interested in expanding their business in various countries, and you will be more than welcome to participate in engaging discussions for major business decisions! All NU students are welcome!

Day 1

NOVEMBER 13th

14:00 – 17:00 (OPEN FROM 13:50)

- Room No.3, 2nd Floor of the Department of Economics, NAGOYA UNIVERSITY（名古屋大学経済学部第3講義室）
- Students Presentation
- Company Introduction(in Japanese)

Optional

Related Factory Visit
on November 20th ,
Departing NU at 14:00
Returning NU around 17:00

Day 2

NOVEMBER 27th

14:00 – 17:00 (OPEN FROM 13:50)

- CALE Conference Room, 2nd Floor of Asia Legal Exchange Center, NAGOYA UNIVERSITY（名古屋大学アジア法交流館CALEカンファレンスルーム）
- Group Work
- Presentation(in Japanese)
- Comments & Interaction

➢ Discussion about international business activities and propose your fresh ideas!

Register NOW to attend this workshop:

https://www.jetro.go.jp/form5/pub/nag/191113_27

Deadline: November 8th (fri), noon

Contact: JETRO Nagoya (PIC: Wakimura, Hiroki)

TEL: 052-747-6490 Email: NAG@jetro.go.jp

2019年度 愛岐留学生就職支援コンソーシアム

留学生 × 中部経済同友会

意見交換＆懇談会

日本のビジネスリーダーと元留学生社員の方々に本学にお越しいただき、皆さんと卒業後の就職・キャリアについてお話いただきます。日本で働くことについて考えるチャンスです。留学生の皆さんのご参加をお待ちしています。

日時

2020年1月23日（木）16：30～19：10

プログラム

1部→日本で働く外国籍社員のパネルディスカッション

テーマ：「日本で働くとは？」

日本企業で活躍する若手外国籍社員の方々に、就活の経験や日本での働き方についてお話いただきます。

＜パネリスト＞三井物産㈱、㈱三菱ＵＦＪ銀行、㈱豊田通商
㈱ジェイテクト で働く外国籍社員

2部→グループディスカッションおよび懇談会(軽食あり)

参加企業 約25社・50名参加（12月下旬には確定します！）

場所

名古屋大学 南部食堂 MEI-Dining

https://www.nucoop.jp/about/outline_map.html

詳細

言語：日本語（英語での参加も歓迎します）
対象：留学生　服装：自由　参加料：無料
定員：先着50名

申込方法

以下のURLより、お申し込み下さい。

http://acs-program.iee.nagoya-u.ac.jp/ieec/index.php/562277?newtest=Y

QRコード

締切：2020年1月10日
（頂いた情報は、中部経済同友会事務局と共有します）

連絡先

名古屋大学留学生就職促進プログラム事務局（工学部7号館B棟）
TEL: 052-789-2171　Email: info-iscsp@adm.nagoya-u.ac.jp

※本企画は、中部経済同友会様の協力を得て実施いたします。

International Students × Local Companies
Discussion and Mixer

We'll invite Japanese business leaders and former international student employees to talk about your future career. Join the event to think about working in Japan or your career in the future.

Schedule

23rd January (Thu) 2020 16:30～19:10

Program

① Panel discussion with international employees working in Japan.

Young international employees will talk about their job hunting experiences and what it's like to work in Japan.

＜Panelists＞Employees from Mitsui & Co., Ltd.,
The Bank of Mitsubishi UFJ, Ltd.,
Toyota Tsusho Corporation & JTEKT Corporation

② Discussion & mixer (with light meals)

50 business persons from 25 companies in Tokai area will join this event.
We will update the participating companies later.

Place

Mei-Dining, Nambu Cafeteria, Nagoya University
(https://www.nucoop.jp/about/outline_map.html)

Detail

Language: Japanese (participation in English also welcome)
Scope: International students
Dress code & Fee: free Capacity: 50 students
(on a first-come-first-served basis)

Application

Please see the the following URL for the application.

http://acs-program.iee.nagoya-u.ac.jp/ieec/index.php/562277?newtest=Y

Deadline: 10th Jan (Fri), 2020
Please be noted that your information in the application form will be shared with the Office of Chubu Association of Corporate Executive.

QR Code

Contact Info

"Career Development Program for International Students" in Career Services Office(Engineering Building 7, B wing), Nagoya University
TEL: 052-789-2171 Email: info-iscsp@adm.nagoya-u.ac.jp

※This event is supported by Chubu Association of Corporate Executive

愛岐留学生就職支援コンソーシアム事業/文部科学省委託事業 留学生就職促進プログラム

外国人留学生のための 企業見学

就活で困らない企業の選び方

2019年7月12日(金)
時間／12:40~17:30
集合：岐阜大学図書館1階【会議室】
服装：私服（カジュアルな服装）
移動：マイクロバス
使用言語：日本語・英語
先着20名！
参加費無料

見学する2つの企業の特徴 ― 身近な企業の大きな技術！ ―

- 外国人留学生積極採用
- グローバル展開
- 外国人社員が定着
- 自然の力を活用
- 社会のメリット

天然素材から「きれい」と「すこやか」を取り出す会社

一丸ファルコス

輸出は30か国以上
残業月平均5時間(20018年度)、年間休日130日(2019年度)

木材・金属・石灰事業を主事業とし グローバルに展開する「人間探求企業」

矢橋ホールディングス

国内10社・海外6社(拠点:ベトナム・ミャンマー・韓国)
日本採用の海外出身社員が各事業で活躍中！

申し込み（メール）

岐阜大学グローカル推進機構留学支援室へ「氏名、学部/研究科、学年、学籍番号、連絡先（E-mail、Tel）、指導教員の氏名」を2019年7月8日(月)までにメールしてください。
参加する場合は必ず学研災・学研賠の保険に加入してください。

TEL: 058-293-2011 E-mail: cghog@gifu-u.ac.jp

お知らせ

留学生×美濃味匠 合同ワークショップを開催しました

８月28日（水），グローカル推進機構は，留学生就職促進プログラムの就活準備講座（基礎）実践版として，株式会社デリカスイトとの共催により，美濃味匠ＪＲ名古屋駅店の課題解決を目的とした合同ワークショップを開催しました。

合同ワークショップでは，株式会社デリカスイトが運営する美濃味匠ＪＲ名古屋駅店に対する外国人旅行客の来店支援について検討しました。当日は本学の留学生３名・職員１名，株式会社デリカスイト社員２名，ファシリテーターとして株式会社Keisei１名の計７名が参加しました。

最初に，株式会社デリカスイトから会社概要，合同ワークショップの主旨について説明があり，美濃味匠ＪＲ名古屋駅店へ移動した後，概観や雰囲気，店員の動き等を留学生が消費者の立場で視察しました。その後，各自で選んだ美濃味匠のお弁当を食べながら，ざっくばらんに気づいたことや改善点について，意見交換を行いました。

合同ワークショップ後の留学生向けのアンケートには，「実際の店の働き方について，話したのが私にとって役に立ちました。」，「目的を持って店を調べることは初めてだったのでいい経験になりました。」などの感想があり，国内での就職に興味のある留学生にとって，実際に営業している店舗の課題を言語化し共有することは，大変有意義な経験となりました。また，株式会社デリカスイトからは，「当社にとって『目からうろこ』と総括するに値する素晴らしい内容になりました。ＪＲ名古屋駅店はもちろん，他店舗の外国人旅行客対応を考えるうえでの参考，ではなく「考慮するべき要件」とさせていただきます。」との発言がありました。本学，企業，留学生ともに次の展開への期待が高まる合同ワークショップとなりました。

ディスカッションの様子

2019.09.05

https://www.gifu-u.ac.jp/news/news/2019/09/entry05-7410.html

参加費無料
飲み物・軽食付き

【共催】
岐阜大学
岐阜県
岐阜県経営者協会
日本貿易振興機構（ジェトロ）
岐阜貿易情報センター

2019 年度愛岐留学生就職支援コンソーシアム
岐阜地区ワークショップ

Aigi Career Development Consortium for International Students Gifu Region Workshop 2019

日時：2019.10.30（水）
14:00～16:30 受付 13:30～
集合：13:00 岐阜大学バスロータリー（ミニストップそば）
会場：岐阜大学サテライトキャンパス
（岐阜市吉野町６丁目 31 番地 岐阜スカイウイング 37 東棟４Ｆ）
JR 岐阜駅北口から徒歩５分
対象：岐阜県内企業でのインターンシップや就職に興味がある外国人留学生（定員 30 名）
使用言語：主に日本語

岐阜大学から会場までの送迎あり

【プログラム】

（第１部）
・高度外国人人材活躍推進プラットフォームと関連事業の紹介
日本貿易振興機構（ジェトロ）名古屋貿易情報センター
高度外国人材活躍推進コーディネーター（中部・北陸地域ブロック担当）
脇村 美緒 氏

・岐阜県内企業における高度外国人材活躍事例の紹介
一丸ファルコス株式会社（本巣市）
執行役員 開発部長 兼 国際部長 農学博士
アルナシリ イダマルゴダ 氏

株式会社安部日鋼工業（岐阜市）
岐阜本社 技術工務本部 技術開発部次長 博士（工学）
辛 軍青 氏

（第２部）
・留学生と企業の交流会 - 次年度のインターンシップや就職に向けての懇談 -

【申込方法】
下記の宛先にメールでお申込みください。お申込みの際は、次の１～10 の内容をご記入ください。
1.氏名、2.フリガナ、3.大学/学校名、4.学部/研究科名、5.学年、6.学籍番号、7.国籍、8.指導教員の氏名、9.連絡先（TEL & Eメール）、10.マイクロバス利用の有無

【申込み・問合せ先】
岐阜大学グローカル推進機構
留学支援室（小林）
TEL 058-293-2011
E-mail cghog@gifu-u.ac.jp

【申込締切】
10 月 16 日（水）

聴講者募集

入場無料

第 18 回岐阜県内外国人留学生日本語弁論大会

― カンボジア、中国、ネパール、フィリピン、ミャンマー、モンゴルからの
留学生 13 名が日本へ来て感じたことなどについて発表します ―

岐阜地域留学生交流推進協議会は、岐阜県内に在学する外国人留学生の日本語学習意欲の喚起及び日本語の表現能力の向上を目的として、外国人留学生による日本語弁論大会を下記のとおり開催します。

弁論大会では、岐阜地域留学生交流推進協議会所属の５機関（朝日大学、岐阜協立大学、中部学院大学、中日本自動車短期大学、岐阜大学）に所属するカンボジア、中国、ネパール、フィリピン、ミャンマー、モンゴルからの留学生 13 名が日本へ来て感じたことなどについて発表します。皆様のご来場をお待ちしています。

日時：2019 年 11 月 23 日（土・祝）13：00 ～ 16：30
会場：みんなの森 ぎふメディアコスモス（岐阜市司町 40 番地 5）

大会日程：

12:00 ～	受付
13:00 ～ 13:10	開会式
13:10 ～ 15:30	スピーチ
15:30 ～ 16:00	交流会（ドリンク付き）
16:00 ～ 16:30	表彰式

第 17 回大会発表者と審査員のみなさん

主　催：岐阜地域留学生交流推進協議会
共　催：岐阜市、国立大学法人岐阜大学
愛岐留学生就職支援コンソーシアム事業
文部科学省委託事業留学生就職促進プログラム
協　力：（公財）岐阜県国際交流センター

問合せ：国立大学法人岐阜大学グローカル推進機構留学支援室内(岐阜大学図書館 1F)
岐阜地域留学生交流推進協議会事務局(小林)
TEL: 058-293-2011, FAX: 058-293-2143　E メール: gjai05018@jim.gifu-u.ac.jp

申込不要

留学生限定！　岐阜大学・朝日大学

地元企業との交流会

参加費無料！

開催日時　2019/11/27(WED)
15：00 ～ 17：00

開催場所　岐阜大学 第２生協

交流会 & スイーツ試食会

留学生の皆さんと地元企業(約１５社)をマッチングします！

インターンシップ相談窓口もあります!

岐阜県産のスイーツが無料で試食できます！
※試食後にアンケートのご協力をお願いします。

※写真はイメージです。

お楽しみ抽選会

- ワイヤレスイヤホン　１名さま
- ワイヤレススピーカー　１名さま
- デジタル時計　１名さま

★その他、参加者全員にプレゼントをご用意しています！

参加申込方法

下記の E-mail アドレスに１～３を記載してメールしてください。

cghog@gifu-u.ac.jp

1．お名前　2．出身国　3．学部

※当日会場で受付も可能です。

お問合せ

岐阜大学生はこちら

朝日大学生はこちら

岐阜大学　グローカル推進機構　留学支援室
TEL：058-293-2011　Email:cghog@gifu-u.ac.jp
岐阜信用金庫　国際業務部　海外ビジネスサポートデスク
TEL：058-266-2239　Email:shijoukokusai2@gifushin.com

岐阜大学　すばらしい明日をつくる 岐阜信用金庫　朝日大学

愛岐留学生就職支援コンソーシアム事業 / 文部科学省委託事業　留学生就職支援促進プログラム

For International Students

@ Gifu University

1st Tour

2nd Tour will follow!

Please join us!!

February 20, 2020

Let's visit Japanese factories of 2 different fields!!

Meeting place 9:20
In front of MINI STOP

⇩

Gifu Univ. Departure 9:30

⇩

LECIP HOLDINGS CO.,LTD. 10:00
Factory Tour, etc.

⇩

Malera Shopping Center (lunch) 11:40

⇩

ICHIMARU PHARCOS CO., LTD. 13:00
Factory Tour, etc.

⇩

TANIGUMI Temple 15:00

⇩

Gifu Univ. 17:00

PHARCOS

●Would you like to join? ●Participation Fee : Free

Contact us at gpo@gifu-u.ac.jp

with ①your name ② student ID No ③supervisor's name
④department/division ⑤ mobile phone number ⑥ tour No
⑦confirm of admission to Gkken-sai・Gakken-bai（insurance）

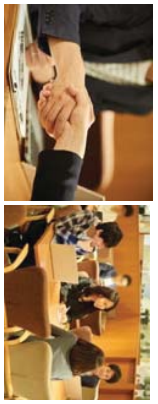
Application Due: by 17:00 February 10, 2020

Organized by Globalization Promotion Office @ Engineering（058-293-2401）

愛岐留学生就職支援コンソーシアム事業/留学生就職促進プログラム

外国人留学生対象 活躍する外国人材との懇談会

日時：2019年12月18日（水）
17：30～19：00
場所：図書館1階会議室



参加者募集中！

参加費無料・先着１０名

【ゲスト】

株式会社ＪＴＢ
・岐阜支店長　後藤 貴康 氏
・法人事業本部名古屋事業部ＧＭ（グローバルマイス）２課
スレスタ アノジ 氏（ネパール）

旅行業界では、日本最大かつ世界有数の事業規模を有する企業です。近年は旅行業で培ったノウハウによる地域活性化事業、グローバル事業などを手がけ、全体の事業ドメインを旧来の総合旅行業から交流文化事業に転換しています。毎年、大学生の就職志望企業アンケートで、上位にランキングされる人気企業です。

https://ja.wikipedia.org/wiki/JTB

137

【スケジュール】

17:30-17:40　趣旨説明、講師等の紹介
17:40-17:55　JTBの事業紹介
17:55-18:15　講演「タイトル未定」
18:15-18:25　質疑応答
18:25-18:50　懇談（飲み物あり）
18:50-19:00　まとめ、アンケート記入

【申込方法】
下記の宛先にメールでお申込みください。お申込みの際は、次の１～８の内容をご記入ください。
1.氏名、2.フリガナ、3.学部/研究科名、4.学年、5.学籍番号、6.国籍、7.指導教員の氏名、8.連絡先（TEL&Eメール）

【申込み・問合先】
グローカル推進機構留学支援室（小林）
TEL 058-293-2011 E-mail: oghog@gifu-u.ac.jp

For International Students
@ Gifu University

2nd Tour
Priority for 1st tour participants

Please join us!!

February 27, 2020

Let's visit Japanese factories of 2 different fields!!

Meeting place 6:50
In front of MINI STOP
⇩
Gifu Univ. Departure 7:00
⇩
NORITAKE ITRON CO.,LTD. 10:30
Factory Tour, etc.
⇩
ISE Okage Yokocho 12:40
(lunch & shopping)
⇩
ASAI NURSERY 15:40
Factory Tour, etc.
⇩
Gifu Univ. 20:00

あさい農園
ASAI NURSERY

●Would you like to join? **●Participation Fee : Free**

Contact us at gpo@gifu-u.ac.jp
with ①your name ② student ID No ③supervisor's name
④department/division ⑤ mobile phone number ⑥ tour No
⑦confirm of admission to Gkken-sai・Gakken-bai（insurance）

Application Due: by 17:00 February 10, 2020

Organized by Globalization Promotion Office @ Engineering（058-293-2401）

名古屋工業大学・留学生就職促進プログラム

パナソニックエコシステムズ株式会社
&
あいち航空ミュージアム 見学ツアー

Day Trip to Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. & AICHI MUSEUM OF FLIGHT

◆日時/Date： ２０１９年 ６月 ２８日（金）/ June 28th (Fri),2019
８：５５ ～ １７：３０

◆集合場所/Meet at： 名古屋工業大学図書館前 / In front of NITech Library

◆募集人数/Capacity： 約 30 名 / Participants
外国人留学生
International students

◆参加費/Fee： 1,000 円 / yen 交通費・国内旅行傷害保険・入館料を含む
Including transportation expenses, travel accident insurance and Museum Fee.

No High-heels or sandals

【行程 / Schedule】

8:55	集合 / Meet in front of NITech Library
10:00～12:00	パナソニックエコシステムズ株式会社 見学 Visit Panasonic Ecology Systems Co., Ltd.
12:40～14:10	東谷山フルーツパークにて昼食 Lunch Break at Togokusan Fruit Park
15:00～16:30	あいち航空ミュージアム 見学 / AICHI MUSEUM OF FLIGHT
17:30	名工大着 / Back to NITech

LUNCH TIME☆

【ＵＲＬ：パナソニックエコシステムズ株式会社】
https://panasonic.co.jp/ls/pes/

パナソニックエコシステムズ株式会社はパナソニックグループのエコソリューションズ社に属し、空気・水・土壌・エネルギーの環境技術で人と地球にやさしい環境づくりを目指しています。また世界 70 ヵ国以上で商品を販売しており、その舞台を世界に広げています。

Panasonic Ecology Systems Co., Ltd., which belongs to the Eco Solutions division of Panasonic group, contributes to society with environmental technology of air, water, soil and energy. Their products are sold in more than 70countries.

【申込み・参加費用支払い方法 / How to apply and pay the fee】

◆募集期間/Period　6月3日（月）～6月19日（水）
June 3rd(Monday) ~ June 19th(Wednesday)

◆申込場所/Sign up at　氏名・所属大学名・学科/専攻・メールアドレスを記載し、留学生支援室（ic-office@adm.nitech.ac.jp）あてメールで申し込みください。
Please send an e-mail to ic-office@adm.nitech.ac.jp with your name, university, department, and your e-mail address.

◆支払い方法/How to pay　当日支払ってください。
☆学生証を必ず提示してください。
☆おつりのないように持ってきてください。
Please pay the fee on 28th June.
☆Please bring your Student ID with you.
☆We accept only exact amount in cash.

【注意/ Notice】

宗教上などの理由で食べられないものがある場合は、自分でランチを持ってきてください。
If there are foods or beverages that you cannot take because of your religion, creed, health or any other reasons, please bring lunch by yourself.

【キャンセルする場合 / In case of Cancellation】

6月25日(火) 12:00 までに 必ず留学生支援室へ連絡してください。
Please let us know by 12:00 pm, Tuesday, June 25th.

あいち航空ミュージアム/AICHI MUSEUM OF FLIGHT

展望デッキ/Rooftop deck

愛知県を中心に、中部地区は全国の航空機部品を5割以上生産しています。あいち航空ミュージアムでは航空機の仕組みや航空機産業について学ぶことができ、また展望デッキからは、ハンモックでくつろぎながら離着陸する飛行機を見ることもできます。
Chubu region, including Aichi, produces the national aircraft parts more than 50% of the whole. AICHI MUSEUM OF FLIGHT gives you the chance to learn mechanism of aircraft and aircraft industry. You can also enjoy seeing planes taking off and landing from the comfort hammock at a rooftop deck!
【ＵＲＬ：あいち航空ミュージアム/AICHI MUSEUM OF FLIGHT】
https://aichi-mof.com/index.html

名古屋工業大学・留学生就職促進プログラム

ヤマハ発動機株式会社・竜ヶ岩洞　見学バスツアー

Bus Tour to Yamaha Motor Co., Ltd. & Ryugashi Cavern

◆日時/Date：　2019年 11月 1日（金）/ November 1st (Fri), 2019
8：20 ～ 18：00

◆集合場所/Meet at：　名古屋工業大学図書館前 / In front of NITech Library

◆募集人数/Capacity：　25名 / Participants　※先着順/First-come-first-served.
外国人留学生/International students

◆参加費/Fee：　900円 / yen　交通費・国内旅行傷害保険・見学料を含む/
Including transportation expenses, travel accident insurance and tour fee.

No High-heels or sandals

【行程 / Schedule】

8:20	集合 / Meet in front of NITech Library
10:30～12:00	竜ヶ岩洞見学および昼休憩 / Visit Ryugashido and Lunch Break
13:00～16:00	ヤマハ発動機株式会社見学 / Visit Yamaha Motor Co., Ltd.
18:00	名工大着 / Back to NITech

ヤマハ発動機株式会社は、二輪車の開発を起点とするパワートレイン技術、車体・艇体技術をコア技術とし、さらに制御技術やコンポーネント技術を発展させながら、半世紀にわたって事業の多軸化とグローバル化に取り組んでいる企業です。
Yamaha Motor Co., Ltd. has core technology consist of powertrain and hull technology based on development of motorcycles. Developing control technology and component technique, Yamaha Motor Co., Ltd. has been spreading business worldwide for five decades .

【申込方法 / How to apply】

◆募集期間/Period： 10 月 18 日（金)～10 月 23 日（水)
October 18(Friday) ~ October 23(Wednesday)

◆申込方法/Sign up at： 名古屋工業大学留学生支援室にメールで申し込みください。
Please e-mail us（international@adm.nitech.ac.jp）.

【注意/ Notice】

宗教上などの理由で食べられないものがある場合は、自分でランチを持ってきてください。
If there are foods or beverages that you cannot take because of your religion, creed, health or any other reasons, please bring lunch by yourself.

【キャンセルする場合 / In case of Cancellation】

10 月 29 日(火) 12:00 までに 必ず名古屋工業大学留学生支援室へ連絡してください。
Please let us know by 12:00 pm, Tuesday, October 29.

【 竜ヶ岩洞/Ryugashi Cavern 】
URL: www.doukutu.co.jp

東海地方最大規模の竜ヶ岩洞は、2 億 5 千万年前の地層と言われる秩父古生層の石灰岩地帯にあり総延長は約 1000m で、標高 359m の竜ヶ岩山の南麓に開口されたものです。洞内は年間約 18 度で快適に見学を楽しむことが出来ます。
Ryugashi Cavern, the biggest cavern in the Tokai District, is located in the "chichibu" fossil layer of limestone rock. The total length of the cave is about 1000meters and elevation 359meters. The temperature in the cavern averages 18℃. So we can enjoy this underground spectacle in comfort.

名古屋工業大学･留学生就職促進プログラム

トヨタ自動車工場･愛知県陶磁美術館見学バスツアー

Bus Tour to TOYOTA factory & Aichi Prefectural Ceramic Museum

◆日時/Date： 2019 年 11 月 27 日（水) / November 27 (Wed),2019
8：40 ～ 17：00

◆集合場所/Meet at： 名古屋工業大学図書館前 / In front of NITech Library

◆募集人数/Capacity： 25 名 / Participants **※先着順/First-come-first-served.**
外国人留学生/
international students

◆参加費/Fee： 1,300 円 / yen 交通費･国内旅行傷害保険･見学料を含む/
Including transportation expenses, travel accident insurance and tour fee.
＋愛知県陶磁美術館入館料 Museum Admission fee

【行程 / Schedule】

No High-heels or sandals

8:40	集合 / Meet in front of NITech Library
9:20～13:00	愛知県陶磁美術館にて作陶体験および昼休憩 / Pottery art experience workshop & Lunch Break at Aichi Prefectural Ceramic Museum
14:00～16:00	トヨタ自動車㈱工場＆トヨタ会館見学 / Toyota Factory Tour ※ 組立工場、溶接工場、トヨタ会館を見学します。 ※We will visit Assembly plant, Welding plant and Toyota kaikan (Museum).
17:00	名工大着 / Back to NITech

【申込み方法 / How to apply】

◆募集期間/Period : 11月8日（金)～11月15日（金)
November 8(Friday) ~ November 15(Friday)

◆申込方法/Sign up at : 名古屋工業大学留学生支援室にメールで申し込みください。
Please e-mail us（international@adm.nitech.ac.jp）.

【注意/ Notice】

宗教上などの理由で食べられないものがある場合は、自分でランチを持ってきてください。
If there are foods or beverages that you cannot take because of your religion, creed, health or any other reasons, please bring lunch by yourself.

【キャンセルする場合 / In case of Cancellation】

11月22日(金) 12:00 までに 必ず名古屋工業大学留学生支援室
（international@adm.nitech.ac.jp）へ連絡してください。
Please let us know by 12:00 pm, Friday, November 22.

【 愛知県陶磁美術館 / Aichi Prefectural Ceramic Museum 】
愛知県瀬戸市は日本における最大級の窯業地です。作陶体験ではやきものを実際に作ってみましょう！
Seto city, Aichi prefecture, is one of the leading pottery industry places. Let's get Pottery art experience in this tour! (URL: https://www.pref.aichi.jp/touji/studio/)

愛岐留学生就職支援コンソーシアム

参加費無料
(先着15名様)

主催：名城大学　キャリアセンター

協力：中部国際空港株式会社

参加者 募集中！
中部国際空港　お仕事見学

見学対象者：名城大学 外国人留学生・日本人学生

日程：2月21日(金)
時間：8時50分-14時10分
内容：中部国際空港㈱ 会社紹介
　　空港内見学
集合：８時５０分　天白キャンパス
　　タワー75　２階学生ホール

✓中部国際空港の役割は？

✓空港にはどんな仕事があるの？

✓どんな人を募集しているの？

【お問い合わせ先】
名城大学　キャリアセンター
TEL 052-838-2038
〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口1-501
E-mail：career-gaikoku@ccml.meijo-u.ac.jp

お申込み
右記のＱＲコードから
お申込みください。

FREE
参加費
無料

グローバル競争において外国人と日本人が同じチームの中で
効率よく仕事をすることが必要不可欠。一緒に実践してみましょう！
The global economy places a premium on the ability to
work & thrive in diverse teams. Start your training here!

Cultivating Creative Collaboration

グローバル・チームビルディング・ワークショップ

開催日時 Dates & Time

※2回とも参加できる方に限る
Limited to participants who can attend both sessions※

第一回＆第二回

Session 1【入門編】
2.28(金)
9:30-13:00

Session 2【応用編】
3.11(水)
9:30-13:00

会場 Place

名城大学天白キャンパス
タワー75、10階1002教室
Rm1002, 10F, Tower 75,
Tempaku Campus, Meijo University

ポイント Points

①新しくイノベーティブな発想の醸成
Unlock the ability to generate new, innovative ideas
②異文化理解・相互理解の促進
Foster intercultural, mutual understanding
③聞く力の向上
Build listening skills

定員30名

講師 Instructor

豊田通商株式会社　人事部
プロジェクト・マネジャー　ロー・チーミン氏
Chee Ming Loh (HR project manager at Toyota Tsusho Corporation)

参加対象 Participants

中小・中堅企業の経営者、人事担当者、外国人社員
学生（日本人・留学生含む）
Executives and HR managers from local SMEs
Students interested in global business and intercultural understanding

申込み Application

メール・ライン・ホームページにてお申込みください！
Apply through email, homepage【W228】or Line below
Mail: info@global-aichi.or.jp　Tel: 052-218-5955

共催 GLOBAL AICHI

名城大学 MEIJO UNIVERSITY キャリアセンター
愛岐留学生就職支援コンソーシアム

資料3－3

文部科学省　留学生就職促進プログラム

愛岐留学生就職支援コンソーシアム
平成31年度外部評価委員会

日　　時　　2020年6月30日（火）9：30～
開催方法　　オンライン会議システム

外部評価委員紹介

委員長　久保田　学　氏

一般社団法人留学生支援ネットワーク
留学生支援、外国人採用関連セミナー講演、企業や教育機関のコンサルティング業務に従事。政府の委員会や政策アドバイスなども行う。
文部科学省留学生就職促進プログラム専門委員

委　員　袴田　麻里　氏

静岡大学　国際連携推進機構　准教授
日本語教育、留学生指導・相談、交流活動に従事。

ライアン　優子　氏

静岡大学　国際連携推進機構　准教授
大学の国際化・学術交流の推進業務に従事。

田川　哲哉　氏

名古屋市経済局産業労働部労働企画室　室長
中小企業における外国人材の活躍を支援するセミナーや外国人材の雇用及び定着を支援するための専門家派遣事業等の業務に従事。

本日のご報告の流れ

1．全体概要：愛岐留学生就職支援コンソーシアムについて

2．教育プログラムについて

3．産官学連携について

4．成果指標データについて

5．組織運営体制について

6．質疑応答

7．外部評価委員による討議・総評

1　全体概要

愛岐留学生就職支援コンソーシアム

「留学生30万人計画」における優秀な外国人留学生の戦略的な受入れ

→　**留学生就職促進プログラム**採択（2017年6月26日）

→　**愛岐留学生就職支援コンソーシアム設立**（2017年9月11日）

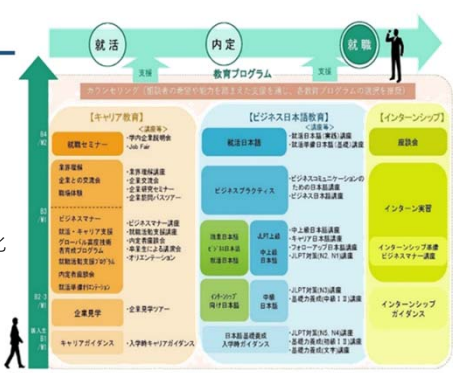
「産官学連携」による、教育を通した留学生と地域企業との連携補助
→　就職市場の拡大
→　人材不足の解消を通した地域経済の活性化
→　多国籍な留学生の採用を通した地域企業の国際化促進

【参画機関】
名古屋大学、岐阜大学、名古屋工業大学、名城大学、南山大学、愛知県立大学
愛知県、岐阜県、ＪＥＴＲＯ名古屋、ＪＥＴＲＯ岐阜、
愛知県経営者協会、岐阜県経営者協会、中部経済同友会、中部経済連合会、愛知県社会保険労務士会
（全15機関）

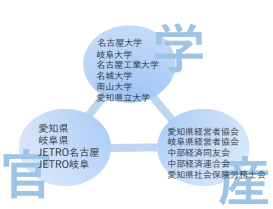
設立総会の様子

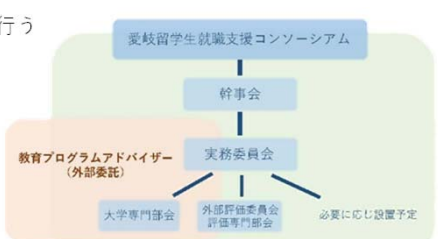
愛岐留学生就職支援コンソーシアム

《事業について》
・　留学生と地域企業との相互理解の場を創出
　⇒就職機会の拡大
・　産官学連携による支援
　愛岐留学生就職支援コンソーシアム設立
　⇒人材不足の解消を通した地域経済の活性化
　　留学生採用による地域企業の国際化促進



コンソーシアムで各種**会議体**を構成
事業内容についての意思決定を全体で行う
＋　**アドバイザー**との委託契約
　→企業との情報共有やイベント企画などを行う





平成31年度教育プログラムスケジュール

《取組内容》
- 日本語能力の向上
- 日本の社会や職業理解を通じた就業観の育成
- 企業と留学生の接点拡充

→**教育プログラム**の設定

《教育プログラム》
（ビジネス日本語＋キャリア教育＋インターンシップ）

- 低学年からの**積み上げ式**による就職支援
  →日本語初級者への支援、日本の雇用文化への理解促進
- ビジネス日本語とキャリア教育の連携
- 事業4大学が共通の意識のもとカリキュラムを作成
  →参画大学全ての講座・イベントに参加可能
  4大学全体ですべての範囲をサポート出来るような構成に
- 教育プログラムとは別に、留学生専任**キャリアカウンセラー**による、個々に応じたきめ細かな個別支援を実施

ユニークユーザー管理

《WEBサイト作成・マイページ設置》
- 情報伝達ツールとしてWEBサイトを作成
  （和英両言語での情報提供）
- カリキュラムやイベント情報の公開
  →コンソーシアム全体の情報を1つのサイトに集約
  →学生の情報収集の場に
- 留学生とコンソーシアムの情報共有
- 地域や企業への本事業の取組みの波及
- **マイページ機能実装**
  →講座やイベントへの申込み
  受講状況やポイント確認機能
- 2020年3月末現在での登録者数：**829名**

《ポイント制度の設定》
- 参加した留学生の質の保障を目的とし、**ポイント制**を設定
- 各教育プログラムの付与条件を満たした場合にポイントを付与
  →一定のポイント数にて修了
- 修了者には**修了証**を発行する
  2019年度卒業（修了）者のうち修了者数：37名

2　教育プログラム

名古屋大学

名古屋大学：ビジネス日本語プログラム

名古屋大学

No.	講座名	開講期間	参加者数
1	日本語能力試験対策講座N1①	2019年5-6月（春学期中）	40
2	日本語能力試験対策講座N2①	2019年5-6月（春学期中）	36
3	日本語能力試験対策講座N3①	2019年5-6月（春学期中）	4
4	就活準備日本語講座（基礎）①	2019年5-6月（土曜日）	28
5	就活準備日本語講座（実践）①	2019年6-7月（土曜日）	24
6	日本語能力試験対策講座N1②	2019年9月（夏休み中）	6
7	日本語能力試験対策講座N4①	2019年9月（夏休み中）	12
8	日本語能力試験対策講座N1③	2019年9月（夏休み中）	26
9	日本語能力試験対策講座N2②	2019年10-11月（秋学期中）	24
10	日本語能力試験対策講座N3②	2019年10-11月（秋学期中）	12
11	就活準備日本語講座（基礎）②	2019年10-11月（秋学期中）	20
12	就活準備日本語講座（実践）②	2019年10-11月（土曜日）	7
13	日本語能力試験対策講座N1④　※中止	2019年11-12月（土曜日）	0
14	日本語能力試験対策講座N5①　※中止	2020年3月（春休み中）	0
15	ビジネスコミュニケーションのための日本語 ※中止	2020年3月（春休み中）	0
16	コンソーシアム認定の日本語試験（JSST:Japanese Standard Speaking Test）	2019年11月	20
17	コンソーシアム認定の日本語試験（JSST:Japanese Standard Speaking Test）	2020年2月（春休み中）	20
		合計（延数）	279

《実施状況》
- 全17講座
- 延べ279名参加

《講座分類》
- JLPT対策　10講座
- 就活日本語　4講座
- ビジネス日本語　1講座

名古屋大学

日本語能力試験対策講座（N4・N3・N2・N1）

- 参加者延べ160名
- N1対策講座の参加者は平均20名

就活準備日本語講座

- 参加者延べ79名
- 就活準備日本語講座の参加者は平均19名
- 敬語やビジネス日本語に加え、ビジネスマナーやエントリーシート、自己PR、ビジネス日本語、面接やグループディスカッション練習なども含む実践的な内容

⇒　キャリア教育との連携

JSST（Japanese Standard Speaking Test）

- 11月、2月（春休み中）　各20名受験

⇒　スコアと就職状況との相関関係を、2020年度より調査

《参加した留学生の声》

名古屋大学

日本語能力試験対策講座

・読解と単語の部分をたくさん勉強しました。聴力の部分にとってちょっと自信がありますので、たくさん練習します。もっと文法を勉強したいです。10月の課程を続けたいです。

・今度のN1の講座が参加した良かったと思っています。特に文法が苦手なので、きちんと勉強しました。そして教材、資料の難易度もちょっといいです。先生の説明も的を得ているようで、すばらしいです。ありがとう。

就活準備日本語講座

・就職活動のプロセスについては詳しく分かり、たくさんのワークを通して就職活動の本質を理解した。

・ESの書き方、企業分析、自己分析、面接やグループディスカッションが役に立った。

・練習も含めて情報もたくさん提供してくれました。
将来にすごく役に立つと思います。

・画一的ではなく、一人一人に向けてそれぞれの状況に合わせて貴重なアドバイスをいただき、ありがとうございます。

キャリア教育プログラム

名古屋大学

No.	講座名	開講期間	参加者数
1	入学時キャリアガイダンス（春季）	2019年4月8日	223
2	入学時キャリアガイダンス（秋季）	2019年9月30日	405
3	個別採用選考会	2019年7月4日	73
4	留学生のための就職・キャリア支援プログラム	2019年10月17,24,31日、11月7,21,28日、12月5,12日	17
5	日本で働くときの基礎知識講座	2019年10月9日、11月6日	18
6	企業協働ワークショップ	2019年11月13,20,27日	15
7	シンポジウム＆交流会	2019年11月14日	60
8	企業交流会	2020年1月23日	24
9	Job Fair	2020年2月9,10日	166
10	企業研究セミナー 留学生個別相談ブース　※中止	2020年3月1,2,3,4日	0
11	キャリアカウンセリング	通年	499
		合計（延数）	1500

《実施状況》
- 全11種類25回のプログラム
- 延べ1500名参加

個別採用選考会（本コンソーシアム 初開催）

名古屋大学

・2019年7月4日開催
　午前の部：企業9社　留学生41名／午後の部：企業11社　留学生49名が参加
・留学生積極採用企業が集い、学内で企業の採用選考を実施。4名のマッチングに成功。

留学生のための就職・キャリア支援プログラム「日本企業を知る」

・10月～12月にかけて全8回開催　各回4～12名が参加

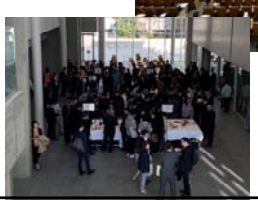
シンポジウム　留学生の活躍×企業と地域の活性化を考える

同時開催　留学生とのランチ交流会

・2019年11月14日開催

＜シンポジウム：内容＞
-第1部：基調講演
-第2部：コンソ加盟団体とのパネルディスカッション
-第3部：採用担当者＆留学生とのパネルディスカッション

留学生の採用に関心を持つ企業　73社（95名）
　＆　留学生（61名）が参加

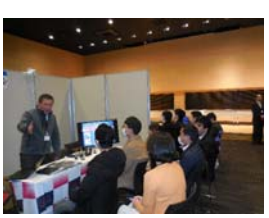


留学生のためのJob Fair　事前セミナー@名古屋大学

・2020年1月31日開催　20社25名の参加
　（大学側から、留学生の採用・育成に関する留意事項について、企業関係者と共有。
　2/9, 2/10 Job Fairでのリクルーティング活動への反映を期待し、実施した。）

留学生のためのJob Fair@名古屋大学

・2020年2月9,10日開催
　コンソ加盟経済団体を通じ、東海地区の企業を中心に、
　留学生積極採用企業40社
　（元留学生をなるべく同伴して参加するよう、要請）



　留学生延べ166名が参加
　（2020年6月時点で、複数名の内々定報告あり）

キャリアカウンセリング

・期間　平成31年度4月～3月の12ヶ月間
・新入生を含め全体では**延べ499件**の相談対応
（基本的に1件1時間を設定し、事前予約制に基づいた個別相談を実施）

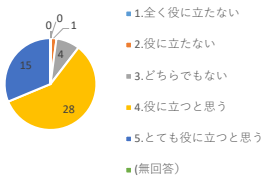
→ 新入生・最終学年の学生を問わず、留学生一人ひとりの自己理解や職業理解の状況に応じたキャリアカウンセリングを適宜実施。キャリアカウンセリングで個別にフォローしながらキャリア支援講座などで学びを深めるという相乗効果を発揮

《アンケートより集計》

名古屋大学

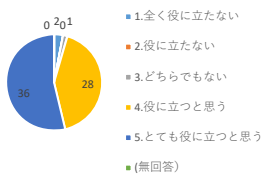
個別採用選考会（7月4日）

Q1.本日のイベントは
今後役に立ちそうですか？

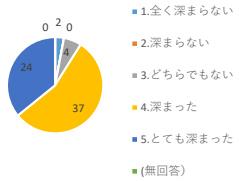


留学生のためのJobFair（2月9,10日）

Q1.本日のイベントは
今後役に立ちそうですか？

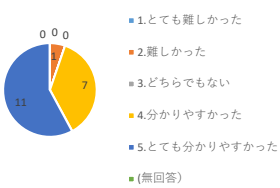


Q2.業界理解や仕事理解が
深まりましたか？



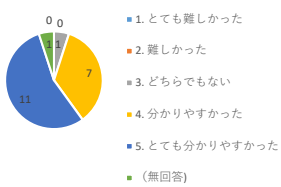
日本で働くときの基礎知識講座（10月9日、11月6日）

Q1.本日のイベントは
分かりやすかったですか？



企業交流会（1月23日）

Q1.本日のイベントは
分かりやすかったですか？



Q2.本日のイベントは、
今後役に立ちそうですか？

《参加した留学生の声》　アンケートより抜粋

名古屋大学

留学生個別採用選考会
・会社の説明では大切にされているポイントが違って、会社自体の知名度より自分にとって
ふさわしいかが大事だと学びました。
・知らなかった企業の説明を聞いて勉強になった。
・企業が留学生からどのようなことを求めているのかを学びました。

留学生のための就職・キャリア支援プログラム
・さまざまな企業の経営理念を紹介してくださり、これから役に立てると思います。
・様々な就職分析を行い、すごく役に立つ。
・ESで人事が聞きたい・注目したいところを学びました。
・今まで、ありがとうございました！とてもおもしろかったです！

留学生のためのJob Fair@名古屋大学
・I got the courage and confident for job hunting in Japanese company.
They really want international students to work in their company.
・こんなイベントを増やして欲しいです。

インターンシッププログラム

名古屋大学

種別	時期	参加者数
愛知県夏季外国人留学生インターンシップ	8月～9月	17名
愛知県春季外国人留学生インターンシップ	2月～3月	7名
岐阜県夏季外国人留学生インターンシップ	8月～9月	2名
独自開発インターンシップ （実習先企業例） ・日立製作所 ・ホーユー株式会社 など25社	5月～1月	27名 (うち長期2名)

《参加状況》
・実習参加　53名
・受入れ企業228社

《実習期間》
・1日～4日　5件
・5日～9日　22件
・10日以上　26 件

・1週間以上のインターンシッププログラムの開発
・企業と連携した留学生向けのインターンシッププログラムの開発（27名参加）
・インターンシップ事前相談会を開催し夏季57名、春季38名の参加

→ 採用に具体的に結び付くよう、インターンシップ終了後に、
学内イベント等を通じ、企業と留学生との接点を意識的に創出する

岐阜大学

教育プログラムの計画・広報

平成31年度の教育プログラムを計画するにあたり、
平成29年度、平成30年度に実施した教育プログラムについて、今後の自立化を見据え、イベントやプログラムの取捨選択を行い、整理する作業を行った。
平成30年度末に1年間の教育プログラムを組み立て、日本語、英語、中国語でチラシを作成し、広報を実施した。

岐阜大学

ビジネス日本語（実施状況）

ビジネス日本語プログラムについては、下記のとおり実施した。

講座名	概要	対象	参加留学生数
日本語資格用講座1	日本語能力試験N4レベルの日本語スキルを身につけることを目標とする。	日本語能力試験N4の取得を目指す全留学生	前期　17名 後期　6名
日本語資格用講座2	日本語能力試験N2レベルの日本語スキルを身につけることを目標とする。	日本語能力試験N2の取得を目指す全留学生	前期　8名 後期　9名
キャリア日本語講座1	日本語口頭表現スキルを身につけることを目標とする。	全留学生（日本語能力試験N1相当レベル）	前期　5名 後期　13名
キャリア日本語講座2	日本語文章理解スキルを身につけることを目標とする。	全留学生（日本語能力試験N1相当レベル）	前期　9名 後期　15名
		参加留学生数合計（延べ数）	82名

【成果】
・日本語資格用講座及びキャリア日本語講座を、通常の日本語コースと合わせて受講させることで、受講生の日本語レベルを把握しながら学習指導することができた。また、継続して受講する修士課程学生が増加したことは、専門研究と日本語の学習を両立させることの重要性が理解され、日本語コースを継続して受講することで日本語能力が身についているのだと考えられる。

【課題】
・目的によらず、高い日本語力を獲得するためには、日本語の学習を継続することが大切である。継続して受講する修士課程学生が増加し、自身の専門研究と日本語の学習を両立させることの重要性が理解されたのだと考えられるが、もう一段階の継続が必要なところで日本語学習を中断してしまう学生もおり（専門研究との兼ね合い、日本語レベルが上がることによる必要学習時間の増加への対応の困難さ、などの原因が考えられる）、日本語学習継続へのより一層の対応が必要であると思われる。

岐阜大学

キャリア教育（実施状況１）

キャリア教育プログラムについては、下記のとおり実施した。

講座名	概要	参加留学生数
新入生オリエンテーションにおけるキャリアガイダンス（日本語・英語）	教育プログラム（入学時からの就職活動支援）の案内	56名
新入生オリエンテーションにおけるキャリアガイダンス（日本語・中国語）	教育プログラム（入学時からの就職活動支援）の案内	30名
就活個別相談	就職活動に関するカスタムメイドの支援	102名
キャリアガイダンス　留学生就職促進プログラムの紹介（日本語・英語）	就職活動の進め方の指導	37名
就活準備講座（英語）	就活の基本を学ぶ講座	18名
就活準備講座（日本語）	就活の基本を学ぶ講座	16名
実践型ビジネススキル講座（英語）	就活場面で必要なスキルの応用・実践的な訓練	10名
実践型ビジネススキル講座（日本語）	就活場面で必要なスキルの応用・実践的な訓練	20名
デザイン思考序論前学期（前半）	デザイン思考の方法論と演習	13名
デザイン思考序論前学期（後半）	デザイン思考の方法論と演習	10名
デザイン思考トレーニング	ターゲットユーザーのニーズを特定する練習	3名
Design Thinking Training Workshops	環境に配慮した循環型経済の理解	17名
Advanced Workshop Design	循環型経済のプロトタイプの設計と製作	18名
Special Lecture 1	グローバル企業研究と見学	18名
外国人留学生OB・OG懇談会	「新型コロナウイルス感染症」感染拡大の防止という観点から開催中止	
	参加留学生数合計（延べ数）	368名

岐阜大学

キャリア教育（実施状況２）

【成果】

・キャリア教育の参加者数（延べ）は、昨年度194名から368名へと増加した。

・新入生オリエンテーションで、就職促進プログラムの紹介をすることにより、入学時から就職活動の準備を始める情報を提供することができた。

・本学のキャリア教育の特徴は、多言語対応（日本語、英語、中国語）で就活個別相談を中心に展開しているところである。その目的は、「情報の吸収力が高くなるように個々の留学生に合わせて教育プログラムをカスタマイズする。」、「就職活動経過に伴う留学生の内的な変化を理解し、心理的支援を提供する。」であった。その結果、就活個別相談の受講者数（延べ数）は前年度のほぼ2倍となった。

・留学生の就職活動における動機付けを行うために、英語力はあるが、日本語力が不十分な留学生の就活、内定取得の成功事例を3人の先輩留学生のインタビューを主としたリーフレットを日本語版、英語版で作成した。

就活準備講座の様子

実践型ビジネススキル講座の様子

【課題】

・業界・企業研究の準備不足のため自分にあった企業を探すことができていない留学生が多いため、効果的であった個別相談で丁寧に指導して更に量的拡大を図る必要がある。

・地元企業に目を向けるようなオリエンテーションや企業見学、インターンシップ等取組みを継続し、マッチングできる仕組みを拡大する。

・教育プログラムの参加留学生を増やすために、教育プログラムの受講者で内定/就職を獲得した留学生を対象としたアンケートを実施し、参加していない、行動を起こせない留学生への指導に役立つ示唆を得る調査を展開する。

岐阜大学

インターンシップ

インターンシップについては、下記のとおり実施した。

実施プログラム	参加留学生数
岐阜県主催インターンシップ	4名
大学独自のインターンシップ	6名
参加留学生数合計	10名

【成果】
・インターンシップの参加留学生に対して、就活個別相談で事前・事後のサポートをする仕組みを構築し、運用した。
・教育プログラムで実施しているワークショップや企業との交流イベントからインターンシップに繋げる仕組みを試験的に実施したが、次年度に展開する流れを構築できた。
・本学と包括連携協定を締結している公益財団法人岐阜観光コンベンション協会主催のインターンシップを平成29年度から実施しているが、参加者数は1,2名の小規模な成功事例として定着している。
【課題】
・中長期のインターンシップに繋げる取組みを試験的に実施しているが、確かな仕組みを構築することが課題である。

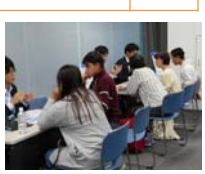
岐阜大学

公的機関、企業との連携イベント（実施状況1）

公的機関、企業との連携イベントについては、下記のとおり実施した。

イベント名	概要	参加留学生数
企業見学（共催：十六銀行、岐阜大学）	積極的に留学生を採用する地元優良企業の見学	8名
留学生×美濃味匠　合同ワークショップ	インバウンダーの来店誘致を支援する体験型講座	3名
岐阜地区ワークショップ（共催：岐阜県、岐阜県経営者協会、JETRO岐阜、岐阜大学）	岐阜県内留学生と企業との相互理解を深める合同ワークショップ	24名
第18回岐阜県内外国人留学生日本語弁論大会（主催：岐阜地域留学生交流推進協議会、共催：岐阜市、岐阜大学、協力：岐阜県国際交流センター）	岐阜県内留学生の日本語学習意欲の喚起及び日本語の表現能力の向上、留学生と聴講者との交流会	20名
地元企業との交流会（共催：岐阜信用金庫、朝日大学、岐阜大学）	留学生と企業との相互理解及びマッチング	60名
活躍する外国人材との懇談会（協力：岐阜観光コンベンション協会）	就職した元留学生との懇談会	12名
工場見学	地元企業の工場見学	33名
	参加留学生数合計（延べ数）	160名

企業見学の様子



岐阜地区ワークショップの様子

岐阜大学

公的機関、企業との連携イベント（実施状況2）

【成果】
・本学の公的機関、企業との連携イベントの参加者数（愛岐コンソーシアム及び岐阜県内他大学からの参加者数を含む）は、昨年度156名から160名に増加した。
　他大学の参加者数：
　7/12 企業見学（名城大学（1名）、南山大学（1名）、岐阜大学（6名））
　10/30 岐阜地区ワークショップ（岐阜協立大学（1名）、中部学院大学（1名）、岐阜県立国際たくみアカデミー（2名）、岐阜大学（20名））
　11/23 日本語弁論大会（朝日大学（3名）、岐阜協立大学（3名）、中部学院大学（7名）、中日本自動車短期大学（3名）、岐阜大学（4名））
・留学生は説明を聞いているだけではなく積極的に質問をするなど双方向の交流を行うことができ、相互理解の良い機会となった。また、コミュニケーションをとる中で、 留学生が仕事観を磨くことができ、自分の考えを伝える良い経験となった。
・留学生が実際に企業を訪問し、ワークショップなどに参加し、グループワークや参加留学生と交流することにより、自己分析（強み、弱みの発見）や業界・企業・職種理解を深めることができ、就職活動のモチベーションを高めることができた。
・文系、理系の留学生が参加できるように交流イベントに参加する企業を年間で計画した。

【課題】
・留学生と企業の相互理解を促進できているが、実際の就職につながる仕組みの構築が必要である。インターンシップに繋げる仕組みを岐阜地区ワークショップや地元企業との交流会などで試験的に実施したので、次年度は更に具体的に展開していきたい。

岐阜大学

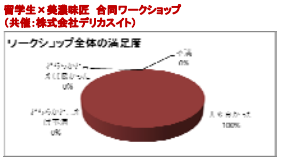
公的機関、企業との連携イベント（アンケート結果）

企業見学（訪問先：一丸ファルコス、矢橋ホールディングス）
（共催：十六銀行）

【留学生の意見・感想】
・見学した企業や企業が必要とする人材について理解できた。
・見学した企業に就職したい。

【企業からのフィードバック】
・2020年度卒業予定の留学生向け2名の求人募集があった。

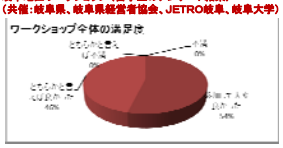
留学生×美濃味匠　合同ワークショップ
（共催：株式会社デリカスイト）



【留学生の意見・感想】
・実際の店の働き方について、話したのが私にとって役に立ちました。
・目的をもって店を調べることは初めてだったので、いい経験になりました。

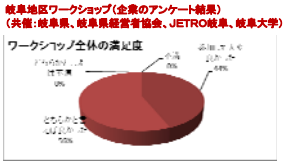
【企業からのフィードバック】
・当社にとって「目からうろこ」と総括するに値する素晴らしい内容になりました。JR名古屋駅店はもちろん、他店舗の外国人旅行客対応を考える上での参考ではなく「考慮すべき要件」とさせていただきます。

岐阜地区ワークショップ（留学生のアンケート結果）
（共催：岐阜県、岐阜県経営者協会、JETRO岐阜、岐阜大学）



【留学生の意見・感想】
・インターンシップを考えており、どのような企業があるか探したが私とぴったりな企業があり、その企業の人と様々なお話ができました。
・参加できて大変良かったです。色々なことを聞き、役に立ったと思います。

岐阜地区ワークショップ（企業のアンケート結果）
（共催：岐阜県、岐阜県経営者協会、JETRO岐阜、岐阜大学）



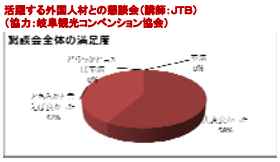
【企業の意見・感想】
・あまり関わりのない国の留学生の考えに触れることができました。
・実際に日本で働かれている高度外国人材の方のお話が参考になりました。

地元企業との交流会
（共催：岐阜信用金庫、朝日大学）

【留学生の意見・感想】
・大変良い経験となったので今後もこのような交流会に参加したいです。
・就職活動にとても役立つイベントだと思いました。

【企業からのフィードバック】
・2020年度第9回について実施予定（2020.4.1打合せ）

活躍する外国人材との懇談会（講師：JTB）
（協力：岐阜観光コンベンション協会）



【留学生の意見・感想】
・いくつかの事業内容を知りまして、自分のやりたいことを知りました。
・さまざまな就職情報をいただきました。でも、やはり日本での就職は少し不安と感じています。

【企業からのフィードバック】
・私にとっても貴重な経験でした。発表を聞いてくれた皆さんに少しでも就活のためにモチベーションを高められたら嬉しいですね。
・弊社も地域の皆様に貢献することは非常に重要なことでございます。

岐阜大学

リーフレットの作成

留学生就職促進プログラムを受講して就職した先輩留学生（英語圏）の
体験談及び就職した会社へのインタビュー記事をリーフレットにまとめた。

リーフレット（日本語版） https://www.glocal.gifu-u.ac.jp/docs/jp2020careerdev.pdf
リーフレット（英語版） https://www.glocal.gifu-u.ac.jp/docs/en2020careerdev.pdf

岐阜大学

名古屋工業大学

平成31年5月1日 時点
外国人留学生　在籍数　354人

中国	181人
韓国	42人
ベトナム	29人
マレーシア	23人
モンゴル	18人
インド	16人

NITech

ビジネス日本語教育

✓ 実践力養成

	受講者のべ人数
N2対策講座	２１名
N1対策講座	３１名
ビジネス日本語（読・聞・書・話）	９名
ビジネス日本語（読・聞・書・話）	１９名
ビジネス日本語（読・聞・書・話）	２１名
ビジネス日本語（読・聞・書・話）	１８名
就活日本語	８６名

NITech

キャリア教育

外国人留学生向け就職ガイダンス

インターンシップに向けた講座

日本の就職活動・インターンシップ	5月15日 （日本語・英語）	１３名
インターンシップの応募方法や筆記試験	6月7日	１８名
インターンシップの企業選択やエントリー方法	6月19日	１４名
日本のビジネスマナー	7月17日	１３名

就職活動向けの講座

日本での就職活動について	10月28日	１０名
書類の書き方について	11月11日	１３名
面接について	12月9日	５名

NITech

キャリア教育

就活面接講座

グループディスカッション	12月2、6、20、23日	２０名
集団面接	1月10、20日	１１名

卒業生による就職セミナー

3名の卒業生（スズキ株式会社・三菱電機ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ株式会社・豊田紡織株式会社）から、就職時の体験や現在の仕事についての講演

2月28日　10名

NITech

インターンシップ

参加者のべ人数

ジェネラルインターンシップ	７名
愛知県外国人留学生インターンシップ	１１名
岐阜県外国人留学生 県内企業インターンシップ	２名
自由応募	２８名

NITech

企業との連携

2019.6.28
パナソニックエコシステムズ株式会社見学

参加者　23名

2019.11.01
ヤマハ発動機株式会社見学

参加者　25名

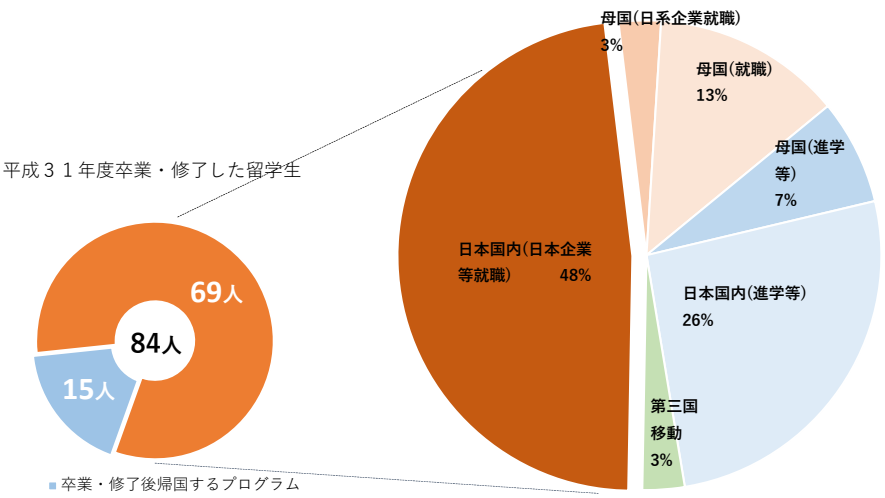
2019.11.27
トヨタ自動車株式会社堤工場・
トヨタ会館見学

参加者　49名

・外国籍社員との面談
・人事担当者から
　インターンシップの説明
・人事担当者から採用の説明

NITech

平成３１年度卒業･修了の留学生の動向



NITech

名城大学

名城大学：就職実績

名城大学

目標	本学留学生の日本での就職率**60%以上**
結果	留学生の就職率**66.7%**（昨年は52.1%） うち、本プログラム参加学生に限定した就職率は**79.0%**で良好。 前年度と比較し、中華圏の留学生は帰国希望者が減少した。（昨年度16人→今年度10人）
課題	本学へ入学する留学生数の確保。 特に東南アジア圏の学生は日本語能力不足のため入学に至らない。
対策	①留学生数増加を全学的重点課題として、学長のもとで組織を立ち上げ対応中。 ②進学説明会時にコンソーシアムのプログラム紹介、東南アジアの留学生に対しては個別相談での フォロー、日本語学校への案内強化、在学する留学生を介しての募集活動などを検討している。

ビジネス日本語

名城大学

目標	各講座の参加者**20名**、出席率**80%**
結果	参加者**34名**、出席率**34%** ※昨年度37名、出席率43% ・出席率の高い学生は概ね理解しスムーズな会話ができるようになった。 ・学習した日本語を場面に応じて使い分けできるようになり、実践的な訓練ができた。
課題	敬語理解を含む日本語力の個人差（教材での演習レベル～口頭会話レベルまで） ⇒授業満足度にばらつき。出席率の低下にも起因。
対策	①低学力層には基本的指導に加え、小クイズや口頭練習を適宜取り入れる。 ②高学力・高意欲層向けには文法、ビジネス特有の表現、音声に関する発展的指導を行う。

キャリア教育（キャリア教育講座）

名城大学

目標	各講座の参加者**15名**（うち、本学**10名**、他大学**5名**）
結果	参加者**20名**（昨年21名）、出席率25%（昨年41%） ・企業に対して深い理解を醸成 要因①：事前実施した国ごとの企業の考え方・特徴比較 要因②：企業見学当日の課題型フィールドワーク 要因③：日本人学生とペアないしチームで活動したことによる多様な観点からの企業分析
課題	以下のような背景により、参加者が減少　※ビジネス日本語、キャリア教育とも、本学の留学生数減が課題。 ①講座の内容をネットや書籍の情報と同一視している。 ②短期に成果が見える学習を好む（長期的成長には関心薄）。 ③自らの興味のあるものに限定して学ぶ。
対策	日本人と共同のフィールドワーク体験など、日本人とペアで実施（日本人と共同経験）することで、 互いの違いに気づき、日本の理解が深まる効果が高いことから共同学習の機会を増やす。

キャリア教育（就職活動支援講座）

名城大学

目標	各講座の参加者**15名**
結果	参加者 **10名**（昨年24名）、出席率43%（昨年37%） ・弱点補強や経験値を獲得 （苦手意識を持ちやすいマナーやグループディスカッション、面接を想定した質問・コミュニケーション対策） ⇒面接官の質問の意図を明確に捉えられることができるようになった。
課題	以下のような背景により、参加者が減少　※ビジネス日本語、キャリア教育とも、本学の留学生数減が課題。 ①講座の内容をネットや書籍の情報と同一視している。 ②短期に成果が見える学習を好む（長期的成長には関心薄）。 ③自らの興味のあるものに限定して学ぶ。
対策	日本人と共同のフィールドワーク体験など、日本人とペアで実施（日本人と共同経験）することで、 互いの違いに気づき、日本の理解が深まる効果が高いことから共同学習の機会を増やす。

インターンシッププログラム

名城大学

目標	①理系学部・研究科のプログラム参加者数を増やす ②全体の参加者数を前年度より増加させる
結果	≪インターンシップ報告会参加者≫ 夏季インターンシップ説明会および報告会 参加者 理系**3名**＋文系**5名**＝**8名**（昨年 理系1名＋文系8名＝9名） 春季インターンシップ説明会および報告会 参加者 理系**3名**＋文系**4名**＝**7名**（昨年 理系1名＋文系7名＝8名） ≪インターンシッププログラムへの参加者≫ ①愛知県　理系**1名**＋文系**1名**＝**2名**（昨年文系9名） ②愛知労働局　理系**1名**（昨年文系5名） ③名城大学　理系**2名**（昨年理系５名）
課題	理系学部・研究科に籍を置く留学生の説明会・報告会への参加者数は増えたが、理系学生にとって参加したい企業が限定されているため実際のインターンシッププログラムへの参加者数は4名に留まった。理系留学生にとって真に参加したい企業にしか参加しない傾向がある。
対策	チラシや案内の周知に限らず、留学生個別に説明・確認しながら周知を図る。

企業との連携

名城大学

目標	①学生の参加率が高まる企業見学・企業連携によるワークショップ企画の実施 ②学外経済団体との共催企画の開催 ③企業見学回数の5回確保
結果	①元留学生で日本で起業した外国人社長2名によるワークショップを開催。 働くことの意義、長期的視点、地域定着について考え、日本で労働することのヒントを獲得 ②JETRO名古屋との共催による企業見学を実施　③企業見学**5社**（昨年5社）
課題	・留学生の参加意欲の喚起方法 （開催内容が興味関心にどれだけ合致しているかで参加するか否かを判断する傾向にある） ・学生からのフィードバックの、他講座への反映方法
対策	・留学生の課題を認識し、就活活動に力を入れる学外団体と共催し、ワークショップを開催する。 ・日本人学生とのペア活動の実施。（異文化理解をする上でメリットがある） そのために学内の学生サポート組織（キャリアセンターの就職サポーター、国際化推進センターのスチューデントアシスタント）なども活用を検討していく。

大学との連携

名城大学

目標	コンソーシアム外の大学の参加校を増やす（新規で2校以上）
結果	コンソーシアム外の大学の新規参加：なし 過去参加した大学からの参加のみ（愛知大学、中部大学、名古屋経済大学、福井大学）
課題	総体的に参加者数自体が少ない。
対策	・国際留学生会館等での案内チラシの展開 ・留学生就活支援団体にも案内チラシのメールを送信し協力をお願い、募集を行う ・周辺大学、名古屋国際センター等の留学生利用機関への情報周知および情報交換を図り、学生への周知機会の増加 ・各講座の周知をチラシ配布やメール配信に限定せず、県内大学組織の就活会議等を通じて案内をPRし、幅広く連携校を増やす

参加学生の様子

名城大学

３　産官学連携

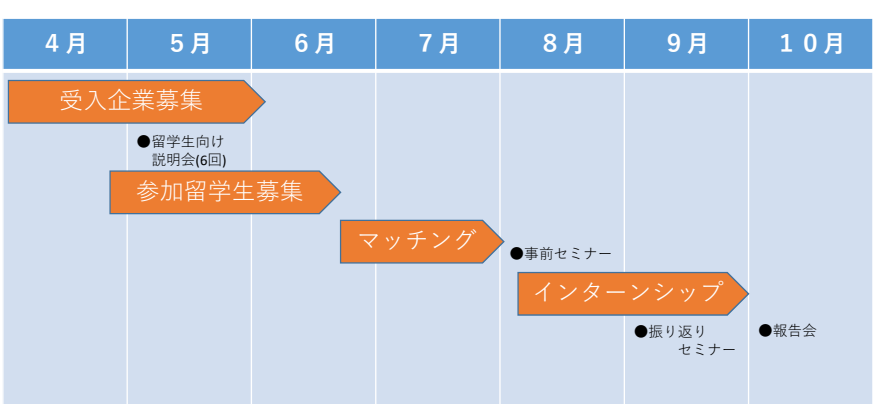
愛知県

２０１９年度愛知県留学生インターンシップ事業（夏季）　実施結果概要

１．実施内容について

・実施期間：８月９日～８月２７日（１週間（実働５日間）～２週間（実働１０日間））

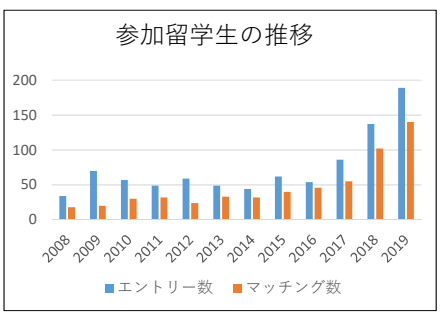
・実施スケジュール：

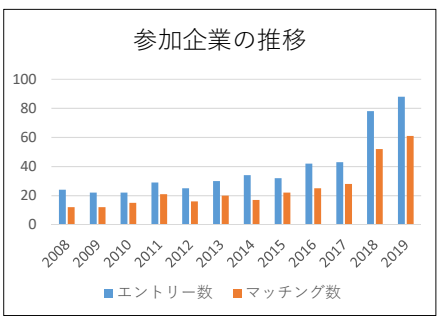


２０１９年度愛知県留学生インターンシップ事業（夏季）　実施結果概要

2．参加状況について

	エントリー数	マッチング数	マッチング率
留学生	１８９人（＋５２）	１４０人（＋３８）	７４％（±０％）
企　業	８８社（＋１０）	６１社（＋９）	６９％（＋３％）





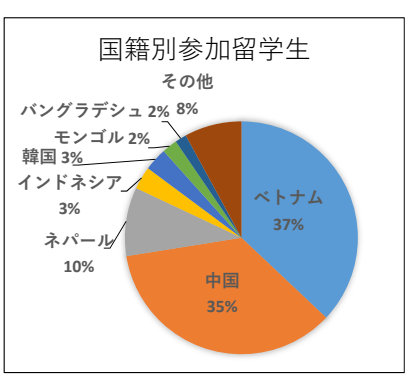
エントリー数、マッチング数ともに**過去最高値**

２０１９年度愛知県留学生インターンシップ事業（夏季）　実施結果概要

3．参加留学生について

大学名	参加人数（マッチング数）
名古屋経済大学	９１（６５）
星城大学	２３（１６）
名古屋大学	２２（１７）
名古屋工業大学	１６（１２）
南山大学	８（　８）
日本福祉大学	６（　１）
愛知大学	５（　５）
名城大学	４（　２）
愛知工業大学	３（　３）
愛知学院大学	２（　２）
椙山女学院大学	２（　２）
名古屋学院大学	２（　２）
名古屋市立大学	２（　２）
中京大学	１（　１）
豊橋技術科学大学	１（　１）
愛知文教大学	１（　１）
計	１８９（１４０）

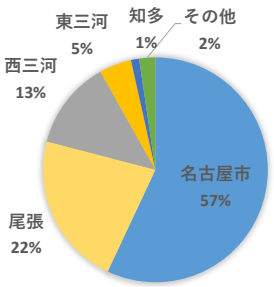
・**１９大学**からエントリー
・学部３年（修士１年）が約半数（**学部２年の参加も増加**）
・**ベトナム、中国、ネパール**の参加が多数
（上位３か国の順は前年も同様）
・文系が約８割、理系が約２割



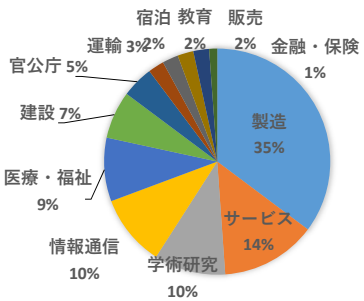
２０１９年度愛知県留学生インターンシップ事業（夏季）　実施結果概要

4．参加企業について

地域別（研修地）参加企業



業種別参加企業



・**名古屋市内の企業が６割近く**
・**製造業が３割以上**を占めるが、**サービス、情報通信、医療・福祉**関連企業の参加も定着
・**新規参加は３８社**（全体の約４割）
・実習期間は、**１週間（５日間）が７割**（２週間（10日間）は前年から減少）

２０１９年度愛知県留学生インターンシップ事業（夏季）　実施結果概要

5．事後アンケート結果について

・留学生、企業ともに**約９割が「満足」**と回答

【留学生】

・留学生の**約９割が、「社員の方々とコミュニケーションが取れた」**と回答
・留学生の**約６割が、「就職したいと思う気持ちが強くなった」**と回答

【企業】

・企業の**約７割が、「次年度も参加したい」**と回答

＜企業アンケートより＞
・留学生の意識の高さに触れて、**社員の意欲が高まった。**
・積極的な姿勢や発言が、**日本人学生にも多くの刺激を与えた。**
・**留学生の現状を知るきっかけ**となった。
・採用するにあたっての**情報収集ができた。**
・社員によい刺激となり、**外国人採用のハードルが下がった。**
・留学生の**日本語レベル、職場への適応能力などを知ることができた。**
・**海外展開のヒント**を得ることができた。
・社が抱える課題を、**留学生ならではの新たな視点で指摘**してもらい、勉強になった。

資料3－5

令和元年度　留学生インターンシップ　実施結果概要

1　企業向けセミナー

	平成３０年度	令和元年度
実施回数	１回	１回
参加人数	３４社３８名	３０社３７名

2　留学生向けセミナー

	平成３０年度	令和元年度
実施回数	４回	４回
参加人数	７０名	７３名

3　インターンシップ

■実施状況

	平成３０年度	令和元年度
受入希望企業数	２１社	３１社
参加希望留学生	２１名	２６名
マッチング完了数	１６社１７名	９社１９名
期間	平成３０年８月～９月	令和元年８月～１０月
平均日数	４．４日	４．４日

■参加留学生詳細

①所属大学

（平成３０年度：４校　令和元年度：８校）

岐阜大学	４名	岐阜協立大学	５名
朝日大学	１名	名古屋工業大学	１名
名古屋大学	２名	ﾎｯﾏｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙｽｸｰﾙ	１名
星城大学	１名	スバル学院	４名

②国籍別

中国	９名	ベトナム	３名
ネパール	２名	フィリピン	４名
バングラディッシュ	１名		

③所属学部・専攻

工学	３名	人文学	２名
経営	４名	地域科学	１名
経済	１名	教育	１名
留学生別科	２名	日本語課程	２名
無回答	３名		

④日本語能力

日本語能力試験Ｎ１	５名
日本語能力試験Ｎ２	７名
日本語能力試験Ｎ３	２名
無回答	５名

⑤インターンシップへの参加理由（上位５つ）

日本の会社雰囲気を知りたい	１５名
実務経験をしたい	１０名
インターンシップ先に興味があった	８名
関心のある業種があった	８名
見聞を広めたい	６名

⑥インターンシップに参加して、岐阜県の企業に就職希望

希望する	１９名
希望しない	０名

■受入企業詳細

①業種（メイン業種）

製造業	４社	観光業・施設運営	１社
技術サービス業	１社	ＷＥＢ制作	１社
サービス業（アパレル）	１社	医療・福祉	１社

②資本金

１０００万円未満	０社	５０００万円～1 億円未満	３社
１０００万円～３０００万円未満	４社	1 億円以上	１社
３０００万円～５０００万円未満	０社	資本金なし	１社

③海外取引の有無

有	５社
無	４社

⑤外国人留学生の採用実績

有	４社
無	５社

④海外拠点・現地法人・関連工場の有無

有	４社
無	５社

⑥今後の外国人留学生採用可能性

有	８社
未定	１社

■感想

①参加留学生

・やりたい職種が深く理解できた。

・社会人になるためのマナーと新しい知識を学ぶことができた。

・実際の実務を体験したことにより貴重な財産になると思う。

②受入企業

・近い将来、外国人留学生の採用を真剣に考え、意識付けをするきっかけになった。

・英語でのコミュニケーション力や意識の向上など、社員への刺激になった。

・留学生、外国人と働くことへの抵抗感が少なくなった。

■事業の成果・分析

・インターンシップに参加した全員が岐阜県の企業に就職したいと思っていただけて、事業の目的である県内就職促進、魅力を発信できた。

・岐阜県・愛知県に在学中の大学生だけでなく、日本語専門学校に在学中の留学生にも参加いただけた。

・受入企業数は増加した一方、マッチング企業数は減少した。今後、インターンシッププログラムの構築や外国人留学生への企業情報提供の仕方が課題となる。

愛岐留学生就職支援コンソーシアム事業
2019 年度活動報告（2020.6 月外部評価用）

2019 年度取り組み内容

留学生と企業経営者の交流会を開催

＜趣旨＞
企業経営者と留学生の相互理解の場として平成 24 年度から名古屋大学と共同開催。
企業側は留学生の資質、ポテンシャルを知ること、留学生側は、日本企業の仕事内容や経営者の考えを学び、双方のマッチングにつながることを目的に実施。

＜開催日＞
令和２年１月２３日（木）　16：00～19：30

＜出席者＞企業側２０社４５名
学生側１３ヶ国の留学生２５名　総勢７０名
（名古屋大学・名古屋工業大学・岐阜大学・名城大学）

＜内容＞
①パネルディスカッション
現在日本企業で活躍する外国人社員４名を集め、「日本で働くとは？」をテーマに就活の経験談などを発表。
②グループディスカッション
③懇親会

第１部：パネルディスカッション　～日本で働くとは～
現在、日本企業で活躍している外国籍社員の方々にご登壇いただき、自身の就職活動の経験や、日本で実際に働いて思うこと、日本企業の良い面、悪い面等を語っていただいた。
コーディネーターは名古屋大学　キャリアサポート室の坂井伸彰 准教授にお願いした。

～パネリスト発言要旨～
◇ジェイテクト　社員
「入社２週間で、文系の自分がエンジニア候補の理系学生に自社製品の説明をする仕事を与えられた。新入社員に責任ある仕事を任せることに最初は疑問を感じたが、今では、教育とリスクマネジメントの意味があったことを理解している。自らハードルの高いタスクにチャレンジすることや失敗することは怖いが、障害を乗り越える経験を積まないと自信は手に入らない。」

◇豊田通商　社員
「良くも悪くも、仕事の範囲が曖昧だ。当社の場合、顧客の要求にどこまで応えるかも自分次第。仕事量だけではなく、プロセスや年次も鑑みた評価制度であることに、留学生は疑問を持つかもしれない。でもこれらをどう捉えるかも自分次第で、自分で仕事の幅を広げられる環境ということだ。頑張った分が自分の成長につながり、成長のスピードを高めれば、就きたいポストやチャンスも掴める。」

◇三井物産　社員
「自国で医師の仕事に就いていたが、自分の視野を広げるため海外で挑戦してみたいと考え、来日した。長い人生を見据えて、自分の将来の選択をしてほしい。
日本企業は、根回し文化があり決裁プロセスが煩雑だ。そのなかで自分は“step by step”ではなく、“枠外の思考”を心掛けている。そうでないと新しいものを創造することはできない。」

◇三菱ＵＦＪ銀行　社員
「日本のブランド力に惹かれたことと、海外生活を経験したキャリアを活かせるということから日本企業に就職した。現職で外資系企業と接点が増えたことで改めて、日本企業の堅実性と保守性を感じている。この２つが日本のブランド力や信頼を築いたのは間違いないが、ある程度リスクテイクしないと、リターンは得られない。いま世界的に日本が遅れを取りつつあることを歯がゆく感じるが、反対に、日本にはまだ成長の余地があるということだ。」

第２部：グループディスカッション
企業・学生が８グループに分かれ、グループディスカッションを実施した。
留学生から企業人に向けて、留学生には何が期待されているか、日本企業の文化や慣習（飲み会、残業等）、外国人社員の処遇、キャリアプランニングなど、様々な質問が投げかけられ、活発な意見交換がなされた。

＜留学生からの質問　抜粋＞
・外国人が貴社で働くことは資産になると思うか？
・外国人と働いてカルチャーショックはあるか？
・出身国によって差別されるか？
・周りと衝突しないよう、どうすれば意見が伝えられるか？
・男性の同僚を立てなければ嫌がられるか？
・日本のビジネスマナーは入社時に教えてもらえるのか？
・日本は新卒を好むと聞いたが、中途入社をどう思うか？

＜効果＞
企業側からは、「留学生の能力や情熱に刺激をうける一方で、多くの不安を抱えていることを知った」といった声や、留学生からは、「貴重な意見や情報が得られた。日本企業について自分でもっと調べてみたい」といった感想が寄せられた。

この交流会をきっかけに、留学生採用を実施した企業、留学生に特化したワークショップやインターンシップを始めた企業も出ている。
また、当日の様子は、中日新聞に掲載された。

中日新聞　掲載記事
令和２年１月２４日付　朝刊

日本の仕事知って
留学生向け交流会
名大で中部経済同友会

中部経済同友会と名古屋大は二十三日、地元大学の留学生と企業関係者らの交流会を名古屋市千種区の名大で開いた。留学生に日本での就労に理解を深めてもらおうと、商社や自動車部品メーカーなどで働く外国人社員が体験談を披露した。

名大や名古屋工業大、名城大、岐阜大で学ぶ留学生四十七人が参加。企業側から出席したリトアニア出身のジェイテクト社員セシツカイテ・ドビレさんは、苦労した点として「職場で電話を取るときに、日本語を間違ったらどうしようと毎日ドキドキした。今では楽しく取っています」と笑顔で話した。

留学生からは職場の慣れに関する質問も上がり、豊田通商に勤務する韓国出身のイム・ジョンミンさんは「自分が大学で学んだことを配属された部署でどう生かせるか、考えながら仕事をすることが成長につながる」と助言した。

留学生の採用に関心のある同友会の会員企業二十社の経営者らも参加し、留学生と懇談した。

留学生に日本での仕事について話す外国人社員（左側）＝名古屋市千種区の名古屋大で

平成31年度　愛知県経営者協会・岐阜県経営者協会

愛岐留学生就職支援コンソーシアム　個別採用選考会

愛知・岐阜の地元企業を中心に、外国人留学生を積極的に採用したい企業の人事担当者20社が集まり、ブース形式で企業説明を行った。

開 催 日　2019年7月4日(木)　9:30～12:50、13:40～17:00
場　　所　名古屋大学　野依学術記念館
主　　催　愛岐留学生就職支援コンソーシアム
共　　催　愛知県経営者協会、岐阜県経営者協会
参加学生数:約50名　　参加企業:20社 (愛知8社、岐阜12社)

総　括

1. 初の試みであったが、多くの留学生、企業が参加し、愛知県・岐阜県企業への就職の可能性を具体的に示すことができた。
2. 今回のイベントにて内定者4名、入社者3名の成果があった。
3. 企業の留学生に対する印象は、総じてポジティブな所見を多く得ることができた。
4. 開催時期等の課題も見られたが、大学との連携を強化し、多様な人材確保に向け、次年度以降の継続開催を希望している。

企業プレゼン

企業ブース

企業ブース

名古屋大学　JETRO ジェトロ名古屋

名古屋大学×ジェトロ名古屋　留学生就職支援プログラム「留学生と考える　グローバルビジネス　ワークショップ」

当地の中小企業が留学生を中心とする学生とともに自社のグローバル展開に向けて共に考え、高度外国人材活用の可能性を考えるためにビジネスワークショップを実施。

■**日時**：2019年11月13日(水)、20日（水）、27日(水)
■**場所**：名古屋大学 東山キャンパス
■**主催**：ジェトロ名古屋、名古屋大学
■**協力**：愛岐留学生就職支援コンソーシアム
■**参加企業数**：5社
　㈱NYホールディングス、㈱昭和電機製作所、
　㈱伸光テクノス、㈱鈴木栄光堂、㈲てんじん
■**参加学生数**：15人
■**プログラム：**
・11月上旬まで／ブレインストーミング（企業が留学生と考える海外展開の課題を決定）
・11月13日(水)午後／ワークショップ1日目
　（留学生のキャリアに対する理解促進、ワークショップに向けた企業紹介と課題提示）
・11月20日(水)午後／企業視察（オプション。留学生による当地中小企業の実態理解促進）
・11月27日(水)午後／ワークショップ2日目（留学生による課題解決プレゼンテーション）
■**実施後の評価：**
・学生：満足度100%：「自己の視野や考え方が広がった」「マーケティングを学べた」
・企業：役立度100%：「実用的」「英語習得を含め採用担当のレベル上げが必要」

愛知県社会保険労務士会（１）

「外国人留学生のための“知っておきたい、労働法規の基礎知識”」開催

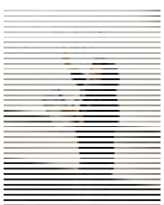
日時：10月9日（水）・11月6日（水）16:30～18:00

場所：名古屋大学（東山キャンパス）ＳＥ総合館

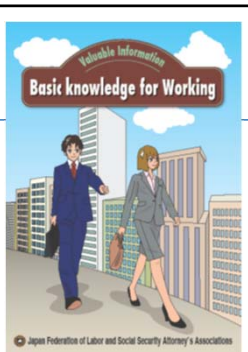
講師：橋本将来先生・鷲野裕子先生（特定社会保険労務士）

形式：セミナー、および個別相談「**なんでも相談会**」

内容：日本企業で働く上で知っておくと安心できる「自らを守るための知識」（内定通知書の読み方、ワークルール、トラブル時の相談先、病気やケガをした時・転職する時などに役立つ知識など）を分かりやすく説明し、一人ひとり個別の相談に対応しました。



愛知県社会保険労務士会（２）



「知っておきたい、働くときの基礎知識（英語版）」作成

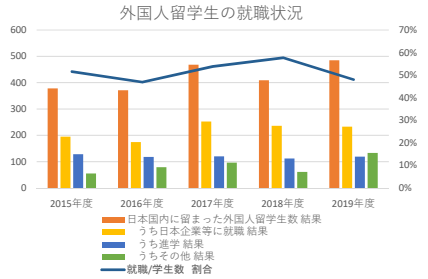
内容：外国人留学生のみならず、日本で働く外国人がワークルールや社会保険について不安に思っていることは、想像に難くありません。名古屋大学様にご協力いただき、全国社会保険労務士会連合会が発行している「知っておきたい、働くときの基礎知識」の英語版「Valuable Information Basic knowledge for Working」を作成しました。愛知県社会保険労務士会のホームページから**無料でダウンロード**できます。

外国人が安心して働ける快適な職場環境をつくる一助になるよう、他の言語についても作成する予定です。

4　成果指標データ

指標１：外国人留学生の就職状況

外国人留学生の就職状況		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2021年度	2022年度
日本国内に留まった外国人留学生数	目標	-	-	-	355		505	580
	結果	378	371	468	409	485	-	-
うち日本企業等に就職	目標	-	-	-	225		375	450
	結果	195	174	252	236	233	-	-
うち進学	結果	128	118	120	112	119	-	-
うちその他	結果	55	79	96	61	133	-	-
就職/学生数　割合		52%	47%	54%	58%	48%		



日本国内に留まった外国人留学生数は、増加傾向にあり、2019年度は2015年度対比128％であった。

名古屋大学では卒業後進路における進路決定報告を2019年度からシステムを導入。うちその他の留学生の詳細の把握が今後の課題となる。

指標１：外国人留学生の就職状況

平成31年度の留学生の就職先である企業名抜粋（一部）が以下である。

天野エンザイム	丸菱工業	ソミックマネージメントホールディングス	パナソニックエコシステムズ
中部国際空港	青山製作所	キャッチネットワーク	トヨタ紡織
中央発條	マキタ	エイエイエスティ	トヨタ記念病院
西濃運輸	ニッショー	アルタ	スズキ
新明工業	トヨタシステムズ	E-ＳＴＡＧＥ	ジーエフシー
住友理工	デンソー	リンナイ	アイシン・エィ・ダブリュ
住友電装	ディーエスエス	ホーユー	ＡＲＭＳ

東海地区を拠点とする企業への就職者数は前年度比141％と増加傾向にあるため、
引き続き本エリアでの留学生活躍を推進したい。

指標１：外国人留学生の就職状況（事例紹介）

1）A株式会社（愛知県内 電機メーカー）

名工大で実施したバスツアー及び「留学生のためのJob Fair」への出展を通じ、コンソーシアム内の複数名の留学生と継続的に交流を図ることができ、留学生の母集団形成に成功。この地域で学ぶ複数名の留学生に、内々定を早期に通知することができた。

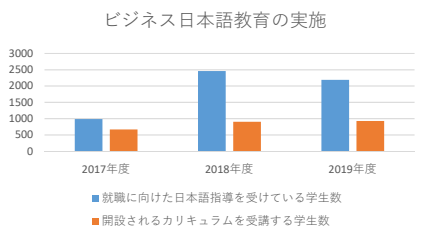
2）B株式会社（愛知県内　自動車部品メーカー）
JETROビジネスワークショップ及び「留学生のためのJob Fair」で関わりを持つことができた結果、複数名からエントリーがあり、現在も選考活動を行っている。

その他、7月に実施した留学生対象個別選考会では、参加企業20社中4社に留学生が採用されるなど、本プログラムを通じて接点を持った企業への内々定の事例が多く報告されている。

指標２、３：教育プログラム（日本語・キャリア）の成果

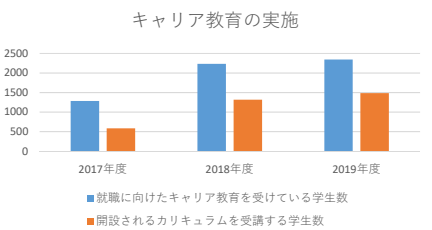
◆ビジネス日本語教育

ビジネス日本語教育の実施	2017年度	2018年度	2019年度
就職に向けた日本語指導を受けている学生数	987	2456	2190
開設されるカリキュラムを受講する学生数	664	900	926



◆キャリア教育

キャリア教育の実施	2017年度	2018年度	2019年度
就職に向けたキャリア教育を受けている学生数	1285	2234	2344
開設されるカリキュラムを受講する学生数	584	1317	1484

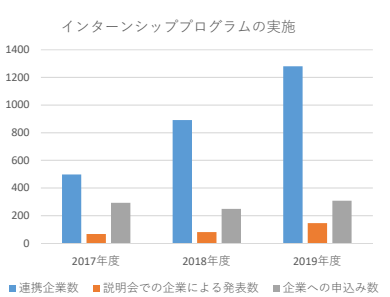


ビジネス日本語教育はCOVID-19感染拡大防止のため中止とした講座もあり、前年度より下回る結果となったが、キャリア教育では多くの受講生を得た。受け皿は十分整っているため、学生への周知の方法など見直し、更に多くの留学生への影響力を高めていく。

指標４：教育プログラム（インターンシップ）の成果

◆指標４

インターンシッププログラムの実施	2017年度	2018年度	2019年度
連携企業数	497	891	1280
説明会での企業による発表数	67	81	146
企業への申込み数	293	249	308



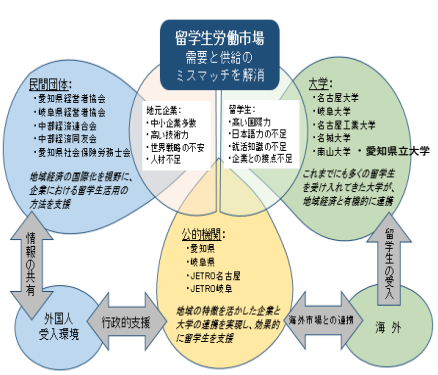
◆指標４・関連

インターンシッププログラムの実施	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
インターンシッププログラムの実施への参加者数	120	152	142	127
インターンシップにより参加した企業に就職した数	1	4	1	15

インターンシップに関しては、連携企業数の増加など受け皿の確保の成果が出てきている。参加者数に関して、更なる周知や支援活動に力を入れていく必要がある。

5　組織運営

愛岐留学生就職支援コンソーシアム組織図



【大学】
名古屋大学　岐阜大学
名古屋工業大学　名城大学　南山大学
愛知県立大学*

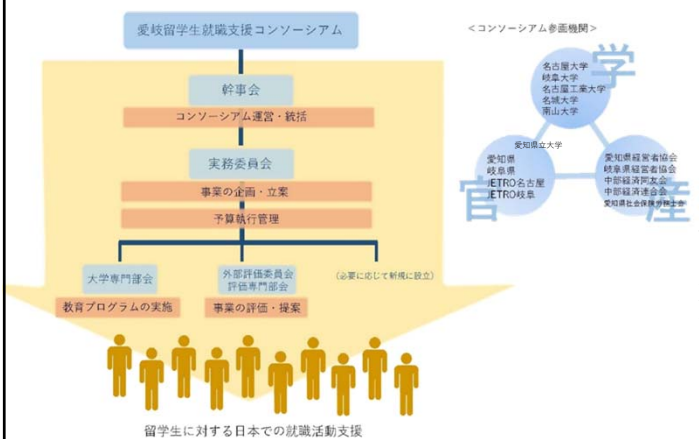
【公的機関】
愛知県　岐阜県
JETRO名古屋　JETRO岐阜

【民間団体】
愛知県経営者協会　岐阜県経営者協会
中部経済連合会　中部経済同友会
愛知県社会保険労務士会

→愛知県、岐阜県下の**全15機関**が参画

（* 2019年度から新規参画）

愛岐留学生就職支援コンソーシアム会議体系



《会議体》

幹事会
実務委員会
大学専門部会
外部評価委員会
評価専門部会

※年に1回の幹事会を基軸に、実務委員会および大学委員会を
定期的に開催し、***プログラムの企画・運営や情報共有を行っている***。

愛岐留学生就職支援コンソーシアム幹事会

幹事会

令和2年5月26日（火）
新型コロナウイルス感染拡大防止のため
メール審議にて実施
各機関の代表が幹事として、
前年度の統括、および本年度の事業運営を行う
- 代表幹事　　名古屋大学総長　松尾　清一
- 副代表幹事　岐阜大学学長　　森脇　久隆

《議事》
1．令和2年度役員選出について
2．平成31年度成果報告について
3．平成31年度決算報告について
4．令和2年度事業計画について
5．令和2年度予算について

令和2年度愛岐留学生就職支援コンソーシアム幹事会名簿

機　関　名	役職	氏名
名古屋大学	総長	松尾　清一
岐阜大学	学長	森脇　久隆
名古屋工業大学	学長	木下　隆利
名城大学	学長	小原　章裕
愛知県	政策企画局国際監	平松　哉人
岐阜県	商工労働部次長 (産業人材担当)	副島　雅浩
愛知県経営者協会	常務理事 事務局長	山本　衛
岐阜県経営者協会	専務理事	安藤　正弘
中部経済同友会	専務理事 ・事務局長	岡部　年彦
中部経済連合会	専務理事	小川　正樹
日本貿易振興機構 名古屋貿易情報センター	所長	梶田　朗
日本貿易振興機構 岐阜貿易情報センター	所長	増田　智子
愛知県社会保険労務士会	会長	大滝　春義

愛岐留学生就職支援コンソーシアム実務委員会等

H31年度愛岐留学生就職支援コンソーシアム委員会実施日程一覧

	日程	会議	参加者	議　題
1	4月23日	第１回実務委員会	実務委員	・平成30年度成果報告及び決算報告について ・ 平成31年度事業計画について ・ 平成31年度幹事会について ・ 平成31年度新規参画大学について ・ 愛知県雇用労働センターに対する共催名義の使用について ・ 平成30年度外部評価について ・ ポイント制度の変更について
2	5月14日	幹事会	参画大学 参画機関	・令和元年度役員選出について ・ 令和元年度新規参加大学について ・ 平成３０年度成果報告について ・ 平成３０年度決算報告について ・ 令和元年度事業計画について ・ 令和元年度予算について ・ 平成３０年度外部評価について
3	5月30日	評価専門部会	参画大学 参画機関	・平成30年度外部評価について
4	6月26日	平成30年度外部評価委員会	参画大学 参画機関 外部評価委員	・全体概要 ・教育プログラムについて ・産官学連携について ・成果指標データについて ・組織運営について
5	7月25日	第1回大学専門部会	参画大学	・平成30年度外部評価について ・平成31年度教育プログラムについて ・今後の教育プログラム共有施策について ・平成31年度学生向けコンソーシアム案内パンフレット作成について
6	9月26日	第２回実務委員会	実務委員	・7月開催　留学生個別採用選考会について ・2018年度外部評価　外部評価委員評価意見書について ・文部科学省中間調査（書類提出）について ・各大学・各参画機関からの報告 ・文部科学省（ヒアリング審査）について ・シンポジウム開催について ・特定活動（内定待機、就職活動）対象者への支援について
7	1月23日	第2回大学専門部会	参画大学	・令和元年度成果報告書について ・令和２年度事業計画について ・教育プログラムについて ・シンポジウム実施報告について ・地元企業の「地元」の定義について ・コンソーシアムパンフレットについて ・コンソーシアムHP改定について ・自走化について ・JASSOの留学生の活動報告書について ・愛知経営者協会　アンケート結果について ・実務委員会、幹事会について
8	3月18日 ※中止	第３回実務委員会	実務委員会	・令和２年度実施計画書及び事業計画について ・令和２年度幹事会について ・令和元年度外部評価について

<u>実務委員会</u>
年度に3回開催
各機関の実務担当者が事業の企画・立案と予算管理を行う

<u>幹事会</u>
各機関の代表が幹事として、前年度の統括、および本年度の事業運営を行う

<u>大学専門部会</u>
年度に2回開催
参画大学の担当者が教育プログラムの運営を行う

<u>評価専門部会</u>
年度に1回開催
コンソーシアムの事業に対する自己評価を行う

<u>外部評価委員会</u>（本会）
年度に1回開催
評価専門部会で行った内部評価をもとに、コンソーシアム外部から委員を委嘱し、総合的な外部　評価を行う

愛岐留学生就職支援コンソーシアム学生報告会

<u>プログラム参加学生による報告会（令和元年5月14日）</u>
・本事業に参加した留学生からの報告や意見交換をメインに実施
　→実際の<u>参加学生の声を次年度のプログラムに反映</u>
・学生報告会では教育プログラムや日本での就職活動をテーマに活動報告を行う
・**事業の成果を地域や企業の関係者と共有することを目的**
　→企業関係者からも参加者を募り、日本での就職活動についての意見交換を行う

<u>シンポジウム「留学生の活躍×企業と地域の活性化を考える」（令和元年11月14日）</u>
・留学生採用にご関心をお持ちの企業様へ向けて下記を目的として実施
　①コンソーシアム参加大学に在籍する留学生を知っていただく
　②留学生採用・育成・定着についての成功事例を紹介する
　③本コンソーシアムが留学生の活躍に向けて何を支援できるかについて、広く発信する

《シンポジウム報告資料より》
<u>学んだこと・得たもの</u>
・留学生を採用したい企業が多いということを知り、就職意欲が高まった
・語学以外の強みを語れる必要があることを学んだ
・思ったより留学生でも就職できる企業が多い

<u>今後の課題</u>
・従来の就職支援に加え、留学生へのしごと理解教育の機会の提供
・就職活動とは切り離した留学生と企業との交流機会づくり

現在の取組み・将来構想

◆マッチング型イベント　「“まだ間に合う！”留学生積極採用企業WEB説明会」

・愛知県経営者協会、岐阜県経営者協会との合同企画イベント。
・COVID-19の影響等を受け就職活動が難航している留学生に、
東海地区にて活動している企業への就職機会を提供。
・コンソーシアムHP上にて公開することで、参画大学に在籍している留学生が
物理的な移動をせずに参加をすることができる。

■日時　　2020年7月13日（月）～31日（金）（予定）
■開催方法　愛岐留学生就職支援コンソーシアムWeb上

本日はお時間賜りまして誠にありがとうございました。

平成31年度愛岐留学生就職支援コンソーシアム外部評価委員会

評価意見書

一般社団法人留学生支援ネットワーク
久保田　学

1．取組み全体の評価

コンソーシアム全体の、教育カリキュラムの実施、産学連携のイベント等の実施件数の多さや種類については、評価することができる。また、これまでのイベント実施の結果から、工夫しているイベントや新規のイベントなどイベントやカリキュラムの単体での工夫は見られた点は評価したい。

教育プログラムについては、前年度の同委員会で指摘した各大学の特色が出ることは構わないが、コンソーシアムで取り組む以上、成果の共有を行い効果的なコンテンツの横展開等、基本の教材・シラバスの形を作って行って欲しい。

2．教育プログラムおよび産官学連携について

本プログラムの目的である留学生が就職するために必要となる知識やスキルについて学生のレベルや日本語能力毎に整理することにより、自立化に向けた継続していくカリキュラムの内容の取捨選択が必要であると考える。

教育プログラムから、マッチングへの接続については、交流会の実施など工夫している点は見られるが、今後のマッチング効率をさらに高めるためには、留学生、企業側への教育的な要素がもう一段階入れる必要性があると思われる。そのためには、ポータルサイトの登録者の分析や最終的に中小企業へ就職した留学生の意識変化の要因などを把握することも必要と考える。

3．取組みにおける課題

今後の自立化を見据え、どのような組織で現在参画している大学や団体がどのような役割を果たしていくのか、また、事務局機能をどのようにしていくのか検討してほしい。

4．まとめ

コンソーシアム全体の、教育カリキュラムの実施、産学連携のイベント等の実施件数の多さや種類については、評価することができる反面、自立化するために各大学の役割や継続実施するカリキュラムの内容等、本プログラムを実施したことによる成果及び成果の要因を学生や参加企業の満足度という指標ではなく、客観的に分析することにより自立化のあるべき姿を早期に描いてほしい。

資料4－2

平成31年度愛岐留学生就職支援コンソーシアム外部評価委員会

評価意見書

静岡大学　国際連携推進機構
ライアン優子

1．取組み全体の評価

活動量、活動の幅広さ、運営体制の整備度は、委託事業として求められた水準を超えるものと思われる。また、各連携大学が主体的に、各大学に在籍する留学生のニーズに合わせて、大学の特徴、強みを活かした取り組みをしており、事業期間の 3 年間に PDCA サイクルを回して改良を続けている。その結果として、一つの事業の中で、課程、専攻、日本語力の異なる留学生を対象とする GP（Good practice）を出すことができていることは評価に値する。

2．教育プログラムおよび産官学連携について

○教育プログラム

各大学の活動のうち、特に下記は顕著な取り組みであると思われる。

a) 名古屋大学:「日本企業を知る」8 回シリーズ
b) 名古屋大学:内定者フォローアップ研修
c) 名古屋大学:日本語スピーキングテスト
d) 名古屋大学:英語学位プログラム学生対象インターンシップ
e) 岐阜大学:多言語対応での個別相談、留学体験談の発行
f) 名城大学:キャリア教育講座内のフィールドワーク

＜理由＞

a):実施回数が多く、プログラム参加学生の裾野を広げること、企業に関する知識が不足がちな留学生に多様な企業を知る機会を提供できる。

c):プログラムの対象学生とどこで会うかというのは大規模大学にとっては難しい課題である。その点で、テストの実施は、日本就職に不可欠な日本語学習に興味のある留学生と接点を作り、その学生に活参加を促すという流れを作ることができる。また、日本語の会話力が客観的に評価できているとキャリア支援がしやすい。

b)、d),e):大学では一般的に対応の難しい、留学生の特定の弱点やニーズに応えている。

f):教育効果が高いとされる体験型、日本人学生との共修を通した日本での就業に関する学習を導入している。

○産官学連携

東海の主要地域を活動範囲とし、連携をする企業団体の規模が大きく数も多い。それに合わせて年間を通しての企業との連携イベントも数多く実施している。内定者を出した個別採用選考会は、継続が望まれるイベントであろう。また、企業に対しての説明会をフェアの前に実施し、企業と留学生の期待や現状理解のすり合わせを試みている点は、連携関係が良好であることを活かした、良い試みであると考える。

また、連携大学、機関が多いことは、それだけ、留学生の就職を課題として共有しその解決に参加する人、組織を増やしているということである。複数の大学に加えて、多くの組織や企業を巻き込んだ体制で運営をしていることは、それ自体が事業の成果の一つである。

3. 取組みにおける課題

量、質ともに充実した取り組みを、事業の時限後に向けて、どう精査し、持続可能なものにするかが課題である。効果の高いイベントや取り組みの中には、労力、人員がかかるものも多いため、活動のスリム化においてかなりの工夫、優先順位付けが求められる。各連携大学と財源を分け合うことで運営労力の分散をしていたものを、新たにまとめ直すには、これまでと異なる戦略が求められるであろう。

4. まとめ

国際競争力の高い産業がある東海地域において本事業を実施することは、社会的に意味のあることである。様々なステークホルダーをまとめて事業を再編するのは容易なことではないが、ぜひ時限後も何等かの形で事業の取り組みを継続してほしい。

教育・支援実践の面においては、一事業の中で、留学生の教育、支援ニーズの異なる複数の国立大学、私立大学が参加し、自立的に活動を計画、実施していて、事業内の活動に多様性があることが興味深い。もう既にされているかもしれないが、実践事例についての調査報告、事例研究等をされて、他の教育機関に発信する機会を持たれてもよいのではと考える。

資料4－3

平成31年度愛岐留学生就職支援コンソーシアム外部評価委員会

評価意見書

静岡大学　国際連携推進機構
袴田　麻里

1．取組み全体の評価

この事業のために立ち上げたコンソーシアムが機能的に運営され、地域全体で留学生の就職支援が行われている点、また教育を通して留学生と産官学とが連携し、留学生と地域企業との相互理解の場が創出されている点が高く評価できる。実績の効果的に開示する方法が優れていることに加え、企業の理解を促すことを目的としたシンポジウム開催など、協働のスタンスが効果を上げていると思われる。その成果が、東海地区を拠点とする企業への就職者数前年度比141％という数字であり、愛知県社会保険労務士会の「Basic Knowledge for Working」の発行という形となって表れたと考える。

2．教育プログラムおよび産官学連携について

日本での就職の要となる日本語教育が、どの大学でもある程度の規模で展開されている点が高く評価できる。段階的に学ぶ講座が整備されたことで、学習者の意欲も維持でき、また着実なレベルアップに繋げられていると思われる。各大学で実施されている教育プログラム、イベント等への参加者数が順調に伸びていることがその証左であろう。専門研究と日本語の学習を両立は、なかなか解消されない悩みだが、名古屋工業大学で検討が始まっているオンデマンドでの講座維持の構想は大変参考になった。岐阜大学から紹介があった県内大学や日本語学校との情報共有、名城大学の日本人学生とのペア活動は、限りがある教育リソースの有効活用として大変重要な働きかけである。

ただ、企業との接点を増やし、キャリア教育の講座を設定しても、名城大学が挙げた①講座の内容をネットや書籍の情報と同一視している、②短期に成果が見える学習を好む（長期的成長には関心薄）、③自らの興味のあるものに限定して学ぶ、という傾向は今後も続くと思われる。委託期間終了後も継続して取り組む必要がある。

3．取組みにおける課題

委託期間終了を見据え、種々のイベントと教育プログラムを包括的に取りまとめ、

産官学の連携を構築したコンソーシアムの維持(発展)が最大の課題であろう。自立化に向けて、企業がスポンサーとなって講座を立ち上げる計画などの紹介があり、準備が進んでいることが確認できたが、コンソーシアムの有無(規模、機能)によって、現行の日本語やキャリア教育の講座の取捨選択、その後の実施方法（各大学か、広域か)、産業界や行政との連携が大きく変わることは想像に難くない。

また、マッチング率（交流会からインターンシップ、交流会/インターンシップから採用）を上げる工夫は、今後(コロナ禍の中、後)ますます必要となるだろう。

4. まとめ

コンソーシアムを中心に機能的に運営されており、着実に実績を積んでいる。各大学に所属する留学生に合わせた教育プログラムが実施されており、個別の大学でのきめ細かな対応と、広域実施のメリットを融合させている。産業界、行政とも有機的に連携しており、それぞれの強みと弱点を相互に補完し合っている。自立化に向けての取り組みはこれからであるものの、全体として他地域での留学生就職支援の参考となる非常に優れた事業であると考える。

資料4－4

平成31年度愛岐留学生就職支援コンソーシアム外部評価委員会

評価意見書

名古屋市
経済局産業労働部労働企画室長　田川　哲哉

1．取組み全体の評価

コンソーシアムというまとまりの中で目的や課題を共有しつつ、各大学をはじめとする参画機関において、それぞれ創意工夫を重ねながら着実に取組みを進めて成果を挙げており、本コンソーシアムが有効に機能していると考えられる。

各々の取組みの成果や課題をコンソーシアム内で共有し、個々の強みを活かしながら、コンソーシアム全体としてより効果的で持続可能な取組みを進めていくことで、留学生の当地域での活躍による地域経済の活性化に寄与していくことが期待される。

2．教育プログラムおよび産官学連携について

相当数の教育プログラムが展開されており留学生にとって有意義なものとなっており、また、インターンシップや企業見学会等における企業との連携の深まりも感じられる。行政の支援も有効活用しながら産官学がコンソーシアムを基盤にさらに有機的に融合していくことで、本コンソーシアムがより地域に浸透していくものと考える。

今後、持続的かつ自立的な取組みとして発展していくためには、留学生が当地域の企業に就職して活躍しているというモデルケースを、如何に多く作り出し、発信していけるかが大事になってくると考えられる。そのためには、目まぐるしく変化する企業を取り巻く環境や企業のニーズを常に把握しつつ、本コンソーシアムの取組みを通じて企業が求める人材を輩出していくことが必要であり、実際に留学生が活躍している企業などの個々の企業との繋がりを拡げ、連携を深めていくことも重要であると考える。

3．取組みにおける課題

留学生の就職市場の拡大や地域企業の国際化促進のためには、企業が求める人材を育てることはもちろんのこと、留学生を採用することが企業にとって有益になるということを、企業に如何に理解してもらうかという点が課題になってくると考える。留学生の採用実績が少ない企業や中小・零細企業も含めて、本コンソーシアムの枠組みを活用して連携を深め、企業側への支援も含めて取組みの幅が拡がっていくことを期待したい。

また、就職を出口とするのではなく、就職先で定着して活躍すること、さらには次の採用

へ繋げていくことが、持続的な取組みとしていくためには重要であると考える。就職後のフォローを行い、フィードバックさせていくことで、コンソーシアム内にモデルケースとして蓄積され取組みの循環が生まれるとともに、留学生間のネットワークの拡がりにも繋がっていくのではないかと考える。

4. まとめ

本コンソーシアムにおける取組みは、留学生と企業双方にとって有意義なものとして、これまで着実に成果を出してきており、地域経済の活性化の観点からも、さらなる展開が期待される。

本コンソーシアムを基盤として、様々な主体が従来の枠を超えて交流・連携し、互いの自律的な取組みを融合していくことで、地域経済の活性化に寄与する持続可能な留学生就職支援のエコシステムが創出されていくことを期待する。

令和２年９月

愛岐留学生就職支援コンソーシアム事務局

事務局担当校　名古屋大学